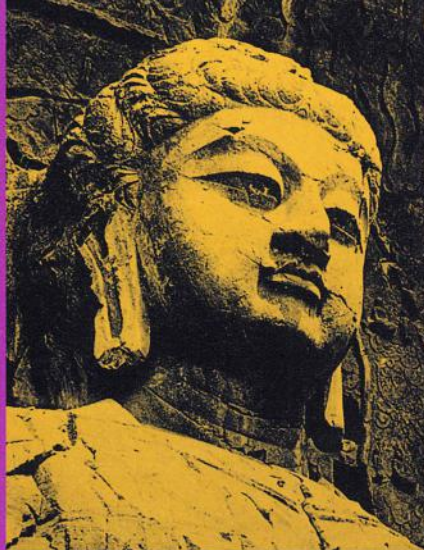




法藏館
図書目録
2025

令和7年版

●目次●

新刊一覧	002
辞典・年表	007
著作集・全集	011
日本の仏教	017
法蔵館文庫	018
思想・社会	029
生と死・社会福祉	035
宗教・哲学	040
仏教専門書	043
仏教一般・教養	051
西域・中国仏教	059
密教	065
天台	071
禅	073
美術・芸能	075
声明・仏教音楽	080
歴史・史料	082
民俗・民族	111
文学	117
真蹟集成	121

【真宗関係】

真宗専門書	124
聖典・聖教	127
親鸞	137
蓮如	141
妙好人	143
清沢満之	145
真宗一般・教養	147
信仰・法話	156
紙芝居	169
記念品	169

【真宗大谷派 経典・経本】

浄土三部経・折本	174
声明集	176
御文	181
表白	182
手引き	183
CD・カセット・楽譜	184
●	
POD(プリントオンデマンド)	188
機関向け電子書籍	188
書名索引	189
著者名索引	200
取扱書店一覧	207

辞典・年表
宗教・哲学
美術・芸能

著作集・全集
仏教専門書
声明・仏教音楽

日本の仏教
仏教一般・教養
歴史・史料

西域・中国仏教
民俗・民族

法蔵館文庫
密教
文学

思想・社会
天台
真蹟集成

生と死・社会福祉
禅

POD
機関向け電子書籍
書名索引
著者名索引
取扱書店一覧



新刊一覧

2024.4～25.3刊行分

4月	木賊	望月 文子文・熊谷 博人絵	58
	新発見書簡で読み解く 軍医森鷗外 後輩軍医佐藤恒丸に問う海外情勢	石川 肇	119
	天王寺舞楽	小野 真龍	80
	新装版 親鸞のコスモロジー	大峯 顯	138
	よもやま歴史風土記 琵琶湖水系三都と諸国の「問故知新」	本郷 真紹	83
	日本古代の国家・王権と宗教	本郷 真紹監修 山本 崇・毛利 憲一編	83
5月	日本の神社と「神道」〈法蔵館文庫〉	井上 寛司	24
	来迎芸術〈法蔵館文庫〉	大串 純夫	25
	仏教文化の原郷 インドからガンダーラまで〈法蔵館文庫〉	西川 幸治	25
	マンダラの新しい見方	森 雅秀	78
	超越のささやき 「ころも」を取り戻すための宗教六講	八木 誠一	31
	親鸞聖人を讀えることば 和讀もどきとその随縁	佐藤 賢昭	164
	八坂神社日記 万覚日記2（安永七年～天明三年）	八坂神社文書編纂委員会編	102
6月	馮道 乱世の宰相〈法蔵館文庫〉	礪波 護	25
	忘れられた仏教天文学 一九世紀の日本における仏教世界像〈法蔵館文庫〉	岡田 正彦	25
	増補 ゆるやかなカースト社会・中世日本〈法蔵館文庫〉	大山 喬平	25
	四国遍路 迷子のおとなたち	畠田 秀峰	113
	新装版 親鸞のダイナミズム	大峯 顯	138
	高津正道の僧籍剝奪を問う	高津正道の僧籍剝奪を問う会編	98

	都市祭礼と中世京都 表象と実像	河内 将芳	92
	『教行信証』からひもとく浄土真宗の教え	藤澤 信照	150
	本法寺蔵法華経曼荼羅図 法華経をめぐるイメージの世界	原口 志津子	78
7月	古代インドの神秘思想 初期ウパニシャッドの世界〈法蔵館文庫〉	服部 正明	25
	増補 戦国史をみる目〈法蔵館文庫〉	藤木 久志	25
	絶望のトリセツ 人生の危機をのりきる方法	根本 一徹・川本 佳苗	36
	日本仏教を変えた 親鸞の独自性 『教行信証』と『選択集』の比較から見てきた、念仏の真価	根津 茂	152
	浄土三経往生文類講義 幡谷明講話集4	幡谷 明	14
	講話集 帰るべき世界 幡谷明講話集7	幡谷 明	14
8月	念仏往生の教え 南無阿弥陀仏とは何か 基礎から学ぶ浄土真宗2	内藤 知康	150
	信心と利益 救いのよろこび 基礎から学ぶ浄土真宗3	内藤 知康	150
	親鸞教義とその展開 上・下	内藤 知康	137
	仏教者の戦争責任〈法蔵館文庫〉	市川 白弦	25
	中世寺院の風景 中世民衆の生活と心性〈法蔵館文庫〉	細川 涼一	25
	縁起の思想〈法蔵館文庫〉	三枝 充恵	26
	悩んだら『歎異抄』 親子・家族関係の相談からカウンセラーが見つけた光	富田 富士也	36
	真実の道 歎異抄のことば	前田 願海	164
	ブッダの奇しき事跡 下 梵文根本説一切有部律破僧事 全訳	平岡 聡	47
9月	評伝・小林正盛	星野 英紀	97
	魚山余響略註 江戸時代後期、西本願寺の声明事情を読む	藤波 蓮風	81
	死者の結婚 慰霊のフォークロア〈法蔵館文庫〉	櫻井 義秀	26
	ラクダの文化誌 アラブ家畜文化考〈法蔵館文庫〉	堀内 勝	26
	中世文芸の地方史〈法蔵館文庫〉	川添 昭二	26

	解脱房貞慶の世界 『観世音菩薩感應抄』を読み解く 龍谷大学仏教文化研究叢書53 阿部 泰郎・楠 淳證編	87
	荻谷定彦 小西日遼 大平宏龍 三先生頌寿記念論文集 法華仏教の潮流 教えと学びの道しるべ 荻谷定彦 小西日遼 大平宏龍 三先生頌寿記念論文集刊行会編	50
	歎異抄を読む 今、念仏に生きる意味を問う 田中 好三	132
	植民地朝鮮の予言と民衆宗教 朴 海仙	99
	新装版 和讃 仏教のポエジー 武石 彰夫	136
10月	陰陽道の神々 決定版〈法蔵館文庫〉 斎藤 英喜	26
	涅槃経入門〈法蔵館文庫〉 横超 慧日	26
	仏教について〈法蔵館文庫〉 西谷 啓治	26
	絵葉書にみる日本近代美術100選 劉 建輝	79
	禪に学ぶ精神分析 無意識と絶対無 西村 則昭	29
11月	法城を護る人々 上〈法蔵館文庫〉 松岡 譲	26
	法城を護る人々 中〈法蔵館文庫〉 松岡 譲	26
	法城を護る人々 下〈法蔵館文庫〉 松岡 譲	27
	親鸞の生涯と高田門徒の展開 平松令三遺稿論文集1 平松 令三	101
	GBS論集第21号 東大寺と弘法大師空海 GBS実行委員会編	108
	国際理解には宗教がほぼ半分 外国ルーツの隣人を知るために 三木 英	34
	正倉院文書を考える 宮崎 健司編	83
	中論講義 上 立川 武蔵	50
12月	仏教と陽明学〈法蔵館文庫〉 荒木 見悟	27
	あきらめる勇氣 「見えなくなった」僕を助けてくれたのは 松永 信也	35
	立山地獄谷のあだ討ち 十返舎一九『越中楯山幽霊邑警討』を読む 福江 充	118
	密教図像43号 密教図像学会編	70

2025年 1月	浄土教の展開〈法蔵館文庫〉	石田 瑞磨	27
	法華とは何か 『法華遊意』を読む〈法蔵館文庫〉	菅野 博史	27
	近世日本の国家権力と宗教〈法蔵館文庫〉	高埜 利彦	27
	荷澤神會研究 神會の生涯・著作・思想とその史的意義	伊吹 敦	63
	唯信鈔文意講義 幡谷明講話集3	幡谷 明	14
	浄土論註講義 上 幡谷明講話集5	幡谷 明	14
2月	大久保良峻先生古稀記念論集 天台学と諸思想	大久保良峻先生古稀記念刊行会編	72
	文化財の誕生 寺宝の整理と継承の歴史的変遷	田中 直子	77
	相模大山御師の「行動文化」と身分	飯田 隆夫	114
	道宣と南山律学の形成 律宗がはじまるとき	戸次 顕彰	62
	史学の近代中国 顧頡剛と胡適・傅斯年の思想と行動	竹元 規人	164
	仏教・イスラーム・キリスト教 祈りと思想の共鳴 龍谷大学仏教文化研究叢書54 佐野 東生・嵩 満也編		31
	奈良・平安彫刻の文化史的研究	井上 一稔	77
	華嚴教学の形成と展開	櫻井 唯	63
	教行信証の哲学〈法蔵館文庫〉	武内 義範	27
	実学思想の系譜〈法蔵館文庫〉	源 了圓	27
	マヌ法典 ヒンドゥー教世界の原型〈法蔵館文庫〉	渡瀬 信之	27
	比婆荒神神楽の社会史 歴史のなかの神楽太夫	鈴木 昂太	119
3月	森田眞円先生古稀記念論集 真宗の教学と実践	森田眞円先生古稀記念論集刊行会編	126
	全編解説 浄土論註 社会環境による苦悩解決への道	菱木 政晴	125
	大乘仏教がひらいた 妙好人の世界	菊藤 明道	143
	日本古代中世の社会と宗教	宮崎 健司編	84
	光定撰『伝述一心戒文』の基礎的研究	大久保 良峻・川尻 秋生編	103

魏晉清談集『世説新語』を中心として〈法藏館文庫〉	吉川 忠夫	27
谷口雅春とその時代〈法藏館文庫〉	小野 泰博	27
ファッションと東アジアの近代 日文研叢書 劉 建輝・西村 真彦・森岡 優紀編		79
貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究 「別要」教理篇・中1 龍谷大学仏教文化研究叢書55 楠 淳證編		48
清水寺 成就院日記 第9巻	清水寺史編纂委員会編	102

辞典・年表

編集委員＝横超慧日・多屋頼俊・藤島達朗・
舟橋一哉・井ノ口泰淳・
鎌田茂雄・櫻部 建・藺田香融

総合 佛教大辞典 全1巻

日本図書館協会選定図書

B5判1950頁 上製函入

税込 30800円

世界宗教としての仏教——そのすべてを網羅した、戦後初の本格的仏教大辞典の(新装版)。全仏教圏各時代にわたる1万2千余項目、読みやすい大きな活字。

●仏教学・仏教史学を中心に、文学・美術・民俗学・考古学など、関連諸学の研究成果を全面的に反映、立項目は、必要かつ十分な1万2千余項目を厳選して仏教を体系的・立体的に把握できるように工夫した。

●インド・東南アジア・チベット・西域・中国・朝鮮・日本と全仏教文化圏をカバー、典籍・寺院・人物・美術・仏具・行事のすべてを網羅。

●4万7千余項目を採録した詳細な和文・欧文索引と、仏教関係主要叢書目録を収録した。

●推薦＝梅原 猛、大久保良順、千葉葉隆、平川 彰、松長有慶ほか。 ●—7070-4(2005.1)

編著＝多屋頼俊・横超慧日・舟橋一哉

新版 仏教学辞典

四六判614頁 上製函入 税込 6160円

好評の『佛教学辞典』を新訂・増補。精選された約2700の項目。解説は近年の仏教史研究の成果をふまえ、広範な地域と時代をカバー。和文・欧文索引は約1万5000語を採録。藤田宏達序。 ●—7009-4(1995.4)

赤沼智善編

印度仏教固有名詞辞典〈増訂版〉

A5判988頁 上製函入 税込 19800円

大乘仏教に関する固有名詞を除外したインド仏教全般にわたり、釈尊または仏教に関する人物、物語伝説上の人物、地名などの固有名詞を収録。見出し項目は固有名詞の梵語・巴利語とする名著。 ●—7003-2(1967.2)

編集＝天納傳中・岩田宗一・播磨照浩ほか

仏教音楽辞典〈CD付〉

B5判590頁 上製函入 税込 26699円

仏教音楽(声明)に関する初めての本格辞典。曲名を中心に、法要・流派から人名・文献など3000余項目を立項。図版多数。「現代仏教音楽の部」併録。詳細索引。声明27曲収録のオリジナルCD付。 ●—6210-5(1995.5)

横道万里雄・片岡義道監修

声明辞典 聲明大系 特別付録

A5判289頁 並製 税込 5500円

日本声明の包括的理解と鑑賞を目指した『聲明大系』と並行して、基本的な語彙を解説し声明研究と鑑賞に共通の基盤を設ける試みとして製作された辞典。より広い視野からの声明研究に裨益する一冊。 ●—6522-9(2012.4)

飛鳥寛栗

●第44回仏教伝道功労賞受賞

●第21回龍谷賞受賞

日本仏教洋楽資料年表

B5判207頁 並製 税込 5280円

1859年から2000年まで、140年間にわたる仏教音楽に関する資料を丹念に収集した編年表。史学・書誌学的見地に基づき整理された、仏教音楽研究の基礎資料となる一冊。 ●—6215-0(2008.7)

密教辞典編纂会編

密教大辞典〈縮刷版〉

A5判2746頁 上製函入 税込 27500円

編集＝佐和隆研・高井隆秀・田村隆照ほか

密教辞典

日本図書館協会選定図書

菊判906頁 上製函入 税込 10450円

種智院大学密教学会編

新・梵字大鑑 全2巻

B5判総1100頁 上製函入 税込 44000円 分売不可

監修＝河野法雲・雲山龍珠

真宗辞典〈新装版〉

B6変840頁 上製函入 税込 6600円

監修＝大原性実・星野元豊・金子大榮

真宗新辞典〈机上版〉

B5判720頁 上製函入 税込 20350円

田代俊孝編

親鸞 左訓・字訓・語訓辞典

四六判218頁 並製 税込 3300円

稲城選恵

浄土真宗用語大辞典 上・中・下 〈POD版〉

A5判1658頁 並製

上・中巻各税込 14300円 下巻税込 16500円

稲城選恵

真宗用語辞典 蓮如篇

A5判326頁 上製函入 税込 8250円

監修＝柏原祐泉・蘭田香融・平松令三

真宗人名辞典

B5判500頁 上製函入 税込 22000円

従来の『密教大辞典』全6巻と同一の内容を一冊に収めたコンパクト判。密教の教相事相のすべてを懇切に解説。密教研究者はもとより仏教学・仏教史の研究者にも必備の権威ある辞典。 ●—7020-9(1983.2)

インド・チベットの密教等世界的視野に立つての解説。豊富な挿図。厳選された項目。関連ある内容は総括し項目相互の関係が理解できるよう編集。宗勢一覧、曼陀羅尊名一覧表等の付録。 ●—7050-6(1975.2)

実践編と資料編で梵字のすべてを網羅した決定版。実践編では梵字の書き方、読み方や用法などを解説。資料編では梵字の歴史や古遺物などに記された梵字を写真・図版で紹介、文献一覧も付す。 ●—7021-6(2015.11)

三経、七祖列祖の聖語の解釈、宗祖を中心とした諸先徳の伝記、中興に至る列祖の事蹟、由緒並びに名利の紹介、十派の歴代及びその関係者、学匠、妙好人などの略伝などの広い項目にわたって解説。 ●—7012-4(1935.6)

教義及び歴史に関する新しい辞典。15年の歳月をかけて編集。典拠、用例を明らかにし、歴史においては最新の学問的成果をふまえ各派にわたる。項目4500・索引1万2000。読みやすい大字使用。 ●—7011-7(1983.9)

親鸞聖人自身の言葉による真宗用語辞典が誕生！ 聖人の著書の中に記された語註や用語説明を丹念に集めており、言葉の意味や意図を正しく理解するために必要不可欠な辞典。現代文や解説付き。 ●—7027-8(2022.5)

本願寺派勸学の稲城選恵師が、十年余の歳月をかけて用語を選択し、原文を忠実に解説した辞典。下巻には語類索引付。※取り扱いは、Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天のみ。 ●—9314～9316(2021.10)

蓮如の思想を学ぶために必要な用語に解説をつけた研究者必備の一冊。用語の意味を明らかにするために、覚如・存覚、さらに親鸞・法然にまでさかのぼって解説。用語索引が検索に便利。POD版あり。 ●—7017-9(1998.3)

親鸞に始まる浄土真宗を支えた僧侶及び公家・武家・文人・篤信者などの周辺人物2300人を網羅した最大規模の辞典。約1万項目の詳細な索引及び初公開の資料を満載した付録を収載する。 ●—7015-5(1999.7)

沼 法量・小塚義國編

真宗故事成語辞典〈復刻版〉

四六判1500頁 上製函入 税込 14300円

真宗に関する故事・行事・成語・寺堂・服装・歴代・宝具・雑事など三千数百語を収録した。失われつつある伝統的な行事・儀礼を知る上で、また法話・布教上便利な辞典。

●—7013-1(1982.11)

真宗仏事研究会編

浄土真宗 法名・院号大鑑

B5判652頁 上製函入 税込 22000円

浄土真宗のご門徒に最もふさわしい法名と院号の用例を集めた、浄土真宗のための初の大鑑。聖教に基づく2400の用例と、俗名を入れて名付けるための7万2000の用例を収載する。

●—6505-2(1999.11)

中村 元監修

木村清孝・末本文美士・竹村牧男編訳

エリアーデ仏教事典

A5判692頁 上製函入 税込 13200円

エリアーデ主編の『宗教百科事典』より、世界の仏教研究における最高水準のエッセンスが凝縮された原著『仏教とアジアの歴史』の初めての日本語訳。

●—7030-8(2005.10)

ミルチャ・エリアーデ主編

ローレンス・E・サリヴァン編

鶴岡賀雄・島田裕巳・奥山倫明訳

エリアーデ・オカルト事典

A5判514頁 上製函入 品切

現代宗教学の基本文献である『宗教百科事典』より、エリアーデが生涯にわたって強い関心を抱き続けたオカルティズム、錬金術、呪術・魔術にかかわる36項目を精選。世界の一流執筆陣による決定版。

●—7031-5(2002.4)

日本仏教社会福祉学会編

仏教社会福祉辞典

A5判369頁 上製 税込 3850円

仏教の教えと実践の視点から社会福祉の諸問題を問い直す、本邦初の辞典。福祉用語や日常語に仏教の原点を見出すほか、主要な仏教社会事業家や施設・団体も立項。厳選368項目。索引4500項目。

●—7018-6(2006.3)

長谷川匡俊編

●第27回社会事業史文献賞受賞

●第3回日本仏教社会福祉学会学術賞受賞

戦後仏教社会福祉事業史年表

B5判277頁 上製函入 税込 11000円

伝統仏教教団による社会福祉関係の事業や活動を、第二次世界大戦終結から2001年12月までの時期を対象に編年的に記載。記載事項はすべて出典を明記した画期的年表。研究者必備。

●—2419-6(2007.5)

● 仏教小事典シリーズ

四六判／並製

真言宗小事典〈新装版〉

日本図書館協会選定図書

福田亮成編 | 240頁 税込 1980円

弘法大師空海が開いた真言宗の思想・歴史・仏事の主な用語を厳選し、平易に解説したハンディな小事典。 ●—7066-7(2000.4)

浄土宗小事典

石上善應編 | 227頁 税込 1980円

法然が開いた浄土宗の思想・歴史・仏事の基本用語を厳選し、やさしく解説した便利でハンディな小事典。 ●—7062-9(2001.5)

真宗小事典〈新装版〉

日本図書館協会選定図書

瓜生津隆真・細川行信編 | 256頁 税込 1980円

親鸞が開いた浄土真宗の教義・思想・歴史・仏事の基本用語をわかりやすく解説したハンディな小事典。 ●—7067-4(2000.3)

禅宗小事典

石川力山編著 | 331頁 税込 2640円

禅宗(曹洞・臨済・黄檗)の思想・歴史・仏事がわかる基本517項目をやさしく解説したコンパクトな小事典。 ●—7064-3(1999.11)

日蓮宗小事典〈新装版〉

日本図書館協会選定図書

小松邦彰・冠 賢一編 | 273頁 税込 1980円

日蓮が開いた日蓮宗の思想・歴史・仏事の基本用語を一般読者向けにやさしく解説したハンディな小事典。 ●—7068-1(2000.4)

修験道小事典

日本図書館協会選定図書

宮家 準著 | 250頁 税込 1980円

役行者を始祖とする修験道の歴史・思想・行事・儀式などの用語を簡潔に解説したユースフルな小事典。 ●—7069-8(2015.1)

著作集・全集

推薦＝前田恵學・峰島旭雄・藤田宏達
三枝充恵著作集 全8巻

A5判平均470頁 上製函入
1・3, 5～7各巻税込 14300円
2, 4, 8巻品切

鋭利な問題意識のもとに、初期仏教・龍樹(空・縁起)・比較思想の各分野にわたって、常に新しい見解・視点を提示してきた著者。その代表的著書13点に加え、単行本未収録論文10点余を収録する。

- ① 仏教概説 ② 初期仏教の思想 ③ パウッタ ④ 縁起の思想 ⑤ 龍樹 ⑥ 仏教の宗教観・人間観 ⑦ 比較思想論Ⅰ ⑧ 比較思想論Ⅱ

●—3366～3373(2004.2～05.9)

編集＝池長 澄・川崎幸夫・北山正迪
倉澤行洋・三村 勉・山口昌哉
増補 久松真一著作集 全9巻
別巻1

A5判平均580頁 上製函入
1巻税込 11000円
2・4・6・8巻各税込 14850円
3巻税込 13200円
5・7・9・別巻各税込 16500円
全巻税込 149600円

旧版『久松真一著作集』全8巻(理想社刊)を全面的に再検討し、小論(第1巻)、「任運集補遺」(第7巻)、新たに補遺(第9巻)を加えた。

- ① 東洋的無 ② 絶対主体道
③ 覚と創造 ④ 茶道の哲学
⑤ 禅と芸術 ⑥ 経録抄
⑦ 任運集 ⑧ 破草鞋
⑨ 起信の課題・対談集
別 久松真一の世界

●—3571～3580(1994.7～96.7)

柳田聖山集 全6巻

A5判各巻平均800頁 上製函入
既刊1巻税込 27500円
2巻税込 25300円
3巻税込 25300円
4巻税込 19800円
6巻税込 19800円
※5巻未刊(価格未定)

禅学研究の第一人者である著者が50年にわたって発表した多数の著作のうち、特に学術的専門性の高いものを選んで集大成する。詳細索引付。

- ① 禅仏教の研究 初期の論考を集成
② 禅文献の研究上 「語録」研究を集成
③ 禅文献の研究下 「禅の文化」資料等
④ 臨済録の研究 歴史的語法的研究
※⑤ 中国仏教の研究 中国思想関係論考
⑥ 初期禅宗史書の研究 名著の復刊

●—3861～3866(1999.11～)

解説＝遠藤祐純・広沢隆之・福田亮成
真鍋俊照・吉田宏哲

宮坂宥勝著作集 全6巻

A5判平均450頁 上製函入

税込 92400円 分売不可

在庫僅少

仏教の起源から空海密教まで、碩学の半世紀にわたる仏教研究の成果を集大成。著者が厳密な校訂を施した決定稿。

- ① 仏教の起源
- ② 釈尊の生涯と思想
- ③ 仏教と社会・経済
- ④ 密教の思想
- ⑤ 空海密教
- ⑥ 密教の種々相

●—3351-8(1998.8)

岡村圭真著作集 全2巻

A5判平均332頁 上製

1巻税込 5280円

2巻税込 4400円

全巻税込 9680円

空海思想の深みに思いを馳せ、八宗兼学の律僧としての慈雲尊者を敬慕する著者が、生涯の思索の中で送り出した諸論考を初集成。密教思想を現代に生かす視点で新解釈も交える。

- ① 空海思想とその成りたち
- ② 慈雲尊者 その生涯と思想

●—5690-6, 5691-3(2019.9)

解説＝上横手雅敬・大山喬平・勝山清次・
蘭田香融・名畑 崇

赤松俊秀著作集 全5巻

A5判平均502頁 上製函入

既刊1巻税込 13200円

3巻税込 22000円

※2・4・5巻未刊

綿密な実証と斬新な発想から論じた仏教史・日本史の集大成。名著『鎌倉仏教の研究 正・続』の親鸞関係論文を第1巻、中世の高僧に関する論文を第2巻に分け所収。索引付。

- ① 親鸞伝の研究
- ※② 鎌倉仏教の諸相(仮)
- ③ 古代中世社会経済史研究
- ※④ 京都寺史考
- ※⑤ 平家物語の研究

●—3346～3350(2012.4～)

推薦＝五木寛之・蘭田香融・平松令三

千葉乗隆著作集 全5巻

A5判平均500頁 上製函入

各税込 10780円

全巻税込 53900円

2巻品切

仏教史研究の第一人者が、半世紀に及ぶ積年の研究成果をふまえ、浄土真宗の歴史と思想を、豊富な史料と写真を駆使し、幅広い視点から時代状況と連関させながら解明。

- ① 親鸞・覚如・蓮如
- ② 地域社会と真宗
- ③ 真宗の組織と制度
- ④ 真宗文化と本尊
- ⑤ 真宗と女性

●—3361～3365(2001.9～02.3)

信楽峻磨著作集 全10巻

A5判 上製函入
1巻税込 16500円
2・3巻各税込 14300円
4～10巻各税込 9900円
全巻税込 114400円

仏教の中で大きな流れを形成した浄土教，さらに独自の発展をとげた親鸞思想を，仏教全体の中で正しく意義付けようとする著者の壮大な仕事の集大成。浄土教理解の確かな枠組みが明確に示される。

- ① 改訂 浄土教における信の研究 ② 改訂 親鸞における信の研究 上 ③ 改訂 親鸞における信の研究 下 ④ 歎異抄講義Ⅰ ⑤ 歎異抄講義Ⅱ ⑥ 真宗教義学原論Ⅰ ⑦ 真宗教義学原論Ⅱ ⑧ 尊号真像銘文講義Ⅰ ⑨ 尊号真像銘文講義Ⅱ ⑩ 尊号真像銘文講義Ⅲ

●—3381～3390(2007.9～10.3)

推薦＝藤田宏達・熊谷宗恵

小川一乗仏教思想論集 全4巻

A5判平均350頁 上製函入
1巻品切
2巻税込 9680円
3・4巻各税込 10450円

インド大乘仏教としての如来蔵・仏性思想を体系的に捉え，大乘仏教の基本である菩薩思想を特徴づけている般若(空)思想と本願(浄土)思想の大智と大悲の究極的事実を説く。

- ① 仏性思想論Ⅰ(「如来蔵・仏性の研究」ほか)
② 仏性思想論Ⅱ(「仏性思想の研究」ほか)
③ 中観思想論(論文編・翻訳編)
④ 浄土思想論(「浄土と往生」ほか)

●—3374～3377(2004.3～10)

住岡夜晃

新 住岡夜晃選集 全5巻

四六判平均300頁 上製
全巻税込 15400円 分売不可

明治～昭和を生きた真宗光明団の創始者，住岡夜晃。真宗光明団創立から死去するまでの31年間の珠玉の文章を収録した決定版。

- ① 僧伽の誕生
② 不退の歩み
③ 真実
④ 一筋の道
⑤ 仏法ひろまれ

●—4270-1(2018.10)

宮城顕選集刊行会編

宮城顕選集 全17巻

A5判平均450頁 上製函入
各巻税込 7700円
全巻税込 130900円

26歳のときの書き下ろし論文「浩々洞」から，病床に伏す直前の講演まで，48年間にわたる講義等から精選された待望の選集。

- ① 論集
②～④ 講座集Ⅰ～Ⅲ
⑤・⑥ 講演集Ⅰ・Ⅱ
⑦ 浄土三部経聞記
⑧・⑨ 嘆仏偈聞記，本願文聞記Ⅰ・Ⅱ
⑩～⑬ 教行信証聞記Ⅰ～Ⅳ
⑭・⑮ 浄土文類聚鈔聞記Ⅰ・Ⅱ
⑯・⑰ 浄土論註聞記Ⅰ・Ⅱ

●—3420～3436(2010.11～14.12)

児玉暁洋選集 全12巻

A5判平均430頁 上製函入

各巻税込 4400円

全巻税込 52800円

著者の求道における4つのテーマ「念仏の感覚」「念仏の思想」「念仏者の生活」「親鸞聖人に遇う」をもとに厳選した、70年に及ぶ歩みの集大成。

- ① いのちを喚ぶ声 親鸞の宗教
- ② 念仏が開く歴史と社会
- ③ 新しく生まれるいのち 浄土の人民
- ④ 浄土に開かれて生きる
- ⑤ 南無阿弥陀仏と言う信心
- ⑥ 願生浄土の仏道
- ⑦ あなたは日本国をどんな国にしたいのか
- ⑧ 正信偈響流・歎異抄に聞く I
- ⑨～⑫ 歎異抄に聞く II～V

●—3441～3452(2017.10～19.12)

幡谷明講話集 全7巻

A5判平均410頁 上製

各巻税込 4400円

※6巻未刊

“論註研究の第一人者”とも言われた深い思索に裏打ちされた浄土論註講義など、親鸞教団の思想解明に多くの業績を残した著者の貴重な講義・講話を収めた集大成。

- ① 浄土文類聚鈔講義
- ② 文類偈講義
- ③ 唯信鈔文意講義
- ④ 浄土三経往生文類講義
- ⑤ 浄土論註講義 上
- ※⑥ 浄土論註講義 下
- ⑦ 講話集 帰るべき世界

●—3453～(2023.11～)

編集＝赤田光男・伊藤唯真・小松和彦
鈴木昭英・福田 晃・藤井正雄
宮家 準・山路興造

五来重著作集 全12巻 別巻1

A5判平均430頁 上製函入

1・3～12巻各税込 9350円

2巻税込 10450円

別巻税込 7480円

全巻税込 120780円

柳田國男翁も為し得なかった“日本仏教民俗学”の研究方法を確立し、斬新な思索と豊かな発想で、日本庶民信仰史の未踏の領域を切り拓いた。主要書をはじめ、初公刊の論文などを含めた主要論文を集大成し、次代の日本仏教史研究、日本民俗学研究の可能性と指針を提示する。

- ① 日本仏教民俗学の構築
- ② 聖の系譜と庶民仏教
- ③ 日本人の死生観と葬墓史
- ④ 寺社縁起と伝承文化
- ⑤ 修験道の修行と宗教民俗
- ⑥ 修験道霊山の歴史と信仰
- ⑦ 民間芸能史
- ⑧ 宗教歳時史
- ⑨ 庶民信仰と日本文化
- ⑩ 木食遊行聖の宗教活動と系譜
- ⑪ 葬と供養 上
- ⑫ 葬と供養 下
- 別 年譜・著作目録・全巻索引

●—3407～3419(2007.10～09.12)

伊藤唯真著作集 全4巻

A5判平均400頁 上製函入
1・2巻各税込 12815円
3・4巻各税込 14418円
全巻税込 54465円

著者の広範な日本仏教史諸研究から厳選された論文を3つのテーマに再編。基層仏教の体系的な研究。

- ① 聖仏教史の研究 上
- ② 聖仏教史の研究 下
- ③ 仏教民俗の研究
- ④ 浄土宗史の研究

●—3311～3314(1995.5～96.2)

浄土宗西山深草派編 記主顯意道教上人七百回大遠忌記念 顯意上人全集 全6巻

A5判各巻平均626頁 上製函入
既刊1巻税込 13200円
※2～6巻未刊（価格未定）

- | | |
|-----------|-------------|
| ① 當麻曼荼羅開書 | ※④ 觀經疏指定記 本 |
| ※② 問答論義篇 | ※⑤ 觀經疏指定記 末 |
| ※③ 短篇・資料篇 | ※⑥ 索引・補遺篇 |

本全集は鎌倉期における浄土宗西山流深草義の学匠顯意道教(1238-1304)の全著述と伝記を、最新の写本調査の成果をもとに校訂出版。第1巻として刊行する『當麻曼荼羅開書』は、顯意が嵯峨竹林寺(現清凉寺内)にて、今出川女院嬉子・深草院妾相子姉妹のための逆修法会として四十九日間に及び當麻曼荼羅(浄土変相図)を講讀した従来未刊行の記録である。その中心を成すのは「釈迦教・弥陀教」の「二尊教」に則り展開される「絶対他力」「悪人正機」的思想であり、随所に譬喩因縁(説話)を多用し、口語表現を交える語り口には、極楽浄土図を前にした談義の雰囲気濃厚に窺える。

●—7544～(2003.5～)

編集＝日下 力・小峯和明・谷山俊英 今成元昭仏教文学論纂 全5巻

A5判各巻平均400頁 上製函入
各巻税込 13200円
全巻税込 66000円

宗教文学としての真価を初めて問うた『方丈記』論をはじめ、戦後の仏教文学研究の第一人者として、今なお、学会に刺激を与え続ける著者待望の著作集。

- ① 仏教文学総論
- ② 日蓮・信仰と文学
- ③ 説話と仏教
- ④ 平家物語研究
- ⑤ 法華経・宮澤賢治

●—3315～3319(2015.4～9)

監修＝矢田了・章・林 智康
推薦＝普賢賢壽・草野顕之

歎異抄講義集成 全5巻

A5判各巻平均370頁 上製函入
全巻税込 77000円 分売不可

近代以降、関心が薄れがちであった江戸宗学に光をあて、その精緻な研究成果の輪郭を公開。初紹介資料多数を含む、歎異抄研究の画期となる翻刻集成。

- ① 歎異抄私記(円智)／首書歎異鈔(不詳)／歎異鈔可笑記(寿国)／歎異抄私記鈔略(寿国)／歎異鈔義解(不詳)／歎異抄(元禄四年本)慧琳註
- ② 歎異鈔講義(深励)／歎異鈔宣揚(慧見)
- ③ 歎異鈔聞記(了祥)／歎異鈔法話(了祥)
- ④ 歎異鈔耳演(了祥)／歎異鈔明証(了祥)
- ⑤ 歎異鈔聞記(了祥)

●—5090-4(2019.12)

真宗史料刊行会編

大系真宗史料 全25巻 特別巻1

A5判 300～564頁 上製函入
特別巻B4判 254頁 上製函入

編纂委員＝大桑 斉・早島有毅・平 雅行・
平田厚志・草野顕之

編集委員＝青木 馨・安藤 弥・上場顕雄・
塩谷菊美・大桑 斉・大原実代子・
小山正文・岡村喜史・神田千里・
菊藤明道・木越祐馨・木場明志・
草野顕之・児玉 識・沙加戸 弘・
平 雅行・早島有毅・平田厚志

推薦＝上山大峻・大隅和雄・小川一乗・
蘭田香融

[特 色]

- ◆真宗受容史の視点からの史料を「伝記編」、基本史料を「文書記録編」として編纂。
- ◆真宗史研究の基本史料の新しい定本となり、信仰史・民衆思想史・宗教思想史として真宗史の新しい研究分野を切り開く史料集となる。
- ◆可能な限り、諸史料の当初形態で収録することに努めた。
- ◆鎌倉期、戦国期、石山合戦期の諸記録は編年体にして集成。
- ◆各巻に、担当編集委員による解題・解説を付す。ただし、解題は解説に含まれる場合もある。

新しい真宗史研究のための基礎史料集。

[全巻構成]

伝 記 編 1	親鸞伝	税込 11000円
伝 記 編 2	御伝鈔注釈	税込 9900円
伝 記 編 3	近世親鸞伝	税込 11000円
伝 記 編 4	真宗浄瑠璃	税込 9350円
伝 記 編 5	蓮如伝	税込 9350円
伝 記 編 6	蓮如絵伝と縁起	税込 11000円
伝 記 編 7	学匠・宗主伝	税込 11000円
伝 記 編 8	妙好人伝	税込 9900円
伝 記 編 9	近世門徒伝	税込 9900円
文書記録編 1	親鸞と吉水教団	税込 9350円
文書記録編 2	初期教団	税込 12100円
文書記録編 3	戦国教団	税込 9350円
文書記録編 4	宗主消息	税込 9350円
文書記録編 5	戦国期記録編年	税込 9900円
文書記録編 6	蓮如御文	税込 9350円
文書記録編 7	蓮如法語	税込 9350円
文書記録編 8	天文日記 I	税込 13200円
文書記録編 9	天文日記 II	税込 10450円
文書記録編 10	私心記	税込 11000円
文書記録編 11	一向一揆	税込 11000円
文書記録編 12	石山合戦	税込 10450円
文書記録編 13	儀式・故実	税込 14300円
文書記録編 14	東西分派	税込 9900円
文書記録編 15	近世倫理書	税込 11000円
文書記録編 16	近世異義争論	税込 13200円
特 別 巻	絵巻と絵詞	税込 35200円

●—5050～5075(2006.9～20.6)

日本の仏教

日本仏教研究会編

●日本の仏教 第Ⅱ期全3冊

A5判／上製

1 仏教と出会った日本

280頁 税込 3300円

日本は仏教をどう受容し、仏教はどう変容したのか。また日本仏教は儒教やキリスト教とどう出会ったか。末本文美士、養老孟司、上村勝彦、大久保良峻、佐藤弘夫、林 淳、松尾剛次ほか。 ●—0287-3(1998.8)

2 日本仏教の研究法

歴史と展望

322頁 税込 3520円

多様化するテーマと方法を[史学][諸潮流][関連諸学]の3部構成で解説、近年焦点の問題を[コラム]で論じ、便利な[文献一覧]を付す。日本仏教史・思想史を学ぶ人の必携書。末本文美士、佐藤弘夫ほか。 ●—0288-0(2000.11)

3 日本仏教の文献ガイド

249頁 税込 3520円

基本文献から歴史、文学、絵巻などの関連資料まで、日本仏教を知るための文献60点余をコンパクトに解説。最新の見方、参考文献、テキストまでを付した極めつきのガイドブック。 ●—0289-7(2001.12)

法蔵館文庫

斎藤英喜

増補 いざなぎ流 祭文と儀礼

文庫判524頁 並製 税込 1650円 電子書籍

高知県旧物部村に伝わる民間信仰「いざなぎ流」。太夫に密着し祭文・法文・神楽・式王子の儀礼現場を解明した名著に、陰陽道、民俗信仰研究の現在を増補。

●—2601-5(2019.11)

高崎直道

仏性とは何か

文庫判320頁 並製 税込 1320円 電子書籍

一切衆生とは、仏性を有すとはどういうことか。はたして全ての人に「ほとけ」になれる本性が具わっているのか。仏教を本当に知るための最重要論考。文庫判解説＝下田正弘

●—2602-2(2019.11)

キケロ著 八木誠一・八木綾子訳

老年の豊かさについて

文庫判208頁 並製 税込 880円 電子書籍

老人にはすることがない、体力がない、楽しみがない、死が近いといった、年を取ることに對する悲觀的通念を吹き飛ばし、老年の幸福を実例をあげて論証する、2000年読みつかれてきた老年のための幸福論。

●—2603-9(2019.11)

佐藤弘夫

アマテラスの変貌 中世神仏交渉史の視座

文庫判320頁 並製 税込 1320円

「あの世の仏」と「この世の神仏」という中世人の世界観とは。童子・男神・女神へと変貌するアマテラスを手掛かりに、神仏習合論の見直しを迫り、新たな宗教コスモロジーの構築を促す。

●—2604-6(2020.1)

寺田 透

正法眼蔵を読む

文庫判592頁 並製 税込 1980円 電子書籍

日本最高の哲学書といわれる、道元の『正法眼蔵』はどう読めるのか。「語る言葉（パロール）」と「書く言葉（エクリチュール）」による「講読体書き下ろし」の読解書。解説＝林 好雄

●—2605-3(2020.1)

石田瑞磨

地獄

文庫判318頁 並製 税込 1320円 電子書籍

古代インドで発祥し、中国を経て日本へとやってきた「地獄」の歴史と、地獄と共に展開した浄土信仰、「極楽」の歴史を、詳細に論じた恰好の地獄概説書。解説＝末木文美士

●—2606-0(2020.3)

黒田俊雄

王法と仏法 中世史の構図

文庫判322頁 並製 税込 1320円 電子書籍

強靱な論理力と斬新な学説で、「武士中心史観」に基づく中世理解に修正を迫った黒田史学。「顕密体制論の立場」「院政期」の表象」等、その精髓を示す論考を収めた不朽の名著。解説＝平 雅行

●—2607-7(2020.3)

中村生雄

折口信夫の戦後天皇論

文庫判354頁 並製 税込 1430円 電子書籍

敗戦を「神やぶれたまふ」と表した折口信夫は、戦後「人間」となった天皇にいかなる可能性を見出そうとしたのか。折口学の深淵へ果敢に挑み、折口理解の新地平を切り拓いた労作。解説＝三浦佑之

●—2608-4(2020.5)

秋月龍珉

禅仏教とは何か

文庫判276頁 並製 税込 1210円 **電子書籍**

仏教の根本義から、臨済・曹洞の日本禅二大派の思想と実践までを体系的に叙述。難解な禅仏教の内容を、第一人者がわかりやすく解説した禅入門書の傑作。解説＝竹村牧男

●—2609-1(2020.5)

R・アッカーマン著 小松和彦監修 玉井 暲訳

評伝 J・G・フレイザー 上・下 その生涯と業績

文庫判 上416頁・下456頁 並製 各税込 1870円

大著『金枝篇』で世界に衝撃を与えた人類学者の画期的評伝。研究一筋の風変わりな日常、悪妻とも評された妻との結婚生活。未公開書簡や日記も満載。英国ベストセラーの邦訳。

●—2610, 2611(2020.7)

星川啓慈

増補 宗教者ウィトゲンシュタイン

文庫判257頁 並製 税込 1100円 **電子書籍**

ウィトゲンシュタインは「哲学者」か、それとも「宗教者」か？ ひとつの孤独な魂が強靱な理性と「神との和解」のはざまで悩みぬく。最新成果をもり込んだ、宗教学からの独創的アプローチ！ ●—2612-1(2020.7)

岩田慶治

アニミズム時代

文庫判347頁 並製 税込 1320円 **電子書籍**

森羅万象のなかにカミを経験する。その経験の場とはいかなる時空なのか。アニミズム、そしてシンクロニシティ空間論によって自然との共存共生の方法を説く、岩田アニミズム論。解説＝松本博之 ●—2613-8(2020.9)

河内将芳

信長が見た戦国京都

城塞に囲まれた異貌の都

文庫判240頁 並製 税込 990円 **電子書籍**

同時代史料から、「町」が社会集団として成熟していくさまや、戦国期京都が辿った激動の軌跡を尋ね、都市民らの視線を通して織田信長と京都の関係を捉え直した斬新な戦国都市論。 ●—2614-5(2020.9)

八木誠一

宗教とは何か 現代思想から宗教へ

文庫判360頁 並製 税込 1430円 **電子書籍**

「何を」神と呼ぶのか。理性と言語による現実把握の限界を超え、現代人のための宗教に至る道筋を鮮やかに指し示す。「補論 初版以後の展開」を増補。 ●—2615-2(2020.11)

角田文衛

平安人物志 上・下

文庫判 上488頁・下512頁 並製 各税込 1870円

電子書籍

考古学と文献史学を駆使した角田の推理が冴え渡る、41篇の人物伝。緻密な分析で平安朝を生きた人々の数奇な生涯を鮮やかに描き出し、歴史のなかの女性の役割に光を当てた歴史的名著。 ●—2616, 2617(2020.11)

桂 紹隆

インド人の論理学

問答法から帰納法へ

文庫判376頁 並製 税込 1430円 **電子書籍**

インド人の思考法は、演繹法ではなく、観察から法則を導き出す帰納法的思考であった。仏教の縁起の教えを淵源に、事実に基づく論証法がインドで展開していった様を解明。 ●—2618-3(2021.1)

玉城康四郎

悟りと解脱

宗教と科学の真理について

文庫判256頁 並製 税込 1100円 **電子書籍**

仏道の究極の目標ともいえる「解脱」。それは全人格の思惟の実習を通して形なきいのちであるダンマが生根源態である業熱体に顕現することであるとは、いかなる事態なのか。解説＝丘山 新 ●—2619-0(2021.1)

三枝充恵

ブッダとサンガ

(初期仏教)の原像

文庫判288頁 並製 税込 1210円

電子書籍

ブッダ観の展開とサンガ成立の歴史を遡源。また、従来の〈原始仏教〉の呼称を〈初期仏教〉と改称する正当性を諸方面より裏付ける。仏教の根本問題を論旨明快な叙述で解きほぐす。解説＝丸井 浩 ●—2620-6(2021.3)

島蘭 進

ポストモダンの新宗教

現代日本の精神状況の底流

文庫判352頁 並製 税込 1320円

電子書籍

70年代以降急成長した「新新宗教」の特徴を解説し、その信仰世界の様相を浮き彫りにする。「新新宗教」を日本・世界の宗教状況とリンクさせることで、現代宗教論に一つの展望を与えた労作。 ●—2621-3(2021.5)

安丸良夫

〈方法〉としての思想史

文庫判368頁 並製 税込 1430円

電子書籍

安丸史学が対峙し、目指したものとは。自身の研究を回顧した論考を中心に収め、その思想的格闘の軌跡を示す。歴史学の有用性が問われつつある現代に、あらためて読まれるべき名著。解説＝谷川 穰 ●—2622-0(2021.5)

フィリップ・C・アーモンド著 奥山倫明訳

英国の仏教発見

文庫判400頁 並製 税込 1430円

19世紀の英国人らによる仏教表象を分析し、西洋近代において、仏教が称賛や蔑視を交えながら「創造」されていくその過程を、オリエンタリズムと宗教をめぐる問題系を踏まえつつ解明した名著。 ●—2623-7(2021.7)

河内将芳

改訂 祇園祭と戦国京都

文庫判280頁 並製 税込 1100円

電子書籍

祇園祭に託された「権力に抵抗する民衆の祭」イメージは、はたして実態に合うものなのか。創作物の題材である戦国期の祇園祭にスポットを当て、イメージと史実の比較からそのリアルに迫る。 ●—2624-4(2021.7)

ジョン・ブリー

儀礼と権力 天皇の明治維新

文庫判352頁 並製 税込 1430円

電子書籍

日本の「近代」創出に天皇が果たした身体的役割とは何か。天皇はいかにして「神話の体現者」となったのか。従来とは異なる儀礼論的アプローチにもとづき論じた、画期的試み。 ●—2625-1(2021.9)

森 三樹三郎

梁の武帝

仏教王朝の悲劇

文庫判217頁 並製 税込 1100円

電子書籍

皇帝菩薩と呼ばれた武帝の餓死、梁王朝の滅亡は、彼の篤い仏教信仰が招いた悲劇だったのか。類い稀な皇帝のドラマチックな生涯とその時代の精神を描出した不朽の傑作。解説＝船山 徹 ●—2626-8(2021.9)

武者小路 廉

天平芸術の工房

文庫判240頁 並製 税込 1320円

電子書籍

正倉院や東大寺をはじめとする花やかな天平芸術の創造にたずさわった工人たちの盛衰を明らかにしていくなかで、古代国家の文化の形成基盤の全体像を考察する。解説＝山岸公基 ●—2627-5(2021.9)

平 雅行

改訂 歴史のなかに見る親鸞

文庫判295頁 並製 税込 1210円

電子書籍

数少ない確実な史料を緻密に検証することで、歴史研究者として親鸞の事蹟の真偽を究明する一方、民衆の苦難と自らの思想信条とのほごまで悩み苦しむ親鸞の姿をも描きだす。 ●—2628-2(2021.11)

末木剛博

東洋の合理思想

文庫判323頁 並製 税込 1320円 電子書籍

東洋思想に論理はどのような形で存在するのか。インド仏教、中国仏教、中国古典に形式論理を見いだすとともに、非自我的な「格闘思考」を東洋の合理思想の根幹として解明する。解説＝野矢茂樹 ●—2629-9(2021.11)

梶山雄一

増補 菩薩ということ

文庫判224頁 並製 税込 1100円 電子書籍

私たちはいかに生きるべきか。迷いと悟りの世界を生きる菩薩。大乘仏教の人間像を探究しつづけた著者が到達した最終的な菩薩像とは。解説＝桂 紹隆 ●—2630-5(2022.1)

アラン・キートリー著 星川啓慈訳

ウィトゲンシュタイン・文法・神

文庫判293頁 並製 税込 1320円 電子書籍

「あるものがいかなる種類の対象であるかは、文法が語る」とするウィトゲンシュタインの「文法」概念を応用し、自然主義・相対主義・還元主義をのりこえる視点を提供する、宗教哲学の好著。 ●—2631-2(2022.1)

金谷 治

死と運命

中国古代の思索

文庫判272頁 並製 税込 1210円 電子書籍

「死の深淵へと一步一步と近づいてゆく、こののびきならない生命とはいったい何なのか」。孔孟、老荘等の言葉をてがかりに中国古代における死、運命、欲望に関する思索を討尋する。解説＝中嶋隆藏 ●—2632-9(2022.3)

吉川忠夫

劉裕

江南の英雄 宋の武帝

文庫判254頁 並製 税込 1100円 電子書籍

微賤な武人に生まれた劉裕、卓越した行動力と徹底した現実主義によって皇帝となるも、即位後その生彩に翳りが―。武人と貴族との合体融合の形式をもつ南朝の権力機構の本質を明らかにする好著。 ●—2633-6(2022.5)

金井清光・梅谷繁樹

一遍語録を読む

文庫判284頁 並製 税込 1320円 電子書籍

一切を捨てた「捨てひじり」一遍。その思想的背景と生涯を法語から読み解き、巻末では一遍の和讃である「別願和讃」を中心に『節用集』『日葡辞書』を駆使して詳論する。解説＝長澤昌幸 ●—2634-3(2022.5)

中村生雄

祭祀と供犠

日本人の自然観・動物観

文庫判418頁 並製 税込 1650円 電子書籍

動物を「神への捧げもの」とする西洋の供犠との対比から、日本の供養の文化を論じ、殺生・肉食の禁止と宗教との関わりに新たな光を当てる。解説＝赤坂憲雄 ●—2635-0(2022.5)

坂本慎一

ラジオの戦争責任

文庫判272頁 並製 税込 990円

戦前最強の「扇動者」、ラジオ。その歴史を5人の人物伝によってひもとき、国民が戦争を熱狂的に支持し、また玉音放送によって瞬く間に終戦を受け入れるに至った「日本特有の事情」を炙り出す。 ●—2636-7(2022.7)

羽賀祥二

明治維新と宗教

文庫判672頁 並製 税込 1980円 電子書籍

近代「神道」の形成と特質を近代仏教までも含んだ俯瞰的な視野から考察し、「国家神道」に止まらない近代「神道」の姿をダイナミックに描く。入手困難となっていた近代史の必読文献を文庫化。 ●—2637-4(2022.7)

唐木順三

禪と自然

文庫判288頁 並製 税込 1210円

電子書籍

ニヒリズムが露わになった近代をどう乗り越えるか。その克服の可能性を、逆に無常を徹底させる中世禪思想の中に見出した、戦後日本を代表する禅知識人による論考を精選。解説＝寺田 透・飯島孝良 ●—2638-1(2022.9)

久松真一

無神論

文庫判272頁 並製 税込 1100円

電子書籍

西洋的近代を超え、何ものにも縛られず無礙自在に生きる「絶対的自律」への道を考究し続けた稀代の哲人・久松真一。その哲学の核心を示す論考を収録した決定版。解説＝星野元豊・水野友晴 ●—2639-8(2022.9)

瀧浪貞子

聖武天皇

「天平の皇帝」とその時代

文庫判384頁 並製 税込 1430円

電子書籍

聖武天皇は、本当に政治的意志を持たない天皇だったのか。「天平の皇帝」たらんとしたその生き様と治世を鮮やかに描き、「ひ弱」「優柔不断」といった旧来の聖武天皇像に見直しを迫る。 ●—2640-4(2022.9)

島蘭 進

精神世界のゆくえ

宗教からスピリチュアリティへ

文庫判528頁 並製 税込 1650円

電子書籍

なぜ現代人は「スピリチュアリティ」を求めるのか。宗教や科学に代わる新しい思想潮流を網羅的に分析し、「スピリチュアリティ」の興隆を現代精神史上に位置づけた宗教学の好著。 ●—2641-1(2022.11)

養老孟司

日本人の身体観の歴史

文庫判384頁 並製 税込 1430円

電子書籍

日本の中世、近世、そして現代哲学の心身論から、さらには西欧の身体観まで論じる。固定観念を揺さぶり、常識をくつがえし、人と世界の見方を一変させる、養老「ヒト学」の集大成。 ●—2642-8(2022.11)

義浄撰 宮林昭彦・加藤栄司訳

現代語訳 南海寄帰内法伝

7世紀インド仏教僧伽の日常生活

文庫判784頁 並製 税込 2750円

電子書籍

7世紀のインドの僧侶は何を食べ、どんな日常を送っていたのか。インドに留学した唐の僧・義浄が、当時の中国と比較しながら書き留めた戒律の第一級資料。原著は鈴木学術財団特別賞を受賞した名著。●—2643-5(2022.11)

礪波 護

文物に現れた北朝隋唐の仏教

文庫判416頁 並製 税込 1320円

電子書籍

隋唐時代、政治・社会は仏教に對していかに関わり、仏教はどのように変容したのか。多彩な史料によってスリリングに展開される諸論。 ●—2644-2(2023.1)



小松和彦

神々の精神史

文庫判432頁 並製 税込 1540円

電子書籍

カミを語ることは日本人の精神の歴史を語ること。日本文化の深層に迫った妖怪学第一人者の初期論文集にして記念碑的名著。解説＝伊藤慎吾 ●—2645-9(2023.3)



宮田 登

江戸のはやり神

文庫判336頁 並製 税込 1320円

電子書籍

お稲荷さんや七福神など、民衆の関心で爆発的に流行し、不要になれば棄てられた神仏。その特徴と背景にある日本人の宗教意識に迫る。解説＝小松和彦 ●—2646-6(2023.3)



櫻井義秀

信仰か、マインド・コントロールか

カルト論の構図

文庫判384頁 並製 税込 1210円

電子書籍

90年代以降のメディアの言説や裁判記録などの分析を通じて、カルト問題を社会問題として考えるための基礎的理論を提示する。

●—2647-3(2023.5)



植木雅俊

日蓮の女性観

文庫判416頁 並製 税込 1430円

電子書籍

仏教は女性蔑視の宗教なのか？ 仏教史における男性観、女性観の変遷、『法華経』における提婆達多と龍女の即身成仏を通して検証する。

●—2648-0(2023.5)



大桑 斉

寺檀の思想

文庫判282頁 並製 税込 1320円

電子書籍

近世に生まれた「寺檀」の関係を近代以降にまで存続せしめたものは何だったのか。家を基本構造とする幕藩制下の仏教思想を解明する。解説＝松金直美

●—2649-7(2023.7)



山中 裕

藤原道長

文庫判282頁 並製 税込 1320円

電子書籍

栄華を極めた道長を史料から叙述、人間関係から人物像を浮かびあがらせ、既存の図式的な権力者のイメージを排して史実の姿に迫る。解説＝大津 透

●—2650-3(2023.7)



田中貴子

安倍晴明の一千年

「晴明現象」を読む

文庫判250頁 並製 税込 1320円

電子書籍

スーパー陰陽師・安倍晴明はいかにして誕生したのか。千年にわたる変貌の軌跡を追い、晴明に託された人々の思いを探る。

●—2651-0(2023.7)



藤井譲治

江戸時代の官僚制

文庫判272頁 並製 税込 1210円

電子書籍

一次史料に基づく堅実な分析と考察から、幕藩官僚＝「職」の創出過程とその実態・特質を明瞭かつコンパクトに論じた日本近世史の快著。

●—2652-7(2023.9)



高取正男

宗教民俗学

文庫判384頁 並製 税込 1540円

電子書籍

民俗学の見地から日本宗教史へと接近し、日本的信仰の淵源をたずねる。著者の真骨頂ともいえる民間信仰史に関する論考を精選。解説＝柴田實・村上紀夫

●—2653-4(2023.9)



宮本袈裟雄

天狗と修験者

山岳信仰とその周辺

文庫判288頁 並製 税込 1320円

電子書籍

修験道の通史、天狗や怪異伝承、修験者の特性や信仰の実態、恐山信仰などを考察。多様な事例から修験者の固有信仰を幅広く論じる。解説＝鈴木正宗

●—2654-1(2023.9)



田村圓澄

法然とその時代

文庫判256頁 並製 税込 1320円

電子書籍

否定を媒介とする法然の廻心を基軸に、人間の魂の遍歴を普遍化することで、歴史研究の成果を「人間」理解一般にまで昇華させた労作。解説＝坪井 剛

●—2655-8(2023.11)



三浦國雄

風水講義

文庫判336頁 並製 税込 1320円

電子書籍

東アジアの生活空間に広く浸透する「風水」とは何か。その思想的基盤や原理的仕組みを、原典に基づきつつ解明する、恰好の案内書。 ●—2656-5(2023.11)



桜井好朗

祭儀と注釈

中世における古代神話

文庫判400頁 並製 税込 1540円

電子書籍

神話はいかに変容したか？注釈が新たに中世神話を創出し、王権-国家の起源を形成する歴史と、芸能世界の成立を読解した記念碑的一冊。解説＝星 優也 ●—2657-2(2023.11)



高取正男

民俗の日本史

文庫判368頁 並製 税込 1540円

電子書籍

文明化による恩恵だけでなく、それによって生じた土着側の危機をも捉え、文化史学の抜本的な見直しを志した野心的論考を収録。解説＝谷川 健一・林 淳 ●—2658-9(2024.1)



松尾剛次

中世の都市と非人

武家の都鎌倉・寺社の都奈良

文庫判331頁 並製 税込 1320円

電子書籍

非人はなぜ都市に集まったのか。彼らを救済した仏教教団とは。中世都市の代表・鎌倉と奈良、中世都市民の代表・非人を素材に、中世を読み解く。 ●—2659-6(2024.1)



武田秀章

維新时期天皇祭祀の研究

文庫判462頁 並製 税込 1760円

電子書籍

幕末維新时期における天皇親祭祭祀の展開過程を、文久山陵修補事業着手に端を発する山陵・皇霊祭祀の形成と展開に着目しつつ検討する。 ●—2660-2(2024.1)



荒木 浩

方丈記を読む

孤の宇宙へ

文庫判336頁 並製 税込 1320円

電子書籍

災害が続く不安な時代、生きづらさを抱える鴨長明が求めた理想の独居とは。第一人者による新訳と解説で、日本古典屈指の名随筆を味読する。 ●—2661-9(2024.3)



牛山佳幸

〈小さき社〉の列島史

文庫判336頁 並製 税込 1430円

電子書籍

「村の鎮守」はいかに成立し、変遷を辿ったのか。各地の同名神社群に着目し、現地調査と文献を鍵に、分野の枠を越えた考察を試みる。 ●—2662-6(2024.3)



渡辺信一郎

増補 天空の玉座

中国古代帝国の朝政と儀礼

文庫判384頁 並製 税込 1320円

電子書籍

朝政と会議の理念・構造・空間の分析を通じて権力中枢の構造的特質を明らかにし、中国古代における皇帝専制と帝国支配の実態に迫る。 ●—2663-3(2024.3)



井上寛司

日本の神社と「神道」

文庫判491頁 並製 税込 1650円

電子書籍

神社と神社祭祀・神祇信仰の問題を「神道」との関わりに焦点を当て、古代から現代までをトータルな観点で再検討する画期的論考。 ●—2664-0(2024.5)



大串純夫 来迎芸術

文庫判230頁 並製 税込 1320円 **電子書籍**

阿弥陀来迎図や六道図等の美と信仰のあり方を、浄土教美術に影響を与えた『往生要集』の思想や迎講等の宗教行事から考証。解説＝山折哲雄・須藤弘敏 ●—2665-7(2024.5)



西川幸治 仏教文化の原郷

インドからガンダーラまで

文庫判352頁 並製 税込 1540円 **電子書籍**

近代以降、埋もれた聖跡を求めて数多行われた学術探検隊による調査の歴史をたどりつつ、仏教聖地の往事の繁栄の姿をたずねる。 ●—2666-4(2024.5)



礪波 護

馮道

乱世の宰相

文庫判320頁 並製 税込 1320円 **電子書籍**

五代十国時代、五王朝、十一人の皇帝に仕え、二十年余りも宰相をつとめた希代の政治家・馮道。その生の軌跡を鮮やかに描きあげる。 ●—2667-1(2024.6)



岡田正彦

忘れられた仏教天文学

一九世紀の日本における仏教世界像

文庫判352頁 並製 税込 1430円 **電子書籍**

僧・円通により体系化された仏教天文学「梵曆」。西洋天文学の手法を用いて仏教の円盤状の世界像を実証しようとした思想活動に迫る。 ●—2668-8(2024.6)



大山喬平

増補 ゆるやかなカースト社会・中世日本

文庫判518頁 並製 税込 1870円 **電子書籍**

第一部は日本中世の農村が位置した歴史的位相を国内外の事例から検討。第二部は黒田俊雄、三浦圭一らの業績を論じた研究者必読の書。 ●—2669-5(2024.6)



服部正明

古代インドの神秘思想

初期ウバニシャッドの世界

文庫判248頁 並製 税込 1210円 **電子書籍**

ブラフマンとアートマンの一致とは何か。生の根源を洞察する古代インドの叡知、神秘思想の本質を解明した最良のインド思想入門。 ●—2670-1(2024.7)



藤木久志

増補 戦国史をみる目

文庫判432頁 並製 税込 1650円 **電子書籍**

斬新な戦国時代像を描き、後進に多大な影響を与えた歴史家・藤木久志。その歴史観と学問・思考の精髓を明快に示した論考群を収録。解説＝稲葉継陽 ●—2671-8(2024.7)



市川白弦

仏教者の戦争責任

文庫判320頁 並製 税込 1430円 **電子書籍**

仏教者の戦争責任を生涯にわたり追及し続けた市川白弦の抵抗と挫折の記録。多くの刺激と示唆に満ちた現代の仏法と王法考察の名著。解説＝石井公成 ●—2672-5(2024.8)



細川涼一

中世寺院の風景

中世民衆の生活と心性

文庫判336頁 並製 税込 1430円 **電子書籍**

小野小町伝説の寺、建礼門院の尼寺、法隆寺の裁判権、橋勧進など、多様な事例から、中世寺院を舞台に生きた人々の生活・心情を明かす。 ●—2673-2(2024.8)



三枝充恵

縁起の思想

文庫判376頁 並製 税込 1540円

電子書籍

「縁起」とは何か。そして誰が説いたのか。仏教史を貫く根本思想の起源と展開を探究し、その本来の姿を明らかにする。解説＝一色大悟 ●—2674-9(2024.8)



櫻井義秀

死者の結婚

慰霊のフォークロア

文庫判384頁 並製 税込 1430円

電子書籍

「結婚」とは何か。東アジアで行われる死者に対する結婚儀礼の種々の類型を事例に、その社会構造や文化動態の観点から考察する。 ●—2675-6(2024.9)



堀内 勝

ラクダの文化誌

アラブ家畜文化考

文庫判552頁 並製 税込 2035円

電子書籍

アラブ遊牧民はラクダをどう扱い、共に生きてきたのか。ラクダに関する様々な言葉、伝説や文献、現地調査から、ラクダとアラブ文化の実態を描き出す。 ●—2676-3(2024.9)



川添昭二

中世文芸の地方史

文庫判472頁 並製 税込 1870円

電子書籍

中世九州を舞台に、中世文芸の社会的あり方を「政治」との関係から追究。政治・宗教・文芸が一体をなす中世社会の様相を明らかにする。解説＝佐伯弘次 ●—2677-0(2024.9)



斎藤英喜

陰陽道の神々 決定版

文庫判432頁 並製 税込 1650円

電子書籍

泰山府君、牛頭天王、金神、八王子、大將軍など、忘れられてきた冥界や疫病、暦や方位などに関わる陰陽道の神々をまとめた初の書 ●—2678-7(2024.10)



横超慧日

涅槃経入門

文庫判264頁 並製 税込 1320円

電子書籍

『涅槃経』の成立過程や思想内容をわかりやすく解説した好著。日本の仏教にも多大なる影響を与えた『涅槃経』の真髄とは何か。解説＝下田正弘 ●—2679-4(2024.10)



西谷啓治

仏教について

文庫判256頁 並製 税込 1320円

宗教哲学的思索の土台の上で、広く深い視界から現代世界において仏教が抱える問題をやさしい言葉でわかりやすく語った講演の記録。解説＝氣多雅子 ●—2680-0(2024.10)



松岡 譲

法城を護る人々 上

文庫判528頁 並製 税込 2200円

電子書籍

寺院生まれの主人公・宮城は僧侶になることに抗い父と激しく対立する一。痛烈な教団批判と煩悶青年の葛藤を息づまる迫力で描く。解説＝野尻はるひ ●—2681-7(2024.11)



松岡 譲

法城を護る人々 中

文庫判464頁 並製 税込 2200円

電子書籍

大学進学した宮城の心は様々な宗教者の法論に接しながら揺れ動く一。痛烈な教団批判と煩悶青年の葛藤を息づまる迫力で描く。解説＝真継伸彦・大澤絢子 ●—2682-4(2024.11)



松岡 譲

法城を護る人々 下

文庫判552頁 並製 税込 2200円 電子書籍

京都で大遠忌を目にした主人公・宮城は教団を徹底的に批判するが…。痛烈な教団批判と煩悶青年の葛藤を息づまる迫力で描く。解説＝半藤末利子 ●—2683-1(2024.11)



荒木見悟

仏教と陽明学

文庫判224頁 並製 税込 1210円 電子書籍

日本思想界にも多大な影響を与えた陽明学と禅仏教を中心に明代の思潮を解きほぐす。中国近世思想史を知るための必携の手引き書。解説＝三浦秀一 ●—2684-8(2024.12)



石田瑞磨

浄土教の展開

文庫判400頁 並製 税込 1650円 電子書籍

日本における浄土教の展開を、教理的観点から分析するとともに、社会一般の情勢とも関連づけて評価した恰好の概説書。解説＝梯信曉 ●—2685-5(2025.1)



菅野博史

法華とは何か

『法華遊意』を読む

文庫判568頁 並製 税込 1980円 電子書籍

吉蔵『法華遊意』の全文講読。適宜に段落を設けて、的確な現代語訳を掲げ、訓読文と注を付すとともに、わかりやすい本文解説を施す。 ●—2686-2(2025.1)



高埜利彦

近世日本の国家権力と宗教

文庫判470頁 並製 税込 1760円 電子書籍

近世の歴史像を描くうえで、今や欠かすことのできない、天皇・朝廷、神道・修驗道・陰陽道などの研究に先鞭を付けた画期的論考。 ●—2687-9(2025.1)



武内義範

教行信証の哲学

文庫判240頁 並製 税込 1210円 電子書籍

『教行信証』を西洋哲学の知識を駆使して初めて哲学的に解説した記念碑的論考。親鸞思想を哲学として知らしめた名著。解説＝石田慶和・岩田文昭 ●—2688-6(2025.2)



源 了圓

実学思想の系譜

文庫判368頁 並製 税込 1540円 電子書籍

幕末志士らの行動の源泉ともなった実学思想の江戸中期から明治中期に及ぶ展開を辿り、維新遂行と迅速な近代化の遠因を追究する。解説＝大川 真 ●—2689-3(2025.2)



渡瀬信之

マヌ法典

ヒンドゥー教世界の原型

文庫判251頁 並製 税込 1210円 電子書籍

インドの社会体制や人々の価値観と生活の深層部を支配するヒンドゥー教世界の原型である『マヌ法典』を、正確に、わかりやすく紹介する。 ●—2690-9(2025.2)



小野泰博

谷口雅春とその時代

文庫判384頁 並製 税込 1650円 電子書籍

新宗教「生長の家」創始者・谷口雅春の前半生における思想履歴を、同時代の人々や諸思想との関わりから鮮やかに描き出した評伝の傑作。解説＝島蘭 進 ●—2691-6(2025.3)



吉川忠夫

魏晉清談集

『世説新語』を中心として

文庫判464頁 並製 税込 1650円

電子書籍

三国志の英雄や竹林の七賢をはじめ、3～5世紀の人々の言葉と行動、そして時代のエートスを警抜で機知に富んだ表現で活写する。



●—2692-3(2025.3)

思想・社会

養老孟司

脳が読む 本の解剖学1

日本図書館協会選定図書

四六判272頁 上製 税込 1923円

ご存じ博覧強記の解剖学者がメスをペンに持ちこたえて『利己的な遺伝子』からディック・フランシスの競馬小説、キングのホラー、『ファザー・ファッカー』まで100余冊を論じた絶品読書エッセイ。 ●—7141-1(1994.12)

森岡正博

完全版 宗教なき時代を生きるために

オウム事件と「生きる意味」

四六判248頁 並製 税込 2420円

衝撃の初版から23年。オウム事件や尾崎豊の死は何だったのか。この時代を生きなければならぬ私たちとは何者なのか。生きる意味を問うたロングセラーの名著に、書下しを増補した完全版。 ●—5706-4(2019.4)

森岡正博編

「ささえあい」の人間学

私たちすべてが「老人」+「障害者」+「末期患者」となる時代の社会原理の探究

A5判356頁 上製 税込 3850円

生命学・医学・法学・仏教・倫理学の異なる分野の5人の俊英による共同研究の成果。来るべき超高齢化時代の最大かつもっとも切実な問題を順序立てて討議し、その処方箋を提示する。 ●—7215-9(1994.1)

森岡正博・多田富雄ほか

現代文明は生命をどう変えるか

森岡正博・6つの対話 日本図書館協会選定図書

A5判240頁 並製 税込 2640円

出生前診断、ホスピス、不登校、免疫、細胞の自死など、科学と文明がもたらす生命の危機と変容を第一線6氏と徹底討議。NHK「未来潮流」のもととなった対話に加筆。柴谷篤弘ほか。 ●—7241-8(1999.2)

瓜生 崇

なぜ人はカルトに惹かれるのか

脱会支援の現場から

四六判214頁 並製 税込 1760円

アレフ(オウム真理教)脱会支援で気づいた、信者に共通する正しさ依存の心理とは。自らの体験告白とともに、脱会とは迷いながら生きる勇気を持つこと、とエールを送る話題の書。 ●—8779-5(2020.5)

岡野守也

コスモロジーの創造

禅・唯識・トランスパーソナル 日本図書館協会選定図書

四六判241頁 上製 税込 2420円

とめどなく進行する現代日本人の心の荒廃を、どうすればくい止められるのか。日本にトランスパーソナル心理学を導入した著者が、世界の価値と人間の倫理を回復する新たな知を提唱。 ●—7259-3(2000.6)

西村則昭

禅に学ぶ精神分析

無意識と絶対無

四六判291頁 並製 税込 3520円

束縛から自由への道を示す禅と、自己疎外からの解放を目指す精神分析の邂逅。哲学的精神分析家ラカンを導き手として本来的自己を探る ●—8805-1(2024.11)



安藤 治

心理療法としての仏教

禅・瞑想・仏教への心理学的アプローチ

四六判314頁 上製 税込 3080円

禅や瞑想が精神医療の最前線でいかに活用されているかを欧米の動向を主に集約し、数千年の叡智の体系としての仏教と、西洋心理学との接点を模索する。心理療法の今後の可能性を大胆に探る試み。 ●—8163-2(2003.10)

藤 能成編著

仏教と心理学の接点

龍谷叢書37 浄土心理学の提唱

A5判272頁 上製 税込 3080円

大住 誠

うつは、治す努力をやめれば治る

箱庭療法と森田療法の併用の事例と実践

四六判300頁 上製 税込 3080円

平井孝男

仏陀の癒しと心理療法

20の症例にみる治癒力開発

四六判438頁 並製 税込 2970円

上田紀行

日本型システムの終焉

自分自身を生きるために 日本図書館協会選定図書

四六判244頁 上製 税込 2200円

鳥山敏子・上田紀行

豊かな社会の透明な家族

日本図書館協会選定図書

四六判256頁 上製 税込 1980円

町田宗鳳

文明の衝突を生きる

グローバリズムへの警鐘

四六判226頁 上製 税込 2200円

町田宗鳳

エロスの国・熊野

四六判228頁 上製 税込 2860円

町田宗鳳

法然 世紀末の革命者

日本図書館協会選定図書

四六判242頁 上製 税込 2530円

中村生雄

日本の神と王権

A5判264頁 上製 税込 3418円

日本人に最も馴染む心理学,「浄土心理学」の可能性!日本人の生き方や文化に大きな影響を与えてきた浄土教。浄土教を中心とした日本人の心を心理学から解明する,新たな視座を提唱する一冊。 ●—2459-2(2016.7)

自力と他力の統合をめざし,ユング派カウンセリングを経て,箱庭瞑想療法と外来森田療法を併用する独自の療法を開発。うつ(神経症)や境界例(ヒステリー)など7つの事例と理論を紹介。 ●—5695-1(2015.1)

うつ病,摂食障害,統合失調症など,心の病を治療する鍵は仏教にあった。長年の臨床経験をもとに,治療過程をわかりやすく解説。薬や脳科学にも触れつつ,仏教思想と精神医療の関係を解明する。 ●—5696-9(2015.3)

日本を震撼させた金融破綻,少年犯罪,薬害エイズ,沖縄問題,宗教事件に通底するものは何か。閉塞するシステム社会の悪循環の構造を解明し,個人の価値を創出する生き方を提唱する感動の論集。 ●—7234-0(1998.4)

暴力,いじめ,競争,アダルトチルドレン,性,からだとエロス,母性・父性など,子どもと家族の危機の背後にある日本社会全体の根本問題を熱く論じ,新たな社会像・人間像を探る創造的対話。 ●—7237-1(1998.6)

14歳で突如出家し,35歳で寺を出て無一物でアメリカに渡った著者の体験的米日比較文明エッセイ。苦学してハーバードを卒業,プリンストン大学の教師になるまでの波瀾万丈の物語。 ●—7258-6(2000.4)

日本人の魂の原郷の秘密を多面的に解き,現代人に生きる指針を与える,2度の出家を体験した異色宗教学者による書き下ろし。立花隆氏(週刊文春)ほか多くの書評で絶賛の名著。河合隼雄氏推薦。 ●—7139-8(1996.3)

天災と内乱の闇の時代,死は万人に平等におとずれる癒しであることを説いて旧仏教のヒエラルキーを打ち破り,日本に宗教革命をもたらした法然の思想の全貌に初めて光を当てる。長編書き下ろし論考。 ●—7140-4(1997.3)

〈霊〉と〈性〉をモチーフに天皇制の深層のダイナミズムを解明した日本王権論の傑作。性的存在としての采女,苦しむ神,漂泊する魔王,女装する天皇などを通して歴史を貫く不可視の構造を探究。 ●—7136-7(1994.4)

上山春平

天皇制のデザイン

四六判304頁 並製 税込 2970円

そもそも天皇という言葉はどこから来たのか？ 天皇制とは何なのか？ 稀代の政治家・藤原不比等の《悪魔的》政治力に着目し、天皇制の原形である律令制を、制作者主体の側から分析。
●—5707-1(2019.4)

上山春平

天皇制の深層

四六判296頁 並製 税込 2970円

天皇制成立のカギとされる「神祇革命」とは何か？ 記紀、律令制などの考察から、日本の深層文化を探る『天皇制の深層』ほか、『大嘗祭について』など、改元に係る論文収録。
●—5708-8(2019.5)

八木誠一

宗教とは何か 現代思想から宗教へ

日本図書館協会選定図書

四六判270頁 上製 税込 3080円

理性と言語による現実把握の限界をどう超えるか。実存主義、構造主義、現象学からフロイト、ウィトゲンシュタイン、京都学派の哲学までを総覧し、それらを超越する現代人のための宗教を指し示す。
●—7239-5(1998.9)

八木誠一

場所論としての宗教哲学

仏教とキリスト教の交点に立つて

A5判298頁 上製 税込 3850円

イエスの復活は文字通りの意味での甦りではない。西欧で主流を占めてきた人格主義的神理解から、仏教とキリスト教に共通する神理解を「場所論」として提示し、人類普遍の宗教の立場を考察する。
●—1055-7(2006.12)

八木誠一

宗教の行方

現代のための宗教十二講

四六判382頁 並製 税込 3520円

言語化＝情報化は我々の思考にどう影響するのか。「生」を見失った現代に、宗教は情報化されえない宗教的真理を現代に通じる言葉で語るべきと説き、宗教回復への道を示す最新講義。
●—1061-8(2022.9)

八木 誠一

超越のささやき

「こころ」を取り戻すための宗教六講

四六判158頁 並製 税込 1760円

超越とは何か。超越のはたらきに接するにはどうすればよいのか。情報化によって見失った「こころ」を取り戻すための最新講義。
●—1062-5(2024.5)



マルティン・レップ／井上善幸編

問答と論争の仏教

宗教的コミュニケーションの射程

A5判290頁 上製 税込 3850円

仏教の展開に重要な役割を果たした問答や論議、宗論など、教義内容よりもその形式に着目した共同研究の成果。桂 紹隆、ツルティム・ケサン、楠 淳澄、寺井良宣、安永祖堂、内藤知康ほか。
●—5684-5(2012.1)

嵩 満也・佐野東生編

仏教・イスラーム・キリスト教

祈りと思想の共鳴 龍谷大学仏教文化研究叢書54

A5判352頁 上製 税込 4400円

神秘主義を議論の枠組みに設定し、念仏、ズイクル、イエスの祈り等を比較考察。三大宗教に共通する教義・実践の思想をあぶり出す。
●—7789-5(2025.2)



南山宗教文化研究所編

キリスト教は仏教から何を学べるか

四六判318頁 上製 税込 4180円

東西の宗教者10名余による白熱の「宗教対話」と論考。日本において仏教はキリスト教にどのような影響を与え、また与えられたか。J・ハイジック、八木誠一、L・ゴメス、西村恵信ほか。
●—7134-3(1999.3)

磯前順一／山本達也編

宗教概念の彼方へ

A5判445頁 並製 税込 5500円

大河内了義

異文化理解の原点

A5判292頁 上製 税込 3418円

ルース・N・アンシェン著 船木 裕訳

悪魔の解剖 人間における悪の研究

四六判242頁 上製 税込 3080円

布施英利

図説・死体論

A5判144頁 上製 税込 1923円

那須英勝・本多 彩・碧海寿広編

現代日本の仏教と女性

文化の越境とジェンダー 龍谷大学アジア仏教文化研究叢書8

四六判256頁 並製 税込 2420円

山下明子編

日本的セクシュアリティ

フェミニズムからの性風土批判

四六判204頁 上製 税込 2350円

藤原成一

風流の思想

日本図書館協会選定図書

四六判288頁 上製 税込 2776円

真城義磨

危機にある子どもたち

宗教教育の本質を問う

四六判93頁 上製 税込 1100円

真城義磨

真の人間教育を求めて

日本図書館協会選定図書

四六判216頁 上製 税込 1980円 電子書籍のみ

古き常識を破り、露わになった新しい現実のなかで、宗教はどのように語り直されていくべきか。ジャック・デリダ、ジュディス・バトラ、ホミ・バーバなどによる、現代の必読書。 ●—8174-8(2011.9)

文化を異にする人間が、お互いを本当に理解することは可能か。長年ドイツで暮らした著者が、相互理解の可能性を探る中で、包括的な人間理解のパラダイムとして仏教の人間観を提唱する。 ●—7836-6(1995.9)

人間が人間である限り、「悪」は絶対に抹殺できない。西欧精神史における悪の思想を論じ、人間の内に潜む悪魔の本質をえぐり出すことによって、現代文明の抱える危機を問い直す哲学エッセイ。 ●—7233-3(1997.12)

話題の書「死体を探せ!」の図録篇。事故・災害・戦争から解剖室、絵画の中の死体、チベットの鳥葬まで、あなたはこの衝撃を直視できるか。人間の真実の姿を、図版100点余で構成。 ●—7209-8(1993.10)

仏教界に今なお根強く残る性差別の実態に、国内外の研究者と現場の僧侶たちが鋭く迫る。多文化共生が求められる現代社会に、ジェンダーの視点から日本仏教の未来を問う革新的な一冊。 ●—6016-3(2019.3)

近世の公娼制度、戦時下の従軍慰安婦、現代アジア諸国への性侵略を生み出してきたものは何か。愛と性を欠落させた日本の性風土の歴史的構造をラディカルに究明。山下、源、大越の書き下ろし論考。 ●—7186-2(1991.12)

美意識と生き方のモデル「風流」でたどる日本精神史。万葉集、西行、芭蕉、良寛……自然との付き合い方の変遷から精神構造をさぐる。「仏教ごっこ日本」の著者による異色の日本文化論。 ●—8067-3(1994.7)

不登校や引きこもり、さらには傷害や殺人までも犯す子どもが増え続けている現代。子どもたちを健全に育てるにはどうすればいいのかを、宗教教育の本質を踏まえた上で思索する。 ●—8991-1(2005.9)

子どもたちの心を健やかに育てるにはどうすればいいのか。長く宗教教育を実践してきた著者が、仏教の説く5つの智慧を基礎として確立した、真の人間教育の原点を説き明かす。 ●—8993-5(2005.12)

鳥山敏子

親のしごと 教師のしごと

四六判248頁 上製 税込 1980円

教育に必要なのは、親のしつけでも教師の管理でもない。家族・学校・社会の現在を論じ、戦後教育が見落としてきた教育問題の本質を、正面から問い直す、崩壊の時代を生きる親と教師の必読書。 ●—7255-5(2000.3)

園田雅春

学校はドラマがいっぱい

育てよう自尊感情 日本図書館協会選定図書

四六判202頁 上製 税込 1980円

自分を愛する自尊感情を育て、学級崩壊をぶっ飛ばせ！ドラマのある教室づくりをめざす大阪・高槻市の前小学校教師が、子どもたちとの心の触れ合いを描くヒューマンエッセイ。《鹿島和夫氏推薦》 ●—8157-1(2002.4)

櫻井義秀編

しあわせの宗教学

ウェルビーイング研究の視座から

四六判346頁 上製 税込 2750円

近年のウェルビーイング研究の動向を踏まえ、宗教学の立場から、はじめて幸せの問題に切り込み、宗教が人を幸せにするとはどういうことなのかを問う、画期的な論集。 ●—5703-3(2018.1)

山口瑞穂

近現代日本とエホバの証人

その歴史的展開

四六判332頁 上製 税込 3300円

エホバの証人は日本においていかに展開したのか。いまだ学術的な検討がなされていないその課題に宗教社会学的な視点から挑み、新宗教研究に新たな知見と視点を提供する。 ●—5724-8(2022.4)

櫻井義秀・猪瀬優理編

創価学会

政治宗教の成功と隘路

四六判336頁 上製 税込 2530円

創価学会はいかなる理念と組織戦略をもって戦後から現代まで生き抜いてきたのか。日本社会に与える衝撃を政治との関係から読み解く。 ●—7765-9(2023.4)



白川英樹

自然に学ぶ

四六判146頁 並製 税込 1320円

ノーベル化学賞受賞者の著者が折々の想いを綴ったエッセイなどをとおして、豊かな創造性、旺盛な好奇心、本質に迫る洞察力などが生活に密着した学びのなかで育まれることを提言する。 ●—5714-9(2020.1)

磯前順一・吉村智博・浅居明彦監修

上村 静・菊田真司・川村覚文・関口 寛・寺戸淳子・山本昭宏編

差別の構造と国民国家 シリーズ宗教と差別1

宗教と公共性

A5判340頁 並製 税込 3080円

なぜ、私たちは差別するのか。宗教学、社会学、政治学、人類学、民俗学、歴史学など多角的立場から、固定化された差別観を覆し、宗教に内在する差別の構造に迫る画期的シリーズ、待望の第1巻。 ●—5721-7(2021.11)

磯前順一・吉村智博・浅居明彦監修

佐々田 悠・船田淳一・関口 寛・小田龍哉編

差別と宗教の日本史 シリーズ宗教と差別2

救済の〈可能性〉を問う

A5判290頁 並製 税込 3080円

宗教は、人々を本当に救済してきたか？前近代・近代をつらぬく宗教と差別の構造を徹底して問い直し、「救済」の不可能性の先に、可能性の余白を読み取ろうとする新たな試み。 ●—5722-4(2022.9)

磯前順一・吉村智博・浅居明彦監修

小倉慈司・西宮秀紀・吉田一彦編

差別の地域史 シリーズ宗教と差別3

渡辺村からみた日本社会

A5判子300頁 並製 税込 3080円

江戸時代から皮革業の中心地として栄えていた大阪の被差別部落・渡辺村とは——。坐摩神社や真宗寺院との関係、東アジア圏での活発な交易など、その謎に満ちた歴史に迫る。 ●—5723-1(2023.1)

氣多雅子・島蘭 進・金澤 豊・小林 敬編

宗教を問う，宗教は問う

コルモスの歴史と現代

四六判384頁 並製 税込 2200円

現代社会の諸問題に対して，宗教は何をなしうるのか。宗教・宗派をこえて対話し，宗教の可能性を展く。コルモスの半世紀の足跡。

●—7774-1(2023.12)



川村覚昭

近代教育学と浄土真宗

人間・教育・宗教の根本問題を問う浄土真宗的教育人間学

A5判302頁 上製函入 税込 7700円

近代教育学の功罪を指摘し，大乘精神を最も具体化する親鸞の浄土真宗の立場から，近代教育学の脱構築と，浄土真宗的教育人間学の体系化を目指す。 ●—5582-4(2024.2)



三木 英

国際理解には宗教がほぼ半分

外国ルーツの隣人を知るために

四六判256頁 上製 税込 2420円

技能実習生をはじめ，増加しつつある身の回りの外国出身者がどんな人なのか気になりませんか？信仰を理解することが一番の近道です。 ●—7783-3(2024.11)



生と死・社会福祉

日本仏教社会福祉学会編

仏教社会福祉入門

A5判210頁 並製 税込 1980円

伊東波津美

70人の子どもの母になって

お寺ではじめた里親生活

四六判110頁 並製 税込 1320円

松永信也

風になってください

視覚障がい者からのメッセージ

A5判142頁 並製 税込 1540円

電子書籍

松永信也

風になってくださいⅡ

視覚障がい者からのメッセージ

A5判94頁 並製 税込 1100円

電子書籍

松永信也

あきらめる勇氣

「見えなくなった」僕を助けてくれたのは

A5判128頁 並製 税込 1540円

電子書籍

引田めぐみ・引田悦子著 青木 馨編

●第7回私の物語・日本自分史大賞優秀賞受賞

今が楽しいんだよ めぐみのガン日記

四六判190頁 上製 税込 1760円

森岡正博

増補決定版 脳死の人 生命学の視点から

日本図書館協会選定図書

四六判288頁 上製 税込 2640円

カール・ベッカー

死の体験 臨死現象の探究

日本図書館協会選定図書

四六判227頁 上製 税込 2563円

貧困、差別、障がい、老い、子育てから高齢者福祉まで。仏教社会福祉は、現代の社会問題にどう応えるのか。仏教社会福祉の原理と歴史、担い手と実践の視点で語る、初めての入門書。 ●—7019-3(2014.3)

親と暮らせない子を預かる里親になって20余年。様々な事情を抱えた里子たちや実子との苦労や喜びにあふれた毎日から、「親子」の繋がりや、共に暮らし支えあう「家族」の存在を見つめる。 ●—8967-6(2009.5)

難病で視覚を失った著者が、見えなくなって初めて見えてきた世界とは。ユーモアたっぷりに綴られる体験。健常者と視覚障がい者がともに歩む社会を願う著者の心あたたまるエッセイ。 ●—5613-5(2004.11)

「読んで号泣した」「忘れられない本に出会えた」と大反響！ 全首の著者が「見えない」世界を豊かで繊細な感性で伝える、ベストセラ―エッセイ集の第2弾。

●—5618-0(2013.1)

目が見えない人には世界がどう見えているのか。病で失明した著者が出逢った人間の優しさや幸せ、世界の美しさを綴る、泣いて笑って癒されるエッセイ。 ●—5620-3(2024.12)



作業療法士の著者は、25歳の時突然脳腫瘍を宣告され、27歳でこの世を去った。最期まで明るく前向きに生きた娘の輝くいのちを、遺書や日記をもとに、母が住職らの支えで一書にまとめた感動の書。 ●—5612-8(2003.8)

日本の脳死論議の地平を切り拓き、方向を決つけた名著に、「移植前夜、医師たちを前にしての講演」と「子どもの脳死問題」の2篇を増補。脳死・臓器移植問題を考えるための必読書。 ●—5603-6(2000.7)

「臨死体験について書かれた最高の本の一冊」(遠藤周作氏)。NHK番組「臨死体験」で立花隆氏と共演し話題を呼んだ、世界的権威による日本語書き下ろし。フランク永井氏ほか具体例を満載。 ●—7198-5(1992.6)

坂井祐門

仏教からケアを考える

A5判320頁 上製 税込 6600円

従来のケア論では語られていなかった死後の問題、死者の役割とその意味を、仏教思想に基づいて提言する。タブーに踏み込む、画期的ケア論。

●—5701-9(2015.5)

坂井祐門

お坊さんでスクールカウンセラー

四六判192頁 並製 税込 1980円

“子どもの心”に向き合う僧侶(NHKおはよう日本)と紹介された著者が小中高の現場で綴る「死者」をめぐる全7話。死をタブー視する学校の空気に風穴をあける、異色のエッセイ。

●—8767-2(2018.4)

富田富士也

悩んだら『歎異抄』

親子・家族関係の相談からカウンセラーが見つけた光

四六判153頁 並製 税込 2090円

『歎異抄』の言葉には人とのつながりを見出し、気持ちを分かち合うための発想の転換があることを、長年の相談活動から明らかにする。

●—5655-5(2024.8)



根本 一徹・川本佳苗

絶望のトリセツ

人生の危機をのりきる方法

四六判168頁 並製 税込 1540円

のべ2万人もの自殺志願者と対話し救ってきた、世界が注目する禅僧が語りかける、死にたくなるほどの危機的状況をのりきる方法。

●—2462-2(2024.7)



佐々木恵雲

臨床現場の死生学

関係性にみる生と死

A5判276頁 上製 税込 4180円

誰にでも訪れる死を「人称別の死」としてそれぞれに考察し、死を理解するには科学的視点だけではなく、哲学・社会学・宗教学等の学際的・総合的な視点が必要であることを提唱する画期的研究。

●—8175-5(2012.12)

信楽峻磨

仏教の生命観

A5判266頁 上製 品切

念仏者の社会的役割を模索し続ける著者が、脳死、臓器移植、ホスピス・ケアなどの現代社会の重要な問題を取りあげ、仏教者の立場からの提言と念仏者の役割について具体的に説き明かす。

●—7831-1(1994.12)

松長有慶

生命の探究 密教のライフサイエンス

四六判248頁 上製 税込 2136円

脳死・臓器移植問題から遺伝子操作まで、現代人が直面する生命をめぐる課題に、密教学の第一人者がわかりやすく応える。空海密教、マンダラのコスモロジーを現代に蘇らせた話題の密教生命論。

●—7135-0(1994.2)

友久久雄編

仏教とカウンセリング

龍谷大学仏教文化研究叢書26

A5判288頁 上製 税込 3850円

生老病死という、誰もが抱えている精神的な不安に向けて、宗教者はなにができるのか。仏教とカウンセリングの理論と実践を提示する。

●—8172-4(2010.3)

藤本浄彦・藤堂俊英編

仏教と看護

A5判141頁 並製 税込 2640円

『仏教とターミナル・ケア』から、「看護」をテーマに論考を精選し、コンパクトにまとめた一冊。〈内容〉第1章 仏教史にみる終末看護、第2章 仏教の死生観、第3章 仏教のターミナル・ケアへの歩み。

●—5619-7(2013.4)

よしいけ 道

いきているってふしぎだね

B5変48頁 並製 税込 770円

いのちの不思議さ、ありがたさを子どもたちに伝えたい！身近な題材をあたたかなことばで綴る、21編・オールカラーの詩集絵本。対象年齢は小学校低学年から、昔子どもだった大人まで。 ●—5616-6(2010.11)

吉元信行

ブッダのターミナルケア

四六判147頁 並製 税込 1430円

自らの死を受け入れつつ、最後まで弟子達へいたわりの心を示し続けたブッダ。その姿を通して老いや死をいかに受け入れるべきか、介護する者とされる者が共に輝く仏教的末期医療のあり方を探る。 ●—2408-0(2005.8)

田代俊孝編

「人間」を観る

科学の向こうにあるもの

四六判146頁 上製 税込 1540円

人間を科学のみで観ることができないということがわかってきた今日、科学を超えたものの見方・考え方は、仏教を根底にした東洋思想にあることを斯界の5人の旗手が熱く語る。 ●—7116-9(2006.1)

田代俊孝

ビハラー往生のすすめ

悲しみからのメッセージ

四六判256頁 上製 税込 1980円

著者がビハラー活動を通して出会った人々の手記・手紙等を紹介し、本人や近親の老病死に対する苦悩、希望、死生観を語る。また、生死を吹っ切ったビハラー往生の先達を紹介する。 ●—2409-7(2005.9)

田代俊孝

仏教とビハラー運動 死生学入門

A5判188頁 上製 税込 2860円

末期患者など死の不安に仏教がいかに応えるか。医学部倫理委員も務める著者が、アメリカ事情をもとに新たに「死生学」を提唱した待望の書。推薦＝勝又義直(名古屋大学医学部教授)。 ●—8141-0(1999.1)

田代俊孝

悲しみからの仏教入門

死に学ぶ生の尊さ

四六判220頁 上製 税込 1650円

死と正面から向き合っ初めて輝く命に出会える。市民とともに生と死を考える研究会活動に取り組む著者からの“いのちのメッセージ”。後半に、書き下ろし「子どもたちよ、ありがとう」ノートを付す。 ●—8049-9(1992.1)

田代俊孝

親鸞の生と死〈増補新版〉

デス・エデュケーションの立場から 日本図書館協会選定図書

A5判424頁 上製 税込 4730円

浄土教における死の受容と超越を釈尊から親鸞に至る思想史の上で検証し、解明。ビハラー運動の理論の確立と実践に広く影響を与えた名著に、大幅な書き下ろしを加えて面目を一新した決定版。 ●—8000-0(2004.6)

バク クラウジエン

朴 光駿 ●佛教大学学術賞受賞

ブッダの福祉思想

「仏教的」社会福祉の源流を求めて

A5判328頁 上製 税込 4400円

「人間ブッダ」に学ぶ、社会福祉の可能性。社会科学の目で仏教経典を読み取り、仏教的障害者観とは、仏教は自殺をどうみるのかなど、福祉問題に対する仏教的解明に迫る。写真と解説の付録つき。 ●—2457-8(2012.6)

中垣昌美

仏教社会福祉論考

A5判186頁 上製 税込 3080円

仏教社会福祉の理論と実践の両面を分かりやすく提示した初めての研究書。仏教と社会福祉の関係を歴史的にたどり、仏教が援助する側・される側の円滑な人間関係にいかに関与するかを実例報告する。 ●—2403-5(1998.3)

吉田久一・長谷川匡俊

日本仏教福祉思想史

A5判265頁 上製 税込 3190円

新保 哲

●第25回日本文芸大賞・学術文芸賞受賞

仏教福祉のこころ

仏教の先達に学ぶ

四六判260頁 並製 税込 2640円

仁愛大学宗教教育研究センター編

いのちに関する5つのレクチャー

四六判185頁 上製 税込 1980円

木村文輝

生死の仏教学 「人間の尊厳」とその応用

日本図書館協会選定図書

四六判240頁 上製 税込 2640円

鍋島直樹

親鸞の生命観 縁起の生命倫理学

A5判488頁 上製 税込 6930円

長谷川匡俊編

●第27回社会事業史文献賞受賞

●第3回日本仏教社会福祉学会学術賞受賞

戦後仏教社会福祉事業史年表

B5判277頁 上製函入 税込 11000円

長谷川匡俊

念仏者の福祉思想と実践

近世から現代にいたる浄土宗僧の系譜

四六判266頁 上製 税込 3080円

井川裕覚 ●第25回SOMPO福祉財団奨励賞受賞

●第7回日本仏教社会福祉学会学術賞受賞

近代日本の仏教と福祉

公共性と社会倫理の視点から

A5判380頁 上製 税込 5500円

安部智海

ことばの向こうがわ 震災の影 仮設の声

四六判134頁 並製 税込 1210円

古代から20世紀末までの日本仏教界は、どのような社会福祉を行ってきたのか？ そしてこれからの時代、仏教思想に基づいて何ができるのか。仏教福祉の未来を探るための必携の入門書。 ●—2404-2(2001.7)

親鸞、道元、良寛、才市、宮沢賢治に学ぶ。仏教は、これまでの歴史のなかで、慈善事業や社会事業、福祉活動に深く関わってきた。その先達に学ぶ仏教福祉の真髄を考察する。 ●—2407-3(2005.6)

子殺し、親殺し、理由なき殺人、増加する自殺。この現代に死と生を見つめ、いのちの輝きを取り戻すために、第一線の5人の仏教者が熱く語る。「いのちはなぜ尊いのか」との問いに答える一書。 ●—2416-5(2007.3)

「臓器移植」について、法律・社会的過程を述べ、人間の尊厳と生と死との不可分性を念頭に、個々人がどのように行動することができるかを仏教者の立場から多角的に考察する。 ●—2418-9(2007.4)

仏教生命観の視座から、現代がかかえる生命倫理の諸問題にあるべき指標を考察。脳死・臓器移植、ヒトES細胞、中絶、ヒトクローン、緩和ケア等について、一つの方向性を提示する大冊。 ●—2417-2(2007.5)

伝統仏教教団による社会福祉関係の事業や活動を、第二次世界大戦終結から2001年12月までの時期を対象に編年的に記載。記載事項はすべて出典を明記した画期的年表。研究者必備。 ●—2419-6(2007.5)

念仏者にとって福祉とは何か？ 近世以降の念仏者の福祉思想・実践的格闘の跡をたどり、現代に生きる仏教者にとっての福祉を追究。研究者にして福祉事業の実践者でもある著者の渾身の一冊。 ●—2455-4(2011.4)

独自の倫理観による福祉事業を通して、仏教は公共空間の形成にいかに関与したのか。国家への「迎合」や「国家主義的」ともされてきた仏教社会福祉史を、「公共宗教」という視点から捉え直す。 ●—5578-7(2023.1)

東日本大震災後、被災地でおこなわれてきた「仮設住宅居生活活動」の様子を情感豊かな文章と多彩なエピソードで綴る。苦悩に向き合う、新しい「支援」のかたちを提起する。 ●—8180-9(2017.3)

新田光子

原爆と寺院 ある真宗寺院の社会史

四六判220頁 上製 税込 2530円

本堂の全壊や全焼，住職や門徒の死から寺はいかに甦り，戦後復興にどんな役割を果たしたのか。著者が，自ら育った広島の一真宗寺院を対象に，寺院被爆の実態を改めて調査した書。
●—1053-3(2004.5)

新田光子編著

広島戦災児育成所と山下義信

山下家文書を読む

A5判256頁 並製 税込 3080円

原爆投下後の広島で戦災遺児を育て上げた山下義信(1894-1989)の生涯とその奮闘を，埋もれた資料から紹介して，知られざる戦後広島歴史を浮かび上がらせる。
●—5566-4(2017.3)

宗教・哲学

柳川啓一

宗教学とは何か

四六判219頁 税込 1980円

現代を読む鍵として脚光をあびる宗教学を興味深い事例で説く最良のテキスト。

●—1048-9(1989.11)

滝沢克己

新装版 哲学は何のためにあるか

四六判224頁 並製 税込 1980円

なぜ学ぶのか？ 人間本来のあり方への回帰を説く、アクチュアルな哲学入門が新装版として復刊。

●—6583-0(2022.8)

ジョン・ヒック著 間瀬啓允・稲田 実訳

人はいかにして神と出会うか

宗教多元主義から脳科学への応答

四六判294頁 並製 税込 3080円

「宗教体験」は脳が見せる「錯覚」なのか？ 脳科学からの挑戦に、宗教多元主義の立場から合理的に考えるかぎりの答えを提示する、ジョン・ヒック渾身の最新論考！

●—1060-1(2011.3)

延原時行

ホワイトヘッドと西田哲学の〈あいだ〉

仏教的キリスト教哲学の構想

A5判273頁 上製 税込 3740円

生成する世界全体を捉えようとするホワイトヘッドの哲学と西田の思想の切り結ぶ点を考究し、東西を融合する21世紀にふさわしい仏教的キリスト教哲学を構想。著者は欧米で著名な哲学者。

●—7128-2(2001.3)

海邊忠治

苦悩とけて絶対の信へ

西田哲学を契機として

四六判110頁 上製 税込 1320円 在庫僅少

絶対の仏と相対の私とは、離れようにも離れられない裏表の関係であり、必然、不離の関係である——。絶対の信を求め続けた著者が、最後に到達した究極の宗教体験を語る書き下ろし論考。

●—1056-4(2007.6)

武内義範著 石田慶和解説

教行信証の哲学〈新装版〉

四六判189頁 上製 税込 2640円

親鸞の名著『教行信証』を、ヘーゲルの精神現象学を駆使し、遭遇、決断、他力と変容する思索の書として、初めて哲学的に解明した記念碑的論考。親鸞思想を世界に知らしめた宗教哲学不朽の名著。

●—3817-9(2002.11)

長谷正當

心に映る無限 空のイメージ化

A5判320頁 上製 税込 4180円

清沢満之の有限・無限、西田幾多郎の「純粹経験」、西谷啓治の「空」、レヴィナスの「他者」など、東西の哲学を読み直し、「無限を呼吸すること」に人間存在の本質を見出す、透徹した宗教哲学論考。

●—3825-4(2005.9)

長谷正當

本願とは何か 親鸞の捉えた仏教

日本図書館協会選定図書

A5判334頁 上製 税込 4070円

親鸞思想の根幹である本願の思想。それはどこに淵源し、どこにはたらき、われわれ人間とどのように関わるのか。宗教哲学の碩学が瑞々しく鮮鋭な思索によって説き明かす。

●—3843-8(2015.6)

大峯 顯
哲学の仕事部屋から
花月のコスモロジー

四六判228頁 上製 税込 2420円

花鳥風月の自然に親しみ、生と死を見つめ、宇宙といのちの不思議を探究する、哲学者・俳人(毎日俳壇選者)・僧侶である著者が、鋭い感性と詩魂あふれる繊細な文章で綴った待望の初エッセイ。 ●—8147-2(2002.3)

大峯 顯
永遠なるもの 歴史と自然の根底

A5判332頁 上製 税込 4180円

思索の出発点となったフィヒテ研究から、現代文明の基層をなす科学技術と死の問題、さらには日本仏教研究批判や哲学の使命まで、著者の宗教哲学研究を精選して集大成した哲学論考。 ●—3819-3(2003.5)

武田龍精
宗教と科学のあいだ

日本図書館協会選定図書

四六判260頁 上製 税込 2200円

生命科学や宇宙論など現代科学の状況を総覧し、西田幾多郎、田辺 元、西谷啓治、ホワイトヘッドの哲学をベースに、仏教の視座から宗教と科学のあるべき関係をダイナミックに思索する注目の書。 ●—2056-3(2003.4)

海谷則之
宗教教育学研究

A5判524頁 上製 税込 4180円

仏教教育とキリスト教教育との出会い——。宗教と教育の関わりを、宗教学や宗派教育の立場からではなく、「いのち」の教育という人間形成を重視した教育学研究として論じた画期的論考。 ●—2442-4(2011.9)

高田信良
宗教の教学

親鸞のまねび

A5判282頁 上製 税込 4180円

21世紀の宗教多元状況のなかで、〈仏教とキリスト教〉などの宗教対話を試み、親鸞の〈信〉への関心に生きる立場から、宗教的真理を現代に顕開する方途を思索した宗教哲学論考。 ●—3824-7(2004.5)

高田信良
宗教の祈り 親鸞の願い

四六判167頁 並製 税込 1650円

龍谷大学の教壇に立つ著者が、〈宗教学〉の視座から、現代の〈宗教多元状況〉と〈日本人の宗教観〉の課題を問い直し、〈親鸞思想〉の普遍性を探究した宗教エッセイ集。 ●—8996-6(2006.5)

藤 能成
現代社会の無明を超える

龍谷叢書XXVII 親鸞浄土教の可能性

A5判193頁 並製 税込 2640円

生き方に悩む現代人の救われる道筋が、親鸞思想に明確に示されていることを、宗教哲学の該博な知見をもとにして、分かりやすく解説。今までになかった、新しい視点を提示する。 ●—3840-7(2013.7)

久松真一
人類の誓い

四六判278頁 上製 税込 2970円

人類の将来に即応すべき宗教の真実の在り方を、すでに半世紀前に広く一般の人々に向けて平易な言葉で提唱、「人類」的普遍を復権させる願いも込めた不朽的名著。 ●—3820-9(2003.6)

佐々木 徹
西谷啓治随聞

四六判192頁 上製 税込 2136円

先生はこちらの用意した質問をいったん自分の胸に収めて、西洋や東洋の泉から汲み上げるようにして話された——日本を代表する哲学者との文学・芸術・哲学をめぐるダイアログ。 ●—7179-4(1990.9)

可藤豊文

瞑想の心理学

大乘起信論の理論と実践

四六判256頁 上製 税込 2640円

現実はいわれわれの心が創り出した夢である。『大乘起信論』が説く仏教の瞑想の方法を用いれば、その夢から目覚め、真実の生を生きることができる。生と死の本質を問う強靱な思索。
●—7257-9(2000.5)

ジョン・ラスキン著 内藤史朗訳

構想力の芸術思想

近代画家論・原理編Ⅱ 日本図書館協会選定図書

四六判291頁 上製 税込 3080円

生命軽視・自然破壊を生んだ功利主義の価値観を排し、美の固有価値の復権を初めて唱えた書。「生命こそ最高の価値あるもの」という思想の結実へと至る、『近代画家論』のなかで白眉の一巻。
●—8162-5(2003.11)

ジョン・ラスキン著 内藤史朗訳

ヴェネツィアの石

建築・装飾とゴシック精神 日本図書館協会選定図書

四六判500頁 上製 税込 4620円

ドゥカレ宮殿やサン・マルコ大聖堂など、ヴェネツィアの石造建築物の構造や装飾を徹底的に分析。ゴシック建築の本質を捉えてラスキンの芸術観が見事に反映された傑作。ラスキン自筆原画を多数収載。
●—8167-0(2006.10)

ジョン・ラスキン著 内藤史朗訳

続・ヴェネツィアの石

ルネサンスとグロテスク精神

四六判305頁 上製 税込 3520円

教会や宮殿、総督の墓に至るまでヴェネツィアの石造建築物を丹念に調査し、ゴシックからルネサンスへの様式の変化と人々の精神の変容を読み解く。『ヴェネツィアの石』待望の続篇。
●—8179-3(2017.10)

加藤智見

新装版 内村鑑三と清沢満之

いかにして〈信〉を得るか

四六判278頁 並製 税込 2090円

「信仰」はいかにして得られるのか？ 本書は、近代という人間中心主義が涵養されつつあった時代に、積極的・自覚的に自らの信仰を選択した2人を通して、「宗教の近代化」を考察する。
●—6571-7(2020.3)

菅原 潤

梅原猛と仏教の思想

四六判256頁 並製 税込 1980円

ロマンと情熱に満ち溢れ、多くの文化人を魅了してきた「梅原日本学」。その展開に仏教はいかなる着想を与えたのか。大胆かつ独創的な思索の源泉に迫った、待望の本格思想評伝。
●—5570-1(2022.6)

槻木 裕

疾駆する馬上の龍樹

空という理と思考の理

四六判271頁 並製 税込 2750円

この百年の澁んだ中観解釈を斥け、龍樹はことばに跨って戦いながら、人間の原稿思考の広野を疾駆したことを分析哲学の視点から論究。
●—8798-6(2023.11)



仏教専門書

高崎直道

増補新版 仏性とは何か

四六判283頁 上製 税込 3080円

大乘仏教の精髓である「仏性」「如来蔵」思想を初心者にも解りやすく説いた名著に、「悉有仏性・内なるホトケを求めて」など4篇を新たに加えた、待望久しい増補新版。仏性論の入門書の決定版。 ●—8131-1(1997.6)

三枝充恵 〈名著復刊コレクション〉

龍樹・親鸞ノート 〈増補新版〉

四六判428頁 上製 税込 5500円

中観思想の第一人者が『中論』『大智度論』を軸に龍樹の思想を考察、大乘仏教の根本である「空」の本質に肉薄する。龍樹—中観研究への最適の手引書。あわせて親鸞研究3篇を収録。 ●—7147-3(1997.3)

三枝充恵

ブッダとサンガ 〈初期仏教〉の原像

日本図書館協会選定図書

四六判240頁 上製 税込 3080円

一人のブッダから、なぜ多くの仏が生まれたのか。サンガ=教団はどのようにして成立したか。不明とされる初期仏教における根本の疑問を解き明かし、仏教史の新しい見方を提示する。 ●—7130-5(1999.8)

藤井正人・手嶋英貴編

ブラフマニズムとヒンドウイズム 1

古代・中世インドの社会と思想

A5判434頁 上製 税込 5500円

「社会と文化」「王権と宗教」「知識と学問」の3部構成。15の論文を収録。古代および中世のインド世界の構造となる社会と秩序、およびそれらの基礎ないし理論付けとなる知識に焦点をあてる。 ●—7761-1(2022.12)

藤井正人・手嶋英貴編

ブラフマニズムとヒンドウイズム 2

古代・中世インドの宗教と実践

A5判476頁 上製 税込 5500円

「神話と表象」「信仰と儀礼」「出家と修行」の3部構成。17の論文を収録。古代および中世のインド世界の内的原理となる神話と信仰、およびそれらに形態をあたえる儀礼と修行に焦点をあてる。 ●—7762-8(2022.12)

梶原三恵子

古代インドの入門儀礼

A5判462頁 上製 税込 9900円

古代インドにおける入門儀礼の成立と発達、それが担う機能とその展開、聖典学習者の社会的地位と役割を論じ、仏教の受戒儀礼との接点を解明したインドにおける知識継承の営みの核心に迫る。 ●—6388-1(2021.2)

山本和彦

インド新論理学の解脱論

A5判256頁 上製函入 税込 8800円

インド新論理学派ガンゲーシャ・ウパーディヤーヤ著『タットヴァ・チンターマニ』「解脱論」の解説研究書。校訂テキストと世界初の現代語訳を付す。 ●—7080-3(2015.2)

川村悠人

バツティの美文詩研究

サンスクリット宮廷文学とパーニニ文法学

A5判468頁 上製函入 税込 15400円

6,7世紀西インドの宮廷詩人バツティが著した美文論書『バツティカーヴィヤ』の文法学部門を考察した世界初の書。文法規則の解説等から、同書の文法史上上の位置を問う。 ●—7092-6(2017.1)

矢崎長潤

チャンドラゴーミン研究序説

仏教徒の見たサンスクリット文法学

A5判310頁 上製 税込 6600円

5世紀インドで、チャンドラゴーミンによって著述された『チャンドラ文法』は「苦行中の苦行」と言われるサンスクリット文法學學習に革新をもたらした文法書。本邦初となる本格的な基礎研究。 ●—6395-9(2022.5)

武邑尚邦

インド仏教教学 体系と展相

A5判414頁 上製函入 税込 12815円

インド仏教の全体像をいかに把握するか。インド仏教を教學史的觀點から再構築するという意図を込めた著者長年の講義の集大成。史実としてのみならず、成仏道としての仏教の側面に光を当てる。 ●—7346-0(1995.9)

赤沼智善

佛教經典史論

A5判604頁 上製 税込 16500円

小乘經典史論、大乘經典史論、戒律の研究について論じ、原始仏教や仏教教理の研究など、初期仏教研究の基本文獻として渴望されていた名著。著作集として編集されたものの復刻。 ●—6511-3(2011.4)

西村実則 ●浄土宗學術賞受賞

増補 アビダルマ教学 俱舍論の煩惱論

A5判524頁 上製函入 税込 13200円

アビダルマ教学は、煩惱をどのように位置づけてきたのか。『俱舍論』に至るまでの仏教心理分析史を精緻な研究により構築した前著に、「俱舍論の經典觀の一考察」と索引を新たに加えた増補版。 ●—7078-0(2013.8)

山口 益・舟橋一哉

俱舍論の原典解明 世間品

A5判572頁 上製 税込 20900円

本邦における俱舍論の原典研究の一大成果を25年ぶりに復刻。チベット訳俱舍論世間品とその称友釈梵文とを和訳、註解を附す。註解ではチベット訳にのこる安慧・滿増の釈をも参照した。 ●—6528-1(2012.10)

舟橋一哉

俱舍論の原典解明 業品

A5判610頁 上製 税込 22000円

世間品の続篇。俱舍論梵本とその称友釈とを、いずれも梵本より和訳、註釈を附した。世間品篇刊行当時は俱舍論梵本が未刊だったが、本書ではプラダン本を底本として利用した。 ●—6513-7(2011.4)

櫻部 建

俱舍論の研究 界・根品

A5判438頁 上製 税込 13200円

研究論文と本文の訳注の2篇からなる。界・根品からアビダルマ思想についての展開過程を追及し、これまで未開拓の分野を解明した名著。 ●—6519-9(2011.6)

小谷信千代

虚妄分別とは何か

唯識説における言葉と世界

A5判366頁 上製函入 税込 6600円

虚妄分別とは唯識学派にとってあらゆる存在を現し出す心の働きをいう。その原典『中辺分別論』の第1章相品を考察し、サンスクリットの校訂テキストを付した画期的論考。 ●—7091-9(2017.1)

小谷信千代

唯識説の深層心理とことば

『攝大乘論』に基づいて

四六判320頁 上製 税込 4180円

あらゆる物事は心の現れと説く唯識。世界が現象する経緯を、哲學的整合性をもって理論的に説明し得る「ことば」の哲學として展開。 ●—7096-4(2023.8)



海野孝憲

「唯識」から浄土教の菩薩像を問う

四六判138頁 並製 税込 1100円

横山紘一

唯識の真理観

A5判416頁 上製函入 税込 9350円

阿部貴子

瑜伽行派のヨーガ体系

『瑜伽師地論』『声聞地』の研究

A5判568頁 上製 税込 13200円

能仁正顕編

『大乘莊嚴經論』第Ⅱ章の和訳と注解

大乘への帰依 龍谷大学仏教文化研究叢書40

B5判328頁 並製 税込 3300円

早島 慧編

『大乘莊嚴經論』第Ⅲ章の和訳と注解

菩薩の種姓 龍谷大学仏教文化研究叢書 49

B5判360頁 並製 税込 3000円

若原雄昭編

『大乘莊嚴經論』第Ⅳ章の和訳と注解

菩薩の発心 龍谷大学仏教文化研究叢書 44

B5判468頁 並製 税込 3300円

船山 徹

婆藪槃豆伝

インド仏教思想家ヴァスバンドウの伝記

四六判268頁 上製 税込 2750円

坪井俊映

浄土三部経概説〈新訂版〉

A5判680頁 上製函入 税込 15730円

壬生泰紀

初期無量寿経の研究

A5判512頁 上製 税込 13200円

唯識は、仏の正覚の智慧を無分別智と無分別後得智に分け、自利利他を完成した仏の智慧の根本を明らかにする。唯識を基本として、浄土教で説かれる法蔵菩薩と阿弥陀仏の根源の意味を明らかにする。 ●—8788-7(2021.3)

大乘仏教における真理とは何か。「真理」「真如」等の漢訳の変遷と意味。瑜伽行派による心の浄化法とその対象としての「真理」など、唯識研究の第一人者による待望の研究成果。 ●—7079-7(2014.10)

インド瑜伽行唯識派のヨーガを説いた『瑜伽師地論』『声聞地』。その修行体系がいかに成立したかを諸文献から考察した画期的研究。



●—6396-6(2023.3)

初期瑜伽行唯識学派の最重要文献『大乘莊嚴經論』。大乘への帰依とは何かを語る第Ⅱ章「帰依品」世親釈を詳細な注解を施し和訳する。あわせて本章に関する5篇の論文を収め、多角的に考究する。 ●—6386-7(2020.5)

初期瑜伽行唯識学派の最重要文献『大乘莊嚴經論』。第Ⅲ章「種姓品」の諸本対校の梵・藏テキストを提供、精確な現代語訳を提示する。

●—7780-2(2024.3)

大乘菩薩道の体系において重要な位置を占める発心、すなわち発菩提心を詳細に解説する第Ⅳ章「発心品」について、諸本対校の梵・藏・漢テキストを提供するとともに精確な現代語訳を提示する。 ●—7767-3(2023.3)

大乘仏教史上、最も偉大な思想家ヴァスバンドウ（世親・天親）。その最古にして最も詳しい伝記である『婆藪槃豆伝』についての、基礎的で平易な、そして詳細な訳注書。世親伝研究の歴史を画する重要成果。 ●—7746-8(2021.8)

40年前に刊行された名著『浄土三部経概説』の改訂新版。浄土教の根本聖典『浄土三部経』を、主として浄土宗義にのっとって詳細に解説。浄土三部経研究の基本資料として初学者・研究者必読の書。 ●—7810-6(1996.6)

最初期の無量寿経の形成過程、思想体系、他経典との思想的交渉、視覚的な展開を視野に入れた阿弥陀仏像誕生の背景や関連図像の解明。多角的アプローチによる〈初期無量寿経〉の総合的研究。 ●—6389-8(2021.2)

長谷川岳史・小野嶋祥雄・村上明也・吉田慈順編
石山寺蔵 靖邁撰 『仏地経論疏』巻一の翻刻と訓読
龍谷大学仏教文化研究叢書 50

B5判212頁 並製 税込 3000円

玄奘と同時代に活躍した靖邁。石山寺一切経より見つかった注疏を整理し、伝えられなかった唯識思想を明らかにする資料を提供する。

●—7779-6(2024.3)

青木佳伶

『注大般涅槃経』の文献学的研究

A5判472頁 上製 税込 9900円

重要文化財にも指定される『注涅槃経』。その古写経に新たに光を当て、経文と注釈文を分析して特徴を明らかにし、唐代士大夫の仏教理解の一端を尋ねる。現存巻のうち4巻分の全文翻刻を付す。 ●—6392-8(2022.2)

山中喜八編

定本 注法華経 全2巻

B5判 上巻228頁・下巻394頁 上製函入 税込 60500円

遺文・真蹟研究の泰斗、50年の研究成果、著者にして初めて可能となった原本のままの活字化。法華経研究に資する画期的出版。各種索引付。原本、玉沢妙法華寺蔵。

●—6537-3(2014.9)

藤田宏達校訂

梵文無量寿経・梵文阿弥陀経

B5判258頁 上製函入 税込 8800円

浄土教の根本經典の、ローマ字校訂の決定版！ 現存写本・悉曇本のすべてを周到に対校し、精緻な本文脚注・解題を英文で記し、サンスクリット語索引を付した画期的な労作。 ●—7075-9(2011.5)

藤田宏達

新訂 梵文和訳 無量寿経・阿弥陀経

A5判296頁 上製函入 税込 7150円 品切

浄土三部経の中で、サンスクリット原典のある二経の和訳の決定版！ 1975年刊行の名著を、著者の新校訂本に基づき全面的に修訂。文献解題と訳注・索引を付した、浄土經典の初学者・研究者必読の書。 ●—7077-3(2015.5)

龍谷大学仏教文化研究所西域研究室編

注維摩詰経一字索引 付注維摩詰経

龍谷大学仏教文化研究叢書Ⅺ

A4判600頁 並製×2冊セット 税込 18700円

5世紀初頭、中国において鳩摩羅什が翻訳した『維摩経』の注釈書である『注維摩詰経』の中に使用されたすべての漢字一字ずつについて、その使用例を網羅した待望の一字索引。

●—7894-6(2003.3)

植木雅俊

梵文『維摩経』翻訳語彙典

B5判1285頁 上製函入 税込 30800円

サンスクリット原典を翻訳する際に著者が作成した、全単語の文法的分析を網羅。現代語訳と訓読文、詳細な注釈を一書に具える。名著『梵漢対照・現代語訳 維摩経』の完全版。

●—7023-0(2019.9)

植木雅俊

梵文『法華経』翻訳語彙典 全2冊

B5判2842頁 上製函入 税込 52800円 分売不可

サンスクリット原典を翻訳する際に著者が作成した、全単語の文法的分析を網羅。現代語訳と訓読文、詳細な注釈を一書に具える。名著『梵漢対照・現代語訳 法華経 上・下』の完全版。 ●—7026-1(2020.7)

植木雅俊

パリー文『テーリー・ガーター』翻訳語彙典

A5判538頁 上製 税込 6050円

差別社会で釈尊と出会い、“解脱”した女性たちの体験談。パリー語原文の構造や各単語の意味を知りつつ、その魅力に迫れる一冊。

●—7772-7(2023.7)



長谷岡一也

華嚴経入法界品梵蔵漢対照索引

B5判1806頁 並製3冊セット函入 税込 68200円

平岡 聡

ブッダの奇しき事跡 上

梵文根本説一切有部律破僧事 全訳

A5判346頁 上製 税込 7700円

平岡 聡

ブッダの奇しき事跡 下

梵文根本説一切有部律破僧事 全訳

A5判474頁 上製 税込 8800円

松本史朗

仏教思想批判

A5判728頁 上製 税込 14300円

菅野博史

中国仏教の経典解釈と思想研究

A5判522頁 上製 税込 13750円

楠 淳證編 龍谷大学アジア仏教文化研究叢書6

南都学・北嶺学の世界

法会と仏道

A5判300頁 並製 税込 4950円

光川豊藝著 井上博文・金澤豊編

文殊菩薩の研究

A5判898頁 上製 税込 17600円

楠 淳證・船田淳一編著

蔵俊撰『仏性論文集』の研究

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書7

A5判423頁 上製 税込 16500円

楠 淳證

貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究

仏道篇

A5判750頁 上製 税込 14300円

『華嚴経』入法界品の梵文と、対応する蔵訳・三種の漢訳を一挙に対照。仏教混淆サンスクリットの辞典に未収録語の対応漢文や蔵文も記載。「鈴木大拙本に対する補正」「梵蔵漢諸本対照表」も収載。 ●—7022-3(2020.3)

梵文「根本説一切有部律破僧事」世界初の全訳! 説一切有部が律蔵中に保持した壮大かつ詳細な仏伝。多くの説話が豊かに情感を添える。 ●—2481-3(2023.11)



梵文「根本説一切有部律破僧事」世界初の全訳! ブッダの教化へのデーヴァダッタの敵愾心は昂じ、物語は破僧と和合の終結へと向かう。 ●—2482-0(2024.8)



「基体説」の仮説と精緻な文献の解説により、主要な仏教思想の構造を分析し定説の検証を試みる、批判的仏教学の集大成。如来蔵思想、法華経、中観、唯識、日本仏教等に関する論考23編を収載。 ●—7093-3(2021.8)

南北朝・隋代は中国仏教が大成するための育成期といわれる。主な大乘経典の翻訳が遂げられるや、その注釈書が競うように著された。本書は、その時代の大乗経典の思想的位置づけがどのようになされたかを、精緻に論究する。 ●—7094-0(2022.8)

仏教学・歴史学・建築学などの幅広い視野より、伝統ある「法会と仏道」の意義を明らかにするとともに、東日本大震災における仏教者の活動を通じて、仏道の現代的意義を問う。 ●—6374-4(2018.3)

大乘仏教の主役・文殊菩薩に託された思想とは。Ⅰ文殊菩薩とその仏国土、Ⅱ文殊菩薩と説法、Ⅲ文殊菩薩と女性、Ⅳ文殊菩薩と悪魔。ほか、文殊菩薩関連資料収載。 ●—7770-3(2024.3)



平安末期の唯識学匠・菩提院蔵俊の新発見の著作『仏性論文集』全編に翻刻・訓読・註記および詳細な解説を施し、その全貌を論じる。 ●—6375-1(2019.2)

鎌倉初期の著名な唯識学匠・貞慶が著した法相論義に関する総合書(論義抄)『唯識論尋思鈔』を詳密に読解し、その仏道論を闡明する。 ●—6377-5(2019.7)

楠 淳證・後藤康夫編

貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究

「別要」教理篇・上 龍谷大学仏教文化研究叢書 43

A5判1484頁 上製 税込 22000円

法相学匠・解脱房貞慶が論義研鑽を通じて仏道理論を構築すべく撰述した代表作『尋思別要』の論義テーマ七十余条のうち、二十九条について翻刻・訓読・語註・解説を掲載する翻刻読解研究書。 ●—6393-5(2022.2)

楠 淳證編

貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究

「別要」教理篇・上 解説・索引

A5判224頁 並製 税込 2200円

貞慶の代表作『尋思別要』の翻刻・訓読・語註・解説を掲載する翻刻読解研究書。その上巻の語彙索引と論義テーマの略解説。

●—7775-8(2024.2)



楠 淳證編

貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究

「別要」教理篇・中1 龍谷大学仏教文化研究叢書 55

A5判1168頁 上製 税込 19800円

解脱房貞慶の代表作『尋思別要』の論議テーマ七十余条のうち十一条について翻刻・訓読・語註・解説を掲載する翻刻読解研究書。

●—7788-8(2025.2)



楠 淳證・新倉和文

貞慶撰『観世音菩薩感應抄』の研究

龍谷大学仏教文化研究叢書41

A5判450頁 上製 税込 9900円

貞慶が自らの観音浄土信仰の理論を示した『観世音菩薩感應抄』と弥陀浄土信仰の理論を示した『安養報化』の貴重写本を翻刻読解し、雑多な信仰の持ち主と誤解される貞慶の信仰理論を解明する。 ●—6387-4(2021.2)

村上明也・吉田慈順編

源信撰『阿弥陀経略記』の訳注研究

龍谷大学仏教文化研究叢書39

A5判346頁 上製函入 税込 8250円

『往生要集』の著者・恵心僧都源信。その最晩年、彼の思想はどのように昇華したのか。現存する写本や刊本を完全網羅し、『阿弥陀経略記』を詳解する。天台、浄土教研究待望の一書。 ●—6384-3(2020.3)

楠 淳證・野呂 靖・亀山隆彦編

日本仏教と論義

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書13

A5判628頁 上製 税込 8250円

ダイアログによって紡ぎ出される教理と実践である「論義」。多様な分野の21名の研究者による最先端研究が、日本仏教で展開した教理問答の構想と思想的・文化的な意義を浮き彫りにする。 ●—6380-5(2020.2)

道元徹心編

日本仏教の展開とその造形

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書15

A5判400頁 上製 税込 8800円

仏教は教理と造形が相互に作用して発展してきた。「聖徳太子信仰とその具象」「南都北嶺の仏教と美術」「日本密教の展開とその造形」をテーマに、思想と美術の双方から日本仏教を考究する。 ●—6383-6(2020.2)

野呂 靖・張 文良・金 天鶴編

東アジア仏教思想史の構築

凝然・明恵と華嚴思想 龍谷大学仏教文化研究叢書

A5判342頁 上製 税込 4400円

中国、朝鮮半島に花開いた仏教の思想・儀礼・文化は日本と相互に交流し新たな思想を生み出した。その代表として鎌倉時代の凝然と明恵を取り上げ、東アジア仏教の構築に果たした意義を検討する。 ●—7766-6(2023.3)

藤丸 要

華嚴法界義鏡講究

A5判616頁 上製 税込 13200円

鎌倉時代に東大寺の学僧・凝然が撰述した『華嚴法界義鏡』は、華嚴研鑽の集大成ともいえる華嚴の概説書。貴重な自筆本などを翻刻し、全章にわたって丁寧に解説する。令和3年度本派安居講本。 ●—7747-5(2021.7)

川口高風編

諦忍律師全集 全3巻

B5判各450頁 上製函入 近刊

慈雲尊者とならぶ江戸時代を代表する戒律学者諦忍の著作全85編を1戒律、2文字、3語録、4浄土、5真言、6史伝、7雜集、8注釈、9序跋、10印施に編集した決定版。解題、索引も付す。

シヨバ・ラニ・ダシュ

パーリ語文法

仏典の用例に学ぶ

A5判328頁 並製 税込 4400円

発音解説動画



基本

練習問題

最古のパーリ語文典『カッチャーヤナ文典』に基づき詳述するとともに、パーリ語で書かれた原始仏典から多くの用例を提示。学習段階に応じた練習問題を備え、教科書としても使用できる文法書。 ●—7735-2(2021.3)

東方学院関西地区教室編

チャンドラキールティのディグナーガ認識論批判

チベット訳「ブラサンナバダー」和訳・索引

B5判210頁 並製 税込 3300円

インド中期の中観派の論師であるチャンドラキールティ(月称)の『ディグナーガ認識論批判』のチベット訳本を翻訳。さらにチベット語本とサンスクリット本の語彙索引を収録する。 ●—7453-5(2001.9)

嵩 満也編 龍谷大学国際社会文化研究所叢書21

変貌と伝統の現代インド

アンベードカルと再定義されるダルマ

A5判286頁 上製 税込 2750円

カースト絶滅を標榜したアンベードカルの思想とインドの伝統概念“ダルマ”。2つの思想から、激しく躍動する現代インドに一定のパースペクティブを投げかける。 ●—6371-3(2018.3)

池田正隆

ミャンマー上座仏教史伝

『タータナー・リンガーヤ・サーダー』を読む

A5判382頁 上製 税込 10450円

ビルマ語で書かれた仏教史に関する貴重な文献資料の本邦初訳。上座仏教がインドからセイロン(現スリランカ)を経て、ミャンマーに根づいた様子が、当時の風俗を交え生き生きと語られる。 ●—7432-0(2007.11)

いやなが

彌永信美

大黒天変相 仏教神話学Ⅰ

A5判696頁 上製 税込 15400円

破壊神シヴァが福神大黒に変貌し、大地女神は老翁に姿を変える。インドから日本に至る、大衆を駆り立て国家さえ動かした、豊饒なる「仏教神話」の未踏の領域を、膨大な文献・図像を駆使して考察。 ●—7671-3(2002.4)

義浄撰 宮林昭彦・加藤栄司訳

●鈴木学術財団特別賞受賞

現代語訳 南海寄帰内法伝

七世紀インド仏教僧伽の日常生活

A5判526頁 上製 税込 9900円

唐代の僧・義浄が著した、留学先インド・ナーランダー寺での衣食住にわたる戒律の実態を伝える第一級史料『南海寄帰内法伝』を初めて全訳。仏教学・東洋史学・民俗学・印中比較文化論、必読の書。 ●—7353-8(2004.4)

大塚靈雲

選択本願念仏集私講

A5判500頁 上製 税込 9900円

法然の主唱した「南無阿弥陀仏」とは何か——。その主著である『選択本願念仏集』を1章ずつ精読し、法然が念仏の行をどのように捉えていたのかを、浄土宗西山派随一の学匠が読み解いていく。 ●—7701-7(2013.7)

日本佛教学会編

人間とは何か Ⅰ・Ⅱ

日本佛教学会叢書

A5判 Ⅰ巻460頁・Ⅱ巻434頁 上製 各税込 7260円

これまで仏教が示してきた人間観の具体像を多面的に探究し、「人間」の定義が揺らぐ現代社会が直面している諸問題に如何に答えるのか、最新の研究成果をまとめた論考集。 ●—7718-5, 7726-0(2017.12, 19.3)

日本佛教学会編

仏教と日本 I・II

日本佛教学会叢書

A5判 I 巻472頁・II 巻432頁 上製 各税込 7700円

日本における仏教とその研究は、神祇信仰や儒教、その他の中国思想、キリスト教など様々な文化・思想との交流の中で展開してきた。「日本」的仏教の特性と、形成の過程を追究した研究論考集。 ●—7729-1, 7730-7(2020.7, 2021.5)

荻谷定彦 小西日遼 大平宏龍 三先生頌寿記念論文集刊行会編

法華仏教の潮流 教えと学びの道しるべ

荻谷定彦 小西日遼 大平宏龍 三先生頌寿記念論文集

A5判 1024頁 上製函入 税込 22000円

法華宗の教学研究と後学指導に尽力されてきた三名の先生方の頌寿を祝し、宗門内外の研究者総勢45名による論攷を集めた珠玉の論文集。 ●—7782-6(2024.9)



立川武蔵

中論講義 上

空という理と思考の理

四六判328頁 上製 税込 3850円

大乘仏教の思想的核となった『中論』。龍樹の論法とは、いかに形式論理学によるものだったのか。『中論』研究の泰斗が丁寧に解明。 ●—2483-7(2024.11)



仏教一般・教養

宮坂宥勝

ブッダの教え スッタニパータ

A5判539頁 上製 税込 8360円

釈迦の原初の思想を知るうえで最も重要な經典『スッタニパータ』を仏教研究の第一人者が完全翻訳。釈尊の教えの真義・初期仏教の特性を明確にし、従来の異訳・誤訳を精査した決定版。註解付。 ●—7235-7(2002.10)

中村 元 ●中外日報宗教図書金賞受賞

ゴータマ・ブッダ 釈尊伝 〈新装版〉

全国学校図書館協議会選定図書

四六判376頁 上製 税込 3960円

仏伝のうちには神話的要素が多い……後世の附加仮託になるものが非常に多い。こういう後代の要素を排除して、歴史的人物としての釈尊の生涯をできるだけ事実に近いすがたで示そうとつとめた。 ●—7351-4(1958.6)

ひろさちや

釈尊と十大弟子

全国学校図書館協議会選定図書

四六判245頁 上製 税込 2420円

現代のことで仏教思想を説いて定評のある著者が、身近なエピソードをまじえて描きだす釈尊とその弟子たちの姿は、生きる知恵を見失った現代人にも大きな示唆を与えるに違いない。 ●—8017-8(1981.10)

菅沼 晃

ブッダの悟り 33の物語

四六判256頁 上製 税込 2420円

人々の個性や能力に応じて、慈しみの心をもって教えを説いた優れた教師ブッダ。苦しみ悩む人々に共感しつつ接し導いたブッダの魅力を、その生涯に即して余すところなく描き出す。 ●—2299-4(1999.12)

ショバ・ラニ・ダシュ著 福田 琢訳

マハーパジャーパティイー

最初の比丘尼

四六判190頁 並製 税込 2420円

母と子、お互いの情愛ゆえに煩惱し、やがて最初の比丘尼として、息子ブッダに帰依した仏母マハーパジャーパティイーの真実の物語。世界で唯一の尼僧誕生の研究。 ●—8178-6(2015.9)

釈 徹宗監修 多田 修編訳

ブッダの小ばなし 超訳 百喻経

四六判118頁 並製 税込 1100円

おもしろおかしい物語をもちいて教えを説く仏教經典『百喻経』。落語の元ネタも含めた35話をわかりやすく日本語訳する。仏典の低い入り口。 ●—2501-8(2019.7)

龍谷大学 龍谷ミュージアム編

釈尊と親鸞 インドから日本への軌跡

日本図書館協会選定図書

B5変200頁 並製 税込 1650円

インドで興り、中国、日本へと伝わった仏教。その歴史と教えを、オールカラーの写真と詳しい解説で紹介する。仏教を初めて学ぶ方、仏教の教えや歴史に触れてみたいと考えている方に最適。 ●—6015-6(2011.4)

大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編

増補改訂 近代仏教スタディーズ

仏教からみたもうひとつの近代

A5判352頁 並製 税込 2200円

好評を博した「近代仏教」入門書、待望のアップデート版！ 豊富な写真と人脈関連図を駆使し、近代仏教の歴史と魅力をイキイキと描く。 ●—5580-0(2023.4)



佛教史学会編

仏教史研究ハンドブック

A5判414頁 並製 税込 3080円

インド、アジア諸国・地域、中国、朝鮮半島、日本(古代・中世・近世・近代)の仏教の歴史文化に関する研究テーマを広く見渡して一冊にまとめたコンパクトな入門書。仏教史を学び始めたい人、幅広く知りたい人に最適! ●—6005-7(2017.2)

龍谷大学創立380周年記念書籍編集委員会編

時空を超えたメッセージ

龍谷の至宝

A5判190頁 並製 税込 1650円

龍谷大学所蔵の、重要文化財を含む貴重資料約100点を、オールカラーで紹介! 人文地理から医学まで、多岐にわたる所蔵品をポップなキャッチと豊富なルビで解説。

●—6255-6(2019.7)

桜井俊彦

インド仏跡ガイド

日本図書館協会選定図書

A5判180頁 並製 税込 1980円

ブッダの生涯を訪ねてインドの仏跡を訪れる際に便利なガイドブック。主要仏跡の解説と地図、ブッダの生涯と逸話、豆知識なども掲載し、ブッダの生涯を学ぶ入門書としても最適。 ●—8199-1(2014.8)

横越慧日

新装版 仏教とは何か

四六判 162頁 並製 税込 1430円

初めて仏教を知ろうとする人々へ向けた入門書。第一編では仏教入門講座の講演内容を、第二編では、昭和41年に放送されたNHKテレビ・ラジオ「宗教の時間」の原稿と当時未発表の小文を収録。 ●—6576-2(2021.2)

鈴木大拙

仏教の大意〈新版〉

日本図書館協会選定図書

四六判126頁 上製 税込 1650円

天皇、皇后に進講された講話の原稿で、仏教の深遠な思想を表していて遺憾がない。全編を大智・大悲の2面に分けて感性の世界と霊性の世界の関係について解明し華嚴哲学の中核にも触れる。 ●—7111-4(1947.4)

橋本芳契

新装版 仏教語入門

四六判276頁 並製 税込 2200円

仏教の永い歴史のなかで生み出された“仏教語”から、仏教を理解する上で不可欠な160語を選び、その起源・歴史から現代的意義まで平易に解き明かした入門書。約40年振りに復刊。 ●—6580-9(2021.12)

加藤朝胤監修 船山 徹・石垣明貴記

唯識 これだけは知りたい

四六判336頁 並製 税込 1650円

「これだけは知っておきたい」と思う唯識の歴史・思想の基本を凝縮。挿画に現代を代表する美術工芸家が寄せた作品多数をカラー掲載。 ●—7771-0(2023.4)



京都仏教各宗学校連合会編

新編 大蔵経 成立と変遷

A5判307頁 並製 税込 1980円

仏教典籍の悠久の歴史を一冊に。京都大蔵会第100回を迎え、旧著『大蔵経—成立と変遷』を50年ぶりに一新。総勢15名の専門家による、歴史学・書誌学の最新研究を盛り込んだ待望の概説書。 ●—7708-6(2020.12)

六度集経研究会記

全訳 六度集経 仏の前世物語

四六判510頁 上製 税込 3850円

康僧会の訳出とされる『六度集経』は仏の本生譚(前世物語)を集成し、中国・日本の説話文学に影響を与えてきた重要な仏典。平易な日本語訳と註を施し、理解を深める解題とコラム等を取める。 ●—7745-1(2021.6)

和宗総本山四天王寺編 石川知彦監修

聖徳太子と四天王寺

聖徳太子千四百年御聖忌記念出版

B5変304頁 並製 税込 3080円

聖徳太子が創建して1400年もの長きにわたり日本仏教界にとって重要な寺院である四天王寺。発掘、史料、美術等の第一線の研究者が四天王寺の多様な信仰を読み解く。四天王寺研究必読の書。 ●—6070-5(2021.11)

梯 信曉

インド・中国・
朝鮮・日本

浄土教思想史

A5判174頁 並製 税込 3080円

インドに発生し、中国、朝鮮・日本へと広がり、社会の状況に応じて様々な展開した阿弥陀仏信仰。その全体像を「浄土教思想史」という形で捉えた初学者向けテキスト。 ●—6057-6(2012.3)

源信著 梯 信曉訳註

新訳 往生要集 上・下 付詳註・索引

A5判 上290頁・下322頁 並製 各税込 3520円

日本浄土教思想に大きな影響を与えた、恵信僧都源信著『往生要集』3巻を新たに現代語訳。詳細な訳註と引用経典・人名の索引を付した決定版。 ●—6064.6065(2017.2)

梯 信曉

お迎えの信仰 往生伝を読む

四六判242頁 並製 税込 1760円

命終の時、阿弥陀仏がお迎えに来なければ極楽に往生できない？ 平安時代の貴族社会に芽生え、やがて社会全体に広がった「お迎え」の信仰。後に親鸞によって否定される、その信仰の光と闇に迫る。 ●—6068-2(2020.5)

島田裕巳

〈増補新版〉戒名

なぜ死後に名前を変えるのか

四六判230頁 上製 税込 2200円

戒名制度を徹底検証した名著に、散骨や自然葬などバブル崩壊以後の変化を見据えて大幅に書き改めた、待望の増補新版！戒名を問い直すことにより、日本仏教が抱えるさまざまな問題点を照射する。 ●—7117-6(2005.11)

齊藤隆信

戒のある暮らし

仏教の自分貢献マニュアル

A5判200頁 並製 税込 2200円

仏教の戒は仏道の基盤であり、日常生活の手本となる教え。転ばぬ先の杖として暮らしを支えてくれる戒を知り、実践するための入門書。 ●—2461-5(2023.11)



平岡 聡

法然と大乘仏教

四六判212頁 並製 税込 1980円

法然の教えを糾弾した『興福寺奏状』には、法然の教えの特質が表れていた。『興福寺奏状』を手がかりに、仏教学の視点から、法然の教えの独自性、普遍性を解き明かす。 ●—6067-5(2019.8)

楠 淳澄編

回峰行と修験道

聖地に受け継がれし伝灯の行

龍谷大学アジア仏教文化研究センター文化講演会シリーズ(1)

四六判118頁 並製 税込 1430円

修験大先達の宮城泰年氏と北嶺大行満大阿闍梨の光永覚道氏が語る「伝灯の行」の真実、仏教学者の浅田正博氏が説く比叡山時代の親鸞聖人の姿。 ●—6430-7(2016.10)

三谷真澄編

「世界」へのまなざし

最古の世界地図から南方熊楠・大谷光瑞へ

龍谷大学アジア仏教文化研究センター文化講演会シリーズ(2)

四六判115頁 並製 税込 1430円

「世界」の見方に迫った講演録。現存最古の世界地図が語る世界、欧州に学んだ知の巨人・南方熊楠の目に映ったアジア、宗教者にして農家の大谷光瑞が抱いた世界像とは。 ●—6431-4(2017.12)

楠 淳證編

修二会 お水取りと花会式

聖地に受け継がれし伝灯の法会

龍谷大学アジア仏教文化研究センター文化講演会シリーズ(3)
四六判118頁 並製 税込 1430円

仏道実践のための悔過の法要として大切に受け継がれてきた修二会。その知られざる世界を東大寺の狭川普文管長、薬師寺の加藤朝胤管主、仏教学者の楠 淳證氏がやさしく解き明かす。
●—6432-1(2020.1)

道元徹心編

比叡山の仏教と植生

龍谷大学アジア仏教文化研究センター文化講演会シリーズ(4)
四六判220頁 並製 税込 1650円

「御山は御大師様の体、御山の木々は御大師様の衣」。比叡山は「日本仏教の母山」と呼ばれ、伝教大師の教えと共に類い希な植生が守り伝えられている。その歴史・思想また現状を報告する。
●—6433-8(2020.3)

ひろさちや

わがふるさと 浄土

四六判224頁 並製 税込 1495円

浄土こそ本当のふるさとである——浄土を死後の世界としてきた日本人の常識をくつがえし、人生の本質的な安らぎのトポスとしての浄土観を、仏教思想の正しい読解の上に説く注目すべき著作。
●—8041-3(1990.9)

ひろさちや

現代の課題に応える仏教講義

四六判238頁 上製 税込 1980円

教育、家族、社会、科学、医療など揺れ動く現代の問題に仏教が明快に答える。崩壊する現実とがんじがらめの常識の間で立ち往生する日本人に、よりよく生きる人生の座標軸を示す。
●—7256-2(2000.3)

花岡大宇

新装版 大乘仏典のころ

四六判215頁 並製 税込 2200円

児童文学作家でもある著者が維摩経や般若経、法華経など有名な十六の経典を易しく解説。仏典童話を随所でとり入れ、経典の内容理解を深める本書が装いも新たに復刊。

●—6557-1(2018.8)

トン ゴックイルタ

ノ ソンファン

東 谷日陀著 魯 成煥・井上厚史訳

不安を希望に変えた仏教の祈り

日本図書館協会選定図書

四六判340頁 上製 税込 2096円

発展する韓国社会のエネルギーとなっている仏教のころを示し、20万部のベストセラーとなった著書の待望の日本語訳。現代韓国の高僧による誰でもできる祈りの生活とは。
序文＝鎌田茂雄。
●—7231-9(1997.9)

季刊「仏教」編集部編

私にとっての仏教

四六判238頁 上製 税込 1923円

松原泰道、水上 勉、瀬戸内寂聴、寿岳文章、千 宗室、森 毅、高田好胤氏など、各界著名人36人が、仏教との出会い、仏教への想いを綴る。季刊「仏教」巻頭随筆を収録した珠玉のエッセイ集。
●—8048-2(1991.12)

久馬栄道

けさと坐禅

四六判200頁 並製 税込 2530円

僧であり、数学者でもある著者が、釈尊自らが制定した「けさ」と、その教えの実践である坐禅に仏法の根本を見出し、いちばん大切な仏教の心をわかりやすく解説した新感覚の入門書。
●—6416-1(2003.5)

久馬慧忠

袈裟のはなし〈普及版〉

四六判86頁 並製 税込 1320円

お釈迦様ご自身が、仏道修行の一助にと考案された袈裟。その特長から種類・着け方、袈裟功德まで、袈裟のすべてを易しく解説。仏の教えが凝縮された袈裟の魅力に迫る最良の手引書。
●—6410-9(2000.11)

谷口幸璽

数珠のはなし

四六判92頁 並製 税込 1068円

仏事に欠かせない数珠。その由来と功德のあれこれを楽しくわかりやすくまとめた入門書。さらに、各宗派別の正式の数珠と、正しい作法を多くの写真とともに解説してある便利な一冊。
●—6413-0(1996.6)

谷口幸璽

仏壇のはなし

四六判90頁 並製 税込 1047円

お仏壇を買いたいと思っている人のためのよくわかる入門書。仏壇の歴史と種類はもちろん、宗派ごとの正しいおまつりのし方も解説されていて、間違いのないお仏壇が買えます。
●—6415-4(2002.9)

福原堂礎

墓のはなし

四六判90頁 並製 税込 1047円

お墓を建てたいけれど、どうすればいいのかわからないという人のために、霊のたたりや占いに惑わされることのない正しいお墓の建て方をやさしく解説する入門書の決定版。
●—6417-8(2003.4)

菅 純和

葬式のはなし

四六判112頁 並製 税込 1100円

通夜の意味、葬儀の相場、仏壇の購入、分骨、法事、お寺とのつきあいなど、葬儀とその後に関する50の疑問に明快に答える。「やってよかったお葬式」にするための必読の一冊。
●—6418-5(2010.10)

蒲池勢至

お盆のはなし

四六判114頁 並製 税込 1320円

日本人の夏の行事として欠くことができない「お盆」。そもそも「お盆」とは何なのか。お盆の発生と歴史、祖先をどう迎え送るのかなどお盆について簡潔にまとめた必読の一冊。
●—6419-2(2012.6)

宇佐美直八監修

京表具のすすめ

B5変96頁 上製 税込 4058円

日本文化の時代の証言者である京表具には不思議な魅力がある。京表具が美術へと高められていく過程、京都独自に発展し継承された技術を、表具に触れられる人にわかりやすく解説。
●—6402-4(1991.9)

池口恵観

しあわせをつかむ心得

空海の開運学

四六判216頁 上製 税込 1980円

運とは仏さまとのご縁。ご縁はいつでもどこでも身近に転がっているものですが、見ようとしなければ見えない。暗い世相を幸運という安心の船で航海するために最適な指針の書。
●—6359-1(2003.8)

池口恵観

二十一世紀のリーダー像

魅れ！日本人のこころ

四六判314頁 上製 税込 2530円

政・財界の混迷、教育現場の荒廃、そして倒産、リストラ…と続くニッポン国。この世相に警鐘を鳴らす、“炎の行者”の新しいリーダーの条件とは。上杉鷹山から石原慎太郎までを論ずる。
●—6358-4(2003.8)

小林正弥監修 藤丸智雄編

本願寺白熱教室

お坊さんは社会で何をするのか？

四六判246頁 並製 税込 1540円

僧侶が社会とかわかるときに直面するジレンマをめぐるかわされた、小林正弥氏と西本願寺僧侶との激論の記録。諸問に関する7篇の多角的論考。今、最も斬新で平易な「宗教と公共性」入門書。
●—8177-9(2015.6)

櫻井義秀・猪瀬優理編

創価学会

政治宗教の成功と陥路

四六判336頁 上製 税込 2530円

櫻井義秀・川又俊則編

人口減少社会と寺院

ソーシャル・キャピタルの視座から 日本図書館協会選定図書

A5判428頁 上製 税込 3300円

相澤秀生・川又俊則編著

岐路に立つ仏教寺院

曹洞宗宗勢総合調査2015年を中心に

A5判324頁 並製 税込 3300円

星野 哲

寺、再起動

「ゾンビ寺」からの脱出！

四六判158頁 並製 税込 1430円

那須英勝・本多 彩・碧海寿広編

現代日本の仏教と女性

文化の越境とジェンダー おおみ 龍谷大学アジア仏教文化研究叢書8

四六判256頁 並製 税込 2420円

安藤俊雄

仏教入門 仏陀のおしえ〈新装版〉

四六判80頁 並製 品切

遠藤暁及

気の幸福力 気心道とタオ指圧

四六判192頁 並製 税込 1760円

遠藤暁及

タオ、気のからだを癒す

A5判270頁 並製 税込 2860円

真浜涙骨著 山折哲雄監修

るい こつしょう

涙骨抄 生きる智慧

四六判159頁 上製 税込 1760円

創価学会＝公明党は日本社会転換のキャスティングボートを握る存在か？学会創設から現代までの歴史、政治進出、それを支える内外の構造などを、フィールド調査と文献資料から多角的に検証する。●—7765-9(2023.4)

人口減少社会を迎えた現代、全国コンビニ数を凌駕する仏教寺院が地域や檀家・門徒に果たす役割とは？主要宗派の宗勢調査、実地調査に基づく多彩な事例報告から展望する。●—5702-6(2016.3)

寺院減少時代の今こそ、全寺院対象の悉皆調査で得られた正確かつ客観的なデータの分析が映し出す、仏教寺院の実態を知ることが必須である。●—5712-5(2019.7)

寺と社会の間に溝ができ、人々から期待されなくなったのはなぜか？多くの寺院・僧侶を取材する中で見えてきた、寺を取り巻く状況と今後の可能性について、事例をまじえながら切り込んでいく。●—8793-1(2022.11)

仏教界に今なお根強く残る性差別の実態に、国内外の研究者と現場の僧侶たちが鋭く迫る。多文化共生が求められる現代社会に、ジェンダーの視点から日本仏教の未来を問う革新的な一冊。●—6016-3(2019.3)

真宗の伝統を承けつぐ聞法の道場高倉会館の創立40年記念講演として開かれた現代に生きる青年のための「仏教入門講座」。第1講 自覚の宗教 第2講 仏教の真理 第3講 人生と仏教。●—8639-2(2000.11)

幸福になるための「幸福力」はどうしたら身に付くのか。“気が見える”タオ指圧の創始者・遠藤暁及が、自身の体験とともに、幸福力をつける方法を具体的に語る。●—6424-6(2012.6)

人間が本来保持する直感力に訴え、原始的な手技を通した新時代の「経絡指圧」の理論と実践を、多数の図版を使って紹介。世界6カ国に翻訳されている、話題の東洋医学書の日本語原版。●—6414-7(1999.3)

出合いが人の一生を左右する。本書の一言一句は、これまであなたの人生のすべてを生かし、これからの人生を輝かせるであろう。人間にとって最も大切なものは何かを教えてくれる、万人必携の書。●—8931-7(2005.4)

青木新門

それからの納棺夫日記

日本図書館協会選定図書

四六判171頁 上製 税込 1870円

櫻井義秀

東アジア宗教のかたち

比較宗教社会学への招待

四六判340頁 上製 税込 2750円

山本幸子

チベットひとり旅

A5判240頁 並製 税込 1980円

小竹裕一

韓国ふしぎ旅

四六判205頁 並製 税込 1980円

谷口義介

明恵と龍になった女

四六判186頁 並製 税込 1650円

大角 修

仏教百人一首

四六判250頁 並製 税込 1540円

華園真慶

生きものたちと仏教のはなし

四六判112頁 並製 税込 1430円

今井亮徳

奇跡 MIRACULOUS MERIT

僕の親鸞

四六判286頁 並製 税込 1430円

大谷康雄・文／田中陽一郎・絵

かえるのぶらんこ

B4変32頁 上製 税込 1320円

現代人への警告——！ どれだけの人が、本当の死と向き合えているだろうか？ 生死を見つめ、命を繋いでいくことの尊さを伝える。「感動した」「命のバトンタッチってすごい」と、称賛の声が続々！ ●—6426-0(2014.2)

諸宗教に「かたち」を見いだし比較しなければ、共通性、異質性は捉えられない。タイ、中国、チベット、台湾、香港、韓国、日本において変容展開した伝統宗教・新宗教を俯瞰する宗教文化論。 ●—7757-4(2022.6)

著者の長年にわたる、インド・ネパール・チベットでの巡礼の旅から得た体験、人々との邂逅を綴る。淡々とした筆致のなかにも、著者の宗教観や人生観が滲み出る珠玉のエッセイ4編。 ●—6235-8(2017.1)

「魅惑の都」ソウル、「カオスの都市」釜山、「神々の島」済州島等々、旅人として異邦人として著者独自の視点で覗いた韓国を紹介。時には笑い、時には涙。抱腹絶倒の韓国の旅。 ●—5648-7(2018.4)

京都・高山寺の名僧明恵が描かせた『華嚴宗祖師絵伝』(国宝)には、龍になった美女善妙が登場する。彼女のルーツを求めて韓国から中国を訪ね、善妙化龍説話が形成されてくる背景を探る。 ●—5649-4(2019.4)

和歌や俳句には仏や寺々がよく詠まれており、心に響く日本の仏教を伝えている。日本の文化全体に浸透した仏教のあゆみを時代ごとに折々の歌でたどる。 ●—5717-0(2021.2)

生きものたちの生と死に向き合い、気づかされた「生きるいのち」の世界。獣医学を学んだからこそ語ることができる仏教のはなし。 ●—2460-8(2023.4)

23歳で渡米して50余年、僧侶として、カウンセラーとして、さらに仏教書の英訳を通して、日本とアメリカの仏教を繋いだ体験を綴る。 ●—5724-8(2022.12)

「おいら ぶらんこにのってみてえなあ」ある月夜の晩、かえるの子どもが、ぶらんこをめざしてぴょん、ぴょん、ぴょん……？ お子様への読み聞かせにもぴったりの、可愛い絵本。 ●—5813-9(2019.6)



大谷康雄

さわがにのあぶく

B4変32頁 上製 税込 1320円

監督＝菅尾健太郎

制作総指揮＝パウロ・パストレロ

TRES JOIAS トレス・ジョイアス

多文化社会で輝く仏教

180分

Blu-ray版 税込 5500円

DVD版 税込 4400円

ゆういちが川でさわがにをつかまえた夜の
こと、仲間を助けに、かにさん達が大集合。ぶ
くぶくあわを出しながらゆっさかゆっさか、
ゆういちの家をめざして大移動！ 幼児向絵
本。 ●—5716-3(2020.7)

日本人移民とともに仏教が渡って110年。禪
宗、浄土真宗、チベット仏教など、異国の地
ブラジルでいま注目されている仏教者の姿
を、美しい映像で捉えた感動のドキュメンタ
リー3部作。

第1部 ブッダ

第2部 ダルマ

第3部 サンガ

●—9817, 9818(2018.11)

菅尾健太郎

TRES JOIAS 〈ブックレット〉

多文化社会で輝く仏教

A5判34頁 並製 税込 1100円

望月文子・文／熊谷博人・絵
とくさ

木賊

B5判32頁 上製 税込 1320円

ドキュメンタリー映画3部作に登場する魅力
的な仏教者や仏教団体を写真とともに解説。
釈徹宗氏の寄稿文と、菅尾監督が映画制作の
意図や社会背景などを記した制作ノートを付
す。 ●—9816-6(2018.10)

信濃国園原（長野県阿智村）で、
独り木賊を茹る老父と、行方不明
の1人子が僧侶となり再会する謡
曲「木賊」を翻案した絵本。

●—5653-1(2024.4)



西域・中国仏教

上山大峻

増補 敦煌佛教の研究

A5判740頁 上製函入 税込 22000円

敦煌写本の検討から、チベット支配下の同地に展開した特異な仏教教学を解明。未伝の学僧・曇曠と法成の研究、チベット宗論の研究などを収録し、さらに2論文を増補。

●—7361-8(2012.9)

小田義久編

大谷文書集成 参

龍谷大学善本叢書23

A4判350頁 上製函入 税込 41800円

大谷探検隊西域出土文書のうち、通番4501号以降の漢字資料を収録。多数の小断片がパズルのように、当時の西域の信仰、生活、習俗などを浮かび上がらせる最新の研究の成果。

●—7290-6(2003.3)

小田義久編

大谷文書集成 肆

龍谷大学善本叢書28

A4判292頁 上製函入 税込 38500円

龍谷大学図書館所蔵の大谷文書漢語資料のうち、未公開であった「胡漢両語文献」「流沙殘闕」「極少断片」「橘資料」の影印の一部と全釈文を公開する。

●—7287-6(2010.3)

龍谷大学仏教文化研究所西域研究室編

注維摩詰經一字索引 付注維摩詰經

龍谷大学仏教文化研究叢書Ⅺ

A4判600頁 並製×2冊セット 税込 18700円

5世紀初頭、中国において鳩摩羅什が翻訳した『維摩経』の注釈書である『注維摩詰経』の中に使用されたすべての漢字一字ずつについて、その使用例を網羅した待望の一字索引。

●—7894-6(2003.3)

藤枝 晃編

高昌殘影

出口常順蔵 トルファン出土佛典断片圖録

A3変65枚・A4判解説書284頁、映入特装 税込 220000円

トルファンから出土した世界最古級の仏典写本等130点の文化遺産をコロタイプ印刷の複製で一挙公開。敦煌学の世界的権威・藤枝 晃博士による詳細な解説と録文を掲載した解説篇を併せて刊行。

●—7289-0(2005.3)

蜂屋邦夫

中国の水の思想

四六判426頁 並製 税込 2200円

水のように生きる——。人生のはかなさや自由なあり方など、様々に喩えられる「水」。中国古代に著された儒教経典や諸子百家の著作において、「水」はどのように捉えられてきたのであろうか。

●—7754-3(2022.5)

蜂屋邦夫

中国の水の物語 神話と歴史

四六判234頁 並製 税込 1540円

水とともに生きる——。洪水・治水の神話伝説、河川や都城の水利システム。水にまつわる神話・事蹟が豊富な中国の歴史は水の歴史物語でもあった。人々は水とどのように関わってきたのであろうか。

●—7755-0(2022.5)

小野勝年

中国隋唐 長安・寺院史料集成

史料篇・解説篇

B5判 史料篇543頁・解説篇210頁 上製函入 税込 33000円

隋唐時代の長安で隆盛を極めた寺院の史料から、仏教が当時の政治・社会経済・文化に与えた影響を探る。収載寺院170余カ寺、収集史料およそ150点。2冊セット函入。

●—6518-2(2011.4)

木村宣彰

中国仏教思想研究

A5判505頁 上製函入 税込 10450円

頼 永海著 何 燕生訳

中国仏性論

四六判560頁 上製 税込 4400円

吉川忠夫

六朝隋唐文史哲論集 I

人・家・學術

A5判634頁 上製函入 税込 11550円

吉川忠夫

六朝隋唐文史哲論集 II

宗教の諸相

A5判690頁 上製函入 税込 12650円

吉川忠夫

三余続録

四六判255頁 上製 税込 2530円

吉川忠夫

読書漫筆

四六判472頁 上製 税込 3300円

船山 徹

六朝隋唐仏教展開史

A5判552頁 上製函入 税込 8800円

倉本尚徳

北朝仏教造像銘研究

B5判730頁 上製 税込 27500円

古勝 亮

中国初期禅思想の形成

A5判292頁 上製 税込 5500円

インド伝来の仏教は、いかにして中国固有の文化と融合し独自の中国仏教を形成したのか。釈道安や鳩摩羅什の仏典漢訳を機に、南北朝仏教から隋唐新仏教生成に至る思想的展開を解明する。 ●—7435-1(2009.9)

中国仏教において最重要の関鍵となる仏性思想。その歴史的展開と仏性をめぐる議論をさまざまな文献から繙き明らかに。中国本土で版を重ね、台湾、韓国でも出版された基本研究の待望の日本語訳。 ●—7768-0(2023.10)

六朝隋唐期の学術史・宗教史研究にひとときわ輝かしい成果を著わしてきた著者がみずから論考を厳選して編んだ待望の論文集。六朝隋唐期の学術史を明らかにする 22 篇の論考を収める。 ●—7740-6(2020.10)

六朝隋唐期の学術史・宗教史研究にひとときわ輝かしい成果を著わしてきた著者がみずから論考を厳選して編んだ待望の論文集。六朝隋唐期の宗教史を明らかにする 16 篇の論考を収める。 ●—7741-3(2020.10)

著者が四半世紀にわたり無署名で寄せてきた『中外日報』社説のなかから 72 篇を選んで収録。著者の日々の思索を投影する、中国の歴史・思想・宗教・典籍等に関する随想集。 ●—7748-2(2021.9)

著者が長年世に問うてきた解説解題や書評の類のものを、新旧、長短、硬軟とりまぜて選び、「解説解題」「書評」「学界動向」「編著序文」「三余余録—『中外日報』社説から」の 5 章仕立てに。 ●—7763-5(2023.2)

中国仏教の基盤が整備された六朝隋唐期の仏教史をインド仏教との関わりから捉え、中国仏教の新展開とは何であったかを明らかにする。 ●—7724-6(2019.5)

仏像に添えられた造像銘を資料として、中国北朝社会各地で行われた主体的解釈に基づく仏教実践と信仰の具体的様相を解明し、この時代の仏教の特殊性と多様性を浮き彫りにする。 ●—7444-3(2016.3)

思想・文献・言語の研究の手法・視点をういて「文献としての思想」から「生の思想」に近づき、形成期の禅を思想として読み解く。 ●—7773-4(2023.10)



大西磨希子

唐代仏教美術史論攷

仏教文化の伝播と日唐交流

A5判456頁 上製函入 税込 13200円

西方浄土変や當麻曼荼羅、奈良国立博物館蔵刺繍釈迦如来說法図等の宗教美術としての本質や変遷の思想的背景を解明し、日中両国の仏教美術・文化の全体的輪郭を描き出す。

●—6327-0(2017.2)

大内文雄

南北朝隋唐期 佛教史研究

A5判516頁 上製函入 税込 12100円

南北朝～隋唐期仏教の正当性や重要性はどのように記述されたのか。史書・碑文・塔銘をもとに、同時代人の歴史観や仏教観を明らかにし、中国中世仏教の史的展開を詳論する。貴重拓影多数掲載。

●—7284-5(2013.3)

藤善眞澄

中国佛教史研究

隋唐佛教への視角

A5判549頁 上製函入 税込 14300円

隋唐仏教史および歴史地理学・日中関係史など幅広い業績を遺した著者による、半世紀にわたる研究軌跡。「隋唐佛教時代区分試論」「唐五代の童行制度」など所収。

●—7285-2(2013.10)

礪波 護

隋唐佛教文物史論考

A5判438頁 上製函入 税込 9900円

隋唐の佛教と國家、祀天神と釋奠、隋唐の石刻、遣隋使と遣唐使の四部構成。「嵩岳少林寺碑考」「唐代の過所と公驗」をはじめとする著者の代表作に新稿と関連コラムを収載。

●—7392-7(2016.4)

礪波 護

隋唐都城財政史論考

A5判514頁 上製函入 税込 11000円

隋唐の都城と関所、隋唐の財政と倉庫の二部構成。附篇として学会動向と書評・紹介を収める。中国の都城と財政の関連論文とコラムおよび書評類をあますところなく集録。

●—7393-4(2016.9)

礪波 護

敦煌から奈良・京都へ

四六判318頁 並製 税込 2750円

高度な研究を平易に語ることで定評のある東洋史の碩学による、シルクロードや中国の歴史・文化・人物、中国学を牽引した内藤湖南・宮崎市定等に関するユーモア溢れる随筆集。

●—7710-9(2016.10)

礪波 護

かがみ

鏡鑑としての中国の歴史

四六判342頁 並製 税込 2750円

“歴史が過去を映しだす鑑であることは確かだが、ゆがんだ鑑には十分すぎるほど気をつけないと、危険なのである”。平明で深い、多彩な文章で示される中国史の見方、学び方。

●—7716-1(2017.6)

氣賀澤保規編著

隋唐洛陽と東アジア

洛陽学の新天地

A5判392頁 上製 税込 6050円

千年の都として中国史に重要な位置を占め、日本とも関係浅からざる洛陽。政治、都城、宗教などの諸問題に関する日本・中国の総勢16名の最新成果を収録し、「洛陽学」を提起する画期的論集。

●—7743-7(2020.12)

古勝隆一

中国中古の学術と社会

A5判予400頁 上製 税込 5500円

3～8世紀、中国中古時期は治乱興亡の時代環境を背景に学術が展開した時代である。目錄学・注釈学・国家権力・地域性に着目して、中古学術の諸問題を論じ、そのダイナミズムに迫る。

●—7752-9(2021.12)

古勝隆一

中国注疏講義 經書の巻

四六判264頁 並製 税込 1980円

齊藤隆信

●佛教大学学術賞受賞 ●浄土宗学術賞受賞

漢語仏典における偈の研究

A5判724頁 上製 税込 16500円

齊藤隆信

中国浄土教儀礼の研究

善導と法照の讃偈の律動を中心として

A5判640頁 上製 税込 16500円

石川琢道 ●浄土宗学術賞受賞

曇鸞浄土教形成論

その思想的背景

A5判314頁 上製 税込 6600円

工藤量導 ●浄土宗学術賞受賞

迦才『浄土論』と中国浄土教

凡夫化土往生説の思想形成

A5判505頁 上製 税込 13200円

加藤弘孝 ●浄土宗研究奨励賞受賞

唐中期浄土教における善導流の諸相

『念仏三昧宝王論』と『念仏鏡』を中心に

A5判392頁 上製 税込 9350円

大内文雄編訳

唐・南山道宣著作序文訳註

龍谷叢書50

A5判420頁 上製 税込 8250円

戸次顕彰

道宣と南山律学の形成

律宗がはじまるとき

A5判408頁 上製 税込 7700円

成瀬隆純

唐代浄土教史の研究

A5判300頁 上製函入 税込 7150円

【基本篇】で、注釈の基本知識と、テキスト、辞書、参考書について学び、【読解篇】で儒教経書である『孝経』『論語』『周易』『尚書』『詩』『礼記』『春秋左氏伝』の注釈を実践的に学ぶ。 ●—7758-1(2022.9)

漢訳された經典や中国撰述經典の偈のなかには、中国の詩の絶対条件である押韻を具えているものがある。經典の構成要素でありながら、研究が少なかった偈に関する初の研究書。 ●—7399-6(2013.11)

中国仏教の儀礼において唐時代以降に絶大な影響力をもった善導と法照の讃偈を、中国文学の研究成果も導入しながら分析して、唐代浄土教儀礼が盛況した要因を解明する。 ●—7398-9(2015.2)

曇鸞浄土教誕生の秘密を、「北魏仏教」や「大智度論』『十住毘婆沙論』など般若系論書に求め、『往生論註』研究に新時代を切りひらく書。従来像から脱却し、新たな曇鸞像を模索する最新成果。 ●—7359-0(2009.7)

凡夫化土往生とは何か？ 唐初期の長安で活躍した謎の学僧、迦才。『撰大乘論』『大乘起信論』にもとづき、道綽や善導とは一線を画した「撰論系浄土教者」の思想の核心に迫る。 ●—7365-1(2013.2)

中国仏教史変革の時代に当たる唐中期に焦点を当て、とりわけ善導流の浄土教家の思想的特徴を中心に考察することで、唐中期仏教全体の様相を浮き彫りにしていく。 ●—6135-1(2020.2)

21篇の著作に道宣みずから著わした自序に、釈文・訓読・訳文・語註を施し、律師・仏教史家などの多様な顔をもつ道宣の全体像を俯瞰する。 ●—7727-7(2019.9)

鑑真が日本にもたらした戒律の淵源とは？ 律宗の祖とされる道宣の諸著作をひもとき、律学形成をめぐる実践仏教の展開を明らかにする。 ●—7786-4(2025.2)



従来の研究において見過ごされてきた唐代浄土教史の問題点を再検証し、通説を見直すことで、教科書的に語られてきた浄土教史にはみられない唐代浄土教の姿を描き出す意欲作。 ●—6373-7(2018.5)

村上明也

章安灌頂の研究

A5判576頁 上製 税込 5500円

智顗の門人であり、吉藏とも交流を持った灌頂。厳密な文献学に基づきながら、灌頂の教学や後世への影響を明らかにした総合的研究。
●—7777-2(2024.2)



松森秀幸

唐代天台法華思想の研究

荆溪湛然における天台法華経疏の注釈をめぐる諸問題

A5判531頁 上製 税込 11000円

天台宗を復興させた中興の祖と評価される湛然。天台法華経疏に対する湛然の注釈の研究を通じて、湛然の法華経思想を解明することによって唐代天台宗の復興運動の実態を考察。
●—7397-2(2016.3)

吉水岳彦

靈芝元照の研究

宋代律僧の浄土教

A5判434頁 上製 税込 13200円

善導との比較のみで論じられてきた従来像を覆し、戒律と浄土教双方にわたる元照独自の思想と信仰の内実を徹底検証。宋代浄土教の思想背景、浄土教諸師との関連も明らかにする。
●—7360-6(2015.11)

織田顕祐

華嚴教学成立論

A5判590頁 上製函入 税込 13200円

東アジアの思想文化に多大な影響を与えてきた華嚴教学の成立過程を、智儼から法藏に至る思想の分析を通じて解明する。関連する仏教思想の諸概念をもあわせて考察し、新知見を提示する。
●—7394-1(2017.2)

櫻井 唯

華嚴教学の形成と展開

A5判484頁 上製 税込 8800円

敦煌文献や日本伝来の寺院資料の調査・研究に基づき華嚴教学が誕生した唐代初期の仏教史を見直すとともに、その後の思想的展開を追う。
●—6399-7(2025.2)



伊吹 敦

荷澤神會研究

神會の生涯・著作・思想とその史的意義

A5判624頁 上製 税込 13200円

禅宗成立の意義を解明しようとする巨視的視座に基づき、荷沢神會の思想的営為の全貌と北宗批判の意味を解明せんとする革新的研究。
●—7785-7(2025.1)



柳 幹康

永明延寿と『宗鏡録』の研究

一心による中国仏教の再編

A5判500頁 上製 税込 7700円

中国仏教を「一心」という概念によって統合化を図り、その思想を『宗鏡録』100巻に著した永明延寿の全体像を解明。中国仏教史に新たな息吹を伝える迫真の論考！
●—7389-7(2015.2)

中村 薫

楊仁山の「日本浄土教」批判

小栗栖香頂『真宗教旨』をめぐる日中論争

A5判284頁 上製 税込 8250円

明治初期に繰り広げられた日中の代表的僧侶による思想論争。本書では小栗栖香頂の『真宗教旨』を中心に、日中の浄土教に対する論争の全容を紹介。附篇として、翻刻、訳注を付す。
●—7447-7(2016.3)

エリック・シッケタンツ

墮落と復興の近代中国仏教

日本仏教との邂逅とその歴史像の構築

A5判396頁 上製 税込 5500円

我々が知る「中国仏教」の歴史像は日本人が作った虚像に過ぎなかった！近代における日中仏教交流のなかでなされた宗派概念形成の過程を追究し、アジア仏教史研究の視座とその前提を問い直す。
●—7709-3(2016.7)

ジャムヤンカイチヨウ
嘉木揚凱朝

モンゴル仏教の研究

A5判502頁 上製函入 税込 14300円

嘉木揚凱朝

モンゴルにおける浄土思想

A5判197頁 上製 税込 6600円

藤原崇人

契丹仏教史の研究

A5判250頁 上製 税込 7700円

村岡 倫編

最古の世界地図を読む

『混一疆理歴代国都之図』から見る陸と海
龍谷大学アジア仏教文化研究叢書16

A5判298頁 並製 税込 3520円

竹元規人

史学の近代中国

顧頡剛と胡適・傅斯年の思想と行動

A5判728頁 上製 税込 11000円

モンゴルにおける仏教の歴史や諸形態を文献資料・実地調査から解明。また仏教が与えたモンゴル文化への影響も論考。モンゴル仏教の成立過程とその文化に正面から取り組んだ労作。
●—7429-0(2004.3)

著者はモンゴル仏教研究の第一人者。文献学的アプローチとフィールドワークを踏まえて、著者ならではの独自の視点からモンゴルの浄土思想の多様性を考察する。
●—7707-9(2016.3)

10～12世紀にかけて北アジアに君臨した草原の王国、契丹。わずかに残された文献史料や最新の発掘成果を駆使し、契丹と仏教との関わりを解明。アジア史の間隙を埋める意欲的研究！
●—7388-0(2015.2)

最新技術でよみがえった龍谷大学蔵『混一疆理歴代国都之図』を詳細に分析し、当時の人々の世界認識に迫る。歴史・地図研究の画期的一書。執筆＝濱下武志・村岡 倫・中村和之・岡田至弘・渡邊 久
●—6385-0(2020.2)

中国知識人は自国の歴史をいかに捉え直し、「中国」を歴史的に構想したのか。中国の近代史学の展開に関する本邦初の本格的研究書。
●—7787-1(2025.2)



密教

編集＝古坂紘一

瑜伽師地論菩薩地

菩薩功德品

チベット仏典研究叢書—第二輯第九分冊—

B5判153頁 並製 税込 3850円

菩薩的行為の道標を記した『瑜伽師地論』『菩薩地』の基本篇の終章。序文に論考を付し、合轍篇でチベット語訳、玄奘訳などとサンスクリット原文、および海雲の註に对照している。 (2007.3)

編集＝磯田熙文・古坂紘一

瑜伽師地論菩薩地

隨法・究竟・次第瑜伽處

チベット仏典研究叢書III

B4変600頁 上製函入 税込 60500円

本書は『瑜伽師地論』『菩薩地』の第二、第三、第四瑜伽処を含む。これに初瑜伽処を合わせて『菩薩地』が完結する。サンスクリット、チベット、漢語の3文を逐語的に对照させ、内容の異同を明確にした。 ●—7273-9(1995.2)

編集＝羽田野伯猷

聖入楞伽經註〈箋要〉

チベット仏典研究叢書IV

B4変535頁 上製函入 税込 42719円

チベット大蔵經中に存するジニャーナシュリー・パドラの『楞伽經註』本文のデルゲ版を底本とし異版を校合、また註所引の經本から対応箇所を取り出し蔵梵漢各々の異版、異写本等に校訂を加え収載。 ●—7274-6(1993.12)

静 慈圓編

弘法大師空海と唐代密教

弘法大師入唐千二百年記念論文集

A5判296頁 上製 税込 7150円

2004年、弘法大師入唐千二百年を記念して中国上海復旦大学で開かれた学会での日本人参加者の論文集。空海の十住心思想とその中国的影響、唐代密教思想史上の特質を探り、入唐の意義を問う書。 ●—7688-1(2005.12)

静 慈圓

空海の行動と思想

上表文と願文の解説から

A5判277頁 並製 税込 3080円

空海はいかにして嵯峨天皇に接近し、親交を作ったのか。上表文と願文の解説から、人間空海の行動を解明し、「横堅」「機根」「因果」をキーワードに、空海の覚った密教思想の核心に迫る。 ●—7375-0(2009.3)

松長有慶

秘密集会タントラ和訳

A5判278頁 並製 税込 2420円

仏教タントラの代表聖典である『秘密集会タントラ』を本邦で初めて完全和訳。貪瞋痴に代表される人間の欲望さえも肯定する、インド後期密教の全容把握に最適の一冊。研究者に必備の書。 ●—7073-5(2000.3)

平岡宏一

秘密集会タントラ概論

A5判256頁 上製 税込 3520円

ダライ・ラマの修行の根幹である秘密集会タントラ。ゲルク派の僧が必ず学ぶ密教入門書を本邦初訳し注釈。チベット密教最奥義、即身成仏の本質に迫る。密教を学ぶための必読書。 ●—6370-6(2018.3)

平岡宏一

チッタマニターラ

瑜伽行修道の方法

A5判496頁 上製 税込 4950円

女性の身体のみで即身成仏した最初の仏で、2016年にダライラマ法王の無上瑜伽タントラ灌頂の本尊ともなったチッタマニターラ。正統に伝授されたその成就法の唯一の講録録。 ●—6391-1(2021.12)

桜井宗信

インド密教儀礼研究

後期インド密教の灌頂次第

A5判674頁 上製函入 税込 20900円

越智淳仁

法身思想の展開と密教儀礼

A5判447頁 上製函入 税込 9900円

真鍋俊照

密教図像と儀軌の研究 上・下

B5判平均500頁 上製函入

上巻税込 23100円 下巻税込 27500円

N・ノルプ著 永沢 哲訳

チベット密教の瞑想法

四六判262頁 上製 税込 3080円

ソナム・G・ゴンタ著 藤田省吾訳

チベット密教 心の修行

四六判339頁 上製 税込 3080円

ソナム・G・ゴンタ解説

チベット仏教 文殊菩薩の秘訣

四六判208頁 上製 税込 2530円

ソナム・G・ゴンタ

チベット密教 瞑想入門

四六判338頁 上製 税込 3740円

永沢 哲

チベット仏教の世界

A5判900頁 並製 税込 3850円

松長有慶編

密教を知るためのブックガイド

A5判306頁 上製 税込 4180円 電子書籍のみ

『秘密集会タントラ』二大流派の一つジュニャーナバーダ派が伝えた灌頂次第の構造と変遷の具体像を梵文原典に即して考察。併せてVajrāvali 灌頂次第関連諸儀軌の訳註・梵文テキストなどを付す。 ●—7347-7(1996.2)

仏教の重要概念である「法身」。膨大な資料をもとに、初期仏教から密教に至るその思想的展開のプロセスを緻密に跡づけた画期的労作。巻末には詳細な仏教用語の索引を収録。 ●—7638-6(2009.5)

密教画としての曼荼羅を含めた絵画・法具を個別に考察することにより、その図解・制作上の典拠となる儀軌類との関係や変遷を解明する。著者の長年にわたる研究成果を集大成。 ●—7643, 7644(2000.11, 01.4)

昼も夜も三昧に入り続けることによって速やかに完全な仏陀の境地に至るゾクチュンの教え。師から弟子へ厳重な秘密とともに継承されたその具体的な瞑想法のテキストを本邦初訳。 ●—7242-5(2000.5)

釈尊の教えを網羅した代表的なテキストである『心の修行』七つの要点をもとに、逆境に打ち勝ち、自他に幸福をもたらす心の修行法を説く。仏教を日常に近づけ実践するための最適なガイド。 ●—5622-7(2000.12)

チベット仏教の3人の文殊菩薩といわれている聖者のうち、ツォンカバ大師の『道の三要訣』と『サパンが著した「四つの捕われから離れる秘訣」』の2書を初めて懇切丁寧に解説する。 ●—5636-4(2004.2)

チベット密教に精通し、長年瞑想指導にあたる著者が、苦しみからの解放と究極の善の道を得るための正しい瞑想法を、初心者向けに解説。瞑想の助けとなる貴重図版も多数掲載。 ●—6366-9(2011.8)

チベット仏教の現在とは。顕教と密教を縦軸に、思想や修行、社会的展開を横軸に、最新の学術研究の成果と具体的事例を凝縮し紹介。現代の行者達の営みを鮮やかに描き、旧来のイメージを覆す一冊。 ●—6390-4(2021.6)

初心者から専門家まで、密教を学びたいすべての人に必ず役立つ初めての便利なブックガイド！テーマ別に入門書から専門書までを紹介。書名索引、著者・編者名索引、図書館ガイド付き。 ●—7137-4(1995.11)

三井英光

新装版 真言密教の基本

教理と行証

四六判246頁 並製 税込 2200円

「神秘体験の宗教」という真言密教について、教理と行証に分けて具体的に解説した類書のない一冊。約30年ぶりに新装版として復刊！

●—6566-3(2019.5)

宮坂有勝

新装版 密教の学び方

四六判276頁 並製 税込 2090円

宇宙の真理を説く密教をどう学ぶか。成立・発展から神秘思想との関連性、空海までをやさしく説明。基本經典の解説も併せて収録。

●—6558-8(2018.9)

松長恵史

インドネシアの密教

B5判390頁 上製函入 税込 17600円

160点余の写真資料を公開し、遺跡・遺品や漢文資料を駆使し、現地に赴いてインドネシア密教の内容を復元した労作。これまで未開拓であった東南アジア密教研究の待望の名著。

●—7451-1(1999.2)

田中公明

敦煌 密教と美術

B5判304頁 上製函入 税込 19800円

東アジア研究に多大な影響を与えた敦煌出土の古文書・絵画類のうち手つかずだったチベット語密教文献と曼荼羅を比較検討し、敦煌密教の実態を初解明。索引・英文レジュメ付。カラー口絵8頁。

●—7642-3(2000.10)

田中公明

インド・チベット曼荼羅の研究

B5判320頁 上製函入 税込 19800円

多様な展開を示したインド密教の体系を唯一伝承するチベット仏教の曼荼羅の発生と展開を、原典、作品の両面から厳密に解析した密教美術研究の最先端。梵語索引・英文レジュメ付。カラー口絵16頁。

●—7619-5(1996.8)

田中公明

続 インド・チベット曼荼羅の研究

B5判275頁 上製 税込 22000円

チベット仏教圏で発見された古作の曼荼羅と、現在も行われている砂曼荼羅製作の実態の調査から、その図像解析と成立年代を解明する。

●—7751-2(2023.8)



森 雅秀

密教美術の図像学

A5判514頁 上製 税込 22000円

インド・チベット・ネパールを中心に東南アジア・日本をも含めたアジアの密教美術を、図像解釈学に基づき網羅的に考察する。作例研究だけにはとどまらない学際的な研究成果。

●—6369-0(2017.2)

森 雅秀

生と死からはじめるマンダラ入門

日本図書館協会選定図書

四六判222頁 上製 税込 2530円

古代インドの死生観にマンダラ誕生の秘密を探り、癒しだけでなく道具としての側面からマンダラの構造と機能を解明。図像内容の変化、ユングの偏ったマンダラ理解まで、新たな切り口で説明。

●—7433-7(2007.7)

森 雅秀編

アジアの灌頂儀礼 その成立と伝播

A5判332頁 上製 税込 4400円

アジア各地の灌頂儀礼を取り上げ、その成立、実態、変容過程、灌頂と国家との関係、文化的意味を考察する。アジアの宗教儀礼の中核をなす「灌頂」に、学問領域を超えて取り組んだ成果。

●—7449-8(2014.10)

富島義幸 ●建築史学会賞受賞

密教空間史論

A5判466頁 上製 税込 10450円

種智院大学密教資料研究所編

三宝院流憲深方四度次第

16.2×16.6cm 506頁 和綴帙本 税込 52800円

今井幹雄

修法と布教 付「仏伝」を読む

四六判141頁 並製 税込 1100円

高木神元

新装版 空海入門 本源への回帰

日本図書館協会選定図書

四六判272頁 並製 税込 1980円

村上保壽

空海教学の真髓 「十卷章」を読む

四六判253頁 並製 税込 2530円

福田亮成

弘法大師空海のことば 100

行動と教え

四六判240頁 並製 税込 2090円

越智淳仁

密教概論 空海の教えとそのルーツ

A5判306頁 上製 税込 4400円

河内昭圓

三教指帰と空海 偽撰の文章論

四六判242頁 並製 税込 2530円

高山真言宗布教研究所編

般若心経秘鍵への招待

四六判208頁 並製 税込 1650円

平安時代に新たに受容された密教は、建築、伽藍空間にどのような影響を与えたか。その変容の過程と、背景に広がる思想や理念、信仰世界を、歴史史料・建築・美術作品を駆使し鮮やかに描き出す。 ●—7472-6(2007.2)

三宝院流憲深方四度次第では、十八道は延命院元杲作の如意輪次第を用い、金・胎・護摩はすべて成賢作の次第を用いる。本書は長谷寶秀先生直筆の原本を忠実に複製した和綴本。 ●—3490-4(1997.3)

加持祈祷などの修法の真髓は、智恵と慈悲である。修法は智恵と慈悲を得るための修行である。誤解され権威化された昨今の修法の在り方に警鐘を鳴らしつつ、仏道の根本は布教にあると説く。 ●—6428-4(2014.7)

日本仏教史上に大きな足跡を残した仏教者・空海。数々の伝説に彩られたがゆえに不鮮明となった「人間空海」の生き様と思想を、遺された著作と書簡から浮き彫りにした、恰好の入門書。 ●—6543-4(2015.8)

空海の膨大な著作のなかから、その教学・教義の根本を学ぶために抜粋された『十卷章』を、現象学的解釈の方法により的確に読み解いた、空海思想の革新を学ぶための必読書。 ●—5756-9(2016.6)

空海の遺文を史実から現代までの幅広いテーマを通して、真言宗僧侶の観点から教えを読み解く。今、生きる人へ届けたい百のことばたち。 ●—6072-9(2023.3)



“新たに発見した”顕密思想のルーツとは、毘盧遮那如来はなぜ菩薩の姿なのか、両部曼荼羅の構造と「マンダラ」の意味、などなど、純粋な空海密教とそのルーツを教理と実践を通じて詳しく説き明かす。 ●—6367-6(2016.3)

空海の名著とされる『三教指帰』は空海のものではなかった！ 真筆本『聾瞽指帰』との比較を通じて通説をくつがえし、空海像を描き直す。「文章論」で迫る画期的な空海研究。 ●—7713-0(2017.5)

般若心経は空の哲学ではなく密教經典である。空海独自の解釈に基づいた『般若心経』および『般若心経秘鍵』の書下し文、現代語訳、聖語集も付す。解説＝武内孝善ほか。 ●—6069-9(2021.7)

田戸大智

中世東密教学形成論

A5判468頁 上製 税込 8800円

東台両密の比較から、東密教学の形成と展開について新知見を提示。更に新出資料から東密と禪・南都教学との思想的関係を読み解き、資料編として2本の翻刻を収録した労作。
●—6372-0(2018.2)

潮 弘憲

真言密教事相概論

A5判予500頁 上製 税込 9900円

即身成仏を目的とする密教行者にとって、加持修法から日常の行住座臥に至るすべてが事相である。初学の真言僧向けに、本尊、法統、修行、修法、主な法会等を概観する書。
●—6397-3(2023.3)

老松克博

法力とは何か

「今空海」という衝撃

四六判256頁 並製 税込 2640円

桁外れの法力を持つ高僧の協力を得て、ユング派の深層心理学の立場から、その法力の核心を照らし出した尖鋭的な研究の成果。
●—5757-6(2023.2)



密教图像学会編

● 年刊 密教图像



B5判／並製

各税込 3080円

1～28号・35・37号品切

29号〈平成22年刊〉……執筆者＝吉村稔子／
橋村愛子／濱田瑞美／熊谷貴史／植村拓哉
／田中公明／安元 剛 ●—0429(2010.12)

30号〈平成23年刊〉……執筆者＝頼富本宏／
見田隆鑑／鍵和田聖子／桜井宗信／瀧 朝
子／大羽恵美 ●—0430(2011.12)

31号〈平成24年刊〉……執筆者＝内田啓一／
古幡昇子／釋 真弥／打本和音／安元 剛／
スダン・シャキヤ／朴 亨國／田中公明
●—0431(2012.12)

32号〈平成25年刊〉……執筆者＝宮治 昭／頼
富本宏／西谷 功／山田佳雅里／桜井宗信
●—0432(2014.3)

33号〈平成26年刊〉……執筆者＝水野さや／
神野祐太／田中公明／安元 剛／袋井由布
子／那須真裕美／打本和音
●—0433(2014.12)

34号〈平成27年刊〉……執筆者＝村田靖子／
中村夏葉／中西麻一子／上原永子／松長恵
史／大羽恵美／桜井宗信
●—0434(2015.12)

36号〈平成29年刊〉……執筆者＝森井友之／

關 信子／植村拓哉／中西麻一子／木村美
保 ●—0436(2017.12)

38号〈令和元年刊〉……執筆者＝蒨 政人／樋
口美咲／上枝いづみ／田中公明
●—0438(2019.12)

39号〈令和2年刊〉……執筆者＝水野さや／
千々石喜一／富島義幸／田中 宏／大観慈
聖／那須真裕美 ●—0439(2020.12)

40号〈令和3年刊〉……執筆者＝鍵和田聖子
／宮治 昭／檜山智美／大観慈聖／永田 郁
●—0440(2021.12)

41号〈令和4年刊〉……執筆者＝稲葉秀朗／
田中公明／袋井由布子／中西麻一子／吉澤
朱里 ●—0441-9(2022.12)

42号〈令和5年刊〉……執筆者＝宇代貴文／
杉本瑞帆／木村美保／徳重弘志／戴 鶯
●—0442(2023.12)

43号〈令和6年刊〉……執筆者＝富島義幸／
松岡久美子／田中公明／小山一太／大観慈
聖／菊谷竜太／津田徹英
●—0443(2024.12)

天台

大久保良峻

伝教大師 最澄

四六判306頁 上製 税込 2750円

最澄の生涯や思想、空海・徳一との論争や諸著作、そして没後に活躍した主要人物について、原典を取り上げてバランスよく紹介する。没後1200年を記念する、新知見を示した本格の人物伝。 ●—7744-4(2021.6)

渋谷亮泰編

昭和 現存 天台書籍綜合目録(増補版)全3巻

B5判総1600頁 上製函入 全巻税込 66000円 分売不可

収載書目3万余点——南嶽・天台大師より現代に至る、中国・日本における天台宗人師の著作、並びに天台関係の現存書籍、天台宗諸寺院現蔵の古写・古刊本の全部を収録した一大目録。 ●—7220-3(1977.4)

小野勝年

入唐求法巡礼行記の研究 全4巻

A5判総2234頁 上製函入 全巻税込 57200円 分売不可

慈覚大師円仁の10年に及んだ在唐の記録『入唐求法巡礼行記』は、唐代史、日中交流史の研究に一級の史料的价值をもつ。著者の入唐僧研究の労作として好評を得ている本書の待望の復刊！ ●—6538-0(2014.12)

小野勝年

入唐求法行歴の研究 全2巻

智證大師円珍篇

A5判 上製函入 上巻261頁 税込 13200円
下巻315頁 税込 11000円

円仁に遅れること7年。廃仏の狂乱的な風も過ぎ、決意に燃えて西暦853年に入唐した智證大師円珍の、入唐以前から唐土、さらには叡山帰還後をも含めた足跡をたどる。 ●—6535, 6536(2014.8)

大久保良峻編

天台学探尋

日本の文化・思想の核心を探る

A5判329頁 並装 税込 3960円

日本仏教の母胎をなす天台学諸分野の基本を総合的に論じた決定書。中国天台から日本天台の密教、叡山浄土教、山王神道から美術、文学まで、周辺領域もすべてカバーする。 ●—7386-6(2014.3)

福井康順

日本天台の諸研究

A5判510頁 上製函入 税込 13200円

「伝教大師伝の諸問題」「慈覚大師研究」など、日本仏教の中核をなす日本天台の諸問題を多面的・実証的に考察した、著者の代表論考を収録する。「日光山輪王寺の諸問題」を付録に収める。 ●—1902-4(1990.10)

大久保良峻

増訂 天台教学と本覚思想

A5判382頁 上製 税込 13200円

日本の思想・文化の核心として論争的となっている本覚思想を天台教学との関わりにおいて初めてその起源から究明。付録として証真撰『天台真言二宗同異章』の註解を収載し、2編の新稿を付す。 ●—7750-5(2022.1)

大久保良峻

台密教学の研究

A5判394頁 上製函入 税込 8800円

台密を論じることなくして、日本密教は知り得ないという視点に立ち、台密の教義から特徴、展開までを解明する。Ⅰ台密教学の基盤と展開、Ⅱ台密教学の特色、Ⅲ台密教学に関わる諸問題。 ●—7369-9(2004.1)

大久保良峻

最澄の思想と天台密教

A5判390頁 上製函入 税込 8800円

日本天台宗を確立した最澄の思想はどのように継承されてきたのか。最澄の撰著からその深義を読み込み、後継者の学問の底流と展開を探る。天台教学と真言密教の一致を新たな視点から解明する書。 ●—7390-3(2015.6)

大久保良峻

日本天台における根本思想の展開

A5判予480頁 上製函入 税込 9900円

天台仏教と密教が根本法門である日本天台宗。その継承と展開は、多彩な成果として結実する。さらに中世の天台宗における最澄説の独特な受容を解明。 ●—6280-8(2024.3)



大久保良峻先生古稀記念刊行会

天台学と諸思想

大久保良峻先生古稀記念論集

A5判832頁 上製 税込 14300円

天台教学や諸宗教学、周辺領域に関する最新研究について、国内外の第一線の研究者から新進気鋭の研究者まで28名の論考を収録。 ●—6400-0(2025.2)



柳澤正志

日本天台浄土教思想の研究

A5判500頁 上製 税込 8250円

天台と浄土教思想の双方の教学に通じた気鋭の研究者が、資料を博搜し、日本天台浄土教の祖・源信の思想と、法華・浄土が一体となった日本天台浄土教の諸様相を解明する。 ●—7384-2(2018.5)

松本知己

院政期天台教学の研究

宝地房証真の思想

A5判455頁 上製 税込 9900円

天台の伝統教学の復興につとめた証真の、多岐にわたる業績を文献に基づいて精緻に考察し、証真教学の全体像の解明を図る。巻末に『法華文句第五巻抄』翻刻文を掲載。 ●—7382-8(2019.9)

寺井良宣

天台円頓戒思想の成立と展開

A5判711頁 上製函入 税込 13200円

中世に比叡山を拠点に戒律復興を志した学僧たちの事蹟と、そこに成立した円頓戒思想の特色を解明。また後代の戒学振興運動に念仏思想を伴った持戒念仏の展開を跡づけた力作。 ●—7387-3(2016.5)

武 覚超

比叡山諸堂史の研究

A5判377頁 上製函入 税込 9900円

信長の焼き討ち以前の比叡山とは。室町期の比叡山絵図や古文書を解読する一方で、忘れられた古道や霊蹟を歩いて発見。1200年に亘る比叡山の堂舎・古道・霊蹟の変遷を初解明。 ●—7373-6(2008.3)

武 覚超

比叡山仏教の研究

A5判342頁 上製函入 税込 8800円

千日回峯行、十二年籠山行、延暦寺御修法、法華大会広学堅義、灌頂三摩耶戒儀など、比叡山の儀式儀礼の歴史と意義を解説し、浄土教や本門思想の展開など山修山学の歴史を詳述する。 ●—7374-3(2008.3)

小林隆彰

法華経に聴く

A5判100頁 上製 税込 1760円

釈迦の最晩年に8年にわたって説かれたと伝えられる法華経は、諸経の王ともよばれる。比叡山延暦寺の中心思想でもある法華経の真髄を、大僧正である著者がやさしく説き明かす。 ●—7368-2(2006.8)

禪

石川力山

禪宗相伝資料の研究 全2巻

A5判 上巻521頁・下巻561頁 上製函入 各税込 19800円

禪宗が日本の中世社会にいかにか定着していったか。禅僧の修行や教化活動の実際を、抄物資料、特に葬送や祈禱など日常儀礼をつぶさに伝える切紙資料を用い解明。著者渾身のライフワーク。 ●—7636~7637(2001.5)

川口高風

明治前期曹洞宗の研究

A5判785頁 上製函入 税込 17600円

近代日本の幕開けは、仏教界にも近代化を要求した。近代における曹洞宗の最大の事件・両山分離事件を中心に、公文書・私文書を含めた多数の資料を駆使して近代曹洞宗史を解明した労作。 ●—5633-3(2002.11)

伊吹 敦

禪の歴史

日本図書館協会選定図書

A5判394頁 上製 税込 4180円

中国から日本へと伝えられ、独自に発展した禪の歴史を、難解な原典を引かず、宗派や教義にかたよることなく叙述する。禪の現状や修行・しきたりまで、初めてその全体像を描き出す。 ●—5632-6(2001.11)

田中実マルコス

黄檗禪と浄土教 萬福寺第四祖獨湛の思想と行動

佛教大学研究叢書20

A5判345頁 上製 税込 7700円

江戸時代に隠元が開いた黄檗宗。その第四祖、獨湛性瑩の事跡を体系的に考究。禅僧でありつつ浄土思想や念仏を重視した彼の思想を、語録・絵画などから明らかにする。 ●—7455-9(2014.2)

竹貫元勝

隠元と黄檗宗の歴史

A5判386頁 上製 税込 3850円

隠元隆琦らの渡来とその系譜に連なる黄檗派教団の展開、「黄檗宗」公称を経て現代へと至る長いスパンの歴史をたどった初の本格的通史。日本文化に大きな影響を与えた黄檗宗を知るための必読書！ ●—6262-4(2020.12)

有福孝岳

道元禅師のことは『修証義』入門

日本図書館協会選定図書

四六判273頁 上製 税込 2200円

曹洞宗の聖典の一つである「修証義」全5章31節をひとつずつ取り上げ、語句と内容の説明を行う。さらに道元の主著『正法眼蔵』との関係を明らかにし、その文脈で解釈する。 ●—7109-1(2010.4)

岡島秀隆

対話哲学としての道元思想

A5判411頁 上製 税込 11000円

独創的な言葉でつづられた道元の教説を西洋哲学や宗教思想と比較して解釈し、教説・思想の相互理解とそれぞれの理解の深化を進めていく「比較解釈学的方法」から考察する。 ●—4567-2(2021.4)

山田無文・高橋新吉〈名著復刊コレクション〉

無門関〈新装版〉

四六判270頁 上製 税込 4620円

仏教詩人高橋氏の四十八則についての自由奔放な解説に、山田老師が現実生活に即した無門関の意義をNHKから放送されたものに補正を加え収めた。新味ある無門関を味わう書である。 ●—8129-8(1999.11)

西村恵信

新装版 白隠入門 地獄を悟る

日本図書館協会選定図書

四六判240頁 並製 税込 1980円

「日本臨済禅中興の祖」と称えられる傑僧・白隠。その生涯と思想を、遺された法語から解き明かし、独自の白隠像を平易に描いた画期的な入門書。

●—6542-7(2015.6)

西村恵信

キリスト者と歩いた禅の道

四六判247頁 上製 税込 3080円

自らは禅を生きつつ、キリスト教世界にも深く分け入り、独自の道を模索し続けた禅僧の半生を綴る。恩恵を受けた師友への思慕と、グローバル化時代の新しき宗教への展望を語るエッセイ。

●—8143-3(2001.5)

西村恵信

お釈迦さまより長生きしました

禅の道八十年

四六判185頁 並製 税込 1980円

80歳を超えた禅僧が、我が身の「老・病・死」と向き合い、迷いつつ辿り着いた人生の境地。〈目次〉生命といのち、健康至上主義への反省、死に臨む態度、老いて学べば、など。

●—8198-4(2018.6)

川口高風

志 いまだ老いず

四六判220頁 並製 税込 1650円

大学教員・住職として生き、自身も老境に入った著者が、さまざまな出遇いを通じて達した境地を綴った好エッセイ集。

●—5725-5(2023.1)



重松宗育

禅の贈りもの

四六判208頁 上製 税込 1708円

ミヒヤエル・エンデも、サン＝テグジュペリも、ポール・サイモンも、ヘミングウェイも、みんな禅を語っている。時も国も超えて禅のエッセンスを伝える珠玉の言葉の数々。装幀＝南伸坊。

●—8047-5(1991.12)

美術・芸能

監修＝総本山仁和寺・京都国立博物館

仁和寺大観

B4判308頁 上製函入 税込 69300円

宇多天皇開創1100年記念に、仁和寺に伝わる国宝、重文などの名宝のすべてを一挙公開。彫刻・絵画・書跡・伽藍の建築をはじめ、金工・茶道具・染織等の工芸など、あらゆるジャンルの名品を収載。本文では、真言宗御室派総本山としての仁和寺の歴史を詳しく解説する。各作品について美術工芸の専門家により、詳細な解説を付す。巻末には、年表、法流系譜などの資料を付す。カラー図版88頁／単色図版120頁／本文84頁。●—7615-7(1990.2)

井上 靖 平山郁夫画 西域仏跡紀行

B5判624頁・カラー口絵16頁 上製函入
税込 8330円

名作「敦煌」「楼蘭」などの舞台シルクロードは文豪の憧憬の地であった。日本文化、日本仏教のルーツを求めて。

I シルクロードへの夢(草原の旅沙漠の旅／法顕の旅他)

II 韓国・中国の旅(扶余の旅慶州の旅／揚州紀行／西安の旅他)

III 敦煌から西域へ(私の西域紀行／謎の国楼蘭他)

IV 文明の十字路(パーミアン／ガンダーラ他)

●—8182-3(1992.1)

京都市立芸術大学芸術資料館編

仏教図像聚成 全2巻

六角堂能満院仏画粉本

B4判総680頁 上製帙入 税込 132000円 分売不可
推薦＝梅原 猛・平山郁夫・江里佐代子

幕末期の画僧・大願の工房の模写粉本・制作のための粉本約1000点を初めて公開する貴重な絵画資料集。儀軌に従った図像から民俗神まで幅広く収録。近世の宗教文化史を見直す契機となる大冊。

上巻 曼荼羅・如来部／菩薩・明王・天部
(監修:田村隆照, 定金計次)

下巻 高僧部／垂迹・雑部
(監修:榊原吉郎, 松尾芳樹)

●—7645-4(2004.3)

パク ヒョング

朴 亨國 ●國華奨励賞受賞

ヴァイローチャナ仏の図像学的研究

B5判628頁 上製函入 税込 38500円

ヴァイローチャナ(盧舎那・毘盧遮那・大日)仏はいつ、どこで生まれ、どのように変遷してきたか。図像学と文献学、さらに広範な現地調査に基づく最新の研究成果。貴重図版500点余も収載。●—7452-8(2001.2)

熊坂聡美

雲岡石窟中小窟龕の展開

装飾・空間・工人

B5判316頁 上製 税込 13200円

巨大石窟造営の原動力は何だったのか。国家事業である大型窟とは異なり、貴族や民衆など皇帝以外の人々が発願し造像した中小窟龕を通して、雲岡石窟の全体像に迫る。

●—6330-0(2022.2)

八木春生

雲岡石窟文様論

B5判448頁 上製函入 税込 25300円

八木春生

中国仏教造像の変容

南北朝後期および隋時代

B5判492頁 上製函入 税込 22000円

八木春生

中国仏教美術の展開

唐代前期を中心に

B5判518頁 上製 税込 22000円

八木春生

雲岡石窟造営思想論

最盛期第二期諸窟を中心として

B5判512頁 上製函入 税込 22000円

大西磨希子

唐代仏教美術史論攷

仏教文化の伝播と日唐交流

A5判456頁 上製函入 税込 13200円

吉村 怜

仏像の着衣と僧衣の研究

東洋美術史論考

B5判387頁 上製函入 税込 19800円

末森 薫

敦煌莫高窟と千仏図

規則性がつくる宗教空間

B5判354頁 上製 税込 13200円

楠元香代子

スリランカ 巨大仏の不思議

誰が・いつ・何のために 日本図書館協会選定図書

A5判215頁 上製 税込 2530円

伊藤奈保子

改訂版 インドネシアの宗教美術

鑄造像・法具の世界

B5判330頁 上製函入 税込 15400円

中国初期仏教美術の代表である雲岡石窟。そこに彫り出された摩尼宝珠などのさまざまな文様の細部を比較検討することにより文化の流れや当時の中国人の考え方を解明する力作。図版350点余を収録。 ●—7425-2(2000.2)

南北朝～隋代の仏教造像様式、形式の変遷を追うことにより、隋前期のそれらはどうのようであったのか、前時代といかなる点で異なっていたのかを解明。図版550点余掲載。 ●—7437-5(2013.2)

敦煌莫高窟、龍門石窟、さらに中国各地の仏教美術の整理・編年を行い、初唐期と盛唐期の仏教美術の性格の違いを解明。ひいては則天武后期の評価を可能にする。貴重図版500点余掲載。 ●—7719-2(2019.2)

皇帝=如来という独自理念に基づき国家事業として造営された雲岡石窟。その第二期諸窟の全てについて詳しい分析を行い、根底に流れる思想を読み解く。 ●—6332-4(2024.2)



西方浄土変や當麻曼荼羅、奈良国立博物館蔵刺繍釈迦如来説法図等の宗教美術としての本質や変遷の思想的背景を解明し、日中両国の仏教美術・文化の全体的輪郭を描き出す。 ●—6327-0(2017.2)

徹底した作品観察と律蔵文献をはじめとする膨大な史料を駆使し、古代の仏像彫刻が纏っている衣の呼称や実態、さらには現代の僧侶が着用している衣との関係を解明する。 ●—6328-7(2019.5)

敦煌莫高窟の多くの石窟に描かれる千仏図は、単なる装飾ではなく、様々な情報を含んだ、窟空間を創出するうえで欠かせない図像であった。緻密な観察と検証による意欲的研究の成果。図版多数。 ●—7731-4(2020.2)

謎の顔との衝撃の出会いから始まった、スリランカの仏像を訪ねる旅。彫刻家の視点で仏像の歴史、造像の秘密を探り、東洋の真珠といわれた島の魅力をふんだんに紹介。カラー口絵・写真多数。 ●—7118-3(2004.9)

イスラム化以前のインドネシアに存在した仏教とヒンドゥー教の実態を、遺存する鑄造像と法具類を収集・分析することにより解明。貴重図版140点余掲載。 ●—6378-2(2019.9)

大羽恵美

チベットにおける仏教説話図の研究

B5判296頁 上製 税込 14300円

釈尊や仏弟子等の前生と現在における因果を説く『アヴァダーナ・カルバラター』。チベットで最多の作例が残る説話図を文献、絵画様式から考察し体系的な研究の少ないチベット仏教説話図を解明。 ●—6353-9(2022.8)

井上 正

新装版 古佛

彫像のイコノロジー

B5判230頁 上製 税込 10450円

8・9世紀の一本彫の仏像の表現のなかにある、通常の尊像にみることのできない不可思議なかたちを、単なる造型としてではなく、精神と密着した表現として考察した名著を新装版として復刊。 ●—6408-6(2013.5)

井上 正

続 古佛

古密教彫像巡歴

B5判272頁 上製 税込 10450円

「霊木化現仏」や「感得仏」などのキーワードによって、図像や儀軌にしばられることのない自在な世界をもつ日本各地に根づいた一本彫の仏像を解き明かす。 ●—7649-2(2012.12)

井上一稔

奈良・平安彫刻の文化史的研究

A5判860頁 上製 税込 24200円

奈良時代後半から平安時代前期の仏像彫刻の美術史的な位置づけ、およびその生み出された思想的背景を解明する。図版330点余。 ●—6334-8(2025.2)



内田啓一

文観房弘真と美術

A5判370頁 上製函入 税込 8800円

邪僧とも評された後年の評価は正しかったのか——。本書では弘真の足跡を編年式にたどることで従来像の誤りを正し、弘真が関わった多くの美術作例との関連から画僧としての新たな一面を解明する。 ●—7639-3(2006.2)

内田啓一

日本仏教版画史論考

A5判352頁 上製 税込 11000円

仏・菩薩を板木に摺ったものを印仏という。本書では、主に中世社寺での開板事情、勧進や供養に供された版画の形態・分布について、120点の多彩な図版と共に、仏教版画の歴史上での位置づけを試みる。 ●—7648-5(2011.3)

内田啓一

仏教美術史展望

内田啓一論集

A5判561頁 上製 税込 7700円

著者の幅広い知的関心と学問的構想に基づき執筆された多数の論稿の中から、仏教美術史に関する16編を厳選し、五部構成で収録。新たな美術史像を構築する一冊。 ●—6329-4(2021.5)

田中直子

文化財の誕生

寺宝の整理と継承の歴史の変遷

A5判418頁 上製 税込 9350円

寺院の宝物（寺宝）はどのように受け継がれ、やがて「美術品」「文化財」として認識されたのか。保存・認識の変遷を史料から解明。 ●—6335-5(2025.2)



原口志津子

富山・本法寺蔵 法華経曼荼羅図の研究

A5判442頁 上製 税込 16500円

『一遍聖絵』に匹敵する豊富な画像情報を含みながらも、その研究が十分になされていなかった重要文化財の図像を注釈書や唱導、歴史資料からあざやかに読み解いた意欲的論考。 ●—6381-2(2016.2)

原口志津子

本法寺蔵法華経曼荼羅図

法華経をめぐるイメージの世界

B4判240頁 上製函入 税込 38500円

富山・本法寺蔵法華経曼荼羅図の全体像と拡大図をカラーで掲載。『一遍聖絵』に匹敵する豊富な画像情報を丁寧に解説した解説を含む。 ●—6382-9(2024.6)



安嶋紀昭

石山寺の美術 常楽会本尊画像の研究

B4判152頁 上製函入 税込 35200円

石山寺所蔵の重要文化財「仏涅槃図」を画像(カラー・赤外線・X線)と研究論文で紹介。多くの国宝・重文絵画との比較から石山寺涅槃図の特性を考察、日本の絵画・仏教史上における存在意義を明かす。 ●—7283-8(2012.4)

齋藤龍一

中国道教像研究

B5判294頁 上製 税込 11000円

知られざる道教像の全貌を、時代性という縦軸と地域性という横軸をもとに、多くの図版を示しながら解明する日本初の道教像研究書。 ●—6333-1(2024.2)



下村奈穂子

備前焼茶道具の研究

A5判355頁 上製 税込 10450円

侘び茶の道具として高く評価される備前焼茶道具。伝世資料・文書資料・出土資料を駆使して編年作業を行い、その展開と茶の湯における位置づけなどを解明する。 ●—7446-7(2016.2)

森 雅秀

マンダラの新しい見方

A5判262頁 並製 税込 3960円

「何がマンダラか」という視点に立ち、日本で展開した浄土教曼荼羅や参詣曼荼羅等のあり方、思想を探索しマンダラの意義を再考する。 ●—6352-2(2024.5)



西村公朝

やさしい仏像の造り方

A4判63頁 並製 税込 1760円

土仏を造る——これから、初めて仏像を作ろうとする人は、まず「土」から始めていくのがよいと思います。素材の土は木や石に進むにも造形力の訓練になります。自分の仏を生み出す本。 ●—6421-5(2003.1)

真鍋俊照

仏画 十三仏を描く

A4変83頁 並製 税込 3850円

豊富な作画の知識と経験をもとに、初心者にもわかり易く十三仏の歴史と功德、描き方を紹介した決定版。美しく由緒正しい13の仏様の彩色図と白描下絵、巻末に実物大白描全図付。 ●—6420-8(2009.3)

安川如風

京の宮絵師 安川如風の描く こころのぬりえ

A4変40頁 並製 税込 1430円

京の宮絵師が円形の中に描く天人や花鳥画などをモチーフとした塗り絵本。画用紙系の用紙を使用し、切り離し可能で塗りやすく、完成品を飾ることもできる実用的な一冊。 ●—6403-1(2021.7)

安川如風

現代に生きる宮絵師

京の宮絵師安川如風の半生と親鸞聖人の歩まれた道

四六判192頁 並製 税込 1980円

社寺彩色や仏画など、主に宗教に関する絵付けの仕事にたずさわる宮絵師として活躍する著者。画家ではなく職人の技術と矜持を持って歩んだ半生と、敬愛する親鸞聖人への思いを綴る。 ●—6404-8(2021.7)

関山和夫

説教の歴史的研究

A5判428頁 上製函入 税込 9020円

古代の説話の源流から中世の曼荼羅講説による浄土教展開や真宗の説教、近世・近代の民衆演芸と説教の関係など、教団発展の原動力となった説教のもつ意義と功績につき未開の分野に跡をきざむ。 ●—7654-6(1973.3)

関山和夫

安楽庵策伝和尚の生涯

四六判200頁 上製 税込 2640円

落とし噺・落語の元祖として知られる策伝和尚は、実は唱導の大家であり、説教をより豊かなものとするために落とし噺を数多く考え出したのである。策伝の実像をさぐりその意義を明らかにする。 ●—7660-7(1990.6)

刀田山鶴林寺編

鶴林寺叢書 全4巻

B6変 並製

1巻 65頁 税込 1650円

2巻 59頁 税込 1650円

3巻 64頁 品切

4巻 72頁 品切

日本図書館協会選定図書

聖徳太子創建と伝える播磨の名刹・鶴林寺。国宝の太子堂や本堂をはじめ、太子信仰が色濃く反映された絵画・彫刻など多数の文化財を豊富なカラー写真図版を使用して解説。

① 鶴林寺太子堂とその美

② 鶴林寺と聖徳太子

③ 鶴林寺とその全盛時代

④ 鶴林寺 信仰の諸相

●—2212~2215(2007.8~12.10)

劉建輝

絵葉書にみる日本近代美術100選

四六判144頁 並製 税込 1760円

日露戦争を機に空前の大ブームとなった日本の絵葉書。展覧会絵葉書、京都画壇絵葉書、軍事郵便絵葉書の逸品約100点をカラーで紹介。 ●—5654-8(2024.11)



劉建輝・西村真彦・森岡優紀編

ファッションと東アジアの近代

日文研叢書

A5判240頁 並製 税込 3080円

禪（ふんどし）、セーラー服、チョゴリ、旗袍（チーパオ）。華やかで個性豊かなファッションに織り込まれた国際交流の歴史を読む。



●—5656-2(2025.3)

宮辻政夫

仁左衛門花実抄

四六判240頁 上製 税込 2750円

現代の名優、片岡仁左衛門の芸の特徴とは。その型とは——。二枚目から色悪、神となる菅丞相まで、代表的な13役を通して、芸の核心に迫る。

●—5657-9(2025.5)

声明・仏教音楽

岩田宗一

声明は音楽のふるさと

四六判154頁 上製 税込 1936円

潮 弘憲

南山進流 声明大系 全2巻

A5判1200頁 上製 税込 30800円 分売不可

飛鳥寛栗

●第44回仏教伝道功労賞受賞

●第21回龍谷賞受賞

日本仏教洋楽資料年表

B5判207頁 並製 税込 5280円

小野功龍

仏教と雅楽

A5判374頁 上製 税込 3850円

小野真龍

雅楽のコスモロジー

日本宗教式楽の精神史

四六判256頁 並製 税込 2420円

小野真龍

天王寺舞楽

四六判288頁 並製 税込 2640円

大内 典

●第34回田邊尚雄賞受賞

仏教の声の技 悟りの身体性

A5判310頁 上製 税込 3850円

柴 佳世乃

仏教儀礼の音曲とことば

中世の〈声〉を聴く

A5判784頁 上製 税込 9900円

仏教には、西洋の音楽に負けない素晴らしい音楽(声明)がある！ 声明の再評価へ向けて、歴史や理論、著名な声明家からキリスト教音楽との比較まで、声明研究の第一人者が綴る、類書のない一冊。●—6214-3(2003.9)

高野山を本拠とし、真言宗において現在主流となっている南山進流。当代きっての進流伝承者である著者が、学理と歴史、各種法会での声明を具体的かつ体系的に解説した書。声明譜・索引付。●—6229-7(2017.2)

1859年から2000年まで、140年間にわたる仏教音楽に関する資料を丹念に収集した編年表。史学・書誌学的見地に基づき整理された、仏教音楽研究の基礎資料となる一冊。●—6215-0(2008.7)

法会における舞楽の歴史的変遷、雅楽の音楽的考察、地方舞楽への伝播等々。四天王寺聖霊会舞楽大法要を主に、西本願寺の声明や春日大社の神楽まで、仏教と雅楽の秘められた関係を明らかにした書。●—5693-7(2013.12)

1400年、王権を支える儀礼式楽として続いてきた日本の雅楽。天王寺舞楽の伝承者である著者が、日本宗教のコスモロジーを探る。●—6256-3(2019.10)

大阪が今に伝える「もう一つの、ほんとうの雅楽」。聖徳太子の願いのこもった唯一無二の菩薩道の舞楽、その歴史と文化をひもとく。●—6286-0(2024.4)



声明、真言念誦、念仏など、さまざまな仏教の声の技は、どのような教理に基づきいかなる救いのシステムを構築したのか。身体がもつ実践的力を考究した前例のない画期的試み。●—6232-7(2016.3)

法華経読誦は後白河院の時代を画期に芸道化し、書写山圓教寺で花開いた。読経音曲や如意輪講式など、今は途絶えた儀礼の声に迫る。●—6283-9(2024.2)



羽塚堅子
声明考

四六判389頁 和綴 税込 14300円

真宗大谷派の声明作法審議委員会として戦後の儀式法要の制定に尽力した著者による、大谷派の声明の歴史と理論の書。初版は昭和4年刊行。知る人ぞ知る幻の書。待望の復刊となる。
●—9226-3(2016.4)

川島眞量著 川嶋 正編
改訂 新版 大谷派本願寺 伝統行事
裏話と風物詩

四六判194頁 並製 税込 2420円

真宗大谷派の本山(東本願寺)伝承の年中行事や勤行、風物詩について、本山堂衆を50余年に亘り勤めた著者が詳しく紹介した貴重な資料を復刊。
●—7922-6(2018.12)

藤波蓮風
魚山余響略註
江戸時代後期、西本願寺の声明事情を読む
A5判456頁 上製 税込 13200円

江戸後期の西本願寺の僧・知影が著した、魚山での見聞録。魚山声明や、宮中での御懺法講、当時の西本願寺の声明事情が浮き彫りに。
●—6288-4(2024.9)



歴史・史料

山田文昭

日本仏教史の研究

A5判390頁 上製函入 税込 8800円

第1編「日本仏教史稿」、第2編「日本仏教史論」、第3編「日本浄土教史」、第4編「仏教史の研究」、第5編「解題並史料」からなる、日本仏教史に関する既発表並びに未発表の論考を収載する。 ●—7876-2(1979.10)

伊藤唯真編

日本仏教の形成と展開

A5判683頁 上製函入 税込 14300円

古代から近代まで、日本仏教の諸相を解明する。日本仏教史研究の精鋭32名による書き下ろし論集。〈執筆者〉中尾 堯、中井真孝、今堀太逸、平 雅行、早島有毅、原田正俊、圭室文雄、大桑 斉ほか。 ●—6218-1(2002.10)

もんた
門田誠一

東アジア古代金石文研究

A5判461頁 上製 税込 14300円

金石に刻まれた文字。そこに込められた思いとは？ 5～8世紀の東アジア世界の宗教と信仰の具体相を、考古学と文献学の双方の手法を用い、多角的に考究する。 ●—7445-0(2016.1)

泉 武・長谷川 透

古墳と壁画の考古学

キトラ・高松塚古墳

四六判234頁 並製 税込 2200円

キトラ・高松塚古墳は日本でわずか二例しか確認されていない壁画古墳である。それは誰がどのような技術で製作したのか。考古学調査を踏まえ、両古墳の古墳築造と石室壁画の製作の具体像に迫る。 ●—7769-7(2023.11)

窪田大介

古代東北仏教史研究

佛教大学研究叢書11

A5判419頁 上製 税込 8800円

7～9世紀を対象に、東北地方における仏教受容のあり方と特色、仏教の果たした役割について、最新の発掘成果や史料を用いて考察した労作。 ●—7377-4(2011.3)

本郷真紹監修 上:山本 崇編集 中:駒井 匠編集

考証 日本霊異記 上・中

A5判 上424頁・中528頁 上製函入

上巻品切 中巻税込 11000円

日本最古の説話集『日本霊異記』を、歴史学の手法で初めて読み解く。善本を底本に、校異、注釈を行い、地図や新刻の説話等の関連史料を網羅。「日本霊異記」史料の決定版。 ●—5697, 5698(2015.3～18.3)

三舟隆之

『日本霊異記』説話の地域史的研究

A5判353頁 上製函入 税込 9900円

『日本霊異記』の各地域を舞台とした説話について、その地域の歴史的な背景と交通路の関係を考証し、説話の形成者が寺院を拠点として地域を往来する官僧であることを実証する。 ●—7391-0(2016.6)

山本幸男

奈良朝仏教史攷

A5判496頁 上製函入 税込 12100円

正倉院文書、とくに写経関係文書の緻密な整理・検討から、経論疏類の奉請や賃借、学僧の動向を探るなど、奈良時代の仏教における未知の諸相を明らかにする意欲作。 ●—6228-0(2015.11)

山本幸男

正倉院文書と造寺司官人

A5判494頁 上製函入 税込 12100円

●—6243-3(2018.6)

宮崎健司編

正倉院文書を考える

A5判228頁 並製 税込 4950円

正倉院文書の大半を占める写経関係の帳簿類から、安都雄足・佐伯里足・下道主・上馬養といった、当時の実務官人たちの活動内容を明らかにする。古代史研究者必読の書。

奈良時代史研究の宝庫たる正倉院文書を用い、写経組織や当時の仏教理解、官人と僧侶との関係など、仏教史に関わる問題を掘り下げる。



●—7784-0(2024.11)

柴原永遠男・佐藤 信・吉川真司編

東大寺の新研究 1～3

A5判 上製函入

各巻税込 18700円

1巻637頁 2巻742頁 3巻640頁

2012年より開催されてきた「東大寺要録研究会」において報告された、古代・中世の奈良東大寺に関する最新研究をまとめた学術論集。

- ① 東大寺の美術と考古
- ② 歴史のなかの東大寺
- ③ 東大寺の思想と文化

●—6021～6023(2016.3～18.3)

東大寺史研究所編

東大寺要録 一～三

東大寺叢書

A4判 上製函入

一・二税込 33000円 三税込 38500円

一380頁・二392頁・三510頁

東大寺史研究に必備の資料である『東大寺要録』の醍醐寺本・東大寺本を、フルカラー影印版にて掲載する。「東大寺叢書」シリーズ第1期。



●—5201, 5202, 5203(2018.12～23.9)

本郷真紹監修 山本崇・毛利憲一編

日本古代の国家・王権と宗教

A5判700頁 上製函入 税込 19800円

日本古代の王権や政治社会、そして宗教にまつわる諸相について、それぞれの関心から実証的に考察した28本の学術論文を収録。



●—6281-5(2024.4)

本郷真紹

白山信仰の源流

泰澄の生涯と古代仏教 日本図書館協会選定図書

四六判229頁 上製 税込 2530円

古代より神の山として崇められた白山は、同時に仏教の行場としてもその名を馳せた。白山信仰の開創者といわれる泰澄の伝記を手掛かりに、奈良時代の社会と宗教を鮮やかに描き出す。

●—8148-9(2001.12)

本郷真紹

よもやま歴史風土記

琵琶湖水系三都と諸国の「問故知新」

四六判208頁 並製 税込 1650円

近江・山城・摂津と周辺諸地域に伝わる歴史に関する逸話を、古代史のプロが平易に紹介。歴史を学ぶ醍醐味を伝える60篇の四方山話。



●—6282-2(2024.4)

大和を歩く会編

古代中世史の探究

シリーズ歩く大和Ⅰ 日本図書館協会選定図書

四六判421頁 上製 税込 4180円

古代・中世の大和を、歴史・考古・地理など、さまざまな観点から考察し、あたらしい地域史を描き出す、16名による共同研究の最新成果。執筆＝吉川真司、佐藤泰弘、鈴木景二、平松良雄ほか。

●—7567-9(2007.11)

泉森 皎

行基と歩く歴史の道

四六判297頁 並製 税込 2200円

奈良時代、近畿圏を中心に造寺・架橋・築堤などの数々の事業を行った高僧行基。近畿人も知らない関連の社寺・遺跡・古道を、考古学者が探訪紹介する恰好の行基足跡ガイド本。

●—7720-8(2018.11)

宮崎健司編

日本古代中世の社会と宗教

A5判544頁 上製 税込 8800円

古代中世の社会において仏教や神祇信仰などの宗教が果たした役割を多角的に論じ、社会と宗教という視点の重要性を問い直す。



●—7791-8(2025.3)

西口順子

中世の女性と仏教

四六判231頁 上製 税込 2530円

巫女や尼などの女性宗教者は、その祭祀組織においてどのような役割を果たしたのか。女人救済思想や巫女の活動の実態を明らかにしていき、「女性と仏教」をテーマに多彩な議論を展開する。

●—7469-6(2006.3)

稲葉伸道編

中世寺社と国家・地域・史料

A5判524頁 上製函入 税込 13200円

仏教が広くかつ深く浸透した中世における、国家と寺社、地域と寺社、寺社の組織と経営、史料と思想について、22名が実証的に論じた論文集。

●—6245-7(2017.5)

村山修一

古代仏教の中世的展開

A5判372頁 上製 税込 11000円

門跡寺院に蔵される古文書を駆使し、天台・真言といった古代仏教や、それらと習合していった陰陽道が、中世文化に与えた多大な影響力を解明した名著、待望の復刊。

●—6514-4(2011.4)

徳永誓子 ●日本山岳修験学会賞受賞

憑霊信仰と日本中世社会

A5判296頁 上製 税込 3850円

人はモノノケをいかに調伏したのか？ 10～14世紀において憑霊を利用したヨリマシ加持をめぐる仏教と神祇信仰の交錯、それに関わった宗教者の展開を明らかにする。

●—6071-2(2022.3)

蓑輪顕量 ●中村 元賞受賞

中世初期 南都戒律復興の研究

A5判760頁 上製函入 税込 17600円

受戒を蘇らせた覚盛の思想を中心に、戒律復興運動の実態と鎌倉新仏教への展開を解明する。覚盛の著『菩薩戒通別二受鈔』『菩薩戒通受遺疑鈔』の翻刻、訳註と、戒律関係用語解説、索引を付す。

●—6524-3(1999.6)

吉田一彦・勝浦令子・西口順子

日本史の中の女性と仏教

光華選書1 日本図書館協会選定図書

四六判230頁 上製 税込 2860円

仏教は女性を差別し続けてきたのか。女性の立場からみた日本仏教の歴史の実像を、古代中世の尼と尼寺、女性の出家と家族関係などの問題に焦点をあて、新進気鋭の学者が鮮やかに説く。

●—7525-9(1999.11)

菊地勇次郎

源空とその門下

A5判432頁 上製 税込 11000円

源空をめぐる諸問題、教団の形成と発展、諸派の分立など、いまなお不明な部分の多い浄土教団草創期の歴史を、広範囲の文献に即しつつ解明。

●—6520-5(2011.6)

中野正明

増補改訂 法然遺文の基礎的研究

A5判608頁 上製函入 税込 16500円

伝記形成の基礎資料となった各種遺文の史料の信憑性を文献学的考察によって究明すると共に、科学的方法の導入により多くの新知見を提示した旧著に、最新成果を増補した法然遺文研究の決定版。 ●—6055-2(2010.5)

今堀太逸

浄土宗の展開と総本山知恩院

A5判480頁 上製 税込 8250円

●—6248-8(2018.3)

死が身近にあった前近代、僧侶の言葉には力があつた。浄土宗と知恩院の歴史の考察を通して明らかにする日本人の仏教史。

藤本浄彦先生古稀記念論文集刊行会編

法然仏教の諸相

A5判1360頁 上製 税込 27500円

宗門の枠を超え、世界的視野で法然浄土教を捉えてきた佛教学名誉教授藤本浄彦先生のご逝去を祝し、仏教学から福祉・経済学に至るまで、総勢66名による論考を一挙収載。関連研究者必備！ ●—7703-1(2014.11)

上横手雅敬

権力と仏教の中世史 文化と政治的状况

A5判436頁 上製 税込 10450円

東大寺復興に果たした朝廷と鎌倉幕府の役割、鎌倉大仏造立に多大な影響を与えた幕府の宗教政策とは。政治史を専門とする著者が、思想や文学、芸術など文化史の分野に挑んだ注目の書。 ●—7589-1(2009.5)

佐伯徳哉

中世出雲と国家的支配

権門体制国家の地域支配構造

A5判384頁 上製 税込 10450円

出雲における中世的支配体制と地域の形成を素材に、権門体制国家が諸地域との緊張・軋轢を伴いながら、その国家的機能をいかに浸透させ、支配しようとしたかを文化論的視覚から考察する。 ●—6026-2(2014.9)

原田正俊

中世仏教の再編と禅宗

A5判343頁 上製 税込 9900円

中世前期以来の顕密体制は、十四世紀に禅宗が台頭することにより、どのように変化したのか。「室町仏教」の実態を解明する待望の書。 ●—6275-4(2023.5)



黒田俊雄

王法と仏法 中世史の構図 〈増補新版〉

日本図書館協会選定図書

四六判278頁 上製 税込 2860円

社会構成史と思想史の両面から、中世社会の構造を解き明かした黒田史学の真骨頂。日本中世史研究における不朽の名著に「顕密体制論の立場」および解題を増補する。解題＝平 雅行。 ●—7483-2(2001.12)

平 雅行

鎌倉仏教と専修念仏

A5判533頁 上製 税込 9900円

顕密体制論は何を提起し、どのような達成があり、何が課題として残されているのか。顕密体制論の立場から鎌倉仏教と専修念仏の歴史を読み解き、あらためてその本質を問う。 ●—6246-4(2017.6)

春本龍彬 ●浄土宗学術賞受賞

選択集の成立と展開

廬山寺本を中心に

A5判926頁 上製 税込 19800円

現存最古の「廬山寺本」の書誌と推敲跡、更に他本との関係を検討し、成立過程と展開の全容を書誌研究・思想研究・文献研究等の視点から考察。 ●—6073-6(2024.2)



平 雅行

親鸞とその時代

四六判220頁 上製 税込 1980円

すべての人間を悪人と断じた親鸞。殺生罪業観の浸透していた中世において、現世の宗教的平等を説き、旧仏教の呪縛から民衆意識を解放しようとした親鸞の思想史的意義を、鮮やかに解き明かす。 ●—7484-9(2001.5)

草野顕之

親鸞伝の史実と伝承

四六判264頁 並製 税込 2090円

何が史実で何が伝承か。人々は親鸞のどのような姿を後世に伝えようとしたのか。伝承を史実に照らし合わせることを通して伝承史料を読み解き、現代に残るさまざまな親鸞伝の諸相を明らかにする。 ●—6271-6(2022.10)

塩谷菊美

語られた親鸞

日本図書館協会選定図書

四六判315頁 上製 税込 3300円

数多くの「親鸞伝」はどのように作られ、読まれてきたのか。国文学の立場から、史実を伝えるものではなく、信者の思いや真宗の教えを伝える物語としての親鸞伝を読み解く力作。 ●—6062-0(2011.5)

幡鎌一弘編

語られた教祖 近世・近現代の信仰史

A5判288頁 上製 税込 5500円

宗教研究各分野の精鋭たちが、「教祖を物語る」という営みと向きあい、その創造力と問題点を描き出す、物語り論の新しき地平！宮本要太郎、大谷栄一ほか。 ●—6222-8(2012.3)

佐々木 馨

日蓮と神祇

四六判160頁 上製 税込 1760円

“日蓮の神祇観”の変容を「日蓮聖人遺文」にもとづく実証研究から見事に解明し、中世仏教の新たな分析概念を提唱する日蓮研究第一人者による注目の試論。 ●—7471-9(2006.12)

末木文美士

鎌倉仏教形成論

思想史の立場から

A5判440頁 上製 税込 6380円

鎌倉新仏教と平安旧仏教はまったく異質なのか。法然、明恵、顕密体制論、本覚思想、仏教の民衆化などを題材に、まったく新しい視点から形成期の鎌倉仏教を読み解き、通説を覆す力作論集。 ●—7372-9(1998.5)

佐藤弘夫

アマテラスの変貌

中世神仏交渉史の視座 日本図書館協会選定図書

四六判242頁 上製 税込 2640円

異国の仏が姿を変え、神として日本に現れたのではない！童子、男神、女神と変貌するアマテラスを手掛かりに、神仏習合、本地垂迹、神国思想に関する従来の見方に変更を迫る画期的論考。 ●—7129-9(2000.8)

伊藤 聡

中世天照大神信仰の研究

増補改訂

A5判 上製 近刊

伊勢や天照大神信仰の言説に焦点を絞り、従来不可解とされてきた両部神道説の形成と展開を初解明した中世神道論の名著、待望の増補版。

原 克昭

中世日本紀論考 註釈の思想史

A5判484頁 上製 税込 13200円

中世に簇出した神典「日本紀」「麗気記」註釈群——。そこで展開された思想運動の本質を文献・言説・思想にわたり多角的に検証し、思想史における註釈の本質的意義に迫る画期的論考。 ●—6030-9(2012.5)

船田淳一 ●第6回日本思想史学会奨励賞受賞

神仏と儀礼の中世

A5判533頁 上製 税込 8250円

神仏習合は自然発生的に展開したのではなく、常に仏教儀礼を画期として発展し定着していった。「聖教」と呼ばれる儀礼資料を手がかりに、中世的な神仏の宗教世界を明らかにする。

●—6029-3(2011.2)

星 優也

中世神祇講式の文化史

A5判320頁 上製 税込 6600円

中世の仏教儀礼書・神祇講式が地域に伝播し独自に読解され、近世において在地の宗教文化を創り出した。中世神仏信仰論を問い直す書。

●—6274-7(2023.2)



阿部泰郎・楠 淳證編

解脱房貞慶の世界

『観世音菩薩感応抄』を読み解く 龍谷大学仏教文化研究叢書53

四六判386頁 並製 税込 2750円

鎌倉時代の名僧・貞慶の生涯と仏教思想、後代への影響などを、貞慶に関心を寄せてきた諸分野の研究者たちが結集し、多角的に解説。

●—6289-1(2024.9)



辻 晶子 ●第3回説話文学会賞受賞

児灌頂の研究

A5判362頁 上製 税込 9350円

髪に山王権現が降臨し、児が観音菩薩となる。今東光『稚児』以来、「禁断」の儀礼として語られがちだった中世の密教儀礼・児灌頂について、その輪郭を初解明する。

●—7733-8(2021.2)

大谷由香

中世後期 泉涌寺の研究

A5判412頁 上製 税込 6600円

新出資料『視覃雑記』に基づく、室町後期から戦国時代にかけての泉涌寺および関係寺院の慣習・事績についての最新の研究成果。『視覃雑記』全文翻刻と人名・寺社名・地名索引を付す。

●—6244-0(2017.2)

村田真一

宇佐八幡神話言説の研究

『八幡宇佐宮御託宣集』を読む

A5判575頁 上製 税込 10780円

八幡神話言説の歴史を、中世宇佐宮の神典『八幡宇佐宮御託宣集』から読み解き、中世に見出された“新たな八幡信仰”の姿を問うことで、宗教思想史研究の新地平を切り拓いた気鋭の論集。

●—5731-6(2016.2)

前川健一

明恵の思想史的研究

思想構造と諸実践の展開

A5判334頁 上製 税込 9900円

生涯にわたり夢を記録しつづけた鎌倉時代の学僧、明恵。その特異な個性には、どのような思想的背景があったのか？ 思想家としての明恵を詳細に見つめた画期的研究！

●—7362-0(2012.2)

鍛代敏雄

神国論の系譜

日本図書館協会選定図書

四六判201頁 上製 税込 1980円

信長は生きて神体を宣言し、秀吉は豊国大明神、家康は日光東照大権現として「神」になった。古代から近世初頭にいたる史料を通して、神国論の政治思想史的な意義とその展開を明らかにする。

●—7470-2(2006.5)

松尾剛次

中世の都市と非人

A5判256頁 上製 税込 3960円

非人はなぜ都市に集まったのか。独自の論理で彼らを救済し、都市の浄化機能を担った仏教教団の実態とは。武家の都・鎌倉と寺社の都・奈良を題材に新しい視点から史料を読み解く。

●—7243-2(1998.12)

松尾剛次

中世叡尊教団の全国的展開

A5判558頁 上製 税込 13200円

綿密な史料分析と現地調査、さらに新出の史料を用いて、叡尊教団が全国的に展開した社会救済活動、およびその背景にある思想を明らかにし、中世仏教とはなにかを見なおす。

●—6059-0(2017.2)

松尾剛次

鎌倉新仏教論と叡尊教団

A5判549頁 上製 税込 13200円

叡尊教団を鎌倉新仏教教団と位置づけた上で、畿内・北陸・関東・中国・四国地方への展開を解明。併せて関東祈禱所、鎌倉極楽寺流に関する論考、光明真言過去帳の翻刻を収録。

●—6066-8(2019.3)

大喜直彦

中世びとの信仰社会史

A5判440頁 上製 税込 11000円

中世に生きた人びとはどのような宗教観を持っていたのか。とくに身体との関係に注目し、文献史料だけでなく絵画などの周辺資料も駆使して明らかにする最新研究の成果。序文＝峰岸純夫。

●—6764-4(2011.10)

山川 均

石塔造立

日本図書館協会選定図書

A5判320頁 上製 税込 9900円

神社・仏閣で目にする、五輪塔・宝篋印塔などの石造物は、いつ・どのような歴史的背景のもとに造られたのか？ 新知見に溢れた学界注目の論考！

●—6409-3(2015.5)

馬場久幸 ●第38回日本出版学会賞奨励賞受賞

日韓交流と高麗版大蔵経

日本図書館協会選定図書

A5判426頁 上製 税込 9350円

東アジア世界で膨大に制作された「大蔵経」。中でも、高麗で制作された高麗版大蔵経は質量ともに最高水準を誇る。日韓両国の研究成果を踏まえ、日本でいかに受容・活用されたかを解明した力作。

●—7396-5(2016.2)

大久保良峻編著

新・八宗綱要

日本仏教諸宗の思想と歴史

A5判346頁 上製 税込 3740円

律宗、法相宗、天台宗、華嚴宗、真言宗、禪宗、浄土宗、浄土真宗、日蓮宗の概説、主要典籍と人物、教養についてコンパクトに解説。付録に俱舍論、地論宗、三論宗、成実宗を付す。

●—7370-5(2001.6)

下坂 守

描かれた日本の中世

絵図分析論

A5判504頁 上製 税込 10560円

日本歴史の解明に補助史料として取り扱われることの多かった絵画・絵図。その歴史史料としての価値を認め、新たな日本中世史像を構築する。100点余の図版を駆使した意欲的論考。

●—7478-8(2003.11)

下坂 守 ●林屋辰三郎藝能史研究特別賞受賞

中近世祇園社の研究

祇園祭千五十年記念

A5判784頁 上製函入 税込 19800円

文字史料の分析を軸に、絵図・絵画史料なども駆使しながら、祇園社（現・八坂神社）が中世から近世にかけていかなる状況にあり、いかに存続してきたのかを様々な観点から論じた労作。

●—6266-2(2021.7)

小林真由美・北條勝貴・増尾伸一郎編

寺院縁起の古層

注釈と研究

A5判352頁 上製 税込 7700円

醍醐寺本『諸寺縁起集』等の寺院縁起に丹念な注釈的作業を行い、それに裏打ちされた精緻な分析によって新たな解釈を提示。執筆者は藤巻和宏、富樫 進、藤井由紀子、磯部祥子、榊原史子、水口幹記、加藤謙吉。

●—5730-9(2015.3)

河音能平・福田榮次郎編

延暦寺と中世社会

A5判499頁 上製 税込 10450円

成菩提院史料研究会編

天台談義所 成菩提院の歴史

A5判450頁 上製 税込 7700円

藤田和敏

近世の天台宗と延暦寺

四六判250頁 上製 税込 3850円

山岸常人

仏神と建築 その歴史的考察

A5判430頁 上製 税込 9900円

佐藤道子編

中世寺院と法会

A5判516頁 上製函入 税込 14850円

奈良女子大学古代学術研究センター設立準備室編

儀礼にみる日本の仏教

東大寺・興福寺・薬師寺

四六判266頁 並製 税込 2860円

佐藤道子

悔過会と芸能

A5判640頁 上製函入 税込 15400円

ルチア・ドルチェ／松本郁代編

儀礼の力 中世宗教の実践世界

A5判346頁 上製 税込 5500円

村山修一

京都大仏御殿盛衰記

日本図書館協会選定図書

四六判276頁 上製 税込 3080円

中世最大の権門寺院・延暦寺。その内部構造をはじめとして、政治・社会・文化の諸側面から中世延暦寺を多面的に考察。研究者16名による全編書き下ろし。延暦寺研究の到達点を示す画期的論集。 ●—7462-7(2004.6)

東西交通の要衝にあり、顕密両面で特色ある発展を遂げた滋賀県米原市にある成菩提院。談義所や灌頂道場の活動から生まれた聖教や中世から近代初頭の通史を概観する。 ●—6239-6(2018.2)

江戸幕府の統制と競合しつつ仏教教団の本質である師弟関係の原理が延暦寺に息づいていたことを、膨大な近世延暦寺文書から論証し、また神仏の習合と分離の様相に新たな視点で迫る意欲的論考。 ●—7742-0(2020.11)

寺院と神社の建物を史料として捉え、建物そのものの歴史を描くのではなく、建物にまつわる歴史的課題、建物の歴史に占めた意義を解明し、建築史の視点から日本宗教史研究に迫る。 ●—6267-9(2021.12)

中世の寺院と法会を軸に仏教史・寺院史研究の新世界を切り拓く。日本史・芸能史・建築史・美術史の気鋭の研究者が20年来の共同研究によって分野の枠組みを超える柔軟な思考を展開。 ●—7553-2(1994.5)

仏への信仰や経典礼讃・理解のあり方を、可視的に表す「装置」としての仏教儀礼＝法会。南都の法会を中心に、各分野の第一人者7名がその歴史と概要を平易に説明する法会学入門の決定版。 ●—7550-1(2001.3)

古代より国家行事として、あるいは民俗行事として芸能性を伴いつつ、多様に展開してきた悔過会。その伝承事例や諸資料の収集・分析によって、古代的儀礼の系譜や史的展開を明らかにする。 ●—6216-7(2002.5)

天台声明・立川流の儀礼・醍醐寺の雨乞祈禱・山王神社の神輿など、欧米の「儀礼学」理論を日本で初めて導入し、思想史、文化史、日本文学、宗教学など学際的視座から日本中世の歴史と文化を解明。 ●—7670-6(2010.4)

秀吉が創建した方広寺の大仏にまつわる事件の真相とは？ 三十三間堂通しに見る世相、幕末動乱期の京都の様子など、皇室と類縁を持つ門跡寺院妙法院からみた日本史の知られざる側面に迫る。 ●—7481-8(2003.1)

中山一麿編

神と仏に祈る山

美作の古刹 木山寺社史料のひらく世界

A5変304頁 並製 税込 3080円

岡山の古刹、神仏混淆の木山寺・木山神社の開創1200年記念。高野山と地方寺院を繋ぐ結節点でもある木山寺を、新出神像、戦国期文書、善覚稻荷信仰等、図版と論文・資料で解説する。 ●—7576-1(2016.11)

宮家 準

修験道 その伝播と定着

A5判352頁 並製 税込 3630円

吉野・熊野・伊勢・羽黒・彦山・白山・本山派・児島五流の山伏や比丘尼の唱導、勧進活動を通して、各地の霊山、地方への修験の伝播と定着を解明した初めての書。 ●—7439-9(2012.10)

福原隆善監修 開宗九百年記念・大通上人三百回御遠忌奉修局編

融通念佛宗における信仰と教義の邂逅

開宗九百年・大通上人三百回御遠忌奉修記念論文集

A5判768頁 上製函入 税込 16500円

融通念佛宗の教義や歴史、生命倫理に関わる現代への提言等を36名が論究する。執筆者は浅田正博、阿部泰郎、坂本 要、戸田孝重、幡鎌一弘、浜田全真、開 祐司、蓑輪顕量、横田兼章ほか。 ●—7704-8(2015.5)

一般財団法人律宗戒学院編

凝然教学の形成と展開

唐招提寺第二十八世凝然大徳御忌記念

B5判462頁 上製函入 税込 11000円

華嚴・律を中心に浄土教・密教や声明など、多岐にわたる著述を残した凝然。その多面的な著作活動を検討し、凝然の思想・教学の全体像を、仏教学・歴史学の視点から解明する。 ●—6242-6(2021.3)

長澤昌幸

一遍仏教と時宗教団

A5判340頁 上製 税込 5500円

「捨ててこそ」を標榜し、遊行の果てに生涯を終えた一遍智真。門弟たちはいかにして、「一期ばかり」だったはずの思想を伝統化していたか。類書稀少な時宗教学書。 ●—7509-9(2017.11)

『一遍上人縁起絵』現代語訳研究会編

現代語訳 一遍上人縁起絵

全十巻

A5判232頁 並製 税込 2750円

時宗教団において、開祖一遍と二祖他阿弥陀仏真教の正当な伝記として、国宝『一遍聖絵』よりも重視される『一遍上人縁起絵』全十巻。その詞書の全てを現代語訳。原文と詳細な語註を付す。 ●—7586-0(2022.5)

『他阿上人法語』現代語訳研究会編

現代語訳 他阿上人法語

A5判520頁 並製 税込 3850円

開祖一遍と共に遊行し、一遍亡き後の時衆を再興した二祖他阿弥陀仏真教。その消息法語及び和歌を収録した『他阿上人法語』全8巻の内、和歌を除く7巻全てを現代語訳。原文と詳細な語註を付す。 ●—7587-7(2022.5)

根井 浄・山本殖生編著

熊野比丘尼を絵解く

A5判523頁 上製 税込 6600円

「熊野観心十界図」を絵解くことで、熊野信仰を全国に広めた熊野比丘尼。250点以上の絵画史料と、数多くの文献史料を博搜し、熊野比丘尼の宗教者としての実像にも迫る画期的労作。 ●—7562-4(2007.11)

中ノ堂一信

中世勧進の研究 その形成と展開

四六判229頁 並製 税込 1760円

寺院の維持・復興のための募金活動、「勧進」という行為。その活動の実態を初めて明らかにした、40年前の先駆的論文をはじめ、中世勧進研究の軌跡を一書に集成！ ●—7363-7(2012.2)

村上紀夫 ●林屋辰三郎藝能史研究奨励賞受賞

近世勧進の研究 京都の民間宗教者

A5判416頁 上製 税込 8800円

本願・木食聖・十穀聖・仏餉取から、桂女・万歳まで。地域社会と寺社との橋渡しとなった民間宗教者の勧進行為を通して、彩り豊かな近世社会像を描き出す、新視点による勧進の文化史。

●—6220-4(2011.10)

福江 充

立山曼荼羅 絵解きと信仰の世界

四六判212頁 上製 税込 2200円

地獄と浄土の仏教世界が一度に体験できる、人間救済空間・立山。先人が長い時間をかけて形成してきたさまざまな思想・宗教が凝集された立山曼荼羅を読み解き、その信仰世界を探る。

●—7440-5(2005.7)

幡鎌一弘編

近世民衆宗教と旅

A5判318頁 上製 税込 5500円

修験者や大神楽等の旅する宗教者を受け入れた都市や、旅で信仰を深めた民衆を考察。執筆者は幡鎌一弘、山形隆司、荻野裕子、望月真澄、青柳周一、神田秀雄、児山真生、北川央。

●—6219-8(2010.3)

幡鎌一弘

寺社史料と近世社会

A5判450頁 上製 税込 8800円

中世宗教世界は、近世に至ってどのような変容を遂げたのか。従来の幕藩体制論・地域史・身分論からのみの視点ではなく、宗教教団総体の近世的変質・喪失・発生について、大和国を中心に論究。

●—6227-3(2014.12)

菅原信海

日本人の神と仏

日光山の信仰と歴史 日本図書館協会選定図書

四六判259頁 上製 税込 2640円

神と仏が習合する日本人の信仰はどのように形成されたのか。天台の神道の教義と歴史を探り、世界遺産となった日光山の民俗文化を例に日本宗教の多様性と重層性を解き明かす。

●—5676-0(2001.8)

牛山佳幸

善光寺の歴史と信仰

四六判310頁 並製 税込 2750円

全国屈指の著名寺院、信州信濃の善光寺が「庶民信仰の寺」と呼ばれるのは何故か。最新の研究成果も踏まえ、数々の伝承に彩られた同寺の姿を描く。善光寺を知る際には欠かせない一冊。

●—6024-8(2016.9)

天橋立世界遺産登録可能性検討委員会編

「天橋立学」への招待

“海の京都”の歴史と文化

A5判332頁 上製 税込 1650円

日本三景・京都天橋立。その文化的価値を、日本史学、地理学、風景学などの幅広い分野の研究者が新視点から改めて考察した天橋立の歴史を知るための格好のガイドブック。

●—6236-5(2017.3)

五十嵐隆明

京都・永観堂禅林寺史

A5判通史編500頁・史料編100頁

上製函入 税込 8800円

紅葉や「見返り阿弥陀」で有名な永観堂禅林寺の創建から現在まで、その全体像を平易に語る。通史編と関連資料を網羅した史料編の2分冊構成。著者は、浄土宗西山禅林寺派第八十八世法主を歴任。

●—7711-6(2018.1)

西山 克

聖地の想像力 参詣曼荼羅を読む

A5判256頁 上製 税込 3520円

須磨寺・善光寺・伊勢・那智・北野の五大曼荼羅をテキストとして、緻密な史料分析と卓抜した構想力により読み解く。中近世の人々にとって聖地とは何だったのかを解明。90点余の写真掲載。

●—7489-4(1998.5)

藤井 学 ●望月学術賞受賞

法華衆と町衆

A5判470頁 上製函入 税込 9680円

藤井 学 ●望月学術賞受賞

法華文化の展開

A5判440頁 上製函入 税込 8800円

河内将芳

戦国仏教と京都 法華宗・日蓮宗を中心に

A5判372頁 上製 税込 8250円

河内将芳

室町時代の祇園祭

四六判248頁 並製 税込 1980円

河内将芳

都市祭礼と中世京都

表象と実像

A5判368頁 上製 税込 4950円

河内将芳

秀吉の大仏造立

シリーズ 権力者と仏教① 日本図書館協会選定図書

四六判230頁 上製 税込 2200円

内田啓一

後醍醐天皇と密教

シリーズ 権力者と仏教② 日本図書館協会選定図書

四六判243頁 上製 税込 2200円

上田純一

足利義満と禅宗

シリーズ 権力者と仏教③

四六判220頁 上製 税込 2200円

祢津宗伸

中世地域社会と仏教文化

A5判385頁 上製 税込 9350円

著者の代表的な研究テーマである法華仏教史・仏教文化史論を中心に集成。中世から近世へと大きく転換を遂げた仏教の特質を解明する。躍動感に満ちた日本の中・近世を鮮やかに描き出す。 ●—7493-1(2003.3)

日蓮により東国で開かれ、次第に教線を西へと広げた法華宗。全国的規模の教団へと発展した原動力ともいえる諸門流の活動、それを支えた社会的基盤である京都町衆・地方信徒の活躍を解明。 ●—7494-8(2002.10)

公武の世俗権力、顕密寺社との関係に注目し、戦国期京都で法華宗(日蓮宗)がたどった変化の軌跡を読み解き、「戦国仏教」としての日蓮宗(法華宗)の特質に迫る待望の書。 ●—6252-5(2019.9)

史上最も盛大であった祇園祭に注目し、公武権力が京都に併存した室町期独自の特徴を解明。さらに、室町期の息吹を今に伝える山口と津和野、室町期に行われながらも失われた南都祇園会にも言及。 ●—6263-1(2020.7)

中世都市京都における祇園会などの祭礼の意味を、文献史料と絵画史料の双方を読み解き、互いの相違点と共通点にも注目しつつ考察する。 ●—6287-7(2024.6)



かつて京都には、豊臣秀吉が建立した東大寺をしのぐ巨大な大仏と大仏殿があった。秀吉にとって大仏とは。豊臣政権による宗教政策を追い、「大仏」造立の真意を探る。 ●—7583-9(2008.11)

なぜ後醍醐天皇は自ら護摩を焚いたのか。密教の力を用いて王権の強化をはかり、南北朝の動乱の時代を駆けぬけた天皇の生涯を、密教美術作品を交えてわかりやすく論じる。 ●—7584-6(2010.7)

室町幕府三代将軍足利義満は、日明貿易(勘合貿易)の推進者として知られる。だが、その実務はおもに禅僧が担っていた……。幕府の裏で外交を取り仕切った禅僧たちの素顔に迫る。 ●—7585-3(2011.9)

中世前期日本列島では、東アジア仏教文化をどのように受容し展開したのか。喫茶文化の普及、唐僧清拙正澄と開善寺、初期真宗と三国史観、諏訪信仰と専修念仏の交流などを信濃の事例から探る。 ●—6027-9(2009.2)

同朋大学仏教文化研究所編

親鸞・初期真宗門流の研究

A5判520頁 上製 税込 8800円

親鸞の教えを受け継ぐ初期真宗門流の東北から西国における地域的展開、その歴史について本尊・聖教等、多様な史料から総合的に研究。 ●—7930-1(2023.3)



草野顕之

戦国期本願寺教団史の研究

A5判484頁 上製函入 税込 10780円

文明〜明応年間の蓮如期に爆発的な拡大をみせた本願寺教団。その組織と制度が儀式の形成と連動しながらいかに確立され、地域に波及していったかを、当時の思潮・慣習の影響を連関させつつ考究。 ●—7460-3(2004.3)

草野顕之

本願寺教団と中近世社会

A5判308頁 並製 税込 3850円

日本の中近世社会は宗教を前提として成り立った世界であり、宗教との間にどのような関係を構築するかが権力者の重要な課題であった。宗教的世界に規定された列島社会の中近世の歴史像を問う。 ●—7728-4(2020.6)

青木 馨

本願寺教団展開の基礎的研究

戦国期から近世へ

A5判458頁 上製 税込 10780円

戦国期に成立した在地道場が、近世的寺院へと成長し、教団内身分を獲得する過程を、装束・法宝物・由緒・伝承などから読み解く、長年に亘る研究の成果。 ●—7714-7(2018.3)

安藤 弥

戦国期宗教勢力史論

A5判616頁 上製函入 税込 13200円

日本社会が中世から近世へと歴史的に展開していく15世紀後半から16世紀、戦国期宗教勢力の代表的存在である本願寺教団をとりあげ、その歴史の実態を解明する。 ●—6251-8(2019.3)

大桑 斉

本願寺教如教団形成史論

A5判379頁 上製 税込 7700円

教如はいかにして門末を把握し、本願寺教団を編成したのか。他に類例のない大量の消息類を発給し、新たに真宗寺院を生み出すことで教団構造を変革した、教如の知られざる姿を描きだした労作。 ●—6258-7(2020.6)

小泉義博

本願寺蓮如の研究 上・下

A5判 上472頁・下544頁 上製函入
上税込 12100円 下税込 14300円

御文の宗教的脚色や側近衆の崇拜視を排除し、文書分析からの知見を組み合わせ等身大の蓮如像を新たに提示。蓮如の後半生を追跡し、四男蓮誓等の動向を検討。蓮如の花押を多数収録。区分して分析。●—7507, 7508(2016.10〜18.2)

大桑 斉

教如 東本願寺への道

四六判207頁 並製 税込 2640円

信長を敵にまわし、秀吉に本願寺宗主の座を追われた教如上人が、東本願寺を別立するに至る反逆の生涯と、秘められた宗教理念に迫る。教如上人400回忌記念出版。 ●—6224-2(2013.3)

同朋大学仏教文化研究所編

教如と東西本願寺

A5判300頁 上製 税込 6600円

本願寺の東西分派の中心となった教如を誤解している人は多い。教如の信念と分派の真相、それをとりまく信長、秀吉、家康ら権力者や教団問題について、最新の研究成果を提示。 ●—7456-6(2013.12)

武内善信

雑賀一向一揆と紀伊真宗

A5判408頁 上製 税込 9900円

雑賀一揆は一向一揆ではない。紀伊真宗の歴史を探究し、戦国・織豊期の雑賀一向衆の実態を解明して、雑賀一揆における真宗勢力の位置付けや「石山合戦」における動向を考察。

●—6250-1(2018.10)

塩谷菊美

石山合戦を読み直す

軍記で読み解く 日本史

四六判272頁 並製 税込 2200円

石山合戦や一向一揆は特別なものではなかったという近年の見方に対し、「軍記」という物語に隠された作者の意図を読み解くことで、物言えぬ者たちの真実をあぶりだす意欲的試み。

●—6268-6(2021.12)

上場顕雄

増補改訂 近世真宗教団と都市寺院

A5判392頁 上製函入 税込 9900円

近世真宗教団の構造と大坂を中心とする都市真宗寺院の実態について、綿密な史料考証に基づき解明した前著に、「本願寺東西分派史論」など論文3編と索引を新たに加えた増補改訂版。

●—5686-9(2013.9)

森岡清美

新版 真宗教団と「家」制度

A5判742頁 上製函入 税込 18700円

真宗教団の構造に家制度の視点から迫り、家制度を構成原理とする近世的構造と、次第にその原理から離れていく近代以降の様相を解明。宗教社会学の記念碑的名著が待望の復刊！

●—5705-7(2018.12)

大桑 斉

戦国期宗教思想史と蓮如

A5判320頁 上製 税込 8250円

蓮如をはじめ、諸宗に中興と呼ばれる宗教者が出現し、民衆救済論を展開した戦国期。一向一揆との関わりから御文の救済論を考察し、その後の蓮如像形成や真宗信仰の様相を解明する。

●—7467-2(2006.6)

大桑 斉

日本仏教の近世

日本図書館協会選定図書

四六判232頁 上製 税込 1980円

近世の一般民衆はものを考えるときはどういう言葉で考えたか？ 即ちどういうパラダイムで考えたか？ 結局それは仏教語であった。近世仏教史研究の第一人者がやさしく説き明かす待望の書。

●—7480-1(2003.3)

朝鮮日々記研究会編

朝鮮日々記を読む

真宗僧が見た秀吉の朝鮮侵略

A5判400頁 上製 税込 8250円

戦国末期を代表する戦場日記「朝鮮日々記」。その全文翻刻と詳細な頭註・補註、および気鋭の研究者による書き下ろし論考9編を収録。新視点から慶長の役の全体像を問い直す注目の書が待望の復刊。

●—6551-9(2017.11)

末本文美士編

妙貞問答を読む

ハビアンの仏教批判

A5判487頁 上製 税込 9900円

江戸時代初期、不干斎ハビアンによって著されたキリスト教の教理書『妙貞問答』。その上巻の影印と翻刻・註、現代語訳、および『妙貞問答』に関連する書き下ろし研究論文9本を収録。

●—7579-2(2014.3)

西村 玲

近世仏教論

A5判420頁 上製 税込 5280円

時代や国境といった枠組みを超越した広い視野から、新たな近世仏教の姿を描いた論考16篇を収録。類書の少ない近世仏教思想を扱った、今後の近世思想史研究に必備の一冊。

●—6247-1(2018.1)

末木文美士

近世思想と仏教

A5判416頁 並製 税込 4950円

「近世仏教墮落論」が克服されたいま、多様で複雑な近世仏教思想の〈特質〉と〈画期性〉、そして〈魅力〉を探るための論点を提示する。



●—6279-2(2023.9)

塩谷菊美

真宗寺院由緒書と親鸞伝

A5判284頁 上製函入 税込 8360円

今もってなお根強い実証史学の偏見により、荒唐無稽として切り捨ててきた真宗寺院の由緒書や親鸞伝から、中世・近世の信心の実態を読み取ろうとし、果敢にアプローチした労作。

●—7477-1(2004.1)

和田幸司

浄土真宗と部落寺院の展開

A5判310頁 上製函入 税込 9240円

為政者の歴史に埋没しがちな民衆の史料を丹念に収集・精査・考察し、門徒の組織・習俗・思想・行動を探った、近世の播磨国・丹波国における真宗部落寺院史の基礎的研究の成果。

●—7475-7(2007.2)

和田幸司

近世国家における宗教と身分

A5判574頁 上製 税込 14300円

有力寺院や本山本願寺に接触して宗派内の身分上昇を目指す被差別寺院、朝廷に接近し国家的認知を得ようとする本山本願寺の動きを通して、宗教から身分制度を見直す試み。

●—6231-0(2016.3)

児玉 識

近世真宗と地域社会

A5判362頁 上製函入 税込 8250円

真宗の独自の習俗を文献・伝承の両面から探り、その民衆生活における意味を考察することで、宗派・地域の特殊性に歴史学的焦点を当てる。近世民衆思想史研究に新たな展望を拓く。

●—7466-5(2005.6)

長谷川匡俊 ●浄土宗学術賞受賞

近世浄土宗・時宗檀林史の研究

A5判521頁 上製函入 税込 12100円

近世中期以降における浄土宗関東十八檀林史と、同時期の時宗の学寮史の研究を意図。これまで等閑に付されてきた「田舎檀林」の実態解明と、檀林寺院経営の多様な側面を浮き彫りにする。

●—7734-5(2020.3)

金子貴昭 ●日本出版学会奨励賞受賞

●第9回野上弘子記念アート・ドキュメンテーション学会賞受賞

近世出版の板木研究

A5判318頁 上製 税込 8250円

印刷の道具だけではなく、板株(版權)そのものでもあった板木。その基本構造を解明し、板木の新たな観察手法を提示するなど、今後の出版研究の基礎となりうる板木書誌学を初めて提唱する画期的書。

●—6223-5(2013.2)

万波寿子

近世仏書の文化史

西本願寺教団の出版メディア

A5判448頁 上製 税込 8250円

近世期の出版物のうち圧倒的多数を占める仏書、とくに西本願寺関連の書籍を主な資料とし、近世仏教の実像や当時の出版制度、さらには当時の社会そのものに迫る意欲的論考。

●—6238-9(2018.2)

石原 和 ●第15回日本思想史学会奨励賞受賞

「ぞめき」の時空間と如来教

近世後期の救済論的転回

A5判370頁 上製 税込 4950円

19世紀初頭、日本宗教史上の大転換が起こった。騒々しくも賑わう「ぞめき」の名古屋を舞台に、如来教、真宗、民間信仰の枠を超えて救済論が質的転回を遂げたことを解明。

●—6264-8(2020.8)

山下久夫・斎藤英喜編

平田篤胤 狂信から共振へ

A5判360頁 上製 税込 6600円 電子書籍

狂信的な国粹主義者か、はたまた魂の尊厳を問うた求道者か。民俗学と国粹主義の親和性とは。多角的な視点からファシズムを再考する。 ●—6276-1(2023.2)



中正野堂

近江商人の魂を育てた寺子屋

川島俊蔵の教えに学ぶ

四六判192頁 並製 税込 2200円

近江商人発祥の地の一つ滋賀県五個荘地区では、江戸期より寺子屋教育が盛んに行われた。個を大切にした授業や女子教育など先進的な活動の中に、「三方よし」を育んだ豊かな精神を発見する。 ●—5715-6(2020.8)

中西直樹

日本近代の仏教女子教育

四六判211頁 上製 税込 2860円

仏教は女子教育にいかに取り組んだのか。キリスト教への対抗に始まる、明治以降の仏教女学校の歴史を初めて解明し、仏教史・女性史・教育史の空白を埋める気鋭の著者の画期的研究。 ●—8155-7(2000.12)

藤田和敏

近代化する金閣

日本仏教団史講義

四六判300頁 並製 税込 2200円

金閣・銀閣を擁する相国寺。その貴重な史料から蘇る、時代の変化に立ち向かった僧侶たちの苦悩と努力の歩み。教団の成立と変遷に焦点を合わせ、新視点で捉え直す日本仏教史。 ●—6376-8(2018.6)

藤田和敏

悲劇の宗政家 前田誠節

臨濟宗妙心寺派の近代史

四六判202頁 並製 税込 1980円

アジア仏教の青天を衝け！ 廃仏毀釈の荒波を乗り越え、明治の新時代を担った禅僧、前田誠節。封建的な仏教界の体質に立ち向かい、体当たりで様々な近代化事業を推進した男の生き様を追う。 ●—7749-9(2021.10)

江島尚俊・三浦 周・松野智章編

近代日本の大学と宗教

シリーズ大学と宗教Ⅰ 大正大学総合佛教研究所叢書26

A5判346頁 上製 税込 3850円 電子書籍のみ

近代学問と宗教が矛盾しながらも併存を模索した明治期の大学。極めて近代的な空間・大学において、宗教が教育され、研究される意義とは？ 新進気鋭の9人の研究者たちによる意欲的論文集。 ●—5545-9(2014.2)

江島尚俊・三浦 周・松野智章編

戦時日本の大学と宗教

シリーズ大学と宗教Ⅱ 大正大学総合佛教研究所叢書31

A5判480頁 上製 税込 3850円 電子書籍

アジア太平洋戦争期における宗教の研究及び宗教者の教育はどのようなものだったのか。総力戦体制下における教育、宗教、治安などの国家行政とのかかわりから実態を解明する。 ●—5546-6(2017.3)

江島尚俊・三浦 周・松野智章編

現代日本の大学と宗教

シリーズ大学と宗教Ⅲ 大正大学総合佛教研究所叢書36

A5判480頁 上製 税込 3850円 電子書籍

欧米とは異なり、国家主導で極めて強い世俗性を原則にして始まった日本の大学制度。戦後の新制大学制度のもとで形成された宗教者育成の実態を宗教を横断して考察する。 ●—5547-3(2022.8)

児玉 識

加藤辨三郎と仏教

科学と経営のバックボーン

四六判226頁 並製 税込 1980円

現代社会における仏教の有効性を、戦後を代表する科学者・経営者であると同時に現代の妙好人とも呼ばれる加藤辨三郎の仏教観とその仏教的生活を通して紹介する。 ●—5541-1(2014.8)

星野英紀

評伝・小林正盛

四六判174頁 並製 税込 1430円

真言宗豊山派総本山長谷寺第6 6代化主・小林正盛。夢を追い、情熱を持って様々な活動に奔走したその生涯を宗教社会学の視座から描く。



●—5574-9(2024.9)

中西直樹

近代西本願寺を支えた在家信者

評伝 松田甚左衛門

四六判176頁 並製 税込 2090円

近代化を進める西本願寺を根底から支えた在家信者の動向に迫ることで、近代仏教の開明的なイメージを覆し、新しい近代仏教像を描く。近代仏教研究に新視点を提供する一冊。

●—5551-0(2017.9)

中西直樹編著

明治前期の大谷派教団

龍谷叢書44

A5判252頁 上製 税込 3080円

明治中期とくに清沢満之以降に注目が集まる中、未だその全体像が明らかでない石川舜台宗政期の状況など、明治初期における大谷派教団の動向を見るための史料とその解説を収録。

●—5554-1(2018.6)

中西直樹

新仏教とは何であったか

近代仏教改革のゆくえ

A5判300頁 並製 税込 2530円

明治から大正初期、仏教界の改革を訴えた青年らによって展開された「新仏教運動」。その興亡の軌跡を社会情勢にも注目しつつ一望する。

●—5556-5(2018.12)

神仏分離150年シンポジウム実行委員会編

神仏分離を問い直す

四六判192頁 並製 税込 1320円

宗教学・歴史学の第一線で活躍する研究者らと現場の僧侶が、それぞれの視点と立場から、幕末維新时期における一大トピック「神仏分離」にまつわる諸相を多角的に問い直した講演集。

●—5562-6(2020.2)

窪 壮一郎

明治維新と神代三陵

鹿仏毀釈・薩摩藩・国家神道

四六判239頁 並製 税込 1870円

明治政府は、いかにして神話を現実化したのか？ 宮内庁が公認する「神」の墓＝神代三陵を巡る宗教行政史を薩摩藩から読み解き、神話が歴史へと変換されていった様相を描きだす。

●—5567-1(2022.6)

岩田真美・桐原健真編

カミとホトケの幕末維新

交錯する宗教世界 龍谷叢書46

A5判390頁 並製 税込 2200円

近世と近代を分断する転換期と捉えられてきた幕末維新时期を文化史的側面から検証し、「近代のなかの近世」を探ることで、近世・近代の結節点として幕末維新时期を描く画期的試み。

●—5555-8(2018.11)

法蔵館編集部編

新装版 講座 近代仏教 上・下

A5判 上巻794頁・下巻712頁 並製 税込 17600円

1961年に刊行された先駆的名著、待望の復刊！ 仏教に期待する当時の革新思想家78氏の論考集。上巻／①：概説編 ②：歴史編 ③：思想編 下巻／④：文化編 ⑤：生活編 ⑥：今日の問題

●—6531-1(2013.8)

大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編

増補改訂 近代仏教スタディーズ

仏教からみたもうひとつの近代

A5判352頁 並製 税込 2200円

好評を博した「近代仏教」入門書、待望のアップデート版！ 豊富な写真と人脈相関図を駆使し、近代仏教の歴史と魅力をイキイキと描く。

●—5580-0(2023.4)



大谷栄一・大友昌子・永岡正己・長谷川匡俊・林 淳編

吉田久一とその時代

仏教史と社会事業史の探求

A5判552頁 上製 税込 5500円

井川裕覚 ●第25回SOMPO福祉財団奨励賞受賞
●第7回日本仏教社会福祉学会学術賞受賞

近代日本の仏教と福祉

公共性と社会倫理の視点から

A5判380頁 上製 税込 5500円

山本伸裕・碧海寿広編
清沢満之と近代日本

A5判288頁 並製 税込 3080円

古荘匡義

綱島梁川の宗教哲学と実践

龍谷大学国際社会文化研究所叢書31

A5判276頁 上製 税込 1980円

福島栄寿

近代日本の国家と浄土真宗

戦争・ナショナリズム・ジェンダー

A5判294頁 上製 税込 4180円

繁田真爾 ●第14回日本思想史学会奨励賞受賞

「悪」と統治の日本近代

道徳・宗教・監獄教訓

A5判375頁 上製 税込 5500円

近藤俊太郎 ●第16回日本思想史学会奨励賞受賞

親鸞とマルクス主義

闘争・イデオロギー・普遍性

A5判544頁 上製 税込 8250円

佐々木政文

近代日本の思想変動と浄土真宗

教化・連帯・転向

A5判418頁 上製 税込 7150円

高津正道の僧籍剥奪を問う会編

高津正道の僧籍剥奪を問う

四六判206頁 並製 税込 1870円

戦後、近代仏教史と社会事業史の分野を確立した吉田久一。その学問に各分野を代表する研究者らが向き合い、それぞれの立場・関心から読み直す。今後の研究に不可欠な視座を提供する学術論集。 ●—5563-3(2021.3)

独自の倫理観による福祉事業を通して、仏教は公共空間の形成にいかにか寄与したのか。国家への「迎合」や「国家主義的」ともされてきた仏教社会福祉史を、「公共宗教」という視点から捉え直す。 ●—5578-7(2023.1)

近代仏教の確立者と称される清沢満之の思想を解明し、その思想が同時代と後世に与えた影響にも着目することで、今後の清沢研究に新たな視座を提供する刺激的な入門書！ ●—5550-3(2016.11)

キリスト教と浄土教を「神子教」として重視し、「神子の自覚」を宗教の本質と捉えて思想的に論じ「伝道」した綱島。明治思想界の一潮流を形成し、煩悶青年の固有の実践を導いた思想を分析する。 ●—6394-2(2022.3)

国民国家形成の過程において、仏教はいかに「国民国家の〈宗教〉」たろうとしたのか。また、そこにはいかなる葛藤があったのか。浄土真宗（真宗大谷派）に関する諸問題を題材に分析する。 ●—5569-5(2023.1)

近代日本において一様に捉えきれない多様な「悪」の姿と、それがどのように扱われたのかを、イデオロギーと実践の双方の面から描く新しい思想史の試み。 ●—5558-9(2019.7)

近現代日本にマルクス主義と交差する諸局面で構築された親鸞論に注目し、「親鸞を語る」という営為がもたらす思想経験を問い、その語りをもたらした近代という時代の歴史的経験に迫る。 ●—5565-7(2021.8)

部落問題と「思想問題」に関わる真宗教団の社会事業を分析し、「社会の発見」という思想変動前後における浄土真宗の社会的機能を考察。 ●—5579-4(2023.7)

戦前に本願寺派の僧籍を剥奪された高津正道の思想と活動を辿り、高津の僧籍剥奪という事実が現代の本願寺教団に問いかけられるものを探る。 ●—5585-5(2024.6)



牧野 静 ●筑波大学哲学・思想学会奨励賞受賞

宮沢賢治の仏教思想

信仰・理想・家族

四六判250頁 上製 税込 3300円

一連の作品群から賢治の仏教思想とそのバックボーンを解明するとともに、近代の中で悩み続ける「人間・宮沢賢治」の本質を抉り出す。

●—5581-7(2023.12)



大谷栄一 ●日本宗教学会賞受賞・中村 元賞受賞

近代日本の日蓮主義運動

A5判448頁 上製 税込 7150円

日本近代史の流れを決定づけた「日蓮主義運動」とは何か。政教一致をかかげ、石原莞爾、宮沢賢治が心酔した巨大な運動の全貌を資料を博搜し、初めて明らかにする気鋭の画期的研究。

●—5626-5(2001.3)

三輪是法 ●望月学術賞受賞

近現代日本における日蓮信仰

立正大学大学院文学研究科研究叢書

A5判予536頁 上製 税込 8250円

日蓮を信仰した宗教者・知識人・軍人・社会活動家らの言説に焦点を当て、彼らの心理に日蓮の教えや行動がいかなる影響を与えていたのかを考察する。

●—5583-1(2024.2)



石井公成監修 近藤俊太郎・名和達宣編

近代の仏教思想と日本主義



刊行記念動画

A5判574頁 上製 税込 7150円

仏教者・知識人は日本主義に染まる時代といかに対峙し、仏教を再編したのか。その思想的格闘の軌跡を尋ね、戦争責任論とは異なる視座から、仏教思想と日本主義という古くて新しい問いへと迫る。

●—5560-2(2020.9)

ジェ ジョムス

諸点淑

植民地近代という経験

植民地朝鮮と日本近代仏教

A5判356頁 上製 税込 8250円

植民地朝鮮において展開された日本仏教の社会事業を、帝国史的視角から分析し、植民地という特殊空間においてより鮮明に具現化する日本仏教の近代的特質を炙り出した野心的作。

●—5552-7(2018.6)

青野正明

植民地朝鮮の民族宗教

国家神道体制下の「類似宗教」論

A5判320頁 上製 税込 4180円

植民地朝鮮の民族宗教を、独立を目指す民族主義的ナショナリズムの受け皿として分析し、国家神道体制下でどのような位置に置かれたかを著者による「帝国神道」論に即して考察。

●—5557-2(2018.11)

バク ヘソン

朴 海仙

植民地朝鮮の予言と民衆宗教

予言書『鄭鑑録』の基礎的考察と同書をモチーフに成立した民衆宗教の動向を分析し、様々な思惑が絡み合った植民地近代の位相を描く。

●—5586-2(2024.9)



四六判256頁 上製 税込 3080円

大澤広嗣

戦時下の日本仏教と南方地域

日本図書館協会選定図書

A5判404頁 上製 税込 5280円

戦時下における日本の南方進攻を主題に、戦争を進めた政府と仏教界の協働関係の実態を当時の資料から解明する。近代日本仏教研究の間隙を埋めた意欲的論集！

●—5542-8(2015.12)

小林惇道 ●令和4年度浄土宗学術賞受賞

近代仏教教団と戦争

日清・日露戦争期を中心に

A5判492頁 上製 税込 7150円

真言宗・浄土宗教団が前近代から続く宗教的伝統を活用しながら戦時事業を展開していくさまを描き、その展開過程から、日本の仏教教団にとって「近代化」とは何であったのかを、改めて問い直す。

●—5568-8(2022.9)

オリオン・クラウドウ ●印度学宗教学会賞受賞

近代日本思想としての仏教史学

A5判340頁 上製 税込 6380円

オリオン・クラウドウ編

戦後歴史学と日本仏教

A5判384頁 並製 税込 4180円

オリオン・クラウドウ編

村上专精と日本近代仏教

A5判370頁 上製 税込 6380円

ウー・ペイヨウ
呉 佩遥

近代日本の仏教思想と〈信仰〉

四六判264頁 上製 税込 3300円

吉永進一

神智学と仏教

四六判378頁 上製 税込 4400円

嵩 満也・吉永進一・碧海寿広編

日本仏教と西洋世界

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書12

四六判366頁 並製 税込 2530円

森 覚・大澤絢子編

読んで観て聴く 近代日本の仏教文化

大正大学総合佛教研究所叢書38

四六判400頁 並製 税込 2200円

末木文美士・林 淳・吉永進一・大谷栄一編

ブツダの変貌 交錯する近代仏教

日文研叢書

A5判434頁 上製 税込 8800円

中西直樹・那須英勝・嵩 満也編著

仏教英書伝道のあけぼの

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書Ⅲ

A5判418頁 上製 税込 7150円

明治期から戦前まで、「仏教史学」の形成過程と、原 坦山、村上专精、辻善之助、家永三郎といったその担い手たちに焦点を当て、「日本仏教」がどのようにして誕生したのかを明かす意欲的論考。 ●—7364-4(2012.9)

敗戦により「日本仏教」像はいかに再構築されたのか。戦後の歴史研究をリードした、家永三郎、服部之経、井上光貞ら15人の研究者の営みを、末木文美士、平 雅行、近藤俊太郎ら気鋭の研究者が考察する。 ●—5544-2(2016.11)

東京帝国大学印度哲学講座の初代教授として日本の近代仏教学の礎を築いた村上专精。その生涯と思想の全体像、そして宗教史上における重要性を、はじめて本格的に論じた研究論集。 ●—5561-9(2021.2)

論客ひしめく「宗教」概念研究の中で見過ごされてきた「信仰」概念の近代的形成に初めて焦点を当て、日本宗教史に新知見をもたらした画期的成果。 ●—5588-6(2025.4)



神智学やスウェーデンボルグ思想といった〈秘教〉と〈仏教〉を架橋し、従来の近代仏教研究が見逃してきた「余白」を読み解くことで、新たな展望を与えた著者による待望の単著。解題＝碧海寿広。 ●—5564-0(2021.7)

日本近代仏教の革新者12名と西洋との交錯から、仏教再編の歴史を様々な局面で読み解き、日本仏教にとって「西洋化」とは何かを問うた国内外の研究者らによる力作論考を結集した初の試み。 ●—5559-6(2020.3)

共存する新旧のメディアを介して広く人々に共有された、「信じる」「学ぶ」「楽しむ」が絡み合う近代日本の仏教文化の諸相を捉える。 ●—5584-8(2024.3)



世界の歴史を動かしたのは、仏教だった！ 条約改正や植民地政策の背後には、仏教者たちの戦略と活動があった。より豊かに、したたかに変貌を遂げた近代仏教の実像を解明する。世界最前線の近代史論集。 ●—6226-6(2014.3)

明治期に刊行された仏教英書の内、先駆的な位置にある4点の復刻と解説を収録。近代仏教が有した国際的なネットワークの全容解明への手がかりを与える貴重資料を提供する。 ●—5553-4(2018.1)

赤松徹真編著

『反省会雑誌』とその周辺

龍谷大学仏教文化研究叢書35 シリーズ近代日本の仏教ジャーナリズム1
A5判384頁 上製 税込 6600円

近代仏教史を語る上での重要資料である仏教雑誌を、各巻のテーマ毎に選別し、総目次と解説を収録するシリーズの第1巻。資料探索を行う際の導き手ともなり得る貴重な一冊。

●—5571-8(2018.2)

岩田真美・中西直樹編著

仏教婦人雑誌の創刊

龍谷大学仏教文化研究叢書36 シリーズ近代日本の仏教ジャーナリズム2
A5判342頁 上製 税込 6600円

19世紀後半に刊行された仏教婦人雑誌の解説論文および総目次と入手困難な資料の複製3点を収録。近代仏教の最重要資料である雑誌メディアを一望するシリーズの第2弾。

●—5572-5(2019.2)

中西直樹

真宗女性教化雑誌の諸相

龍谷大学ジェンダーと宗教研究叢書1 シリーズ近代日本の仏教ジャーナリズム3
A5判442頁 上製 税込 6600円

戦前期の女性教化とその関係雑誌に関する論考と、当時を代表する雑誌『婦人雑誌』の総目次を収録。真宗系を中心とした著者長年の資料蒐集によって導き出された貴重な成果を公開する。

●—5573-2(2021.12)

三谷真澄編

大谷光瑞の構想と居住空間

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書14
A5判268頁 並製 税込 3850円

宗教者でありつつ探検、研究、教育、実業、農業、著述などを行なった大谷光瑞が手がけた代表的な居住空間を多角的に照射するとき、彼のいかなる構想が浮かび上がるのか。歴史・建築から探る。

●—6379-9(2020.2)

中川正法・緒方知美・遠藤 一編

九州真宗の源流と水脈

筑紫女学園大学人間文化研究所叢書1
A5判328頁 上製 税込 3300円

九州における真宗教団開展史を、日本史・仏教学・美術史など様々な分野から明らかにする意欲的論集。主な執筆者は神田千里、金龍 静、奥本武裕など10名。

●—7454-2(2014.3)

中川正法・小林知美・岡村喜史編

九州真宗の社会と文化

筑紫女学園大学人間文化研究所叢書3
A5判630頁 上製 税込 7700円

真宗寺院（特に博多萬行寺）の新出史料を素材として、北部九州の真宗、幕末・明治期における九州真宗の動向などに対する多角的研究と、史料の活用例を示す。

●—7928-8(2024.3)



小山正文

続・親鸞と真宗絵伝

A5判574頁 上製 税込 13200円

新たに発見された親鸞真筆4点に関する論考、親鸞の出自やその周辺、親鸞と和歌との関係、和讃や名号本尊など、親鸞と真宗をめぐる最新論考24編を収める。カラー口絵8ページ付。

●—7457-3(2013.8)

平松令三

親鸞真蹟の研究

A5判262頁 上製 税込 11000円

親鸞の諸著作の自筆原本を詳細に研究することによって知りえた諸問題を提起するとともに、新発見の真蹟も紹介。また従来親鸞の真蹟と伝えられたものの中に真仏の筆蹟が多いことをも論証する。

●—6532-8(2014.1)

平松令三

親鸞の生涯と高田門徒の展開

平松令三遺稿論文集1
A5判372頁 上製 税込 11000円

親鸞および真宗の歴史学的研究に、多大な影響を与えた著者の論文を集成。親鸞の生涯における転換点、真宗高田派の歴史等、史料を駆使し幅広く論じる。

●—8761-0(2024.11)



ながたに
龍 弘信

親鸞改名の研究

A5判537頁 上製函入 税込 14300円

同朋大学仏教文化研究所編

蓮如名号の研究

同朋大学仏教文化研究所研究叢書 I

A4判194頁 上製函入 税込 13750円

同朋大学仏教文化研究所編

史料 大浜騒動

同朋大学仏教文化研究所研究叢書 VI

A4判316頁 上製函入 税込 19800円

織田顕信

真宗教団史の基礎的研究

A5判640頁 上製函入 税込 14300円

金龍 静・岡本法治編

照林坊史料集

B5判192頁 上製 税込 3300円

清水寺史編纂委員会編

清水寺 成就院日記 全20巻

A5判平均400頁 上製函入
既刊1～9巻 各税込 9900円

八坂神社文書編纂委員会編

八坂神社日記

万覚日記 1 (明和六年～安永六年)
万覚日記 2 (安永七年～天明三年)

A5判平均300頁 上製 各税込 9900円

村山修一編

普通唱導集 翻刻・解説

A5判224頁 上製 税込 6050円

従来「善信」とされてきた『教行信証』『後序』に記される親鸞33歳の時に轉空から改名した名について、膨大な史料を再検討し、それが「親鸞」であることを解明する。

●—8769-6(2019.6)

各地に伝わる中世に書かれた多数の名号。それらの真の筆者は誰か？ 本書は300点余の名号の写真を掲載し、比較検討することによって客観的なデータに基づく筆者特定を目指した画期的名号論。

●—7842-7(1998.4)

明治4年に三河で起こった護法運動、大浜騒動。本書は獄中よりの書簡など当事者による一級史料の大半を全文翻刻し、当時の人々の想いに触れることで、現代の我々の生き方が問い直される。

●—7847-2(2003.2)

史学の歴史的検証を重視する著者の、多年にわたる真宗史・仏教史学研究成果を、「初期真宗」「親鸞絵伝・絵像」「三河真宗」「近世・近代東本願寺」の4つのテーマに分けて集大成。

●—7474-0(2008.9)

広島県三次市の古刹・明鏡山照林坊所蔵の法物・聖教類を調査整理分析し、写真と解説で紹介。八百年にわたる照林坊の由緒と来歴を紐解くことにより、備後教団史の通説を更新する史料集。

●—6259-4(2020.10)

京都・清水寺の門前町の行政を記録した江戸時代の公用日記170年分の刊行開始。

- ① 元禄7年～宝永2年 ② 宝永3年～享保5年 ③ 享保8年～元文5年 ④ 元文6年～延享4年 ⑤ 延享4年～寛延元年 ⑥ 寛延元年～寛延4年 ⑦ 宝暦9年～宝暦14年 ⑧ 明和元年～明和7年 ⑨ 明和8年～安永3年

●—5151～(2015.4～)

八坂神社所蔵の『万覚日記』。本巻には第一冊～第九冊(明和六年〔1769〕正月～安永六年〔1777〕十二月)の翻刻を収録。解説＝下坂守

●—5301-1(2023.3～)

鎌倉時代の僧・良季が著した、あらゆる身分・職業を想定した仏事・法会を網羅する、他に類を見ない唱導史料、初の単行本化。唱導文芸、社会文化史、庶民信仰史研究必備書。巻末に索引を付す。

●—7558-7(2006.5)

相国寺史編纂委員会編 原田正俊・伊藤真昭監修

相国寺史 全5巻

1～5巻 A5判平均850頁

上製函入

1巻 税込 9900円

2巻 税込 9900円

4巻 税込 9900円

3・5巻 未刊

創建以来の地に、今なお伽藍を有する京都の名刹・相国寺。その600年余りにわたる歴史を通観する初の寺史。政治・経済・外交・文化など、多方面にわたる史料を収録する。

- ① 史料編中世 一
- ② 史料編中世 二
- ③ 史料編中世 三
- ④ 史料編近世近現代
- ⑤ 通史編

●—5251～(2019.3～)

大谷大学文学史研究会編

明義進行集 影印・翻刻

A5判241頁 上製函入 税込 14300円

前島信也 ●浄土宗学術賞受賞

敬西房信瑞の研究

A5判1001頁 上製 税込 27500円

法然の教えに帰依した諸宗の高僧(静蓮・明徳・隆寛・空阿・信空・覚瑜・聖覚・明禪)の言行集。鎌倉時代に成立した貴重資料を初めて影印紹介する。底本は金剛寺所蔵本。翻刻・補註・解題・詳細な索引を付す。 ●—7527-3(2001.3)

鎌倉期の浄土宗僧侶・敬西房信瑞。彼の著作を仏教文献学の見地から精査し、著作自体の資料価値から学術的背景となる宋代仏教と説話、そして謎多き信瑞の人物像を明らかにする。 ●—7095-7(2021.2)

大久保良峻・川尻秋生編

光定撰『伝述一心戒文』の基礎的研究

A5判432頁 上製 税込 9900円

最澄寂後の初期天台の具体的な様相を知ることのできる数少ない文献、光定撰『伝述一心戒文』を、教学・歴史学の立場から明らかにする。 ●—6291-4(2025.3)

大正大学総合仏教研究所神仏習合研究会編著

校註解説・現代語訳 麗気記 I

A5判557頁 上製函入 税込 17600円

鎌倉期に成立した最も重要な神祇書、两部神道の代表的著述を徹底解説する。諸種の写本を校合し、書き下ろし文・現代語訳・注釈・校本・校異に6篇の研究解説を付す。中世研究の必備書。 ●—5675-3(2001.8)

納富常天

金沢文庫資料の研究

A5判700頁 上製函入 税込 17600円

中世資料の宝庫の全容を解明する待望の研究書。①東国仏教と金沢文庫②金沢文庫と稀観資料③中世の学山金沢文庫称名寺④湛睿の研究⑤文庫資料をめぐる諸問題など 詳細索引付。 ●—6523-6(2012.6)

納富常天

金沢文庫資料の研究

稀観資料篇

A5判736頁 上製函入 税込 34175円

東国の正倉院といわれる金沢文庫の資料は中世武家文化の宝庫である。本書はそのおびただしい量の重要資料の中から、鎌倉を中心とする旧仏教についての研究と稀観資料の解題と翻刻を収録した。 ●—7600-3(1995.7)

藤井 学・山崎浩之編

改訂増補 備中吉備津神社文書 中世篇

A5判224頁 上製函入 税込 14300円

岡山の備中一宮吉備津神社に伝わる中世文書を集成した史料集。全面的に改訂を施し、初公開史料「備中国板倉村検地帳」を新たに収録するなど、改訂増補版として復刊。書き下ろし解題付き。 ●—7578-5(2012.12)

村井康彦・大山喬平編

長楽寺蔵七条道場金光寺文書の研究

A5判550頁 上製函入 税込 17600円

七条道場金光寺は火葬場として長く洛中の葬送に携わってきたが、その実態は長らく不明であった…。本書では、長楽寺所蔵文書を中心に関連する文書を一挙翻刻、金光寺の消長を徹底解明する！ ●—7675-1(2012.10)

醍醐寺文化財研究所編

醍醐寺新要録 上・下

A5判総1412頁 上製函入 税込 30800円 分売不可

醍醐寺第80代座主義演によって編纂された、醍醐寺関係の基本史料。平安時代初期の創立期から、慶長13(1608)年までの史料を、内容別、各寺院別に整理し、見出しをつけて時代順に編集。 ●—7573-0(2014.2)

鰐淵寺文書研究会編

出雲鰐淵寺文書

A5判378頁 上製函入 税込 14300円

中世屈指の有力地方寺院・出雲国鰐淵寺所蔵の、鎌倉初期から戦国末期に至る古文書約400点を新たな校訂により翻刻。中世日本の寺院と権力・社会との関係を考察するための研究者必備の史料集。 ●—5041-6(2015.8)

井上寛司編

出雲鰐淵寺旧蔵・関係文書

A5判423頁 上製函入 税込 15400円

棟札・金石文等を含む中世の出雲鰐淵寺旧蔵文書と、全国的な視野に立って収集した寛文6年以前の関係文書を編年順に収録。『出雲鰐淵寺文書』と併せて鰐淵寺文書の全体像を明らかにする。 ●—5042-3(2018.1)

奈良文化財研究所・奈良市教育委員会共編

春日大社 常住神殿守 大宮家文書目録

A4判288頁 上製函入 税込 11000円

中世から近世にかけて春日社の常住神殿守を世襲した大宮家が所蔵する文書の調査報告書。春日社領の荘園関係記録や春日社社殿の遷宮に関する記録、祈禱の取次や撰末社の祝詞などの目録を収載。 ●—5191-8(2015.12)

納富常天編

本朝高僧伝総索引

A5判550頁 上製函入 税込 27500円

日本でもっとも多くの高僧伝を取める『本朝高僧伝』の総索引。総項目数15000余りの詳細な項目を立項。檢字索引付。日本史のみならず文学史、仏教史・思想史など幅広い分野の研究者必需の書。 ●—6981-4(2014.2)

石山寺文化財総合調査団編

石山寺の研究

深密蔵聖教篇 上

A5判798頁 上製函入 税込 30250円

深密蔵聖教はもと石山寺の塔頭に伝来した聖教を一括集成したもので、大屋徳城氏の命名による。聖教全体についての目録と簡単な書誌的記述、それに関連する研究3篇を収載。 ●—7503-7(1991.2)

石山寺文化財総合調査団編

石山寺の研究

深密蔵聖教篇 下

A5判約520頁 上製函入 税込 31900円

深密蔵聖教中の善本を選んで、詳細な書誌的記述を含む善本目録と寺誌函・文学函についての目録を収録。文部省の助成により多年にわたる各氏の研究をまとめて公刊。上・下巻の索引を収載。 ●—7504-4(1992.2)

納富常天

国宝 称名寺聖教の古訓と漢字音

金沢文庫蔵

A5判366頁 上製函入 税込 16500円

金沢文庫に収蔵される国宝「称名寺聖教」に付された訓点を網羅的に採集・整理・分類することにより、中世における漢字の読み方を調べる事が可能となる基礎的研究。 ●—6982-1(2021.9)

天台真盛宗宗学研究所編

建保版『往生要集』翻刻と訳註

A5判582頁 上製函入 税込 9900円

石山寺文化財総合調査団編

石山寺資料叢書 第Ⅰ期7冊

A5判 平均430頁 上製函入

文学篇第一 税込 18156円

文学篇第二 税込 18857円

聖教篇第一 税込 15715円

聖教篇第二 税込 19800円

史料篇第一 税込 19224円

史料篇第二 税込 19800円

近世文書集成 税込 16500円

『往生要集』最古の刊本「建保版」の不足部分を、現存する2種および天台真盛宗宗祖真盛所持の写本で補完し、本文全体を再現。更に写本に付された真盛の読みを活かした延書を収録し詳註を付す。 ●—7383-5(2022.6)

石山寺所蔵資料の影印と翻刻、解説を付す。
文学篇第一 虚空藏念誦次第紙背文書／大威徳念誦次第／源氏物語表白／石山雪見記／他
文学篇第二 源氏物語ゆかりの近世資料を集成。源氏物語絵詞／源氏物語巻々和歌／他
聖教篇第一 胎藏私記(淳祐内供自筆)／妙法蓮華経玄賛巻第三(淳祐内供自筆訓點)
聖教篇第二 蘇悉地羯羅経略疏巻第四・五・六(淳祐内供の弟子による訓點。初の翻刻)
史料篇第一 延暦交替式／越中國官倉納穀交替記／周防國玖珂郡玖珂郷延喜八年戸籍／他
史料篇第二 叡山大師伝／智証大師伝／行歷抄／八家祖師入唐求法記／南岳贈大僧正伝
近世文書集成 近世文書6000点余の総説。一部影印。石山寺領伽藍会計／慶長算用帳／他
 ●—7495～7500, 7506(1996.9～2001.11)

石山寺文化財総合調査団編

石山寺資料叢書 第Ⅱ期11冊

A5判 平均350頁 上製函入

聖教篇第三 税込 17600円

聖教篇第四・第五 未刊

寺誌篇第一 税込 28600円

文学篇第三 税込 11000円

文学篇第四 未刊

史料篇第三 税込 17600円

史料篇第四・第五 未刊

近世史料第一・第二 未刊

石山寺所蔵資料の影印と翻刻、解説を付す。
聖教篇第三 大悉曇章一卷[重文](薫聖教)／悉曇字母一卷[重文](薫聖教)／人々梵字一卷[重文](薫聖教)／悉曇アラソト一卷[重文](薫聖教)／大悉曇章一卷(知足庵本) ※新出本薫聖教を含む貴重な悉曇資料の影印・翻刻・解説。
 ●—7676-3(2004.12)

寺誌篇第一 石山要記／石山寺年代記録／石山寺僧宝伝 ※石山寺尊賢僧正(一七四九～一八二九)の編になる石山寺の基本資料の集成翻刻・解説。
 ●—7679-8(2006.5)

文学篇第三 大師文章一卷[国宝](薫聖教)／本朝文粹一卷[重文] ※新出薫聖教の一本である大師文章、および独自本文を持つ本朝文粹、古写善本の影印・翻刻・解説。●—7680-5(2008.6)

史料篇第三 石山寺一切経(八十函)の第一函から四十一函までの奥書・識語について、その影印・釈文・論考を収載。 ●—7681-2(2010.6)

史料篇第四 石山寺一切経(第四十二～八十函)・同附属分・淳祐内供筆聖教・重書類等の奥書・識語の影印・釈文・論考。

史料篇第五 古文書・紙背文書集成。主として『石山寺の研究 校倉聖教・古文書篇』掲載分について。

聖教篇第四・第五 成唯識論十帖[重文](一切経) ※かねて注目されてきた1020年の白点本の、影印・翻刻・訳文・解説。

近世史料第一・第二 知足院僧正日記八冊 ※知足院僧正尊賢の日記の翻刻・解説。

梯 信曉

源隆国編 『安養集』の研究

A5判932頁 上製函入 税込 17600円

浄土経教理学の諸問題を網羅した源隆国編『安養集』全10巻の書下しに、現代語訳・語註・考察を付し、各巻引用文献一覧を収載。浄土教研究者必備の書。 ●—7929-5(2024.3)



吉川忠夫

顔真卿伝 時事はただ天のみぞ知る

四六判203頁 上製 税込 2530円

書聖・王羲之と並んで書道史上に名を留める顔真卿。従来あまり知られていない顔真卿の波瀾万丈の生涯を、中国の歴史・文学・思想に精通した著者が描き出した、本格的人物伝。 ●—7723-9(2019.1)

狩野直禎

「三国志」の知恵

四六判219頁 並製 税込 1980円

「三国志」世界の重要なポイントを知り、乱世を生き抜いたヒーローたちの知恵に学ぶ。井波律子解説。 ●—7732-1(2019.11)

小川善明

比叡山延暦寺僧墓総覧 全3巻

B5判平均400頁 上製 分売不可 近刊

400回越の踏査を経て、比叡山中や麓に散在する約2500基の僧墓を、写真、墓碑名を地図とともに掲載した前人未踏の書。序＝大樹孝啓第258世天台座主

戒律文化研究会編

●年刊 戒律文化



B5判／並製
各税込 2750円
2号・7号品切

第1号〈平成14年刊〉……執筆者は 佐々木 閑
／ 蓑輪顕量／稲城信子／宮城洋一郎／追塩
千尋／佐伯快勝／東 隆眞

●—0601(2002.3)

第3号〈平成17年刊〉……執筆者は 東野治之
／ 木南卓一／高木神元／辻村泰善／奥 健
夫／吉良国光／奥 健夫／吉良国光

●—0603(2005.3)

第4号〈平成18年刊〉……執筆者は 山川 均／
岡本智子／佐藤聖亜／山岸常人／藤澤隆子
／ 藤田励夫／追塩千尋／山下秀樹

●—0604(2006.3)

第5号〈平成19年刊〉……執筆者は 高橋秀榮
／ 大塚紀弘／落合義明／内田啓一／道津綾
乃／松尾剛次／藤沢典彦／佐伯俊源／川原
英照／真言律宗授戒実行委員会

●—0605(2007.3)

第6号〈平成20年刊〉……執筆者は 松尾剛次
／ 浅湊 毅／近本謙介／大江綾子／佐伯龍
幸

●—0606(2008.3)

第8号〈平成23年刊〉……執筆者は 東野治之
／ 西山明彦／稲本泰生／真田尊光／松尾剛
次／吉川 聡／田中 泉／米川裕次

●—0608(2011.3)

GBS実行委員会編

●ザ・グレートブッダ・シンポジウム論集



A4判／並製
各税込 2200円
1号・2号品切

華嚴思想、歴史学、美術史学などの各分野に
わたり、「ザ・グレートブッダ・シンポジウム」
(GBS)で発表された研究をまとめた論集。

第3号・論集 カミとほとけ—宗教文化とその
歴史的基盤〈平成17年刊〉——執筆者は 長
岡龍作／山岸公基／藤岡 稜／三橋 正／上
川通夫／和田 萃／堀 裕／宮治 昭／久野
美樹／河野 訓／吉津宜英／ティンブル・ハ
リョノ

●—0703(2005.12)

第4号・論集 近世の奈良・東大寺〈平成18年
刊〉——執筆者は 末木文美士／小島岱山／
長谷洋一／黒田龍二／坂東俊彦／幡鎌一弘
／ 森本公誠／西山 厚

●—0704(2006.12)

第5号・論集 鎌倉期の東大寺復興—重源上人
とその周辺〈平成19年刊〉——執筆者は 藤
丸 要／ジラル・フレデリック／中尾良信
／ 田中 淡／内藤 榮／奥 健夫／遠藤基郎
／ 山川 均／永村 眞

●—0705(2007.12)

第6号・論集 日本仏教史における東大寺戒壇
院〈平成20年刊〉——執筆者は 蓑輪顕量／
三宅久雄／井上一稔／稲葉伸道／東野治之
／ 狭川宗玄／平松良雄

●—0706(2008.12)

第7号・論集 東大寺法華堂の創建と教学〈平

成21年刊〉——執筆者は 古坂紘一／吉田叡
禮／石上英一／高橋照彦／後藤 治／ヤ
ン・フォンタイン／大橋一章

●—0707(2009.12)

第8号・論集 東大寺二月堂—修二会の伝統
とその思想〈平成22年刊〉——執筆者は 多
田孝正／山岸常人／稲本泰生／川村知行／
千本英史／坂東俊彦／佐藤道子

●—0708(2010.12)

第9号・論集 光明皇后—奈良時代の福祉と文
化〈平成23年刊〉——執筆者は 森本公誠／
米田雄介／杉本一樹／栄原永遠男／金原正
明／宮城洋一郎

●—0709(2011.12)

第10号・論集 華嚴文化の潮流〈平成24年刊〉
——執筆者は 小林圓照／朴 亨國／長岡龍
作／吉川太一郎／木村清孝／堀伸一郎

●—0710(2012.12)

第11号・論集 平安時代の東大寺—密教興隆と
末法到来のなかで〈平成26年刊〉——執筆
者は 谷口耕生／横内裕人／近本謙介／金
天鶴／永村 眞

●—0711(2014.11)

第12号・論集 中世東大寺の華嚴世界—戒律・
禪・浄土〈平成26年刊〉——執筆者は 岡本一

- 平／内藤 栄／水上文義／小原嘉記／蓑輪
顕量 ●—0712(2014.11)
- 第13号・論集 仏教文化遺産の継承—自然・文
化・東大寺〈平成27年刊〉——執筆者＝金田
章裕／橋本聖圓／奥村茂輝／岡田真美子／
小池富雄／井原 緑 ●—0713(2015.12)
- 第14号・論集 古代東大寺の世界—『東大寺要
録』を読み直す〈平成29年刊〉——執筆者＝
栄原永遠男／森本公誠／吉川真司／王 勇
／ブライアン・ロウ ●—0714(2017.11)
- 第15号・論集 日宋交流期の東大寺—奮然上人
—千年大遠忌にちなんで〈平成29年刊〉—
—執筆者＝村井章介／稲本泰生／増記隆介
／柳 幹康／堀 裕／上川通夫
●—0715(2017.11)
- 第16号・論集 新羅仏教の思想と文化—奈良仏
教への射程〈平成30年刊〉——執筆者＝石
井公成／崔 鉦植／李 鎮榮／佐藤 厚／山
本幸男／加島 勝／清水昭博
●—0716(2018.11)
- 第17号・論集 明治時代の東大寺—近代化がも

- たらした光と影〈令和元年刊〉——執筆者＝
島蘭 進／田中利典／狭川宗玄／谷川 穰／
田良島哲／黒岩康博／坂東俊彦
●—0717(2019.11)
- 第18号・論集 東大寺と行基菩薩〈令和2年刊〉
——執筆者＝栄原永遠男／小林圓照／菱田
哲郎／吉澤 悟／松岡久美子／大谷由香／
久野修義 ●—0718(2020.12)
- 第19号・論集 室町時代の東大寺 〈令和4年刊〉
——執筆者＝鈴木喜博／野呂靖／畠山 聡
／西尾知己／近本謙介
●—0719(2022.11)
- 第20号・論集 良弁僧正—伝承と実像の間 〈令
和5年刊〉——執筆者＝本郷真紹／濱道孝
尚／野呂 靖／川瀬由照／清水重敦／奥 健
夫 ●—0720(2023.10)
- 第21号・東大寺と弘法大師空海 〈令和6年刊〉
——執筆者＝武内孝善／堀 裕／原 浩史／
土居夏樹／吉田叡禮
●—7212(2024.11)

●日本仏教史研究叢書

四六判／上製

福島栄寿

思想史としての「精神主義」

234頁 税込 3080円

親鸞と清沢満之の「信仰」の同質性を語る言説はいかにして成立したか。「十九世紀」の画期性と福沢諭吉、清沢満之、暁烏 敏などに着目し、新視点で近代仏教思想史論・「精神主義」論を展開。 ●—6032-3(2003.8)

松村薫子

ふん ぞう え
糞掃衣の研究 その歴史と聖性

175頁 税込 3080円

僧侶が着ける最上の袈裟(糞掃衣)とは何か。インド～日本の歴史的展開を明らかにするとともに、袈裟の製作団体を実地調査し、製作活動や理念、そこに発生する特別性を考察する初の本格的な研究。 ●—6033-0(2006.6)

愛宕邦康

『遊心安楽道』と日本仏教

209頁 税込 3080円

日本仏教に大きな影響を与え、新羅の僧・元暁の撰述とされてきた、浄土教の概説書『遊心安楽道』。その偽撰論を受けて、具体的な撰述者を提示するとともに、新羅仏教のわが国への影響について再検証する。 ●—6034-7(2006.6)

江上琢成

日本中世の宗教的世界観

249頁 税込 3080円

浄土や地獄の観念は、中世の人々の心意にいかん影響したのか。法然や親鸞に見られた浄土思想が、慈悲の実践や社会規範につながったことを、丹念に史料を読み解き明らかにする意欲的論考。 ●—6035-4(2007.5)

堅田 理

日本の古代社会と僧尼

196頁 税込 3080円

古代の地域社会が公民制から荘園制へ変化する中で、僧尼と俗人は密接な関連をもって社会的に編成されていった。僧尼の交通特権という新しい分析視座を提示し、新たな古代社会像を描き出す論考。 ●—6036-1(2007.4)

引野亨輔

近世宗教世界における普遍と特殊

眞宗信仰を素材として

185頁 税込 3080円

「弥陀一向」にして「合理主義」——これまでの近世眞宗僧俗に対する特殊なイメージは、はたして妥当なものなのか。近世における眞宗信仰の実態を明らかにし、近世宗教世界の全体像に迫る。 ●—6037-8(2007.10)

川端泰幸

日本中世の地域社会と一揆

公と宗教の中世共同体

231頁 税込 3080円

中世を特徴づける動態としての一揆——。惣国一揆や一向一揆などさまざまな形態の一揆が生まれた要因とその本質を、公と宗教という2つの視座から解析する意欲的論考。 ●—6038-5(2008.2)

牧 伸行

日本古代の僧侶と寺院

199頁 税込 3080円

古代の日本では宗教と政治は密接な関係にあり、寺院と僧侶は国家の統制下にあった。高野山の空海や東大寺の実忠など、僧侶の伝記から僧と寺院の関係を明らかにして、古代の仏教史を新たに問い直す。 ●—6039-2(2011.4)

山本伸裕

「精神主義」は誰の思想か

205頁 税込 3080円

従来、清沢満之のものとされてきた晩年のテキストを、弟子たちの回想文や清沢の書簡などの二次資料をもとに分析し、清沢晩年の思想的精華といわれてきた「精神主義」の本質に迫る。 ●—6040-8(2011.6)

近藤俊太郎

天皇制国家と「精神主義」

清沢満之とその門下 日本図書館協会選定図書

249頁 税込 3080円

「精神主義」運動は、天皇制国家とどのような関係性を構築しえたのか？ 清沢満之とその門下の信仰と歴史的立場を総体として把握することで「精神主義」運動の全体像を解明する。 ●—6041-5(2013.6)

おのみ
碧海寿広

近代仏教のなかの真宗

近角常観と求道者たち 日本図書館協会選定図書

230頁 税込 3300円

明治時代後期に存在した、近角常観というカリスマ的な真宗僧侶と彼に魅入られた信徒たちによる熱烈な求道と救済の共同体が、近代の日本仏教にいかなる変革をもたらしたかを明らかにする。 ●—6043-9(2014.8)

おおくさ ひろし
大艸 啓

奈良時代の官人社会と仏教

250頁 税込 3300円

国家的な写経事業にかかわった写経所官人。彼らは仏教が国家から在地社会へ伝わる上での媒介者でもあった。正倉院文書から仏教受容の過程を鮮やかに蘇らせた一冊。 ●—6042-2(2014.10)

芹口真結子 ●第6回中村元東方学術奨励賞受賞

近世仏教の教説と教化

296頁 税込 3850円

近世東本願寺教団の資料をもとに、江戸時代の教学論争の展開と、教説の流通の様相を検討して、近世宗教が持つ特質を解明する。 ●—6044-6(2019.6)

亀山光明 ●日本宗教学会賞受賞

●第9回中村元東方学術奨励賞受賞

釈雲照と戒律の近代

322頁 税込 3850円

日本史上最後とされる戒律復興運動を展開した真言宗僧・釈雲照。彼は本当に「近代との対決を拒否した遅れた仏教者」だったのか。雲照の事績を再検証し、近代仏教史上における意義を問い直す。 ●—6045-3(2022.8)

民俗・民族

池田正隆

ビルマ仏教 その歴史と儀礼・信仰

四六判240頁 並製 税込 2670円

若き日にビルマで僧院生活を送った著者が、その体験を軸に、ビルマ仏教の歴史・教義から仏教徒の生活習慣までを論述した長年の調査研究の成果。ビルマ仏教を体系的に知るための恰好の入門書。 ●—7420-7(1995.8)

高谷紀夫

ビルマの民族表象

文化人類学の視座から

A5判364頁 上製 税込 9020円

70%のビルマ人とその他の少数民族から成るミャンマー。その民族間関係に着目し、少数派と多数派の相克の歴史と実像を、また国家としての他民族共生の構造を明らかにする。 ●—7434-4(2008.2)

藏本龍介 ●第11回(公財)国際宗教研究所賞受賞

世俗を生きる出家者たち

上座仏教徒社会ミャンマーにおける出家生活の民族誌

A5判368頁 上製 税込 5500円

上座仏教の出家者は、世俗からの離脱をめざす教義と現実の矛盾をどのように克服しようとしているのか。現代のミャンマーをフィールドに、出家者の経済生活を支える「財」に注目して検討する。 ●—7443-6(2014.11)

田中雅一

供儀世界の変貌

南アジアの歴史人類学

A5判418頁 上製 税込 16500円

少数民族タミルを巡る民族紛争、カースト制による社会差別、まだ残る暴力儀礼など、現地調査をもとにインド、スリランカの生々しい現況を報告。人類学的方法論を駆使し解決への糸口を探る。 ●—5678-4(2002.2)

鈴木晋介 ●第5回日本南アジア学会賞受賞

つながりのジャーティヤ

スリランカの民族とカースト

A5判398頁 上製 税込 7150円

スリランカ中央高地に暮らすタミル族の調査記録。インドからの移民の子孫である彼らが抱える困難な社会的状況を分析し、民族やカーストの括りを超え、「つながり」を求めて生きる姿を追う。 ●—7438-2(2013.2)

山本達也 ●第3回地域研究コンソーシアム賞受賞

舞台の上の難民

チベット難民芸能集団の民族誌

A5判414頁 上製 税込 6600円

若き人類学者が、インド在住「チベット難民芸能集団」のメンバーになり演奏活動に参加。その希有な体験からチベット難民社会の現状と問題点を探り、難民問題へのこれまでとは異なる視座を提供する。 ●—7441-2(2013.3)

中野歩美

砂漠のノマド

カースト社会の周縁を生きるジョーギーの民族誌

A5判336頁 上製 税込 8800円

カーストの底辺に生きた砂漠の移動民ジョーギー。インド政府の定住化政策により、かつての物乞いと呪術の生活から他カーストの村人と共存する新たな暮らしを構築する姿を現地調査から紹介する。 ●—6298-3(2020.2)

前島訓子 ●第12回地域社会学会奨励賞受賞

遺跡から「聖地」へ

グローバル化を生きる仏教聖地

A5判328頁 上製 税込 5280円

生活者の大半が非仏教徒であるブッダガヤを舞台に、グローバル化の波に飲み込まれながら、遺跡およびその周辺が「仏教聖地」として再建されていく過程を、現地のフィールド調査をもとに解明。 ●—7385-9(2018.5)

根本 達 ●第7回日本南アジア学会賞受賞

ポスト・アンベードカルの民族誌

現代インドの仏教徒と不可触民解放運動

A5判364頁 上製 税込 5500円

1956年アンベードカルに導かれ数十万の不可触民が仏教へ集団改宗をした。それから半世紀後の現代インドを生きる仏教徒と不可触民解放を目指す反差別運動の民族誌。

●—5704-0(2018.2)

村上大輔 ●第2回斎藤茂太賞・審査員特別賞受賞

チベット 聖地の路地裏

八年のラサ滞在記

A5判232頁 並製 税込 2640円

天空の大地、チベット。聖と俗、慈悲と欲望、仏教と政治的抑圧のあいまで、聖地ラサに住む人々はどう生きているのか。気鋭の人類学者が彼らの心の路地裏を歩きその精神風景を描く。

●—6234-1(2016.8)

煎本 孝

ラダック仏教僧院と祭礼

B5判695頁 上製 税込 33000円

著者の30年余にわたるフィールドワークに基づく研究の集大成。僧と村人の祭礼活動を中心に、現代化と伝統の葛藤をいかに解決するか、人々にとっての信仰・信条と祭礼の意味を明らかにする。

●—7442-9(2014.2)

脇田道子

モンパ インド・ブータン国境の民

A5判619頁 上製 税込 6600円

約15年にわたってモンパの人々の集団形成の様相や文化の変化を見つめてきた筆者が、インド北東部の国境地帯に住む少数民族の世界を初めてヴィヴィッドに、かつ学術的に伝える。

●—6240-2(2019.3)

脇田道子

モンパとブロクパの衣装民族誌

アルナーチャル・プラデーシュ西部、ブータン東部、チベット南部

A5判272頁 並製 税込 3630円

インド、ブータン、中国（チベット）の国境地帯に住む人々の伝統的衣装についての民族誌。カラー写真を多数掲載。全てに英文を併記。

●—6294-5(2025.4)



本林靖久

ブータンと幸福論

宗教文化と儀礼 日本図書館協会選定図書

四六判188頁 上製 税込 1980円

世界一幸福な国と言われるブータン王国。近代化を受け入れつつも、物質的豊かさではなく伝統文化に幸福を求める国家と国民。死を忌避しない宗教文化に着目し、幸福論を問い直す、注目の書。

●—5680-7(2006.12)

木村文輝編

挑戦する仏教 アジア各国の歴史といま

日本図書館協会選定図書

四六判324頁 並製 税込 2530円

アジア18の国と地域における仏教の最新情報。イスラム教国家で生きる仏教徒、宗教が途絶していた国での仏教復興など、各国の宗教政策とも関連づけアジア仏教のいまを追う。

●—7108-4(2010.10)

立川武蔵編

アジアの仏教と神々

日本図書館協会選定図書

A5判352頁 並製 税込 3300円

土着の神を吸収し、死者儀礼に関わり、豊饒な世界を築いたアジアの仏教。仏教学、人類学、歴史学の研究者21名が仏と神の関わりから「生きた仏教」を浮き彫りにする。

●—7450-4(2012.6)

小松和彦選歴記念論集刊行会編

日本文化の人類学／異文化の民俗学

A5判784頁 上製 税込 11000円

日本文化研究における人類学的実践、および民俗学的な知識と感性に裏打ちされた異文化研究のさらなる可能性を探究する知的冒険者たち。精鋭37名による意欲的研究成果を収載。

●—5682-1(2008.7)

河西瑛里子

グラストンベリーの女神たち

イギリスのオルタナティブ・スピリチュアリティの民族誌

A5判432頁 上製 税込 3850円

グラストンベリーで始まった女神運動を事例として、現代イギリス社会に見られる新しい宗教現象の意義を考察。ヨーロッパを人類学の調査対象としたユニークな視点・新感覚のレポート。 ●—7448-1(2015.3)

長谷千代子・別所裕介・川口幸大・藤本透子編

宗教性の人類学

近代の果てに、人は何を願うのか

A5判394頁 上製 税込 4400円

いま、そしてこれから、私たちは何のために生きるのか？何が私たちを生かしているのか？ヒトとしての根源的なこの問いに、「宗教性」の視点から人類学と宗教学の知見が迫る、注目の論考集。 ●—5718-7(2021.3)

藏本龍介編

宗教組織の人類学

宗教はいかに世界を想像／創造しているか

A5判350頁 上製 税込 3850円

世界は「宗教＝規範的言説」によって想像的に組織化されている。アジア・アフリカ地域を事例に宗教と組織の相互構成的関係を解明。



●—5651-7(2023.3)

星野英紀

四国遍路の宗教学的的研究

A5判417頁 上製函入 税込 10450円

古代末から近・現代にまで続く四国八十八カ所遍路を、実際に巡った人々へのインタビュー、明治時代の宿帳などから構造的に分析。日本人の民俗と信仰の典型を総合的に論じる。 ●—5630-2(2001.11)

鈴木正崇 ●第14回昭和女子大学女性文化研究賞受賞

女人禁制の人類学

相模・穢れ・ジェンダー

四六判372頁 上製 税込 2750円

「女人禁制」「女人結界」の問題についての誤解を解く実践的な試み。暗黙の前提を覆し、「伝統」と「差別」の二者択一を乗り越えて、開かれた対話と議論を促すための基礎となる一冊。 ●—5650-0(2021.8)

柴谷宗叔

江戸初期の四国遍路

澄禅『四国辺路日記』の道再現

B5判345頁 上製 税込 9350円

江戸初期の僧・澄禅による、現存最古とも言える遍路記録『四国辺路日記』を解き明かした書。現在の遍路道と江戸初期の道とを比較できる地図付き。四国霊場開創1200年記念出版。 ●—5694-4(2014.4)

四国遍路と世界の巡礼研究会編

四国遍路と世界の巡礼

日本図書館協会選定図書

四六判232頁 上製 税込 2420円

遍路はどのように始まり、八十八カ所はいつ成立したのか。世界的巡礼ブームの今、古代中国・ギリシア、イスラームやキリスト教の巡礼との比較を通して、中国遍路の歴史と諸相に迫る。 ●—5681-4(2007.5)

畠田秀峰

四国遍路

迷子のおとなたち

A5判412頁 上製 税込 3850円

縄文の渦巻紋様のように、ぐるぐる回る四国遍路。六番札所住職が、本当の自分を見つける遍路の道について、その歴史と思想を語る。 ●—5758-3(2024.6)



内藤正敏

日本のミイラ信仰

四六判286頁 上製 税込 3520円

人は死ねば自然に帰るはずの日本に、なぜミイラ信仰が起こったのか。近世の出羽湯殿山を中心に特異な信仰の承継をたどり、その深層を鮮やかに解明した即身仏研究の集大成。カラー口絵ほか、図版多数。 ●—7244-9(1999.5)

赤田光男

中世都市の歳時記と宗教民俗

A5判698頁 上製函入 税込 11000円

小嶋博巳 ●日本山岳修験学会賞受賞

六十六部日本廻国の研究

A5判537頁 上製 税込 13200円

飯田隆夫

相模大山御師の「行動文化」と身分

A5判342頁 上製 税込 10230円

鈴木昭英 ●日本山岳修験学会賞受賞 (1巻)

修験道歴史民俗論集 全3巻

A5判平均395頁 上製函入

1巻 品切

2巻税込 10450円

3巻税込 13200円

権 東祐

スサノヲの変貌

古代から中世へ

A5判306頁 上製 税込 7480円

鈴木耕太郎

牛頭天王信仰の中世

四六判331頁 上製 税込 3850円

八木 透・斎藤英喜・星 優也編

歴史と地域のなかの神楽

A5判280頁 上製 税込 3850円

佛教大学文学部編

見えない世界の覗き方

文化としての怪異

四六判164頁 並製 税込 1760円

日本人の民俗文化はいつ頃に起源を持つのか。15、16世紀を中心とした南都と京都における歳事と宗教民俗を当時の日記類から考察し、近現代の民俗との共通点を解明した大著。 ●—6297-6(2020.11)

六十六部抜きに、日本の巡礼は語れない。日本の66の国すべてをめぐり歩く日本最大の巡礼、六十六部。その量的最盛期である近世の六十六部を、はじめて研究の俎上にのせる。 ●—6272-3(2022.11)

近世から近代初頭につけて、山岳霊場相模大山の発展と繁栄を陰で支えた御師たちの実像を、知られざる資料・文献を駆使して構造的に描く。 ●—6269-9(2025.2)



緻密な歴史学と民俗学の方法を両輪の如く駆使し、当山派の教団研究を一新、民間の修験道信仰の実態解明にも寄与。戦後の修験道研究史そのものといえる研究成果の集大成。

① 修験教団の形成と展開

② 霊山曼荼羅と修験巫俗

③ 越後・佐渡の山岳修験

●—7537～7539(2003.10～04.9)

記紀神話の悪神、大神、そして日本紀講を経て祇園社の異国神・疫神へとめぐるめく変貌を遂げたスサノヲ像。時代に応じて読み替えられ再編され続けるという神話の思想運動を明らかにした意欲作。 ●—5688-3(2013.2)

神でもなく、仏でもなく、中世に突如顕れた牛頭天王。行疫神としての祇園社祭神であり、スサノヲと習合した謎多きその信仰世界を、「中世神話」の視座から読み解く。 ●—6254-9(2019.7)

中世から近世、そして近代へと変貌していく歴史と、岩手、奥三河、備後、出雲、土佐、対馬の地域に展開した神楽の豊穠な現場へ誘う書 ●—6278-5(2023.4)



京極夏彦、小松和彦を水先案内人に招き、闇・妖怪・怪異をキーワードとして、人類学・民俗学・宗教学・文学の視座から、多様な日本文化の深層にせまる、ユニークな文化学入門の書。 ●—5643-2(2006.10)

林 英一

近代火葬の民俗学

佛教大学研究叢書9

A5判396頁 上製 税込 8250円

近代になり土葬地区がどのように火葬を受容したのか。資料やフィールドワークから火葬の受容背景を探り、日本における死生観の様相を考察する。

●—6233-4(2010.3)

村田典生 ●佛教大学学術奨励賞受賞

流行神

民間信仰におけるハヤリ・スタリとそのメカニズム

A5判240頁 上製 税込 6050円

突如として信仰を集めた流行神はいかにして現れたのか。寺社、地域、参拝者、歴史や民間信仰との関係等を丹念に調査して神仏盛衰の分岐点を考察、神仏流行の要因とそのメカニズムを解き明かす。 ●—6270-9(2021.3)

清水邦彦

お地蔵さんと日本人

四六判214頁 並製 税込 1980円

あちこちに祀られているお地蔵さん。なぜ、そこにいるのか？ いったい何なのか？ 歴史や宗教、文学、民俗等からわかりやすく解説。



●—6273-0(2023.7)

村上紀夫 ●林屋辰三郎藝能史研究奨励賞受賞

近世勧進の研究 京都の民間宗教者

A5判416頁 上製 税込 8800円

本願・木食聖・十穀聖・仏取敢から、桂女・万歳まで。地域社会と寺社との橋渡しとなった民間宗教者の勧進行為を通して、彩り豊かな近世社会像を描き出す、新視点による勧進の文化史。 ●—6220-4(2011.10)

村上紀夫

京都地蔵盆の歴史

四六判232頁 並製 税込 2200円

現在も京都の約8割の町で実施されている伝統行事・地蔵盆。その歴史について、文献史学の立場から初めて本格的に考察し、京都都市史における地蔵盆の位置を問うた意欲作。

●—6237-2(2017.7)

村上紀夫

近世京都寺社の文化史

A5判356頁 上製 税込 8800円

経済基盤の脆弱な京都の中小規模の寺社が、みずからの存続をかけてとった多様な戦略を明らかにし、近世都市固有の宗教的需要を読み解くことで、近世都市が抱えた諸問題をあぶり出す。 ●—6253-2(2019.10)

伊藤唯真

日本人と民俗信仰

四六判205頁 上製 税込 2750円

在来の神々と習合し祖先信仰と融合するなかで、民衆に受容されていった日本仏教。歴史学・仏教民俗学の観点で、古代から現代の葬祭仏教に至るまでの、日本仏教のさまざまな側面を鋭く論じる。 ●—7529-7(2000.3)

坂本 要 ●本田安次賞特別賞受賞

民間念仏信仰の研究

A5判880頁 上製 税込 18700円

約50年に及ぶ民俗調査の集積をもとに、融通念仏・大念仏・六斎念仏・双盤念仏・念仏踊りなどの種々相を掘り起こし、民間念仏信仰の歴史を再構築した記念碑的労作。 ●—6299-0(2019.10)

蒲池勢至 ●柳田賞受賞

真宗民俗史論

A5判457頁 上製 税込 8800円

真宗の民俗とは何か。真宗門徒の葬送儀礼の実態、民俗学の視点からみた名号と御文、寺檀関係、蓮如伝承など、真宗門徒の信仰生活を解き明かす長年にわたる調査・研究の成果。 ●—6225-9(2013.10)

蒲池勢至

真宗門徒はどこへ行くのか

崩壊する伝承と葬儀

四六判208頁 並製 税込 1980円

真宗門徒はどのように生き死んでいったのか。時代の変化によって門徒の信仰生活が崩壊しつつある現実と、激変する葬儀のあり方を問い直すことにより、人間にとって信仰とは何かを探る。 ●—6230-3(2015.4)

鈴木昂太

比婆荒神神楽の社会史

歴史のなかの神楽太夫

A5判496頁 上製 税込 7700円

広島県庄原市に伝わる比婆荒神神楽が350年以上継続されてきた、伝承の原動力とは何か。神楽太夫の創造性に着目した注目の社会史。 ●—6292-1(2025.2)



文学

斎藤史子

清滝川 明恵・慈愛の生涯

四六判286頁 上製 税込 1980円

マオ タンチン
毛 丹青

につぼん虫の眼紀行

日本図書館協会選定図書

四六判222頁 上製 税込 2200円

プラット・アブラハム・ジョージ・小松和彦編

宮澤賢治の深層 宗教からの照射

A5判492頁 上製 税込 7700円

荒木 浩編

夢見る日本文化のパラダイム

A5判567頁 上製 税込 8800円

佐々木久子

わたしの放浪記

日本図書館協会選定図書

四六判216頁 上製 税込 1602円

笠原芳光

言葉と出会う本

日本図書館協会選定図書

四六判256頁 上製 税込 2090円

多屋頼俊

和讃の研究

多屋頼俊著作集第2巻

A5判428頁 上製函入 税込 12815円

武田比呂男

仏法と怪異

日本霊異記の世界

A5判264頁 上製 税込 3850円

明恵が亡くなってから1年後、ひとりの尼僧があとを追って入水した。この史実をもとに、明恵をひたむきに愛した尼僧と、その尼僧の目を通して浮かび上がる明恵の生涯を格調高く描いた傑作長編。 ●—5644-9(2006.12)

繊細な文章で忘れられた日本の文化と自然の奥深さを再発見した名随筆。週刊朝日(池内 紀氏)、週刊文春ほか各紙誌で絶賛! 1999年月刊「神戸っ子」文学賞受賞。NHKラジオ「私の本棚」で朗読。 ●—8151-9(1998.12)

宮澤賢治の作品群には、民間伝承・キリスト教・浄土真宗・法華経など、多様な宗教世界が広がっていた……。最新研究成果によってあらわになる、宮澤賢治の「ほんたう」の姿。 ●—7100-8(2012.3)

文学・歴史・心理学から見た「夢」の姿とは。各界第一線の研究者が読みとく夢の表象世界。各論者独自の視点が、読者を夢幻の旅へと誘う。 ●—7099-5(2015.5)

安芸門徒、雑誌『酒』編集長としてマスコミで活躍する著者の感動の自伝エッセイ。ヒロシマの原爆地獄、「文壇酒徒番付」を企画、ボケた母を殺そうと……女ひとり生きた半生を率直に綴る。 ●—8064-2(1995.3)

たったひとつの言葉との出会いが、私たちの人生を劇的に変えることがある。賢治、良寛からリルケ、カフカ、ヴェーユまで114の人生といのちの言葉とそれをめぐるエッセイ。装画・山本容子。 ●—8075-8(1996.12)

和讃全般に言及し、その文学的価値を評価して、仏教と文学を結びつけた高度な研究方法を示す。本書には、『和讃史概説』以後に発表された主要な論文を掲載した。 ●—3722-6(1992.1)

来世は牛か蛇か、それとも地獄か。僧・景戒は、なぜ怪異譚を因果応報の論理で読み替えたのか。日本最古の仏教説話集編纂の意図に迫る。 ●—6277-8(2023.3)



原田信之

隠徳のひじり玄賓僧都の伝説

A5判288頁 上製 税込 2860円

鴨長明や良寛から「隠遁聖の祖」として憧憬された平安時代の興福寺の高僧・玄賓僧都。大和・備中・伯耆など、全国に伝わる多数の魅力的な伝説を網羅し一冊にまとめた初の研究書。 ●—6249-5(2018.6)

原田信之

岡山県新見の伝説

玄賓僧都・後醍醐天皇・金壳吉次・人柱

A5判232頁 上製 税込 2640円

新見に伝わる興味深い伝説の中から、全国的に知られる玄賓僧都・後醍醐天皇・金壳吉次・人柱の四つを選び、伝承の実態と魅力を味わう。 ●—6284-6(2024.3)



中前正志 ●第1回説話・伝承学会賞受賞

寺院内外伝承差の原理

縁起通史の試みから

A5判557頁 上製 税込 4400円

寺院縁起は一つの寺院においても多様な内容を持つことが多い。西国三十三所札所諸寺の開創期より近現代に至る各種の縁起を分析して史的展開を跡づけ、寺院発の伝承の変遷に法則性を読み取る。 ●—7722-2(2021.3)

安井重雄編

歌合の本質と展開 中世・近世から近代へ

龍谷大学仏教文化研究叢書 48

A5判352頁 上製 税込 6050円

歌合の空間、判詞、陳状をめぐる問題。集積と出版。歌合の終焉。近世・近代の歌合。古筆切。歌合の諸相を論じて本質を明らかにする。 ●—7776-5(2024.3)



福田 晃

日本と「琉球」 南島説話の展望

A5判464頁 上製 税込 5500円

50年におよぶ採訪調査と文献研究により、南島の島々の文化の奥底に通底する「日本」を再発見。南島（琉球）を「日本学」の一環として論じた、説話伝承学の泰斗による、南島説話研究の集大成。 ●—7753-6(2022.1)

菊地章太

哀話の系譜 うとうやすかた

四六判184頁 上製 税込 1980円

三卑賤のひとつ謡曲『善知鳥』。どうしてこんな詮無い物語が生まれたのか。どこにも救いが無いではないか。みじめなだけのこの哀話に、しかし多くの人が魅せられた。物語の悲しみの根源に迫る。 ●—7764-2(2023.2)

福江 充

立山地獄谷のあだ討ち

十返舎一九『越中楯山幽霊邑讐討』を読む

A5判160頁 並製 税込 1650円

十返舎一九の知られざる小説『越中楯山幽霊邑讐討』の意識に翻刻・影印・解説を付した決定版。一九お得意の洒脱な筆致が冴えわたる。 ●—6290-7(2024.12)



狩野直禎監修 杉村邦彦・寺尾敏江編

狩野君山の阿藤伯海あて尺牘集

A5判382頁 上製 税込 8250円

中国学を牽引した狩野君山(直喜)が漢詩人阿藤伯海にあてた175通の未公開の書簡を、狩野直禎氏の注を付して翻刻紹介。図版多数。 ●—7721-5(2019.2)

鈴木虎雄

豹軒詩遺稿

A5判528頁 上製函入 税込 5500円

中国文学研究の大家であり、優れた漢詩人でもあった鈴木虎雄が晩年に詠じた漢詩集。近代漢詩人研究としても貴重な資料。 ●—3735-6(2024.3)



石川 肇

競馬にみる日本文化

A5判160頁 並製 税込 2200円

舟橋聖一, 菊池 寛, 井上 靖, 遠藤周作, 吉川英治, 吉屋信子, 寺山修司ほか, 馬を愛した作家と作品を紹介しながら, 吉田初三郎の鳥瞰図で今はなき競馬場を旅する極上エッセイ。類のない競馬文壇史! ●—6265-5(2020.10)

谷口 匡

西遊詩巻 頼山陽の九州漫遊

四六判284頁 上製 税込 2750円

200年前, 九州を旅した頼山陽。人口に膾炙する「泊天草洋」ほか多数の詩を作った。その初案等を揮毫した墨蹟淋漓の漢詩紀行「西遊詩巻」に, その文人墨客の交往と山紫水明の風光をたずねる。 ●—7736-9(2020.12)

井上正子著 井上 迅編

ためさるる日

井上正子日記 1918-1922

四六判464頁 上製 税込 3080円

京都の寺院に育った一少女の百年前の日記。米騒動, スペイン風邪も今日の出来事だった。大正の転換期社会を多感な10代の目線で活写する一級史料。寄稿に磯田道史, 小林エリカ, 藤原辰史の三氏。●—7759-8(2023.11)

プラダン・ゴウランガ・チャラン

●第28回日本比較文学会受賞

世界文学としての方丈記

四六判360頁 上製 税込 3850円

夏目漱石の『方丈記』英訳から1930年代までの英米におけるその受容史を具体的に追うことで, 日本文学作品の国際流通という文芸批評の新たな方向性を示す。 ●—7756-7(2022.2)

石川 肇・林 正子・松田利彦編

新発見書簡で読み解く 軍医森鷗外

後輩軍医佐藤恒丸に問う海外事情

A5判予280頁 並製 税込 2750円

世紀の発見と話題を読んだ, 軍医時代の森鷗外と, 後輩軍医との間の新発見書簡を翻刻紹介。軍医ならではの視点で書かれた鷗外の作品を味わい直す。 ●—6285-3(2024.4)

花岡大学著

● 仏典童話全集 全8巻続巻2

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書

A5判／平均約250頁

電子書籍のみ

正巻各税込 2750円

続巻各税込 3080円

① 挿画／清水公照 讃文／中村 元

解説／花岡大学

草の命 がまぼけ ヘンエツ王の首 王さまの血 燃えあがるたいまつ 高い石の塔 どくの蛇 ほとけのひがさなど25篇

② 挿画／清水公照 讃文／葉上照澄

解説／野々村智剣

スダナ太子(中編) 大きな心 かごいっばいの花 王さまとナツメ売りのむすめ カランバの鬼 ルリよりもきれいな目など20篇

③ 挿画／長谷川富三郎 讃文／高田好胤

解説／野呂 昶

美しい眼の王子 笑われたケマン師 アギニサイナの殺人 すいれんの花 命がけのうそ 王さまになった象使い男など25篇

④ 挿画／北島新平 讃文／岩堀至道

解説／中川 晟

かいばの麦 白い血 マンダラ王ときたない ほうさん 金剛のきぬ 七人の娘 家出息子とその父 かえらぬ船 クックの変身など30篇

⑤ 挿画／大古尅己 讃文／二葉憲香

解説／中川正文

少年とマンゴーの実 大臣シナ こども理髪師 餓鬼の目 あわれな男とおろかなめしつかい 毒のくだものなど31篇

⑥ 挿画／斎藤博之 讃文／石森延男

解説／西沢正太郎

ごくらくいけのかも やしのみどすん きんいろのしか 子うさぎのちえ 目がさめたライオンの王さま ひなどりのいのちなど45篇

⑦ 挿画／斎藤博之 讃文／紀野一義

解説／西本鶏介

よくばりまほう ひげをはやした男 くさいぶた さんごの海の底で どくの矢 あほうからす あたまのすぐれたほうさんなど31篇

⑧ 挿画／小西恒光 経典解説／井ノ口泰淳

ねずみと魔法使いのおじい こんな王さま こんないしゃ 金のかま からすとくじゃく 心の満月 すずめとライオンなど27篇

〔続1〕挿画／京田信太良 解説／川村たかし
泣く鯉「世界一」がすきな王さま 金などなんの役もたたない すずめの巣 おばあさんと馬 セナという鬼のしくじりなど29篇

〔続2〕挿画／小西恒光 解説／小西正保

あばれ馬 おろかな王様 ブルーナの心 くじけなかった若い男 怒れる海 どこまで欲がふかいのかなど29篇

●—6901～6908, 6911, 6912(1979.2～81.11)

真蹟集成

監修＝総本山仁和寺

国宝 三十帖策子

原寸大完全復刻

全32帙・総3080頁・墨付2335

税込 1595000円

空海が書写し、中国より持ち帰った密教関係の經典儀軌を、コロタイプ印刷で復元。密教弘通の上で、また日本文化史上、かけがえのない役割をはたした聖教。伝橘逸勢や唐人の筆なども含まれ、書道史上からも貴重。

解説＝小田慈舟、佐和隆研、中田勇次郎(別冊和綴仕立)。

●—5600-5(1977.11)

伝教大師真蹟集成復刊委員会編
伝教大師1200年大遠忌記念出版

縮刷版 伝教大師真蹟集成

B5判246頁 上製函入 税込 9900円

現存する伝教大師の真蹟すべてを、新たにカラー影印で収載した決定版。伝教大師その人とその書風、そして各真蹟について、それぞれ研究の第一人者が記した解説も収載。

内容＝聖徳太子及び天台高僧像十幅のうち最澄／久隔帖／入唐牒／天台法華宗年分縁起／六祖恵能伝／羯磨金剛目錄／伝教大師将来目錄／弘法大師請来目錄

解説＝福井康順、中田勇次郎、大久保良順、池山一切円、木下政雄。●—5199-4(2021.12)

監修＝塚本善隆

法然上人真蹟集成 全2巻

原寸複製・軸装・箱入

全巻税込 176000円 分売不可

数少なく貴重な法然上人の真蹟を、すべて原寸大にコロタイプ印刷で復元。おおらかで温かな上人の人格がしのばれる。

乾巻＝書状(三通・興善寺蔵・重文)

坤巻＝熊谷宛書状(一卷・清凉寺蔵・重文)／選択集(巻首・廬山寺蔵・重文)／一枚起請文(一卷・金戒光明寺蔵)／七ヶ条制誠(部分・二尊院蔵・重文)

解説＝赤松俊秀、森田実道、木下政雄。

●—5300-4(1974.4)

重要文化財・廬山寺蔵 序＝岸 信宏

選擇本願念佛集 全1巻

原寸複製・和綴本・箱入

税込 214500円

法然上人真筆の題号を有し、草稿本としてあまりにも名高い廬山寺本のコロタイプ完全複製。

解題＝藤堂恭俊、木下政雄。

●—5500-8(1979.6)



真宗関係

真宗専門書
信仰・法話

聖典・聖教
紙芝居

親鸞

蓮如

妙好人

清沢満之

真宗一般・教養
記念品

真宗専門書

信楽峻磨

親鸞と浄土教

A5判428頁 上製函入 税込 11000円

阿弥陀仏と浄土の思想的起源を明らかにするとともに、浄土教の教理史の変遷を踏まえて親鸞思想の特徴とその意義を明確にする画期的論文集。さらにキリスト教との対比も論考。

●—4140-7(2004.6)

信楽峻磨先生傘寿記念論集編集委員会

現代社会と浄土真宗の課題

信楽峻磨先生傘寿記念論集

A5判566頁 上製函入 税込 18700円

多様性が加速し、人間の生き方に明確な方向性を示すことができなくなった現代社会において、浄土真宗は宗教教団としての本来の役割を果たすことができるのかを根底から問い直す。

●—7691-1(2006.3)

岡 亮二

浄土教の十念思想

A5判228頁 上製 税込 7480円

『無量寿経』とその異訳経典に説かれた、往生の業因について詳細に研究。さらに、中国の浄土教において、末法思想の深まりとともに、往生の業因がどのように展開していったかを研究。

●—7076-6(2013.3)

水島見一

近・現代真宗教学史研究序説

真宗大谷派における改革運動の軌跡

A5判858頁 上製函入 税込 16500円

真宗大谷派教団の改革運動は、清沢満之の白川党から、太平洋戦争後の同朋会運動へとたゆみなく続けられた。民主的な教団確立までの過程を克明に追究しその課題を明らかにする。

●—7673-7(2010.3)

大谷大学真宗総合研究所真宗同朋会運動研究班編

同朋会運動の原像

体験告白と解説

A5判311頁 上製 税込 3960円

初めての本格的な総括！ 同朋会運動の成果と意義を、本格的に検証する待望の研究。同朋会の現場を生きた人々の証言が、活き活きとした信仰復興の息吹を伝え、識者による研究が多くの課題を示唆する。

●—8721-4(2014.3)

本多弘之

増補版 親鸞教学 曾我量深から安田理深へ

A5判280頁 上製 税込 4180円

近代教学の大成者・曾我量深と安田理深は、なぜ唯識思想を極めたのか。その関係性を詳しく解説した「唯識思想と浄土真宗」を増補。「現代親鸞教学」確立の過程と意義を明確にする決定版。

●—8738-2(2015.9)

本多弘之

親鸞の名号論 根本言の動態的了解

A5判473頁 上製 税込 9900円

罪惡深重の凡夫が愚かなままで救われる、その根源としての「大行」とは、いかなる本質を持つものなのか。曾我量深・安田理深の深い洞察を承けつつ、現代の状況の中に明らかにする、入魂の論考。

●—8722-1(2014.2)

小川一乗

親鸞の成仏道

「証」の二重性と「真実証」

A5判250頁 上製函入 税込 5720円

釈尊の覚りと、親鸞の真実証はどのような関係にあるのか。仏教思想に対する広い視野と深い洞察を持つ著者にしかかなしえない、覚りの本質を具体的に明らかにする本格的な論考。

●—7916-5(2018.11)

内藤知康

親鸞の往生思想

A5判384頁 上製 税込 7700円

親鸞が説く「往生」は、現生か死後か——。往生思想の本質を考察するとともに、親鸞の著作を汎く綿密に検討して、往生論争に終止符を打とうとする注目の一冊。

●—8764-1(2018.9)

小谷信千代

真宗の往生論 親鸞は「現世往生」を説いたか

A5判392頁 上製 税込 4180円

親鸞が「現世往生」を説いたと理解してきた大谷派近代教学の問題点を、近代仏教学の実証的な手法を用いて指摘する挑戦的な一冊。

●—8732-0(2015.6)

小谷信千代

親鸞の還相回向論

A5判229頁 上製 税込 3080円

曾我量深以来の還相回向論理解を、聖教の読解から再考し、親鸞の説いた還相回向論の実態を解明する。話題を呼んだ往生論理解についても新資料をもとに改めて考察した一冊。

●—8763-4(2017.6)

小谷信千代

法然・親鸞にいたる浄土教思想

利他行としての往生

A5判346頁 上製 税込 4180円

親鸞の往生思想の主眼は、往生して成仏し、浄土から現世に帰って衆生を教化し救済することにある。浄土教における往生思想の展開を多角的に考察し、衆生救済の思想へのより正確な理解に迫る。

●—8792-4(2022.6)

市野智行編

曇鸞『浄土論註』の新研究

真宗理解の再構築のために

A5判000頁 並製 税込 3300円

親鸞が真宗の大綱として掲げる二種回向。その源泉である『浄土論註』を読み直し、真宗理解の再構築を目指す。親鸞思想解明の挑戦的新研究。

●—7781-9(2024.3)



菱木政晴

全編解説 浄土論註

社会環境による苦悩解決への道

A5判674頁 上製 税込13200円 電子書籍

近代教学とは異なる『浄土論註』理解によって専修念仏・往還二回向の根源的意義を明らかにし、現実社会における救いの姿を描き出す！

●—8800-6(2025.3)



草間法照

親鸞往生論争と教学の現況

A5判332頁 上製 税込 2860円

近代以降の往生論争や、差別・戦争・利他などの視点から親鸞教学のありようを再考。ステレオタイプ化した「通説」から脱却し、親鸞の実像に迫る！

●—8796-2(2023.6)



池田行信

浄土真宗本願寺派 宗法改定論ノート

A5判218頁 並製 税込 3080円

西本願寺が日本初の議会制度を導入して140年。三権分立による弊害とは？ 宗派と本山本願寺は区分すべきなのか？ 戦後の膨大な議事録から宗法改定議論の論点をあぶり出す。

●—9033-7(2018.7)

菅原信隆

自然法爾

心の奥底にいたく根本矛盾の克服

四六判150頁 上製 税込 1980円

生死の矛盾という人間の根本問題に向き合ってきた著者が、現代人の持つさまざまな欲や生き方を見つめ、法然・親鸞の説いた他力の信心こそ人間の拠って立つべき原点と論じる注目の書。

●—8955-3(2007.1)

大遠忌記念出版『佛光寺の歴史と文化』編集委員会編

佛光寺の歴史と文化

A5判458頁 上製函入 税込 11000円

安富信哉博士古稀記念論集刊行会編

仏教的伝統と人間の生

親鸞思想研究への視座

A5判599頁 上製函入 税込 14300円

山田雅教

中世真宗の儀礼と空間

A5判380頁 上製 税込 6820円

梯 信曉

源隆国編 『安養集』の研究

A5判926頁 上製函入 税込 17600円

三業惑乱研究会

大瀛『横超直道金剛鉾』の意識と翻刻(一)

龍谷大学仏教文化研究叢書 47

A5判268頁 上製 税込 5500円

井上見淳

「たすけたまへ」の浄土教

三業帰命説の源泉と展開

A5判416頁 上製 税込 6600円

森田眞円先生古稀記念論集刊行会編

真宗の教学と実践

森田眞円先生古稀記念論集

A5判405頁 上製函入 税込 7700円

佛光寺に残存する多くの史料を、真宗史・文学・美術・社会学などの観点から調査研究し、最新の見解を提示。各分野の第一線で活躍する研究者たちによる、初期真宗の究明に寄与する論集。 ●—7577-8(2011.5)

親鸞思想と現代哲学・倫理学との対話的研究や、イスラーム・キリスト教との比較研究、親鸞思想の源流や文脈を明らかにする仏教文献学・仏教史学の論考等、国内外の権威が真宗学の諸問題を考察。 ●—7702-4(2014.6)

現代の真宗儀礼に影響を与えながらも、今日とは様相を異にする中世の儀礼はどのようなものであったのか。儀礼の歴史の変遷と儀礼空間、礼拝対象の掛け軸について考察。 ●—7924-0(2021.11)

浄土経教理学の諸問題を網羅した源隆国編『安養集』全10巻の書下しに、現代語訳・語註・考察を付し、各巻引用文献一覧を収載。浄土教研究者必備の書。 ●—7929-5(2024.3)

本願寺史上最大の法論事件「三業惑乱」を終結に導いた、親鸞聖人から連綿と伝わる正しい法義とは何かを明かす著作を初めて読解！

●—7935-6(2024.2)



「三業惑乱」は一派宗での一時の教義論争ではなく、蓮如が明かした信心「たすけたまへとたのむ」を起源とする、蓮如～近代の浄土真宗の思想の根幹にかかわる大問題であったことを丹念に考察。 ●—7926-4(2022.5)

本願寺派の教学・伝道研究の中核を担ってきた森田眞円先生の古稀を記念し、至眞会（森田先生主催の勉強会）の有志十数名による論文・エッセイを収録。 ●—7790-1(2025.3)



聖典・聖教

柏原祐義編

真宗聖典

A6判976頁 上製函入 税込 3850円

細川行信新訂 親鸞聖人全集刊行会編

定本教行信証

A5判388頁 上製函入 税込 6050円

赤沼智善・山邊習學 〈名著復刊コレクション〉

教行信証講義 全3巻

四六判1680頁 上製函入 税込 23760円 分売不可

星野元豊

講解 教行信証 全4巻 補遺篇 〈OD版〉

A5判 1巻466頁 並製 税込 8800円

2巻656頁 並製 税込 11000円

3巻574頁 並製 税込 11000円

4巻642頁 並製 税込 11000円

補遺篇184頁 並製 税込 4400円

(内容)正信偈和讃、教行信証、三部経・音訓読、偈文、浄土文類聚鈔、愚禿鈔、入出二門偈、三経往生文類、銘文、一多証文、唯信鈔文意、末燈鈔、御消息集、歎異抄、執持鈔、口伝鈔など。 ●—9001-6(1935.4)

坂東本を底本とし、西本願寺本、専修寺本によって校訂した「教行信証」(『定本親鸞聖人全集』所収・法藏館刊)を、さらに詳細厳密に再校訂し、テキストとして便利なように、大判大活字とした。 ●—4012-7(1989.2)

詳細かつ平明な解説により、『教行信証』研究に必備の権威ある入門書。鈴木大拙先生、西田幾多郎博士の推薦の書。① 教行の巻 ② 信證の巻 ③ 真仏土の巻・化身土の巻 ●—4120-9(1951.11)

宗教学者として高名な著者は、親鸞に傾倒する宗教者でもあり、真宗の思想的・哲学的解明に力を尽くし、すでに多くの労作を著している。本書は、著者のライフ・ワーク『教行信証』研究の集大成である。

- | | |
|-------------|------------------|
| ① 教行の巻 | ●—6585-4(2022.8) |
| ② 信の巻 | ●—6586-1(2022.8) |
| ③ 証・真仏土の巻 | ●—6587-8(2022.8) |
| ④ 化身土の巻・総索引 | ●—6588-5(2022.8) |
| 補遺篇 | ●—6589-2(2022.8) |

信楽峻磨

教行証文類講義 全9巻

A5判平均384頁 上製函入

1巻税込 7480円

3巻税込 5940円

4巻税込 7480円

2・5～9巻品切

親鸞思想を追究し続ける著者が『教行証文類』の一語一語を丹念に読み解き、全文を新たな視点から解説する。13年にわたる画期的な講義の集大成。

- | | |
|---------|-----------|
| ① 総序・教巻 | ⑤ 信巻Ⅱ |
| ② 行巻 | ⑥ 信巻Ⅲ |
| ③ 正信偈 | ⑦ 証巻・真仏土巻 |
| ④ 信巻Ⅰ | ⑧ 化身土巻Ⅰ |
| | ⑨ 化身土巻Ⅱ |

●—4471～4479(1999.4～2006.3)

かけはし

梯 實圓

教行信証の宗教構造

真宗教義学体系

A5判391頁 上製函入 税込 7920円

すべての人間が救われる他力念仏の宗教構造を、親鸞は教行信証という次第で明らかにした。従来仏教の常識を覆した独自の宗教構造の意味を、わかりやすく解説する真宗教義学の入門書。 ●—7864-9(2001.4)

星野元豊

新装版 教行信証

四六判223頁 並製 税込 1980円

浄土真宗の根本聖典である『教行信証』を宗教思想書として体系づけた著書『講解教行信証(全4巻)』のダイジェスト版。親鸞の大作を読むための概説書が、約30年振りに新装版として復刊。
●—6570-0(2019.12)

金子大榮

新装版 口語訳 教行信証 附領解

四六判542頁 並製 税込 2970円

親鸞が著した浄土真宗の根本聖典『教行信証』。本書は難解な漢文を現代語に訳して親鸞の思想を再現し、領解の項では『教行信証』を通して著者の信仰を語る。
●—6578-6(2021.2)

真継伸彦

新装版 現代語訳 親鸞全集1

教行信証 上

四六判320頁 並製 税込 2420円

親鸞が、心血を注ぎ思索を凝収させた『教行信証』を、一語一語の真意を探り当てる現代語訳によって、親鸞の原思想を見出す。
●—6594-6(2023.5)



真継伸彦

新装版 現代語訳 親鸞全集2

教行信証 下

四六判282頁 並製 税込 2420円

親鸞の鋭い現実批判が展開される「化身土巻」を受けて、虚偽の現実をニヒリズムを克服して生き抜いた親鸞の信仰世界を解説。
●—6595-3(2003.5)



真継伸彦

新装版 現代語訳 親鸞全集3

宗義・註釈

四六判312頁 並製 税込 2420円

親鸞聖人の全著作を網羅し、現代人が平易に読める現代語訳の決定版全5巻。復刊第2弾、愚舎鈔・一念多念文意ほか「宗義・註釈」。
●—6596-0(2023.6)



真継伸彦

新装版 現代語訳 親鸞全集4

和讃・書簡

四六判344頁 並製 税込 2420円

親鸞聖人の全著作を網羅し、現代人が平易に読める現代語訳の決定版全5巻。復刊第3弾は、親鸞思想と人間像を伝える「和讃・書簡」。
●—6597-7(2023.7)



真継伸彦

新装版 現代語訳 親鸞全集5

言行・伝記

四六判264頁 並製 税込 2420円

親鸞聖人の全著作を網羅し、現代人が平易に読める現代語訳の決定版全5巻。復刊最終巻、歎異抄・口伝鈔・改邪鈔ほか「言行・伝記」。
●—6598-4(2023.8)



桜井銘俊

新装増補 教行信証を読む

四六判280頁 並製 税込 2530円

難解と敬遠されてきた親鸞の名著『教行信証』を解説した講義録。やさしい口調で語った臨場感あふれる講義録が、新たに「索引」を付けて新装版にて復刊。
●—6550-2(2017.10)

延塚知道

教行信証 その構造と核心

A5判275頁 上製函入 税込 7150円

『教行信証』は、どのような思索・求道方法、思想的課題から記されたのか。大きな影響を与えた師法然や『選択集』『摧邪論』『無量寿経』との関係から、その全体像を明らかにし深意に迫る。
●—8720-7(2013.8)

本多弘之

『教行信証』『信巻』の究明

如来回向の欲生心

A5判492頁 上製 税込 9900円

●—8765-8(2017.9)

石田慶和

教行信証の思想

四六判346頁 上製 税込 3080円

従来の論題研究では明らかにし得なかった『教行信証』の思想の本質に、西田幾多郎、田邊元、武内義範ら、先達の思弁を通して迫る。親鸞の教えへの新しき道標となる、積年の研究の精華。 ●—3828-5(2005.11)

西山邦彦

浄土について

『教行信証』真仏土巻義讃

四六判279頁 上製 税込 4070円

親鸞の浄土を説いた「真仏土の巻」は浄土が本願酬報の土だということにより、真人は浄土から出発し浄土に帰る円環を顕らかにしていることを古今東西の論を交えて解き明かす。 ●—7699-2(2004.8)

藤場俊基

教行信証 大河流覧

四六判280頁 並製 税込 2640円

『教行信証』の中から数々の問いを見出し、その確認を通して、親鸞の問題意識が、『教行信証』6巻全体を貫く大きな3つの流れとして展開していることを明らかにする。 ●—7923-3(2020.1)

武内義範著 石田慶和解説

教行信証の哲学〈新装版〉

四六判189頁 上製 税込 2640円

親鸞の名著『教行信証』を、ヘーゲルの精神現象学を駆使し、遭遇、決断、他力と変容する思索の書として、初めて哲学的に解明した記念碑的論考。親鸞思想を世界に知らしめた宗教哲学不朽の名著。 ●—3817-9(2002.11)

宮城 顕

教行信証はなぜ書かれたか

A5判328頁 上製 税込 2420円

凡夫の救いを追求した親鸞聖人が『教行信証』を書かずにはおれなかった根底を、詳細に説いた熱意溢れる講習会の全記録。受講者の切実な質問に丁寧に答えた質疑応答も収載。 ●—7921-9(2020.11)

安田理深

正信偈講義 全4巻

A5判1200頁 上製 税込 23100円 分売不可

「正信偈」のみならず『教行信証』全体にも通底する、還暦前後の充実した思索・表現力によって説かれた初公開の名講話録。親鸞思想の深層に迫る！ ●—4095-0(2016.7)

宮城 顕

正信念仏偈講義 全5巻

A5判平均300頁 上製函入

税込 30437円 分売不可

真宗の教えの精髓である『正信偈』を、10年にわたって詳細に解説。一語一語にこめられた親鸞聖人の思いと教えの意義を明らかにする不朽の講義。

- ① 偈前の文・総讃・弥陀章
- ② 釈迦章・結誡
- ③ 龍樹章・天親章
- ④ 曇鸞章・道綽章
- ⑤ 善導章・源信章・源空章・結勸

●—4130-8(1992.6)

寺川俊昭

講話正信偈 全3巻

A5判総804頁 上製函入 税込 14951円 分売不可

『正信偈』の文文句句にとらわれることなく、教えの核心を追求し、その意味をわかりやすく説き明かす。親鸞聖人の純粹な宗教性を、著者みずからの心で味わい語りかける名講話。 ●—4137-7(1995.12)

仲野良俊

正信念仏偈講義 I・II・III 〈OD版〉

A5判1100頁 並製函入 税込 16500円 分売不可

親鸞浄土教の意義を大乘仏教の根本思想から明確に説き明かした師の著作集から、装いを新たにして復刊。(全3巻、分売不可)

●—6584-7(2022.5)

早島鏡正

新装版 正信偈入門

四六判171頁 並製 税込 1430円

親鸞が浄土真宗の教えを120句にまとめた「正信念仏偈」について、幅広い仏教研究の成果をもつ著者が読み解き、その肝要を解り易く説く。現代語訳と詳細な語註が付された入門書。 ●—6569-4(2019.8)

あけがらす はや
暁烏 敏

新装版 正信偈の講話

四六判411頁 並製 税込 2640円

真宗の肝要が凝縮された「正信偈」について、希代の名布教家が一句一句を取り上げ易しく解説。お寺で一般の方々へ説かれた42回の講話をまとめた、「正信偈」講話の決定版とも言える一冊。 ●—6560-1(2018.9)

蜂屋賢喜代

新装版 正信偈講話 上・下

四六判 上240頁・下200頁 並製 各税込 1980円

浄土真宗の宗祖親鸞が著した「正信偈」を、生活に即して講じた入門書。難解な語句には語註を付し丁寧に解説。上巻はその題号について大無量寿經に触れる。下巻は七高僧から真宗の綱要に触れる。 ●—6552, 6553(2018.6)

中村 薫

正信偈62講 現代人のための親鸞入門

四六判260頁 並製 税込 1980円

他力念仏の教えのエッセンスを示した『正信偈』をわかりやすく読みとき、その現代的意義といのちの尊厳が奪われるこの時代社会を生きる念仏者の姿を明らかにした浄土真宗入門セミナー。 ●—2151-5(1999.7)

内藤知康

正信偈

聖典読解シリーズ5

A5判416頁 上製 税込 4180円

正信偈を正しく学べば親鸞聖人の教えがよくわかる！ 確かな教義学と知識に基づき、原文・訓読文・現代語訳・語釈・解説で一字一句を丁寧に読み解く。「往生とは」「念仏とは」についても解説。 ●—7905-9(2017.9)

べっき
戸次公正

正信偈のころろ 限りなきいのちの詩

四六判208頁 並製 税込 1980円

阿弥陀仏の本願から流れ出たいのちの歴史と、本願に魂を救われた七高僧の信の伝灯を通して、他力信心の意義を現代人の心に響くことばで表した、まったく新しい正信偈の解説書。 ●—2152-2(2001.7)

金子大榮

金子大榮 歎異抄

四六判211頁 並製 税込 1760円

金子先生の生前最後の講話で語られる他力念仏の教えは、人類の救いを根源的に明らかにする永遠不滅の教えである。『歎異抄』の真髓を簡潔な言葉で語りかける入門書の決定版。 ●—8656-9(2003.10)

多屋頼俊著 石橋義秀・菊池政和編

歎異抄略註

四六判147頁 並製 税込 1870円

内藤知康

歎異抄

聖典読解シリーズ7

A5判300頁 上製 税込 3850円

石田慶和

歎異抄講話

日本図書館協会選定図書

四六判293頁 上製 税込 2640円

廣瀬 杲

新装版 歎異抄講話 全4巻

四六判平均250頁 並製 各税込 1980円

神戸和麿

歎異抄に学ぶ 人間そのものからの解放

四六判293頁 上製 税込 3520円

松井憲一

聖人のつねのおおせ

歎異抄講話上

A5判333頁 上製 税込 6600円

松井憲一

異義をなげく

歎異抄講話下

A5判349頁 上製 税込 6600円

藤田徹文

いのちの願い

歎異抄講話Ⅰ

四六判170頁 上製 税込 1760円

藤田徹文

いのちの出会い

歎異抄講話Ⅱ

四六判158頁 上製 税込 1760円

初版は昭和39年。「歎異抄」読解に定評ある国語学者多屋頼俊が、必要不可欠な注のみを厳選し好評を博した幻の名著、待望の復刊。まるで語りかけのような品格ある「意訳」も収載。
●—4148-3(2008.7)

宗派を超えて世界中で読み継がれている『歎異抄』を、現代の真宗教学者の最高峰が丁寧に読み解いた決定版！ 原文・現代語訳・語釈・解説で、一字一句を詳解。
●—7909-7(2020.5)

悪人は救われるか、親鸞は先祖供養を否定したのか、他力とは何か——日本仏教の古典『歎異抄』を宗教哲学の視点から読み解き、親鸞思想のダイナミズムを明快に示した講話集。
●—3823-0(2003.8)

京都の高倉会館にて、約21年にわたって語られた『歎異抄』の講演をまとめたもの。口語体による原文の意識と丁寧な解釈は、まさに読者とともに『歎異抄』を味読していく。
●—6562～6565(2019.1～3)

「信じる」とはそもそもどういうことか？ 『歎異抄』後半の「歎異篇」を読み解き、現代に生きる我々に、人間とは、信仰とは何かを語りかける。『歎異抄』本文の口語訳・語註付。
●—7725-3(2019.3)

師訓十箇条の講話。他力念仏の真髓が語られる師訓篇を、日常生活の中で受けとめられるようにかみくだいて解説し、生きる指針としての信心生活のありようをあきらかにする珠玉の名講話。
●—7808-3(2001.8)

異義篇の講話。自力の執心のために出てくる色々な異義を、我々の日常の心理に引きつけて解説し、他力信心に生きることの難しさと、分別を超えた世界の安らかさを明らかにする。
●—7809-0(2001.8)

あなたは自分の「いのち」をどう生きたいか！ アミダ仏の本願とは何か？ 日本人の古典『歎異抄』の心と親鸞思想のエッセンスを平易に説き明かす講話シリーズ、待望の刊行！
●—3830-8(2006.1)

往生とは、新しい「いのち」として誕生することである！ 仏教の基本思想である往生・信心の意味を、『歎異抄』を通して深く広くわかりやすく説く。名講話シリーズ第2弾。
●—3831-5(2006.3)

藤田徹文

いのちのよび声

歎異抄講話Ⅲ

四六判182頁 上製 税込 1760円

念仏とは、広い世界に帰れとのよび声である！ 浄土真宗の基本思想である念仏の意味と利益の内容を、『歎異抄』を通してわかりやすく説き明かす。名講話シリーズ最終巻。

●—3832-2(2006.5)

みはる としあき
三明智彰

改訂新版 歎異抄講義 上

四六判300頁 並製 税込 2420円

『歎異抄』はこんなに身近なものだった。現代に即した豊富な事例を交えながら、その奥深い教えを詳しく読み説く。上巻は、第十条までの師訓篇。重版続きの人気書がより読みやすくなって登場。

●—8753-5(2016.7)

三明智彰

改訂新版 歎異抄講義 下

四六判430頁 並製 税込 2970円

『歎異抄』は、ともすれば個々人の恣意的理解に陥る危うさを伴う。時代・世代を超えて愛される『歎異抄』に今一度向き合い、一々の言葉にこだわりその意図を探る。下巻は、第十一条以降の歎異篇。

●—8754-2(2016.7)

小林光磨

歎異抄の真実

曾我量深に聴く親鸞の教え

A5判266頁 並製 税込 3080円

『歎異抄』をある視点から読み解くと、親鸞が深い信心を獲得していった流れがよく見えてくる。その新たな読み方を提唱し、親鸞の信心の深みを明らかにする。前序から第十章を解説。

●—8703-0(2011.3)

満井秀城

いまこそ読みたい 歎異抄

A5判296頁 並製 税込 2860円

多くの人を惹きつける『歎異抄』の魅力は何か。全文を原文・私訳・解説で明快に伝える。念仏・往生等の意味や課題、また教義上の問題点にも触れる等、入門的基礎から学術的奥深さまで広く解説。

●—8775-7(2020.10)

田代俊孝

歎異抄

心に刺さるメッセージ

四六判110頁 並製 税込 1100円

『歎異抄』師訓篇を中心に語註と現代語訳を付し、感性豊かな理解で心に刺さる一冊。何度読んでも新たな感動を呼ぶ『歎異抄』の魅力。

●—8795-5(2023.4)



田中好三

歎異抄を読む

今、念仏に生きる意味を問う

四六判166頁 並製 税込 1430円

国語の教員として長年勤めてきた著者が、人間の本质を鋭く見抜いた親鸞に惹かれ、古典文学の枠を超えた『歎異抄』の魅力伝える。

●—8806-8(2024.9)



堤 玄立

新装版 親鸞セミナー浄土三部経

四六判256頁 並製 税込 2200円

「浄土真宗」の根本聖典を学ぶ人のために、経典記述に即し、仏教本来の解釈と親鸞の理解とをわかりやすく解説して、親鸞思想の特徴を明らかにする。

●—6599-1(2024.2)



藤田宏達

新訂 梵文和訳 無量寿経・阿弥陀経

A5判296頁 上製函入 税込 7150円 品切

浄土三部経の中で、サンスクリット原典のある二経の和訳の決定版！ 1975年刊行の名著を、著者の新校訂本に基づき全面的に修訂。文献解題と訳注・索引を付した、浄土経典の初学者・研究者必読の書。

●—7077-3(2015.5)

香月院深励

浄土三部経講義 全3巻

A5判 上製函入

1巻 872頁 品切

2巻 904頁 税込 27500円

3巻 320頁 税込 14300円

大乘仏教の諸經典に精通した該博な知識をもとに、親鸞教学を集大成した香月院深励による、浄土思想の根本聖典である「浄土三部経」の講義録。一語一語を丁寧に解説することを通して、浄土教の根本思想を明確にする。浄土教思想を理解するための必読の書。

- ① 無量寿経講義
- ② 観無量寿経講義
- ③ 阿弥陀経講義

●—4205～4207(2011.12)

蜂屋賢喜代

新装版 四十八願講話 上・下

四六判 上280頁・下258頁 並製 各税込 2200円

浄土真宗の根本經典である『大無量寿経』に説かれた四十八願を、一願から順に易しく説き明かした講話集。真宗の深い教義を伝える名著が、30年ぶりに新装版として復刊。

●—6554.6555(2018.7)

本多弘之

法蔵菩薩の誓願

大無量寿経講義第1巻

A5判520頁 上製 税込 9900円

苦悩する人間を、すべての生命を救わねば仏にならない——大乘仏典有数の經典であり、親鸞が真実教とした真宗の根本經典『大無量寿経』の本格的講義録。第1巻では第二十願までを解説。

●—3391-4(2008.10)

本多弘之

浄土と阿弥陀仏

大無量寿経講義第2巻

A5判567頁 上製 税込 11000円

還相回向や女人成仏など、親鸞思想の根本課題を真正面から論じ、すべてのいのちを救済する阿弥陀仏の本願の現代的意義を解明し、死後に実体化された従来の浄土理解を問い直す。

●—3392-1(2009.8)

本多弘之

人間成就の仏道

大無量寿経講義第3巻

A5判504頁 上製 税込 9900円

『大無量寿経』下巻を丹念に読み解き、三毒五悪段に示された苦悩のいのちを生きる人間が、本願念仏の他力の信心によって救われる道、人間成就の仏道を明示した渾身の講義録。

●—3393-8(2010.5)

戸次公正訳

意識 無量寿経

A5判230頁 並製 税込 2420円

親鸞が「究極の真実の教え」とした『無量寿経』全文を、原文・訓読文・現代語訳・訳註でわかりやすく伝える。『教行信証』で引用されている箇所を示す注記や、本願文・本願成就文の説明付き。

●—8752-8(2017.6)

石上玄一郎・結城令聞

新装版 大無量寿経 〈他力本願〉

四六判239頁 並製 税込 2200円

浄土教の根本經典『大無量寿経』は、平安時代よりこのかた、日本人の救いのよりどころであった。作家による流麗な現代語訳と、仏教学者の確かな解説による入門書が新装版にて復刊。

●—6579-3(2021.3)

高松信英

現代語訳 大無量寿経

躍動するいのちを生きよ

四六判152頁 並製 税込 1760円

親鸞が念仏思想を説き明かした「真実の教」と仰いだ、浄土三部経の中心である『大無量寿経』を初心者のために現代語訳。浄土真宗のお経には何が書かれているかがわかるハンディな一冊。

●—4037-0(1999.8)

法蔵館編集部編

嘆仏偈〈書写用〉真宗大谷派版

B5判12頁 並製 税込 385円

お経を書いてみたい、でも何を書いていいかわからない。初めての書写におすすめ！ 気軽に始められる、鉛筆で書ける『嘆仏偈』。

●—9035-1(2023.5)



法蔵館編集部編

讃仏偈〈書写用〉浄土真宗本願寺派版

B5判12頁 並製 税込 385円

お経を書いてみたい、でも何を書いていいかわからない。初めての書写におすすめ！ 気軽に始められる、鉛筆で書ける『讃仏偈』。

●—9036-8(2023.5)



高松信英

新装版 現代語訳 観無量寿経・阿弥陀陀經

浄土への誘い

四六判168頁 並製 税込 1760円

王舎城の悲劇を縁として浄土の救いが語られる観無量寿経と、日本人に最も親しまれている經典である阿弥陀陀經をわかりやすく現代語訳。初めてお経を読む人のための格好の一冊。

●—4038-7(2000.4)

金子大榮

四十八願講義

四六判273頁 並製 税込 2030円

人間の救いの根拠である、阿弥陀仏の四十八願。それぞれの願意をくわしく解説することを通して理想社会の姿を浮きぼりにするとともに、人間の生きる方向を明らかにする名講義集。

●—8547-0(1986.1)

廣瀬 晃

観経四帖疏講義 全3巻

玄義分・序分義ⅠⅡ

A5判各500頁 上製函入 税込 30800円 分売不可

『観経疏に学ぶ』に大幅な加筆をし「観経四帖疏講義」の決定版として新しく刊行する。善導浄土教の骨格を示す玄義分、独自の『観無量寿経』理解が展開される序分義とを併せて収める。

●—7805-2(1995.6)

廣瀬 晃

観経四帖疏講義 全3巻

定善義ⅠⅡⅢ

A5判各500頁 上製函入 税込 31000円 分売不可

『観無量寿経』の中心である定善十三観は、ともすると自力の修業としてないがしろにされる傾向があった。では善導は定善をどのように捉えていたのか、その宗教的意義は何かを詳細に解説。

●—7806-9(1996.6)

廣瀬 晃

観経四帖疏講義 全3巻

散善義ⅠⅡⅢ

A5判各500頁 上製函入 税込 30800円 分売不可

他力信心の内景を著す三心釈を中心として、善導教学の真髓が展開される散善義の解説。罪業深重の凡夫が、そのままの姿で救われるという絶対平等の救済の意味を新たな視点から解説する。

●—7807-6(1995.7)

廣瀬 晃

新装版 観経疏に学ぶ 玄義分1

四六判352頁 並製 税込 2750円

親鸞の思想形成のあとをたどって、私塾「開光学舎」において、若き求道者達と共に読み、考え、語り続けてきた10年余の講義の集大成

●—6590-8(2022.12)



廣瀬 晃

新装版 観経疏に学ぶ 玄義分2

四六判280頁 並製 税込 2420円

親鸞の思想形成のあとをたどって、私塾「開光学舎」において、若き求道者達と共に読み、考え、語り続けてきた10年余の講義の集大成

●—6591-5(2022.12)



廣瀬 晃

新装版 観経疏に学ぶ 序分義1

四六判424頁 並製 税込 3080円

玄義分で明らかになった「観経」の経説がさらに凡夫・韋提希夫人を通して展開され、浄土思想の原典から現代をみつめる！



●—6592-2(2023.2)

廣瀬 晃

新装版 観経疏に学ぶ 序分義2

四六判442頁 並製 税込 3080円

玄義分で明らかになった「観経」の経説がさらに凡夫・韋提希夫人を通して展開され、浄土思想の原典から現代をみつめる！



●—6593-9(2023.2)

おおき

正親含英

新装版 観経のこころ

歎異抄の背景にある

四六判192頁 並製 税込 1650円

浄土真宗に限らず広く読まれる『歎異抄』。関連書籍は多々あるも、本書はその背景に流れる『観無量寿経』のこころを説いた類書の無い一冊。名講話が新装版にて復刊！

●—6561-8(2018.12)

本多弘之

一念多念文意講讃

A5判504頁 上製 税込 10450円

他力浄土教において最大の論争点である一念と多念の問題を、親鸞聖人はどのように考えられたのか。『一念多念文意』を詳細に分析することによって、その真意と親鸞思想の全体像を明らかにする。 ●—8709-2(2012.1)

宮城 顕

“このことひとつ”という歩み

唯信鈔に聞く

A5判248頁 上製 税込 3080円

人間は何を求め、迷うのか。その根源を明らかにすることで、目指すべき真実の世界、辿るべき道程が見えてくる。『唯信鈔』を手がかりに、聖道門から浄土門、自力から他力の道筋を明らかにする。 ●—7917-2(2019.2)

細川 巖

新装版 唯信鈔文意を読む

信は人に就く

四六判306頁 並製 税込 2530円

親鸞が著した信心の懇切な指南書である『唯信鈔文意』を丁寧に読み解く。著者晩年の名講話が新装版として復刊。

●—6568-7(2019.9)

田代俊孝

唯信鈔文意講義

A5判207頁 上製 税込 5060円

浄土往生の因として信心が重要であることを説いた『唯信鈔文意』を分かりやすく解説。聖覚の『唯信鈔』と親鸞の『唯信鈔文意』の現代語訳を巻末に収載。

●—4150-6(2012.4)

澤田秀丸

浄土和讃のおしえ 上

冠頭讃、讃阿弥陀仏偈和讃

A5判112頁 並製 税込 1320円

お経と一緒に唱える和讃をやさしく説明する、和讃入門書。各和讃を、意識と解説法話で味わいながら読み解いていく。上巻は、計50首を収載。上下巻で『浄土和讃』全118首を網羅。 ●—8742-9(2016.4)

澤田秀丸

浄土和讃のおしえ 下

大経意、観経意、弥陀経意、諸経意、現世利益和讃、大勢至和讃

A5判150頁 並製 税込 1430円

親鸞晩年の傑作「和讃」を味わい読みつくす！一首の説明が見開き2頁で、文字が大きくルビも多い、読みやすい入門書。下巻は「大経意」以降の68首を収載。

●—8743-6(2017.9)

川瀬和敬

新装版 浄土和讃講話

四六判160頁 並製 税込 1540円

●—6572-4(2020.6)

親鸞の著作である三帖和讃の一つ『浄土和讃』。本書は118首で構成される和讃一つ一つを易しく丁寧に読み解いた名講話。

川瀬和敬

新装版 浄土高僧和讃講話

四六判180頁 並製 税込 1540円

●—6573-1(2020.8)

浄土真宗七祖の教義肝要が説かれる「高僧和讃」。懇切丁寧に文意を解説し、親鸞の七祖に対する尊崇の念を伝える名講話。

川瀬和敬

新装版 正像末法和讃講話

四六判183頁 並製 税込 1540円

●—6574-8(2020.9)

親鸞最晩年の著作である『正像末和讃』『悲歎述懐和讃』等、親鸞自身の注記を重視してその真意を明かにする。『浄土和讃講話』『浄土高僧和讃講話』に続く最終巻が、新装版にて復刊・完結。

武石彰夫

新装版 和讃

仏教のボエジー

四六判228頁 並製 税込 1980円

●—6702-5(2024.9)

宗教感情の結晶として高い文学性を持つ和讃。起源と発展を辿り、込められた詩情を解説。



川瀬和敬

皇太子聖徳奉讃講話

四六判200頁 並製 税込 1708円

●—8523-4(1994.3)

親鸞聖人は、聖徳太子を和国の教主と敬われ、多くの和讃を作って讃仰された。親鸞撰述と認められている115首の皇太子聖徳奉讃と、正像末和讃に収められる11首の和讃をまとめて解説。

金子大榮

正像末和讃聞思録

A5判176頁 並製 税込 2200円

●—6549-6(2016.11)

昭和20年に出版された、金子大榮の「正像末和讃」講義を収録した一冊。現在では手にすることが難しい貴重な本書が71年ぶりに待望の復刊。

西山邦彦

親鸞 I

『教行信証』総序・教の巻・行の巻論讃

A5判518頁 上製函入 税込 15400円

『教行信証』総序・教・行の巻を分析。とくに諸仏称名について真宗七祖の考えを鮮明にし、さらに仏教の二大潮流である中観学派と唯識学派の学説をふまえ、21世紀に相応する教を展開する。

●—4117-9(2007.3)

西山邦彦

親鸞 II

『教行信証』信の巻(本・末)論讃

A5判519頁 上製函入 税込 15400円

「信の巻」について本・末すべてを論じた書はかつてなかった。ひとえに曾我量深師の教学を仰ぎつつ、互逆、誹謗正法論に至る親鸞の叙述を一字一句も逃さずに解説した現代相応の金字塔。

●—4118-6(2007.3)

西山邦彦

親鸞 III

悲願の大地『教行信証』証の巻論讃

A5判508頁 上製函入 税込 15400円

『教行信証』がめざすのは無量光明土の顕現である。『歎異抄』にはない、無量光明土の丁寧な解説はその「証の巻」にある。その顕現こそ必須であることを歴史に照らしあわせて主張する。

●—4119-3(2007.3)

親鸞

親鸞聖人全集刊行会編

定本 親鸞聖人全集 (ワイド版) 全9巻

別冊研究ノート付

A5判総5000頁 上製函入

全巻税込 105600円

分売不可

『増補 親鸞聖人真蹟集成』全10巻の完結を記念して、ワイド版にて完全復刻。親鸞聖人の真筆本あるいは書写本を底本に校訂。異本や一般流布本をも対校。各巻丁寧な解説、利用度の高い索引付。

①教行信証 ②和讃・漢文篇 ③和文・書簡篇 ④言行篇 ⑤輯録篇 ⑥写伝篇 ⑦註釈篇 ⑧加点篇 上 ⑨加点篇 下

●—5013-3(2008.4)

内藤知康

親鸞教義とその展開 上・下

A5判総660頁 上製函入 税込 9900円 分売不可

電子書籍

『教行信証』や、親鸞教義と親鸞以降の教学の問題を究明した論文ほか。聖教を根拠に論理的論考を展開する真宗学の第一人者の論集。

●—7938-7(2024.8)



親鸞

寺川幽芳

親鸞の思想

宗教心理学の視点から

A5判387頁 上製 税込 6160円

宗教心理学と真宗学の立場から、妙好人の回心体験と真宗の人間像、親鸞の夢と宗教意識の成熟のプロセス、仏教とカウンセリング、親鸞の家族観を、資料を踏まえて精緻に解明した論考。

●—3286-3(2005.7)

岡 亮二

親鸞の念仏

A5判200頁 上製函入 税込 6270円

念仏を称えることが軽視されるようになった現代、念仏往生を説いた親鸞思想の本義を明らかにするために、称名念仏の意義を親鸞の信仰の歩みを確かめることを通して明確にする。

●—7694-2(2005.11)

本多弘之

親鸞思想の原点

目覚めの原理としての回向

A5判180頁 上製 税込 3080円

愚かな人間にこそ本当の救いが与えられる——自己の弱さや罪深さを徹底的に自覚することで生み出された親鸞の救済思想の根本意義を、親鸞教学の第一人者が解き明かす。

●—7669-0(2008.10)

福島和人

親鸞思想 戦時下の諸相

A5判240頁 上製 税込 4486円

第二次世界大戦下の日本で、親鸞思想がどのように受容されていたのかを、妹尾義郎、曉 烏 敏、曾我量深、鈴木大拙の当時の思想から分析する。宗教者たちの戦争責任を問う画期的研究。

●—7835-9(1995.11)

福島和人

新装版 近代日本の親鸞

その思想史

四六判296頁 並製 税込 2420円

『歎異抄』再生を嚆矢とする近代「親鸞ブーム」。当時の親鸞伝、史学、文学などの多彩な研究に着目し、各々が抱いていた親鸞像をもとに、近代日本人の精神をあぶり出す。

●—6559-5(2018.10)

廣瀬 杲

新装版 親鸞の宿業観

歎異抄十三条を読む

四六判212頁 並製 税込 1980円

親鸞の説いた宿業は果たして運命論なのか。『歎異抄』十三条を読み解きながら、ポスト真実時代を生き抜くための、親鸞の宿業観を考察。新装版で復刊。

●—6556-4(2018.8)

大峯 顯

新装版 親鸞のコスモロジー

四六判232頁 並製 税込 1980円

念仏とは宇宙の法則に従うことである。概念化された言葉の殻をラディカルに打ち破り、親鸞浄土教のダイナミックな世界観を描き出す。

●—6700-1(2024.4)



大峯 顯

新装版 親鸞のダイナミズム

四六判232頁 並製 税込 1980円

“民族宗教”“日本教”を超えた思想家親鸞の全容を見事に解き明かし、世俗化時代の宗教再生の方途を真摯に提言した話題の書

●—6701-8(2024.6)



デニス・ヒロタ

親鸞 宗教言語の革命者

四六判270頁 上製 税込 3300円

20年をかけて親鸞全集の英訳を完成した著者が、言語と思想の関係を軸に親鸞世界を再解釈した画期的論考。「わが国における親鸞研究の盲点を衝いており斯界に新風を起こすだろう」(山折哲雄氏)。

●—8135-9(1998.8)

安富信哉

親鸞・信の構造

四六判207頁 上製 税込 2200円

想像力の飛翔！ 浄土の信とは何か、浄土の信を生きたとは、どういうことか。現代人の信のありかを問う著者が、親鸞の信の世界に鋭く迫り、その構造を斬新な視角から解明する。

●—8952-2(2004.2)

安富信哉

親鸞・信の教相

四六判191頁 上製 税込 3080円

他力信心はどのようにして獲得されるのか？ 如来の願心が、衆生の真実信心となる具体的過程を辿り、さらに現生正定聚の世界を開くまでのはたらきを説く。構造を解く前著に続き、信の動態を解明。

●—8713-9(2012.6)

宇治和貴

親鸞の信と実践

A5判314頁 上製 税込 3300円

親鸞の説いた浄土真宗とはどのような実践をもたらす宗教か。親鸞における他力思想の根幹をなす本願力廻向の信に基づいた、慈悲の実践を志向する主体の成立構造とその具体的展開を明らかにする。

●—3844-5(2021.8)

中村 薫

親鸞の華嚴

四六判242頁 上製 税込 3080円

親鸞は、『華嚴経』をいかに読破していったのか。『教行信証』引用の『華嚴経』文を詳細に考察して、善知識、往生成仏の問題に触れ、華嚴の浄土教義と浄土真宗は大乗仏教であることを明かす。

●—8136-6(1998.7)

梯 實圓

親鸞聖人の生涯

A5判206頁 並製 税込 1980円

本願寺派勧学である著者による親鸞伝。最新の研究成果を取り入れながら、わかりやすい言葉で親鸞の生涯と思想を明らかにする、初学者に最適の書。

●—8744-3(2016.5)

細川 巖

新装版 晩年の親鸞

四六判212頁 並製 税込 1650円

親鸞の晩年は念仏と感謝と宿業の諦観の宗教生活であった。和讃をはじめ親鸞晩年の著作を読み解き、善鸞義絶という厳しい現実を負って歩んだ宗教的生の具体相を描き出す。

●—6567-0(2019.10)

金子大榮

新装版 親鸞の人生観

教行信証真仏弟子章

四六判251頁 並製 税込 1980円

親鸞の著『教行信証』信巻 真仏弟子章の講話。難解な仏典引用を解き明かし、親鸞思想を読み解く名著が約50年振りに新装版として復刊。

●—6577-9(2021.5)

今井雅晴

親鸞の家族と門弟

四六判210頁 上製 税込 1980円

『歎異抄』の著者・唯円、妻・恵信尼、長男・善鸞、関東の弟子たち、三代目覚如——豊富な史料を平易に読み解き、親鸞の生涯とその家族及び弟子たちのリアルな実像を描く。

●—7482-5(2002.7)

今井雅晴

親鸞の伝承と史実

関東に伝わる聖人像

四六判210頁 上製 税込 2200円

伝承の中には、正しい親鸞理解からは荒唐無稽としか思えないものもある。伝承の内容と特色、それを生み伝えた環境と歴史的背景の両方から、伝承に込められた当時の人々の願いと救いを明かす。

●—6063-7(2014.2)

早島有毅編

親鸞門流の世界

絵画と文献からの再検討

A5判343頁 上製 税込 8250円

親鸞とその門流、および周辺の諸課題について、絵画・文献史料を問い直し、実像に迫る。精鋭11名の執筆者による書き下ろし。執筆＝平 雅行、今堀太逸、青木 馨、吉田一彦ほか。

●—7561-7(2008.5)

福田正朗

親鸞聖人 御絵伝

A4判16頁 中綴 税込 550円

真宗寺院で報恩講の際に掲げられる親鸞聖人の生涯を描いた「御絵伝」。そこに何が描かれているのかをA4判オールカラーでわかりやすく解説した冊子。お配りものに最適。

●—8714-6(2012.5)

細川行信・村上宗博・足立幸子

現代の聖典 親鸞書簡集 全四十三通

A5判212頁 並製 税込 2420円

親鸞聖人が東国の門弟に宛てた、他力信心の要と真宗念仏者も生き方をわかりやすく認めたお手紙43通の原文、読みやすい現代語訳と詳細な脚注・内容理解の手引として大意を付けたテキスト。

●—4046-2(2002.6)

村上速水・内藤知康

親鸞聖人のことば

四六判226頁 並製 税込 1602円

親鸞聖人の多くの著述の中から、特に重要な言葉50を選んで教義の真髄を解説。真宗門徒として、これだけはぜひ知っておきたいお聖教の入門書。人生の指針、信仰の導きのために格好の座右の書。

●—2312-0(1989.7)

廣瀬 晃

親鸞のおしえ 真宗入門講座

B6判98頁 並製 税込 660円

初めて親鸞聖人の教えに触れる人のために、本願・念仏という教えの中核をわかりやすく解説すると共に、往生浄土を目指す生き方とはいかなるものかを、現代の視点に立って説く。

●—8913-3(1963.2)

鎌田宗雲

親鸞の生涯と教え

日本図書館協会選定図書

四六判202頁 上製 税込 2200円

浄土真宗の開祖が生きた時代とその生涯とは——誕生から結婚、念仏弾圧から往生まで。史料を簡潔に紹介し、親鸞の激動の90年の一生とその教えの核心を鮮やかに描き出す。

●—2157-7(2007.12)

加藤智見

世界の宗教から見た親鸞の信仰

親鸞の独自性とは何か 日本図書館協会選定図書

四六判200頁 上製 税込 2530円

親鸞の信仰を世界の諸宗教のなかに透写させると、どのような像が浮かび上がってくるのか……。比較宗教学の見地から親鸞の宗教を読み解く。

●—8733-7(2015.9)

小谷信千代

誤解された親鸞の往生論

四六判109頁 並製 税込 1100円

親鸞が説いた臨終往生はなぜ現世往生へと誤解されたのか。現世往生はなぜ誤りなのか。これらの疑問について、話題を呼んだ『真宗の往生論』の著者が、聖教の読解を通じて平易に解説する。

●—9030-6(2016.4)

藤田正勝

親鸞 その人間・信仰の魅力

四六判274頁 上製 税込 3190円

多くの人々の心をとらえてきた親鸞。他の宗教や哲学の視野、現代の視点を取り入れ、思索者親鸞の語りかけに耳を傾け、その人間としての魅力、信仰の意義を入念に解き明かす。

●—3845-2(2021.12)

武田龍精

親鸞浄土仏教思想論 上・下

大乘菩薩道の創造的統合と宗教経験論的分析

A5判総1384頁 上製 税込 19800円 分売不可

十地経と十住毘婆沙論に説かれる如来十義と菩薩道十地を分析的方法論のカテゴリーとして施設し、親鸞聖人によって開顕された誓願一仏乗を聞思せんとした創造的考究書。

●—4151-3(2022.9)

蓮如

監修＝梯 實圓・名畑 崇・峰岸純夫
編集＝上場顕雄・神田千里・金龍 静・草野顕之
推薦＝五木寛之・早島鏡正・細川行信

蓮如大系 全5巻

A5判平均450頁 上製函入
全巻税込 55000円 分売不可

蓮如研究の最新成果を歴史・教学の両面から集大成した決定版。蓮如の全体像や歴史的背景を理解するために、主題ごとに重要な論文を精選し収録する。研究者必備の書。

- ① 蓮如の生涯
- ② 蓮如の教学
- ③ 蓮如と本願寺教団上
- ④ 蓮如と本願寺教団下
- ⑤ 蓮如と一向一揆

●—4651-8(1996.11)

細川行信・村上宗博・足立幸子

現代の聖典 蓮如上人御一代記聞書

A5判446頁 並製 税込 3520円

316条の全文を、わかりやすく現代語訳するとともに、各条に要義をつけてより確かな理解を期す。さらに人名地名や重要な語には詳細な脚注をつけたテキストの決定版。

●—4036-3(1996.12)

細川行信・村上宗博・足立幸子

現代の聖典 蓮如 五帖御文

A5判338頁 並製 税込 3300円

五帖御文(御文章)全80通の原文を読みやすい現代仮名遣いに改め、さらにわかりやすい現代語訳と詳細な脚注をつけた最新のテキスト。各御文には、内容理解の手引として大意をつけた。

●—4028-9(1993.5)

西山邦彦

改訂版 蓮如上人帖外御文ひもとき

A5判402頁 並製 税込 4620円

帖外御文は、刊行されたものが少なく、一般には見ることがむずかしい。その帖外御文119通にそれぞれ現代語訳と詳細な解説をつける。蓮如思想研究に必備のテキスト。

●—6547-2(2016.12)

岡西法英

私釈 蓮如上人御一代記聞書

A5判214頁 並製 税込 2860円

浄土真宗の教えを庶民にも広め、教団を全国規模にした蓮如とは？ 教義・儀礼・生活など多岐にわたる蓮如の語録等を収めた聞書から、57条を厳選し、原文・語註・意訳・私釈で明快に読み解く。

●—8782-5(2020.10)

高松信英

新装版 現代語訳 蓮如上人御一代記聞書

如來の眼・私の眼

四六判188頁 並製 税込 1650円

真宗門徒が送る信仰生活と、蓮如上人の日頃の活動が綴られた御一代記全316条を現代語訳。どこから読んでも真宗の教えがわかる一冊。

●—6582-3(2022.6)

稲葉昌丸編

蓮如上人遺文

A5判800頁 上製函入 税込 16500円

蓮如上人の著作の中より『正信偈註釈』『正信偈大意』『諸文集』『和歌集』を収録し、さらに解説、御文総目次、索引(和歌・人名地名・御文成語索引)を収める。蓮如研究に必備の基礎資料。

●—7871-7(1936.12)

満井秀城

蓮如教学の思想史

A5判244頁 上製 税込 5874円

蓮如をとりまくさまざまな思想的背景(文化・時代風潮・心性)に着目し、蓮如教学の特性を一層鮮やかに解明する。これまでの蓮如研究に一石を投じる好著。巻末に未刊史料2篇を翻刻する。 ●—7421-4(1996.6)

澤田秀丸

御文講座 聖人一流の御文

四六判140頁 並製 税込 1068円

蓮如上人の御文を通して、信心とは何か、念仏とは何か、往生とは何かをわかりやすく解説する。他力念仏の教えによって生きるこの意味を、実生活の中で明らかにする名法話。 ●—4030-1(1995.11)

和田真雄

御文講座 末代無智の御文

四六判108頁 並製 税込 1068円

多くの人々にもっとも親しまれている「末代無智の御文」のころを、身近な問題を通して考える。往生や念仏の教えが、現在の生活を安らかなものとする、現実的な教えであることを明かす。 ●—4031-8(1996.5)

渡辺晃純

御文講座 御正忌の御文

四六判104頁 並製 税込 1068円

報恩講をお勤めする意義は、一人でも多くの人が信心を得ることであるとすると蓮如上人のお心を、現代の視点から具体的に説き明かし、報恩感謝の念仏の日暮らしの安らかさを語りかける名法話。 ●—4032-5(1996.11)

西山邦彦

蓮如上人五帖お文ころえ

A5判398頁 並製 税込 2934円

蓮如上人が作られた『お文』は大衆にもわかるような日本語にまでなった仏法である。『お文』を現代文に意識し、さらに『蓮如上人御一代記聞書』の意識をも織りまぜながら平易に解説する。 ●—9522-6(1993.3)

田代俊孝

真宗入門 御文に学ぶ(増補新版)

四六判268頁 並製 税込 2200円

『御文』80通のなかから、もっとも重要な12通を選んで解説。浄土真宗の教えの要と、蓮如上人の教えの核心をわかりやすく説き、念仏に生きる具体性を明らかにする。『蓮如上人と現代』を増補。 ●—4042-4(2002.6)

真宗大谷派京都教区編

蓮如上人ご旧蹟ガイド

四六判48頁 並製 税込 366円

蓮如上人の生涯を、ゆかりの地を写真で追いながら訪ねる分かりやすいビジュアルでコンパクトなガイドブック。京都・近江・若狭・丹波・摂津・京都山科の寺院・遺跡65カ所を取り上げる。 ●—2221-5(1997.9)

奥林 享

大阪と蓮如上人の足跡

四六判77頁 並製 税込 524円

現在の大阪は、石山本願寺の寺内町をもとに発展したものであり、その名づけ親は蓮如上人である。そのように関わりの深い大阪における蓮如上人の足跡を、わかりやすくまとめた便利の一冊。 ●—8650-7(1998.9)

顕証寺編

智慧のともしび

顕証寺本 蓮如上人絵ものがたり

B5判168頁 並製 税込 2750円

蓮如上人建立の寺・顕証寺が制作した「蓮如上人四幅御絵伝」の解説書。宮絵師・安川如風による美麗な絵とやさしい文章で、蓮如上人の誕生から久宝寺寺内町の形成までを解説した読みやすい一冊。 ●—6261-7(2020.5)

妙好人

鈴木大拙 妙好人

四六判294頁 上製 税込 2750円

従来ただ有難いということだけで偶像視されてきた妙好人が、鈴木大拙によって、才市の歌を通して初めて他力実践者として明らかにされている。附録として妙好人数人の行蹟を収める。 ●—8506-7(1976.3)

柏原祐泉 近世庶民仏教の研究

A5判310頁 上製 税込 12100円

江戸時代から近代にいたる親鸞の思想を生活に具体的に表現した妙好人を中心に、無名の信人の系譜をたどる底辺仏教史ともいうべきユニークな労作。第2篇 国学と仏教 第3篇 庶民の仏教受容。 ●—6526-7(2013.4)

菊藤明道 増補版 妙好人伝の研究

A5判494頁 上製函入 税込 9900円

念仏に生きた在俗の篤信者・妙好人の姿を、膨大な史料の博搜と入念な実地調査により描き出した名著に、最新の研究成果を増補した決定版。 ●—2323-6(2011.4)

菊藤明道編 妙好人研究集成

A5判750頁 上製函入 税込 11000円

浄土真宗では、信仰に特に篤い門徒を「妙好人」と呼び親しんできた。本書は妙好人に関する膨大な研究論文のうち、特に画期をなした38本を精選。今後の妙好人研究に必備の一冊！ ●—2355-7(2016.10)

菊藤明道 大乘仏教がひらいた 妙好人の世界

A5判416頁 上製 税込 4950円

妙好人を世界に知らしめた鈴木大拙をはじめ、柳宗悦、楠恭氏などの妙好人研究の軌跡を辿り、その霊性的世界と今日的意義を問う。 ●—2356-4(2025.3)



菊藤明道 鈴木大拙の妙好人研究

A5判336頁 上製 税込 3300円

浄土真宗の篤信者、妙好人を初めて海外に紹介した鈴木大拙。直弟子の柳宗悦、楠恭など、周辺の人物交流も網羅した妙好人研究の軌跡。 ●—2354-0(2017.7)

菊藤明道 妙好人の詩

四六判166頁 上製 税込 1760円

如来からめぐまれた信心・お念仏により苦しみや悩みをいのちの輝きにかえた、妙好人お軽、おさよ、才市、金子みすゞ、榎本栄一、東井義雄の、詩の生み出された背景をわかりやすく解説する。 ●—2315-1(2005.11)

梯 實圓 妙好人のことは

四六判280頁 並製 税込 1650円

ユニークなエピソードを織り込んで、読者を一気に妙好人の世界に引き入れる。清九郎、おその、おかる、庄松、浅原才市、香樹院徳竜、利井鮮明、原口針水などの名僧・妙好人が、いま蘇る。 ●—2313-7(1989.11)

妙好人

藤 秀環

新撰 妙好人列伝

四六判286頁 並製 税込 3520円

鎌倉期から近代にいたる妙好人53人をえらんだ列伝。純粹な信仰感情をつらぬいた「人中の白蓮華」たちに深い共感をこめて、一人一人の個性あふれる人間像を活写する好著。

●—6530-4(2013.4)

高木実衛編

新妙好人伝 近江・美濃篇

四六判160頁 並製 税込 1815円

明治から昭和を生きた妙好人に深い敬愛をこめてその人物像を描く。「今日までの800年に及ぶ教団の歴史は、このような念仏者に支えられて、維持繁昌してきたのであらう」(解説 柏原祐泉氏)。

●—8582-1(1990.12)

長谷川富三郎

妙好人 因幡の源左

語録板画集

A5判108頁 並製 税込 1100円

草の束を背負ってくれた牛に、阿弥陀如来がわが身の業を背負ってくださる事実を領解した源左。そのときの言、「ふいっと分らしてもらったいな」を含めた48の法話。

●—8940-9(1985.4)

伊藤智誠

妙好人めぐりの旅

四六判168頁 並製 税込 1980円

浄土真宗の信心に純粹に生きた代表的な妙好人を、読みやすい旅行記風に紹介したガイドブック。六連島のお軽さん、浅原才市さん、有福の善太郎さん、因幡の源左さん、良寛さん、など。

●—2353-3(2012.10)

清沢満之

清沢満之著 大谷大学真宗総合研究所編

臘扇記 注釈

A5判260頁 上製 税込 1980円

大谷大学初代学監・清沢満之の晩年の日記「臘扇記」。「自己とは何ぞや」の言葉で有名な日記の全文に、初めて注釈・解説を施し、日本宗教哲学の嚆矢の思索に迫る。

●—7668-3(2008.6)

脇本平也

評伝 清沢満之

日本図書館協会選定図書 全国学校図書館協議会選定図書

四六判243頁 上製 税込 1760円

明治期に「精神主義」を掲げ仏教を再生させ、不治の病いをかかえながら数多くの青年仏教者を育て、真宗大谷派の教団改革に尽くした宗教者の苛烈な生涯と純粋な信仰を、時代背景とともに綴る。

●—1012-0(1982.4)

久木幸男

検証 清沢満之批判

A5判221頁 上製 税込 4058円

従来の清沢満之に対する批判には、多くの誤りや主観的な思いこみによる的はずれなものがあるとする著者が、膨大な資料を駆使してその誤りを正すとともに、清沢満之の実像を浮き彫りにする。

●—7834-2(1995.6)

安富信哉

清沢満之と個の思想

A5判310頁 上製函入 税込 9680円

現在の仏教界に多大な思想的影響をもたらした、没後100年を迎えようとする明治時代の仏教思想家(真宗大学初代学監)の生涯に沿いながら、個の形成と思想を明らかにした注目の新論考。

●—7857-1(1999.5)

神戸和磨

清沢満之の生と死

四六判208頁 並製 税込 1650円

清沢満之と正岡子規との交流を通じて、死と向き合った清沢の深い自己洞察と信念を探り、さらに「精神主義」の特質と現代的意義を明らかにした満之の思想を知るための格好の入門書。

●—7858-8(2000.7)

神戸和磨

清沢満之 その思想の軌跡

四六判279頁 上製 税込 2420円

真実の世界、浄土に生まれることを、近代宗教哲学の巨星、清沢満之は「処世の完全なる立脚地」と示した。親鸞の教えを通して自己の真に立つべきところを追究し続けた清沢の思想を明らかにする。

●—7697-3(2005.3)

藤田正勝

清沢満之が歩んだ道 その学問と信仰

日本図書館協会選定図書

四六判208頁 並製 税込 2090円

清沢満之が、その短い生涯のなかで辿りついた境地とは。難解とされる清沢の思想と信仰の本質を見据え、現代の読者に改めて易しく揭示した恰好の入門書。年表・文献ガイド付き。

●—3842-1(2015.4)

おのみ
山本伸裕・碧海寿広編

清沢満之と近代日本

A5判288頁 並製 税込 3080円

近代仏教の確立者と称される清沢満之の思想を解明し、その思想が同時代と後世に与えた影響にも着目することで、今後の清沢研究に新たな視座を提供する刺激的な入門書！

●—5550-3(2016.11)

安富信哉

現代思想としての清沢満之

四六判262頁 上製 税込 3080円

近代仏教に多大な影響をもたらした清沢満之。現代における清沢思想の意義を見直し、現代人に“同時代的思想家”としてのあり方を問い直す渾身の論考など10篇を収載。

●—8770-2(2019.3)

清沢満之著・藤田正勝訳 〈没後100年記念出版〉

現代語訳 他力門哲学骸骨

四六判230頁 上製 税込 2200円

有限の無限への転化・発展を仏教の核心とし、自力・他力の発生を明解にした面目躍如たる清沢の論考を、一般人にも理解できるやさしい現代語に訳す。原文と解説付き。

●—7849-6(2003.7)

清沢満之著・藤田正勝訳 〈没後100年記念出版〉

現代語訳 精神主義

日本図書館協会選定図書

四六判209頁 上製 税込 2090円

清沢晩年の信念と思索の結晶「精神主義」に関わる論文を集約し、その現代語訳を通して清沢の思想の本質と意義を再解読する。好評の現代語訳シリーズ第3弾。原文と解説付。

●—7850-2(2004.10)

清沢満之著・藤田正勝訳 〈没後100年記念出版〉

現代語訳 在床懺悔録

四六判123頁 上製 税込 1760円

結核を宣告されて死を覚悟した清沢が、自らの信仰の総決算として、浄土真宗の教義、なかでも他力信仰の問題に深く立ち入り、その宗教的信念を書き残した書。現代語訳シリーズ白眉の最終巻。

●—7695-9(2007.3)

真宗一般・教養

曾我量深

CD版 曾我量深説教集 全3集

CD 各集4話収録・8枚組

各集税込 11000円

全巻税込 33000円

『曾我量深説教集』第1・8巻所収の高倉会館記念講演及び、米寿記念講演の「法藏菩薩」を収録。初のCD化により音声も綺麗になり曾我量深の法話を肌で感じることができる。

- ① 他力は俗語、その聖語は利他／慧眼見真の聖者／覈求其本／すでにこの道あり
- ② 知恩報徳／自信教人信／法義相統と本廟相統／横超の菩提心
- ③ 深く信ずる心／宿縁と宿善／法藏菩薩(上)／法藏菩薩(下)

●—9812~9814(2016.10)

編集＝藤代聡磨

曾我量深説教随聞記 全4巻

四六判平均280頁 並製

全巻税込 16500円 分売不可

永年にわたって曾我先生に常随し、先生の強い影響をうけられた藤代聡磨氏が、昭和23年から26年にかけて、豊前学場・三河・小松・高田等の各地に出講された当時の、先生の所説を克明に記した厩大なノートを整理して、先生の独創的な思想を伝えている。

内容＝①宿業の共感／真宗の要義／ほか ②三願転入／人生の意義／ほか ③念仏の道／因縁法／懺悔道／ほか ④念仏の世界／一宗の繁盛／ほか

●—6575-5(2020.11)

金子大榮

金子大榮講話集 全5巻

四六判平均220頁 並製函入

全巻税込 16500円 分売不可

「浄土和讃」を講題とした晩年の法話から信道会館での講話などを収録。著者の信境から溢れ出た言葉で語られ、絶対他力の境地が読者の心に響く名講話集が待望の復刊。

- ① 経説の妙好人
- ② 念仏のころ
- ③ 法話六十年
- ④ 大いなる信心
- ⑤ 十二の光

●—6546-5(2016.12)

藤原正遠講話集 全5巻

A5判平均220頁 上製函入

全巻税込 22000円 分売不可

いずれにも行くべき道の絶えたれば

口割りたもう南無阿弥陀仏

この正遠師の代表的歌が示すとおり、絶望の中にこそ開ける他力信心の救いを説き続けた正遠師の講話と歌をまとめる。

各巻末には、総勢20人による、正遠師の教えと人柄を偲ぶ解説を収載。主な執筆者、池田勇諦、坂東性純、金光寿郎、藤原利枝。

- ① 正信偈 ② 法話 ③ 法爾一 ④ 法爾二 ⑤ 歌集

●—4502-3(2002.5)

和田 稠

和田稠講話集 全7巻

A5判平均360頁 上製函入
全巻税込 60500円 分売不可

現実の諸問題を真正面から見据えて、観念的
教学の欺瞞性と自己の信念の不徹底を吟味し
続けた著者が、真実の信心とは何か、真宗者
のあるべき姿とは何かを明らかにする。

- ① 親鸞聖人御消息講話Ⅰ ② 親鸞聖人御消
息講話Ⅱ ③ 親鸞聖人御消息講話Ⅲ ④ 真
宗を生きる ⑤ 親鸞聖人の国家観 ⑥ 蓮如
上人に学ぶ ⑦ 靖国問題論集

●—4503-0(2003.8)

曾我量深・金子大榮

往生と成佛

四六判196頁 並製 税込 3080円

昭和43年愛知県岡崎での講演記念出版の復
刻。曾我氏は、信心の内容を追求し、信心を
根拠としてこそ理想的人間となることを説
く。金子氏は、往生と成仏の人間における真
の意義を説き明かす。 ●—6529-8(2013.4)

曾我量深

法蔵菩薩 米寿頌寿記念講演集

四六判178頁 並製 税込 2530円

法蔵菩薩は有難い存在には違いないが、色や
形によって粉飾されたものではなく、すべて
の法の根源そのものである。表記の米寿記念
の頌寿の「われ如来を信ずるがゆえに如来在
しますなり」を収録。 ●—6534-2(2014.6)

曾我量深

真宗の眼目

四六判154頁 並製 税込 2530円

浄土真宗の根本が欲生我国にあることを述
べ、「信心は欲生に始まる」という真宗の眼目
を端的に解明する一冊。

●—6545-8(2016.7)

安田理深

願心莊嚴

四六判158頁 並製 税込 2420円

親鸞思想の核心を釈尊・天親の根本精神をお
さえながら明らかにし、時代を越えて求道者
の問いに応答しうる、安田理深ならではの講
話録。

●—6548-9(2017.6)

鈴木大拙著 佐藤平顕明訳

真宗とは何か

四六判296頁 上製 税込 3080円

親鸞の他力の浄土教について論じた、大拙の
英文論文を邦訳収載。自らの力で悟る自力の
禪と如来の慈悲にすがり往生を願う他力の浄
土教。親鸞は本来の仏道としての今現在のさ
とりを実現したと説く。 ●—8787-0(2021.2)

平野 修

親鸞からのメッセージ 全5巻

教行信証の世界

四六判平均220頁 並製 1～3, 5巻品切 4巻税込 1572円

何の予備知識のない人でも、仏教に反感を持
っている人にもわかるように説かれた画期的
講義。浄土や念仏の意義を具体的な事柄を例
に説き、誰にでも共感できる『教行信証』の解
説書。 ●—4141～4145(1998.4～99.4)

平野 修

真宗の教相

A5判244頁 上製 税込 3520円

親鸞思想を正しく理解するための指針とし
て、浄土・阿弥陀仏・念仏・信心など、重要な思
想をわかりやすく解説し、現実を生きる力と
なる他力念仏の教えを明らかにする労作。

●—7838-0(1997.9)

平野 修

続・真宗の教相

A5判232頁 上製 税込 3300円

阿弥陀仏の本願を信じることで、私たちの何が変わるのか。親鸞思想の核心を真正面から取り上げ、しかも現代人にもわかる言葉で解説する。好評の正篇に続く待望の刊行。
●—7839-7(1999.10)

平野 修

平野修講義集 上・下

上 浄土往生の仏道 下 選択本願の仏道

A5判 上254頁・下218頁 上製 各税込 3080円

浄土教において最も重要な課題である浄土往生について、親鸞聖人の真意を解明しつつその宗教的意味を明らかにする。平野教学のすべてが凝縮された待望の講義集。
●—7865, 7866(2000.7)

高 史明

高史明親鸞論集 全3巻

A5判平均275頁 上製

各巻税込 2970円

3巻品切

わが子を亡くした深い悲しみの中で、親鸞の教えに導かれて新しく生きる道を見出した著者が、自分の体験を通して多くの悩める現代人にやさしく語りかける、慈愛に満ちた講話集。

- ① いのちの声が聞こえますか
- ② ほんとうの幸せって何ですか
- ③ 歎異抄との出会い

●—4047~4049(2003.2)

信楽峻磨

真宗の大意

四六判222頁 上製 税込 2200円

浄土真宗の開祖・親鸞は何を説いたのか——親鸞思想の本質とその現代的意義を、大乘仏教の原点に立ち返りつつ、仏道・信心・生活の視点から鮮やかに解き明かしたアメリカでの講義録。
●—8654-5(2000.12)

信楽峻磨

真宗の本義

四六判216頁 上製 税込 2420円

覚如、存覚、蓮如らによる誤った教学を排し、今こそ、まことの親鸞の教え「聞名の道」に立ちかえれと説く。80歳を超え、アメリカ各地で深い感動と涙、賛同をもって迎えられた講義録第2弾。
●—8724-5(2014.7)

信楽峻磨

親鸞はどこにいるのか

四六判105頁 並製 税込 1320円

戦後70年、改めて戦時教学の欺瞞と教団の戦争責任を追及し、「人を殺してはならない」という仏教徒の原点を厳しく問う。異端といわれてなお親鸞一筋の道を歩み、著者の絶筆となった書。
●—3281-8(2015.10)

信楽峻磨著 デビット松本訳

A Life of Awakening

真宗の大意 (The Heart of the Shin Buddhist Path)

A5判264頁 並製 税込 1650円

親鸞思想の本質とその現代的意義を、大乘仏教の原点に立ち返って、仏道・信心・生活の視点から鮮やかに解き明かして話題を呼んだ、アメリカでの講義録『真宗の大意』の英訳。
●—8954-6(2005.2)

ケネス・タナカ著 島津恵正訳

真宗入門

四六判293頁 上製 税込 2200円

Q & A・他宗教との対話形式で仏教と親鸞思想のエッセンスを説き明かした、アメリカにおける浄土真宗入門書『Ocean』の翻訳。深い思索と新鮮な言葉で真宗の新地平を拓いた待望の一冊。
●—2055-6(2003.4)

大來尚順

カンタン英語で浄土真宗入門

四六判126頁 並製 税込 1320円

難しい仏教用語も英語で説明するとスッと理解できる。テレビ朝日「ぶっちゃけ寺」に出演していた、もとハーバード大学研究員のお坊さんによる、新感覚仏教入門書。

●—2502-5(2018.7)

佐賀枝夏文

二度目の真宗入門

四六判101頁 並製 税込 1100円

浄土真宗への疑問、反発、誤解——。「自分にとって親鸞の教えって何だろう」「教えを身近に感じられない」「わからなくなった」。そんな人にこそ読んでほしい、自分にとっての真宗を見つめ直す一冊。●—8719-1(2013.6)

内藤知康

阿弥陀仏と浄土 親鸞が歩んだ道

基礎から学ぶ浄土真宗1

A5判200頁 並製 税込 2200円

親鸞が追求したものとは？ 阿弥陀仏とは？ 真宗学の第一人者が、浄土真宗の教義を理路整然とわかりやすく語る。浄土真宗を学ぶための決定版。●—7931-8(2023.6)



内藤知康

念仏往生の教え 南無阿弥陀仏とは何か

基礎から学ぶ浄土真宗2

A5判210頁 並製 税込 2200円

『教行信証』には何が書いてあるのか？ 真実と方便とは？ 行と信の関係とは？ 好評の人気授業の書籍化、第2弾！ 浄土真宗を学ぶための決定版。●—7932-5(2024.8)



内藤知康

信心と利益 救いのよろこび

基礎から学ぶ浄土真宗3

A5判206頁 並製 税込 2200円

信心とは？ 信心を獲るとどうなるのか？ 二種深信とは？ 自力と他力の違いは？ 好評の人気授業の書籍化、第3弾！ 浄土真宗を学ぶための決定版。●—7933-2(2024.8)



藤澤信昭

『教行信証』からひもとく浄土真宗の教え

A5判216頁 並製 税込 1980円

梯實圓和上（浄土真宗本願寺派勧学）の名講義録「真宗要論」をもとに、著者が丹念に咀嚼・推敲を重ねた真宗教学のダイジェスト版。●—8804-4(2024.6)



谷川理宣

無明からの目覚め

四六判150頁 並製 税込 1100円

自分が思い描いている「幸せ」にしばられていませんか。心の闇を知ってはじめて光の世界に出遭えることに気づかせてくれる一冊です。

●—8755-9(2016.8)

谷川理宣

いのちの大地に樹つ

現代真宗入門講座

四六判253頁 上製 税込 2640円

信心とは自我の場から如来の場への自己の立脚地の転換である——親鸞の主著『教行信証』の構造に従いつつ、悪人正機・往生浄土などの浄土真宗の教えとその救済原理を易しく説き明かす。●—8698-9(2004.10)

浅井成海

仏教のこころ 念仏のこころ

四六判203頁 上製 税込 2090円

お釈迦様と親鸞聖人はいったい何を説いたか。死の不安と別れの悲しみを乗り越え、自分らしくゆったりと生きる道を、日常の暮らしのなかで明らかにした心あたたまる珠玉の法話集。●—8679-8(2000.12)

狐野利久

ユダヤ・キリスト・イスラーム・親鸞

四六判241頁 並製 税込 2200円

『聖書』や『コーラン』を丹念に読みときながら、3つの啓示宗教と浄土真宗をグローバルな視点から比較考察し、世界宗教としての親鸞思想の意義をわかりやすく説き明かした講話集。 ●—2054-9(2003.4)

藤田徹文

わたしの浄土真宗

三つの質問に答える

四六判202頁 上製 税込 1980円

仏教は先祖供養・現世利益・精神修養のための教えではない——布教の第一線で活躍する著者が、宗教への素朴な疑問に答えつつ、釈尊と親鸞聖人の原点を学び直す浄土真宗入門の書。 ●—8680-4(1999.1)

大門照忍

わかりやすい浄土真宗

四六判144頁 並製 税込 1100円

浄土真宗の教義の概要を、わかりやすく解説し、斬新な挿絵を多数入れて親しみやすくした入門書の決定版。従来の項目解説ではなく、すべてを一貫した流れで解説し、中心思想の明確化を図る。 ●—8553-1(1986.9)

櫻部 建

真宗の学び方

四六判64頁 並製 税込 880円

真宗の学びは聖教を読むことに始まり、読み込むことに尽きる。聖教とは何か、読み方、読む順序、漢字・漢文の対処法等を明快に説明する入門書。これから真宗を学ぶ方、さらに深く学びたい方に。 ●—8702-3(2011.11)

細川 巖

十住毘婆沙論 龍樹の仏教

A5判292頁 上製 税込 6600円

龍樹の念仏思想が示される『十住毘婆沙論』を、初地を中心に従来の研究をふまえて総合的に解説。さらに求道的立場から同書を読み解き、親鸞の歩んだ念仏道のプロセスを明確にした労作。 ●—7342-2(1992.5)

木越 康

ボランティアは親鸞の教えに反するの

他力理解の相克

四六判170頁 並製 品切

ボランティアは自力か？ 親鸞の“ただ念仏”の教えに反しないか？——震災復興支援活動などの傍らで囁かれ続けてきた疑問に答える、親鸞思想とボランティアとの整合性の問題に踏み込んだ話題作。 ●—8712-2(2016.3)

戸次公正

真宗大谷派のゆくえ

ラディカルに問う儀式・差別・靖国

A5判240頁 上製 税込 3080円

同朋会運動の中で生まれた新しい真宗大谷派は、真の同朋教団と成りえたのか。現在の教団が抱える諸問題を根源から問い直し、親鸞精神に立脚した真宗教団実現の指針を探る意欲作。 ●—8760-3(2017.12)

蒲池勢至

真宗と現代葬儀

「葬儀」と「死」のゆくえ

四六判148頁 並製 税込 1430円

商品化し消費される葬儀。消滅する儀礼。ホトケですらない死者。消費者である遺族の要求に従って変化する現代葬儀に、真宗はどう対応するのか。現役僧侶が真宗民俗から葬儀と死のゆくえを問う。 ●—6269-3(2022.1)

寺川俊昭

念仏の僧伽を求めて 〈新装版〉

近代における真宗大谷派の教団と教学の歩み

四六判212頁 並製 税込 1980円

明治期の清沢満之から、戦後の同朋会運動にいたる近代大谷派の教団と教学の歩みをわかりやすく説き明かした好著。21世紀を迎える真宗教団の課題と可能性を探るための恰好の手引。 ●—8672-9(2001.6)

寺川俊昭

親鸞聖人の信念 野に立つ仏者

四六判121頁 並製 税込 1320円

親鸞聖人が開かれた他力信心の世界を、現代の視点から改めて考察。従来の誤った理解をすべて切り捨て、人間らしく生きるための信念を説いた、仏者としての親鸞聖人像を説き明かす。 ●—8928-7(2005.6)

訓覇信雄著 柘植剛英監修

死して生きる 仏教回復の使命

四六判262頁 上製 税込 2409円

形骸化し習俗に流れていた戦後の日本仏教の中で、純粋な信心による仏教の復興と、独立した人間による真実の僧伽の確立を目指した著者が、我欲に死して仏の智慧に生きることを書く。 ●—8640-8(1999.7)

蒲池勢至

真宗門徒はどこへ行くのか

崩壊する伝承と葬儀

四六判208頁 並製 税込 1980円

真宗門徒はどのように生き死んでいったのか。時代の変化によって門徒の信仰生活が崩壊しつつある現実と、激変する葬儀のあり方を問い直すことにより、人間にとって信仰とは何かを探る。 ●—6230-3(2015.4)

佐藤秀人

寺はよみがえる 真宗寺サンガの記録

四六判216頁 上製 税込 1708円

そこにハゲちゃんサーちゃんという2人の仏者がいた。ひとはそこを青年かけこみ寺と呼ぶ——寺を若者に開放し傷ついた魂と裸でふれあった現代の仏者・熊本真宗寺住職の感動のドキュメント。 ●—8573-9(1990.4)

願生寺編

新・願生寺正鑑

先達の願いに生きん

A5判548頁 上製 税込 3960円

教義解釈を巡り住職追放・取り潰しまでに到った「願生寺安心事件」。異安心とされた住職・門徒の命をかけた信仰の記録が、仏教の本質を問いかける。 ●—7934-9(2023.12)

みはる としあき
三明智彰

願心の目覚め

四六判192頁 並製 税込 2200円

なぜ阿弥陀如来はすべての人を救えるのか。一切衆生を救う阿弥陀如来の願心の世界に生きるとはどういうことかを説き、現実社会における他力念仏のあり方を示す講演集。 ●—8707-8(2011.10)

みはる としあき
三明智彰

親鸞の阿闍世観 苦悩と救い

A5判128頁 並製 税込 1540円

“極悪人”阿闍世はどのように救われたのか。五逆・誹謗正法・一闍提の救済こそが釈尊の正意。そのことを明らかにした親鸞の教学における、「阿闍世」の意味を追究。 ●—8728-3(2014.12)

根津 茂

日本仏教を変えた 親鸞の独自性

『教行信証』と『選択集』の比較から見えてきた、念仏の真価

A5判434頁 並製 税込 1980円

「ただ念仏」の教えがいかに画期的であり、どこまでが法然の思想でどこからが親鸞独自の展開なのか、その真相に迫る！ ●—8801-3(2024.7)

星野元豊

新装版 現代に立つ親鸞

四六判168頁 並製 1650円

ほんとうの人生とは何か。乱世のなかに真実を追求してやまなかった親鸞精神こそが対立解消の世界であることと感得した一冊。 ●—6581-6(2022.2)



松本博基

親鸞と現代

生命、他力、その普遍なる真理

四六判120頁 並製 税込 1320円

心理学の専門家である著者が、親鸞聖人の教えへの想いを、子どもの頃の出会いから、現代の社会問題や自然科学、生命の問題を通して平易に綴ったエッセイ。現代を生きる私たちへのメッセージ。 ●—8660-6(2002.5)

小武正教

親鸞と差別問題

四六判425頁 上製 税込 4180円

今こそ親鸞の原点に帰り、いのちの尊厳を回復せよ！——院号と法名、葬儀・坊守問題、穢れ意識と部落差別、迷信・習俗など、真宗教団と日本社会の差別構造をラジカルに問う話題の書。 ●—8692-7(2004.4)

小川一乗

親鸞と大乘仏教

四六判77頁 並製 税込 1100円

近代仏教学が明らかにした大乘仏教の中の仏道体系、すなわち、智慧から慈悲への動向、悟りから救いへの展開を親鸞聖人はどのように学びとっていたかを明らかにした最終講義録。 ●—8694-1(2004.5)

田代俊孝

親鸞思想の再発見

現代人の仏教体験のために

四六判170頁 並製 税込 1870円

回心とは体験である。阿闍世、「幸せの国」ブータンの国民、ビハール活動の中で出会った安らかに死を迎えた人など、様々な生き方を通して現代人のために「仏教体験」という救いの道を明らかにする。 ●—8756-6(2016.9)

本多弘之

親鸞に学ぶ信心と救い

四六判77頁 並製 税込 1100円

曾我量深、安田理深から親鸞教学の核心を学んだ著者が、死後に実体化された浄土教理解を批判し、今生の救いとしての親鸞聖人の他力の信心の現代的意義を明示した待望の講話集。 ●—3288-7(2011.4)

信楽峻磨

真宗学シリーズ 全10巻

四六判平均292頁 並製

1巻税込 2090円

2巻品切

3～5巻各税込 2200円

6巻税込 2750円

7巻税込 3080円

8巻税込 3850円

9・10巻各税込 3080円

本願寺教団における伝統教学の観念的な親鸞理解を批判してきた著者が、親鸞教義を中心に浄土教理史や真宗教学史など、「真宗学」を網羅的に解説した充実のシリーズ。

① 現代親鸞入門

② 真宗学概論

③ 浄土教理史

④ 真宗教学史

⑤ 真宗求道学

⑥ 浄土三部経（真宗聖典学①）

⑦ 七高僧撰述（真宗聖典学②）

⑧ 教行証文類（真宗聖典学③）

⑨ 正信念仏偈（真宗聖典学④）

⑩ 歎異抄（真宗聖典学⑤）

●—3271～3280(2010.4～14.1)

信楽峻磨

念仏者の道

四六判274頁 上製 税込 3080円

思想的混迷を深める現代社会に、宗教者はいかなる役割を荷うべきなのかを、ラジカルに問いかける注目の書。著者は、念仏者が社会の範となるべく自己を厳しく律するべきであることを主張する。 ●—8696-3(2004.8)

中路孝信

親鸞聖人出家得度時の無常詠歌の謎

四六判138頁 並製 税込 1650円

出家得度時に親鸞聖人が“はかない桜の花”に“明日をも知れぬ人の命”を重ねて詠んだとされる歌。それは本当に親鸞聖人の歌なのか？ ●—8783-2(2023.9)



海野孝憲

「いのち」の意味

あなたは「今、いのちがあなたを生きている」がわかりますか？

四六判92頁 並製 税込 1100円

親鸞は何を伝えたのか。そして、私たちはそれを正しく受けとめてきたのか。真宗大谷派が掲げた親鸞聖人750回御遠忌テーマをきっかけに、「いのち」について問い直す。

●—8969-0(2010.1)

今井雅晴

現代語訳 恵信尼からの手紙

A5判120頁 並製 税込 1760円

手紙から見えてくる、親鸞とその妻・恵信尼の生活と信仰。恵信尼の手紙10通に、詳しい解説と意訳、語注、脚注をつけたテキスト。生涯を概要した「恵信尼の一生」や系図を付した決定版。 ●—4039-4(2012.9)

今井雅晴

恵信尼

親鸞とともに歩んだ六十年

四六判160頁 上製 税込 2420円

「親鸞聖人に仕えた妻」と、住職の妻の手本とされてきた恵信尼。しかし当時は女性の自立度が高く、むしろ現代に通じる、もっと別の夫婦関係が築かれていた。親鸞とともに歩んだその実像を明かす。 ●—4040-0(2013.11)

寺川幽芳

恵信尼さまの手紙に聞く

A5判86頁 並製 税込 1430円

妻・恵信尼の手紙にみる、親鸞聖人の真実の姿とは。「六角堂の夢告」や、恵信尼の夢に、親鸞聖人が観音菩薩の化身として顕れたという「さかいの郷の夢」などから解説する。

●—6427-7(2014.3)

よつじ あきら
四衢 亮

歎異抄にたずねて

現代に響く親鸞聖人のおしえ

四六判174頁 並製 税込 1760円

親鸞のおしえの核心である念仏・信心・浄土・往生は、現代の私たちにとってどのような意味をもつのか？『歎異抄』にたずねつつ、わかりやすく丁寧に説かれた講座の記録。

●—8740-5(2015.12)

白須淨眞編

古代インドのアングリマール伝承

歎異抄十三条・漢訳経典・仏伝図像から読み解く

A5判480頁 上製 税込 14300円

殺人鬼アングリマールを、漢訳経典と仏伝図像に求め、客観に過ぎる程の業縁概念に悪を照らす親鸞へ通り、九条武子と柳原白蓮にも及ぶ画期的論文集。 ●—7760-4(2023.5)



井上見淳

真宗悪人伝

四六判284頁 並製 税込 1980円

親鸞、熊谷直実、弁円、善鸞、唯善、蓮宗、顕如、教如、智洞、金子大榮。彼らは当時、「悪人」と自認または評されていた。彼らはなぜ、「悪人」だったのか？ 真宗史に輝く「悪人」たちの物語！ ●—8790-0(2021.10)

青木 馨編

A級戦犯者の遺言

教師・花山信勝が聞いたお念仏

四六判136頁 並製 税込 2200円

東条英機ほかA級戦犯の最期に立ち会った唯一の日本人、花山信勝。念仏者となった彼らの姿から、罪とは何か、平和とは何かを語りかける講演録に解説を付す。花山信勝の講演録音CD付。 ●—5713-2(2019.12)

青木 馨

私が生まれてきた訳は

中村久子の声を聞く

四六判114頁 並製 税込 2200円

幼いころに両手両足を失い、苦難の人生を歩みながらも、生涯、身障者支援に尽力した中村久子。最晩年の語りと新発見の書簡からうかがう「生きる意味」とは。法話録音CD2枚付。 ●—5719-4(2021.8)

今井亮徳

奇跡 MIRACULOUS MERIT

僕の親鸞

四六判288頁 並製 税込 1430円

50年前、23歳で開教使として米国に渡った著者の人生の軌跡は奇跡の連続だった。親鸞の教えに導かれ、僧侶、臨床カウンセラーとして、さらに仏教書の英訳を通して得た貴重な体験の記録。 ●—8794-8(2022.12)

信仰・法話

伊東恵深

法話のきほん

四六判138頁 並製 税込 1430円

法話とは何か、どう話を考え作るのか、話すときや原稿を書くときに気をつけることは何か。法話の理念・準備・実践を、具体例を通してわかりやすく、ゼロから学べる一冊。

●—8776-4(2020.11)

小川一乗

縁起に生きる

小川一乗講話選集 第一巻

四六判242頁 並製 税込 1980円

釈尊の悟りとは何か、縁起の道理とは何かを明らかにする。さらに縁起に生きることによって、どのような世界が開かれ、それが現実の生き方をどのように変えるのかを説く。表紙画は畠中光享氏。 ●—8686-6(2002.11)

小川一乗

平等のいのちを生きる

小川一乗講話選集 第二巻

四六判230頁 並製 税込 1980円

脳死・臓器移植の問題に深く関わった著者が、その問題点を指摘すると共に、釈尊の業思想など、仏教の原点に帰って、命の重さを根底から問い直し、死を超える仏道の意味を明らかにする。 ●—8687-3(2002.11)

小川一乗

いま人間を考える

小川一乗講話選集 第三巻

四六判244頁 並製 税込 1980円

効率と有効性のみを追い求め、いのちの意味を見失った現代。豊かな人生を送るためには、いのちの原点に帰って世界全体と共存する自然法爾の生き方を確立することが必要と説く。 ●—8688-0(2002.12)

小川一乗

仏教に学ぶいのちの尊さ

四六判104頁 並製 税込 1047円

なぜ生き続けなければならないのか、なぜ人を殺してはいけないのかが真面目に問われるようになった現代、いのちの尊さを縁起思想に基づいて根源的に明らかにする仏教者必読の書。 ●—8636-1(2000.1)

小川一乗

仏教からの脳死・臓器移植批判

四六判120頁 並製 税込 1068円

臓器移植を布施行として積極的に容認しようとする立場に疑問を呈し、改めて釈尊の悟りを原点として臓器移植の問題を検討し、命の平等こそが仏教であると本質的反対論を展開する。 ●—2400-4(1995.10)

小川一乗

お浄土はいのちのふるさと

四六判115頁 並製 税込 1100円

何のために生きているのか。どうして頑張り続けなければならないのか。疲れ切った現代人の心に、縁起の道理を知り涅槃寂靜の世界に生きる安らかな人生のあることを提言する講義録。 ●—8932-4(2005.11)

小川一乗

仏教からみた「後生の一大事」

四六判40頁 並製 税込 374円

蓮如上人が強調された「後生の一大事」。仏教では、後生はどのように説かれているのだろうか。大乘仏教の空と縁起の思想を踏まえて、念仏者の実例を紹介しつつ後生の正しい理解をわかりやすく解説。 ●—8618-7(1996.10)

小川一乗

仏教のさとりととは

釈尊から親鸞へ

四六判188頁 並製 税込 2420円

釈尊が説いたさとりの内実を詳細に論じつつ、さらに親鸞が開いた他力信心の救いの世界の意味を、近代仏教学の成果に基づき解明。『教行信証』教巻と真実証巻の2巻を「念仏成仏の教え」として論究する。 ●—8727-6(2014.8)

小川一乗

仏教からみた念仏成仏の教え

四六判96頁 並製 税込 1100円

何のために念仏を称えるのか、仏教徒の目的とは何か——。浄土の存在を信じない僧侶さえいる現代、仏教者の目指す基本である「成仏」について、改めて問い直す。 ●—9029-0(2014.9)

平野 修

本願と意欲

四六判132頁 並製 税込 1047円

世俗化する現代に、浄土真宗は果たして生き残ることができるのか、現代社会における浄土真宗の存在意義をいのちの根源である阿弥陀仏の本願を根拠として明らかにする待望の講義録。 ●—8638-5(2000.4)

平野 修

荒野の白道 真実の浄土を求めて

四六判176頁 並製 税込 1650円

人間の心が本当に安心できる場はどこか、どのような人間関係が人間の心を解放するのかを、日常生活の中の具体的な事柄を通して考え、真に求めるべき浄土とは何かを現代的に明らかにする意欲的講義。 ●—4146-9(2002.3)

宮城 顕

後生の一大事

四六判103頁 並製 税込 1100円

死後の世界・来世としての「後生」の問題を問うのではなく、精一杯生きた後の死さえ受け入れた上で、今をどのように生きていくのか、という「一大事」について語った法話集。 ●—8697-2(2004.10)

宮城 顕

念仏が開く世界

四六判48頁 並製 税込 306円

2005年10月に岐阜県で行われた、著者病臥直前の最後の法話「念仏が開く世界」「願生浄土」の2編を収める。 ●—8734-4(2015.6)

宮城 顕

真宗門徒の生活に自信を持とう

四六判102頁 並製 税込 1100円

真宗門徒の生き方とは、立派な人になるのではなく、どこまでも支えてくれる確かな道に出会うということ。その生活を、実例や身近な話を通してやさしく伝える、大きな字の読みやすい一冊。 ●—7918-9(2019.6)

宮城 顕

僧にあらず、俗にあらず

確かな生き方を求めて

四六判142頁 並製 税込 1320円

親鸞聖人は、なぜ自らを「非僧非俗(僧侶でもなく、俗人でもない)」と宣言したのか。あらゆる縛りから解放されて、ありのままの「人間」として生きるとはどういうことかを説いた名講話。 ●—7920-2(2019.9)

宮城 顕

自覚なき差別の心を超えるために

A5判118頁 並製 税込 1320円

差別は、誰かが作りあげたものではなく、「自分」の心が作り出している。あからさまな差別から、思いやりに隠された無意識の差別まで、様々な差別の裏に隠れた自己中心性を明らかにした講演録。 ●—7919-6(2020.4)

加藤智見

浄土三部経のころ

四六判56頁 並製 税込 419円

年回法事の時に長々と読誦される浄土三部経。いつも黙って聞いているけれど、一体どのような内容・物語が説かれているのかを知りたい人のために、簡単にその心がわかる便利な一冊。 ●—8987-3(2000.7)

加藤智見

親鸞聖人に学ぶ新しい老い方

四六判192頁 並製 税込 1650円

超高齢社会となった日本で、これからの「老い」はいかにあるべきなのか。老病死を暗いものではなく、むしろあるがままに受け入れるためのヒントを親鸞の教えに学ぶ。 ●—8759-7(2016.10)

高 史明

死に学ぶ生の真実

四六判78頁 並製 税込 641円

きのうまで元気であった12歳の子供を、突然に亡くして悲しみに沈む家族に、共感の思いを寄せた著者が、亡き子の13回忌を機縁として、改めて死の意味と生の意味を語りかける名講話。 ●—8916-4(1994.6)

高 史明

いま真宗の信心を戴く

四六判40頁 並製 税込 366円

真実の信心は、人間をどのように救うのか。12歳のわが子が亡くした著者が、悲しみの中で念仏に出遇って開かれた喜びの世界を語ることを通して、普遍の法としての本願の世界を明かす。 ●—8671-2(1998.4)

中村 薫

いのちの確かめ 女人往生

中村薫講話集④

四六判94頁 並製 税込 628円

人間に生まれた目的と生きる意義を、具体的事例をふんだんに交え、浄土真宗の原点に帰って明らかにする。さらに仏教・真宗の女性差別と女人往生について説得力をもって説き明かす。 ●—8689-7(2002.3)

中村 薫

響き合ういのち 金子みすゞと宮沢賢治の世界

中村薫講話集⑤

四六判90頁 並製 税込 770円

みすゞの詩が伝える温かな感性の世界や隣人と共に生きた賢治の求道の生涯を通して、知識や分別の囚われから脱し、一人一人のいのちの尊さをみつめた信仰の素晴らしさを明かす。 ●—8699-6(2004.10)

中村 薫

出会い そして別離のいのち

中村薫講話集⑥

四六判96頁 並製 税込 770円

娘を自死によって突然失った著者が、嘆き悲しみ後悔し、苦しみながらも生と死に真っ向から対面したとき見えてきたものとは。煩悶の軌跡を赤裸々に語り、いのちの尊厳を真摯に見つめた法話。 ●—8957-7(2008.10)

中村 薫

ひとくち法話 いま伝えたい言葉

四六判162頁 並製 税込 1430円

「生きるにも死ぬにもやさしさが要るのです」「不出来のままにできあがってゆくので人生は面白い」など。仏教者や哲学者たちの71の名言と、そこから現代社会の諸問題を考えた短編法話集。 ●—8708-5(2011.11)

中村 薫

ひとくち法話 知っておきたい言葉たち

四六判144頁 並製 税込 1430円

「やり直しのきかない人生だが 見直すことはできる」「世界で一番恐ろしい病気は、孤独です」「言葉で迷い 言葉で傷つき 同時に言葉で目覚める」など、62の格言・名言と短編法話。 ●—8773-3(2020.2)

中村 薫

いのちの浄土

中村薫遺稿集

四六判192頁 並製 税込 1430円

生涯にわたって求道を重ねた著者が、150日間の入院という大病を経て見出した境地、「生かされて生きる身の幸せ」を語る。亡くなる前年までの講演4篇を収めた遺稿集。

●—8789-4(2021.5)

本多静芳

いのち、見えるとき

四六判106頁 並製 税込 1100円

生と死を見つめ、自己を探究し、共に生きよう——釈尊と親鸞聖人が明らかにした仏教の教えを生活を通して若い人々に語った法話集。『本願寺新報』連載の「お寺へ行こう」と筑紫女学園での講演を収める。●—8128-1(2002.6)

松井恵光

三分間法話集

四六判142頁 並製 税込 1320円

長くむづかしいお説教より、短くても心に響く法話を聞かせてほしいという声にこたえて、法話の大家が書き下ろした短篇法話の決定版。豊かな話題を提供してお念仏の世界へといざなう。●—8910-2(1994.3)

桜井鎔俊

浄土のすくい 釈尊と七高僧

小B6判92頁 並製 税込 880円

念仏の大徳として知られる著者が、インドの龍樹、天親から法然、親鸞にいたる他力念仏の伝統を、釈尊と七高僧の生涯とその思想的特質を確かめつつ明晰に説き明かした味わい深い講話集。●—8139-7(1999.8)

桜井鎔俊

浄土を生きる

四六判109頁 並製 税込 1100円

地獄・極楽はあるか。浄土とは何か——現代人が浄土を理解するために、経典に基づきながら、知的・教養的に学ぶ道と、体験的・実践的に学ぶ道の2つの方法を明快に示す名講話。

●—8995-9(2006.9)

さだかね

貞包哲朗

仏智に転じられて

四六判121頁 並製 税込 1047円

「ありがとう」という感謝の心を手がかりとして、忘れられがちな命の尊さ、生かされていることの難さを自覚して、人間の分別を破って仏の智慧に生きることのすばらしさを説く。●—8683-5(2002.7)

築田哲雄

よき師を求めて

四六判120頁 並製 税込 1100円

母の背中での聞法、ビルマで戦死した父、信心に生きた門徒の方々——求道の大切さを学んだよき先達に思いを寄せ、老・死・孤独の闇を見つめながら、念仏の意味を説き明かす講話集。●—8677-4(2003.4)

平澤 興

さあ、がんばろう

四六判264頁 上製 税込 2420円

医学界の権威であり、元京大総長という教育者でもある氏の最後の随想集。科学者として「ヒト」を探求し続けた貴重な体験から「人」に対する敬虔な思いを語り、その無限の可能性を心をこめて説く。●—8037-6(1988.10)

駒澤 勝

目覚めれば弥陀の懷

小児科医が語る親鸞の教え

四六判226頁 上製 税込 1980円

人は何のために生きるのか。科学では説明できない「生きる」意味を、医療現場に立つ著者が『葉っぱのフレディ』などを引用して、阿弥陀如来との関わり、念仏の意義から説き明かす。●—2454-7(2010.6)

根井 淨

念仏のきこえる家族

四六判103頁 並製 税込 1100円

本多 恵

いのち 生命の声を聞く

四六判202頁 上製 税込 1923円

佐々木徹悟

あなたよし わたしよし みんなよし

四六判165頁 並製 税込 1650円

西光義敵

わが信心 わが仏道

四六判232頁 上製 税込 2200円

尼子哲也

なごりおしく思えども 娑婆の縁つきて

四六判200頁 並製 税込 1980円

近藤辰雄

あなたに出会えてよかった

四六判88頁 並製 税込 1047円

長久寺徳瑞

何のために人間に生まれたのか

四六判192頁 並製 税込 1650円

椋田知雄

生臭坊主の本願他力よもやま話

四六判98頁 並製 税込 1047円

熊谷宗恵(元真宗大谷派宗務総長)

白蓮華の道 真宗本廟の心

四六判73頁 並製 税込 1047円

仏法に生きるひろやかな世界を、念仏を喜んだ祖母、父母など家族の思い出と体験をもとに詩魂あふれる繊細な文章で綴った、大谷婦人会本部発行『花すみれ』での連載をまとめた法話集。 ●—4045-5(2001.11)

念仏に生きることの意義を日常生活の中で確かめ続けてきた著者が、季節の流れに沿って日々感じられた喜びと悲しみ、驚きと感動を綴る随想集。念仏とともに生きる温かい世界が実感される。 ●—8608-8(1993.9)

教育の現場で出会ったさまざまな出来事を通して、人間の成長とともに生きることの素晴らしさを実感した著者が、すべての人間を横につなぐ念仏の教えの尊さをわかりやすく説く法話集。 ●—8684-2(2002.9)

「仏教実践学」を志して仏教カウンセリングやビハーラ活動に取り組み、トランスパーソナル心理学に関心を寄せた著者が、親鸞への想いと自らの宗教体験を明かす自伝エッセイ。 ●—8693-4(2004.6)

悪性リンパ腫、有難く引き受けましょう——。突然の病さえ受け入れさせてくれた親鸞聖人の教え。発症から命終までの10カ月間の、これだけは伝えたいと自身の体験を交えた温情あふれる法話集。 ●—8999-7(2010.10)

多くの人々との出会いと別れ、そしてかけがえないものとの出会いの中で見つけ出されてきた、本当の生きがいとは何か。著者が自分自身の体験をもとに語りかける感動の講話。 ●—8678-1(2003.4)

「私」とは何か、どのように生きていくのか。人生の根本問題を、日常生活のごく普通の事柄から、仏教を通し意欲的に説き示した講演録。著者からの力強い語りかけを感じる一冊。 ●—8695-8(2004.12)

住職として市会議員として、さまざまな相談事を聞くなかで、おかげさまの心で譲り合うことの大切さを実感した著者が、折々の思いを、潤いをなくした現代人に語りかける法話集。 ●—8929-4(2005.4)

親鸞聖人の大谷の廟堂を、末代にまで相統することを願った覚信尼の心を通して、真宗本廟の意義を明らかにする。本廟護持の役職を担った、著者ならではのこころのこもった講話。 ●—8990-4(2005.7)

野々村智剣著 仏教文化研究会編
門徒もの知り帳 上・下

四六判各108頁 並製 上巻税込 935円 下巻税込 628円

わからないこと、はっきりしないことの多い仏事の作法。ふっと感じる素朴な疑問に明解に答えてくれる便利なガイドブック。軽妙な語り口で楽しく読めて為になる、一家に一冊の必備書。 ●—8961, 8962(1987.11)

野々村智剣著 仏教文化研究会編
正信偈もの知り帳

四六判120頁 並製 税込 681円

誰もが知っている『正信偈』。でも、ほとんど知らないその中味。『正信偈』は『般若心経』とどう違う？からはじまる本書は、『正信偈』をこれまでより十倍、親しく身近にする徹底もの知りガイド。 ●—8963-8(1994.9)

真宗仏事研究会編
お内仏のお給仕 真宗門徒の仏事作法

四六判88頁 並製 税込 374円

浄土真宗の仏壇の種類と構造、使用する仏具の名前と扱い方、正しいおかざりの仕方など、すべて写真とともに説明。東西本願寺両派を解説し、浄土真宗の門徒はだれでも使えるようにした。 ●—9191-4(1984.4)

和田真雄
このこおじさんの 楽しくわかる阿弥陀経

A5判76頁 並製 税込 681円

阿弥陀経の意味を、てっとり早く苦労しないで知りたい人のために、楽しみながらわかるように書かれた画期的な本。こうやって読んでみると、お経もケッコーおもしろい。 ●—2111-9(1990.6)

和田真雄
このこおじさんの 楽しくわかる正信偈

A5判130頁 並製 税込 681円

『正信偈』の意味を、苦労しないでしかも楽しみながら理解できるように書かれた入門書。チンプンカンプンだった『正信偈』のお勤めも、これで大変親しみやすいものに感じられます。 ●—2112-6(1991.11)

和田真雄
このこおじさんの 楽しくわかる歎異抄 上・下

A5判平均140頁 並製 上巻税込 785円 下巻税込 1100円

親鸞思想を手軽に理解するための書として最も親しまれている『歎異抄』。上巻では師訓篇、下巻では異義篇を、それぞれ誰にでも楽しくわかるように解説した入門書の決定版。 ●—2118, 2119(1999.5~2005.2)

和田真雄
私でも他力信心は得られますか？

四六判112頁 並製 税込 1100円

「今のままのあなたで良い」と言われて、苦しんでいる人は本当に救われるのか？ そんな問いに答えます。浄土真宗の「凡夫のままで救われる」という教えを具体的事例でやさしく説く。 ●—8968-3(2009.9)

原作＝和田真雄 漫画＝森村たつお
まんが正信偈のおはなし
上巻＝仏さまの教え 下巻＝七人の高僧の教え
B5判 上56頁・下72頁 並製 各税込 734円

浄土真宗の家庭でもっともよく読まれるお勤めである『正信偈』の内容を、物語仕立ての漫画にした話題の書。子どもはもちろん大人の方にも、わかりやすいと大好評。推薦＝梯 實圓、解説＝田代俊孝。 ●—8115, 8116(1998.2)

浅野執持・文／市角壮玄・絵
絵ものがたり 正信偈
ひかりになった、王子さま
A5判横48頁 上製 税込 1430円

誰もが知っているけれど、ホントは知らない南無阿弥陀仏のものがたりとは。イメージをかきたてる絵と語りによって、『正信偈』に込められた親鸞聖人の願いの世界へと誘ってくれる絵本。 ●—8716-0(2012.10)

浅野執持・文／釈 徹宗・解説／藤井智子・加藤 正・麻田弘潤・絵

絵ものがたり 正信偈2

インドから中国へ ひかりを伝えたお坊さま

A5判横36頁 上製 税込 1430円

太田清史

無縁の大悲

凡夫カルチャーとしての真宗

四六判54頁 並製 税込 550円

真城義麿

みんなが安心して生きられる世界に

四六判48頁 並製 税込 440円

真城義麿

親鸞聖人は何を求められたのか

四六判182頁 並製 税込 2090円

森重一成

念仏は私を変えるエネルギー

四六判103頁 並製 税込 1100円

上野實英

いのち いしずえ

真宗本廟再建悲話

A5判121頁 並製 税込 1100円

稲城選恵

地獄と極楽 その現実的意味

四六判126頁 並製 税込 1100円

うつお みつこ
撫尾巨津子

お寺は何のためにあるのですか？

四六判142頁 並製 税込 1100円

譲 西賢

暮らしに役立つ真宗カウンセリング術

四六判94頁 並製 税込 1100円

「印度西天之論家」から始まる『正信偈』依釈段。お釈迦さまの教えを親鸞聖人に伝えた7人のお坊さまのうち、龍樹菩薩、天親菩薩、曇鸞大師の物語を、イメージをかき立てる絵と語りで描く絵本。 ●—8791-7(2021.9)

うつ病になる人が増え、自殺者が毎年3万人を超える現代。心の病を見続ける著者が、仏の慈悲に包まれていることを実感すれば心の健康が回復すると、心を根本から健やかにする秘訣を解説。 ●—8989-8(2005.7)

頑張れば頑張るほどに行き詰まっていく競争社会の中で、私たちはどうすれば安心して生きていけるのか。長く宗教教育を実践してきた著者が、子どもそして大人が安心して生きていける世界を語る。 ●—8717-7(2012.11)

親鸞聖人の生涯をたどりながら、人間に生まれた意義、真に求めるべきものは何か、さらに救われた生き方とは何かを、現代に生きる我々にわかりやすく誠実に語りかける名講話。 ●—8726-9(2014.4)

「今まで仏縁が無く、大小の病気を経験し、しのびよる無常観に心揺らぐ人々をイメージし、その人生の支えの一助ともなれば」と著者は語る。読む者に生きる勇気を与える書き下ろし法話集。 ●—8933-1(2005.11)

明治の東本願寺再建の建材運搬時に起こった大遭難事故。その顕彰碑が新潟県上越市に伝わる。人々の篤い思いを当時の資料から読み解き、信仰のあり方を問い直す。 ●—8937-9(2007.4)

地獄や極楽といった、現代人に誤解されていることの多い言葉をとりあげ、それぞれの本質的な意味を解説することを通して、人間の生き方を正しく導く教えとしての真の意義を明かす。 ●—8945-4(2007.4)

結婚して初めてお寺で生活することになった著者が、お寺の中で感じた違和感をなくすための、長い聞法の末にたどりついた、お寺の存在意義とは？ それは、心の安らぎでした。 ●—8936-2(2007.2)

他人の話を中心に奥底まで聞き取る、傾聴のテクニックを具体的に説明。傾聴は日常会話とどこが違うのか、陥りやすい誤りなど。より良い人間関係を作るためにすぐに役立つ秘訣がたくさん。 ●—8731-3(2014.9)

讓 西賢

今、ここに生きる喜び

四六判112頁 並製 税込 1100円

●—9027-6(2011.5)

土屋昭之

老いよドンと来い!

心ゆたかな人生のための仏教入門

四六判94頁 並製 税込 1100円

住職を勤める傍らカウンセラーとしても活躍する著者が、日常生活・時事問題、そして日々のカウンセリングを通じて「生きる喜び・生かされている喜び」を問い直す。

病気になっても、老いても、毎日をイキイキとしていたい。そんな人生を送るための仏教的生き方のすすめ。釈迦が示した極楽(きわめてやすらか)な生き方をやさしく説明し、現代人の悩みに応える。 ●—8700-9(2010.11)

川村妙慶

ホッとひといき 川村妙慶のカフェ相談室

A5判112頁 並製 税込 1320円

大人気の女性僧侶・妙慶さんの、法話・お悩み相談室を京都で開催。大盛況だったその内容を書籍化。一緒に心を点検し、自分の生き方を見つけませんか。「悩みとは」の法話と、様々な相談のQ&A。 ●—2500-1(2013.1)

内藤知康

やわらかな眼〈増補版〉

四六判252頁 並製 税込 1650円

世間の常識にとらわれない「やわらかな眼(まなこ)」を身につけると、世界の見え方がひっくり返る! 前著『やわらかな眼』に新たに9編の法話を増補。仏教的視点の大切さを説く法話集。 ●—8725-2(2014.3)

大窪康充

念仏の聲が宝となるとき

生活にいきる『教行信証』の言葉

四六判192頁 並製 税込 1100円

真宗大谷派の住職による法話集。お念仏とともに生きることをすすめる、わかりやすいお話50篇を収載。平素より門徒との会話を欠かさない著者の、飾らない人柄そのままの素直な文章で綴る。 ●—8786-3(2020.9)

神戸和磨

闇のなかの光 神戸和磨講説集

A5判202頁 上製 税込 2750円

仏教を、仏に成る道として思索し続けた著者晩年の講説集。人間のなかにある闇と光を見つめ、生活のなかで「悪」を生きることの実際的な意味を親鸞の教えに尋ねる。 ●—7706-2(2015.6)

織田顕祐

暮らしの中に仏教を見つける

四六判100頁 並製 税込 1100円

「どうすれば幸せになれる?」「人はなぜ不安になるの?」「日常生活に仏教って活かせるの?」——日々の生活の中にある仏教への窓口とは? 読めば暮らしの中の「仏教」が身近になる一冊。 ●—8741-2(2017.4)

中川専精

何のために法事をするのか

気軽に読める、5分間法話

四六判96頁 並製 税込 1100円

身近な話を20篇収めた、短編法話集。日々の暮らしの中で、ふと疑問に思うさまざまな事などを、仏教の視点から考え語る。 ●—8711-5(2012.5)

蜂屋賢喜代

聞法の用意〈校訂版〉

四六判160頁 並製 税込 1540円

大正から昭和にかけて伝道布教に生涯を捧げた著者が、仏道を求める心得を、具体的に説く歴史的名著。怠け心を鋭く指摘し、真実信心を獲得するまでの具体的な道筋を明らかにする。 ●—8766-5(2018.1)

蜂屋賢喜代

苦の探究〈校訂版〉

四六判174頁 並製 税込 1540円

私たちを苦しめ続ける四苦・八苦の本質を、人間の心の動きを精緻に観察することを通して明らかにし、それらすべてを根源から克服する道が他力信心にあることを説き明かす。

●—8772-6(2019.9)

蜂屋賢喜代

人間道〈校訂版〉

四六判346頁 並製 税込 2640円

病氣、家族の不和、離婚さらには死の怖れなど、誰にでも起こりうる人生のさまざまな問題を根本から解決する他力念仏の道を説く。幸せな生活を実現するための道しるべを示す一冊。

●—8780-1(2020.8)

川島弘之

合掌の道

現代の課題に問われつつ「蓮如上人御影道中」を歩く

四六判170頁 並製 税込 1320円

喜びも悲しみも、出会いも別れも、人生は「合掌に至る道」だった。人生に虚しさを覚え、生きる実感を求め放浪生活に身を投じた著者が出遇ったものは。●—8799-3(2023.9)



佐藤賢昭

親鸞聖人を讃えることば

和讃もどきとその随縁

四六判132頁 並製 税込 1100円

著者のご旧跡参拝など様々な思い出を織り交ぜながら、七五調で親鸞聖人を讃えることば九十篇をまとめた新しいかたちの短篇法話集。●—8803-7(2024.5)



前田願海

真実の道

歎異抄のことば

四六判112頁 並製 税込 1100円

電子書籍

この出遇いが、私を生かしてくれた——人生の師を求め世界中を遍歴した末に、巡り合った恩師と『歎異抄』のことばに導かれた一生。

●—8807-5(2024.8)



●ひとりふたり・聞法ブックス

小B6判／並製
3・5・11品切

①海をこえて響くお念仏

チャン ウェイ
張 偉 | 48頁 税込 419円

中国の文化大革命の悲劇と混乱のなかで人間不信に陥った著者が、「悪人正機」を説く親鸞聖人の平等思想に目覚めた体験を語る感動の法話集。
●—2131-7(1999.6)

②やさしく語る仏教と生命倫理

田代俊孝 | 48頁 税込 419円

脳死・臓器移植や体外受精など、いのちをモノ化する現代社会の状況を通して、いのちの尊厳と平等を説く真宗の死生観を説き明かす講話集。
●—2132-4(1999.6)

④健康であれば幸せか 親鸞さまと私

駒澤 勝 | 58頁 税込 419円

健康を善とし、病気を悪とする現代医療の問題点を見すえ、ありのままの生を肯定する親鸞聖人の教えの素晴らしさを綴る小児科医のエッセイ。
●—2134-8(2000.3)

⑥勇気をくれた子どもたち

祖父江文宏 | 56頁 税込 419円

日本の児童虐待の実情を紹介しながら、共に生きる世界をめざすこころの福祉のあり方を、子どもたちとの感銘深い心の交流を通して語る。
●—2136-2(2001.4)

⑦老・病・死の現場から

田畑正久 | 56頁 税込 419円

いのちの全体を見ることができない現代医療の問題を考えながら、念仏者として宗教と医療の垣根をこえる新たな道を探る現役医師の講話集。
●—2137-9(2001.4)

⑧今、今日を生きる

田畑正久 | 58頁 税込 419円

あなたは空しい毎日を過ごし、人生を過ごそうとしていませんか。仏教と医療の橋渡しに取り組む現役の医師が語りかける滋味に富んだ人生論。
●—2138-6(2004.6)

⑨仏の智慧 仏教でシェイクスピアの『リア王』を読む

狐野利久 | 56頁 税込 419円

この世のすべてのものは「私」という一人の人間を、真の人間に育ててくれる大事なものであり、それは如来の智慧のはたらきであると説く。
●—2139-3(2005.11)

⑩真実に遇う大地

松田正典 | 56頁 税込 419円

人間形成の危機とニヒリズム——科学技術が発展した現代が直面する課題を根本的に克服する道を、親鸞と歎異抄の思想にもとづき語る講話。
●—2140-9(2007.11)

●花すみれ双書

四六判／並製
1～4品切

⑤念仏者の心得

宮戸道雄 | 48頁 税込 419円

蓮如上人の懇切な教えを手引として、他力信心の正しい姿をわかりやすく解き明かし、現世の利益にまどわされて純粋な宗教心を忘れがちな現代人に真の覚醒をうながす名法話。

●—8985-0(1999.4)

⑥こころも風邪をひくのです

中村 薫 | 58頁 税込 419円

自殺する人が増え、心を病む人が増えつつある現代社会にあって、さまざまなストレスを克服し安らかな気持ちで生きていくためにはどうすればいいのかを念仏の立場から説く名講話。

●—8986-7(1999.9)

●心に響く3分間法話 2頁で一話の短編法話集

四六判／並製

神も仏も同じ心で拝みますか

讓 西賢 | 108頁 税込 1100円

様々なことに、振り回されながら生きていませんか？ 季節行事、家庭、学校、社会、仏事など——何気ない日常の中にあることを手がかりに、自分の心を見つめ直していく46篇の法話集。

●—8975-1(2009.5)

老いて出会うありがたさ

まどかしょうどう
圓日 成道 | 100頁 税込 1100円

年をとることを恐れてはいませんか？ 日々の暮らしのなかで、生きること、老いること、病を得ることの意味を、ときに優しく、ときに厳しく問いかける、滋味あふれる法話集。

●—8976-8(2010.4)

子どもに聞かせたい法話

仏の子を育てる会編 | 98頁 税込 1100円

子どもたちに仏さまのこころを伝えたいという思いから記され、新聞に掲載、好評を得た38篇を収載。日曜学校や仏教保育の現場、子どもへのプレゼントに最適。

●—8977-5(2012.11)

やわらか子ども法話

桜井俊彦 | 94頁 税込 1100円

電子書籍

仏教の教えに基づくやさしい心やあたたかい心を記した、短編法話集。子どもにも大人にも読んでほしい、「いのちより大切なもの」「ありのまま」等の38話を収載。

●—8978-2(2017.5)

やさしい仏教の話

桜井俊彦 | 96頁 税込 1100円

電子書籍

「カメラは仏さま？」「仏教徒に喪はない」等、身近な話題からお釈迦様のお言葉や教えを伝える、やさしく読みやすい短編法話集。

●—8979-9(2023.10)



●生涯シリーズ たのしい絵と文による伝記

A5判／並製

釈尊の生涯

豊原大成 | 88頁 税込 660円

楽しい挿絵とやさしい文章で釈尊の生涯を70話にまとめたみんなが読める新しいスタイルの釈尊伝。 ●—2301-4(1984.9)

法然の生涯

高橋良和 | 88頁 税込 660円

日本浄土教の開祖法然は、持戒堅固の清僧でもあった。法然の人物像を、児童文学者のやさしい筆致で描く。 ●—2304-5(1986.11)

親鸞の生涯

豊原大成 | 88頁 税込 660円

すべての人間の救われる絶対他力の道は、人間のまったき生き方を示す。親鸞90年の生涯を易しい文章で綴る。 ●—2305-2(1986.11)

蓮如の生涯

東澤眞静 | 88頁 税込 660円

荒廃の極にあった本願寺を一代で大教団へと育て上げた波瀾万丈の一生。念仏弘教に捧げた壮烈な生涯を描く。 ●—2302-1(1986.4)

●伝道シリーズ

小B6判／並製

仏道としての念仏

小川一乗 | 31頁 税込 209円

宗教不在の戦後日本社会を問い直し、仏教の視点から親鸞聖人の念仏の教えを明かす。 ●—2161-4(2001.4)

いのちの満足

田代俊孝 | 31頁 税込 209円

現代医療の問題に触れつつ、「これでよかった」とうなずく真宗念仏者の人生を示す。 ●—2163-8(2001.4)

歎異抄はどんな本か

中西智海 | 31頁 税込 209円

『歎異抄』の現代的意義と浄土真宗の信心の核心を簡潔にわかりやすく説明する。 ●—2165-2(2001.4)

悲しみをこえる人生

浅井成海 | 31頁 税込 209円

愛する人・大切な人を失った別離の悲しみをいかに乗り越えるかを切々と説く。 ●—2167-6(2001.7)

浄土真宗の救い

中村 薫 | 31頁 税込 209円

癒しから気づきへと導く浄土真宗の救いの具体性を筆者自身の体験を通してやさしく説く。 ●—2168-3(2001.7)

清沢満之に学ぶ生と死

田代俊孝 | 32頁 税込 209円

不治の病・結核に冒された満之が、死を凝視し、それを超える世界を求めた生涯を描く。 ●—2170-6(2002.11)

●みんなのための法話シリーズ イラスト付き

四六判／並製

中陰のための法話 1・2

松井恵光 | 1巻84頁・2巻96頁 各税込 660円

●—9192-9193(1986.6)

年忌法要のための法話

松井恵光 | 104頁 税込 660円

●—9198-3(1991.12)

愛し愛されて生きるための法話

川村妙慶 | 94頁 税込 1100円

還骨から百か日まで、日を追うごとに変化する心に合わせて語る法話集。

年忌法要はなぜ勤めるのか。どのような心で勤めればよいかなど、実用的法話集。

ありのままを受け入れ、共に生きるということとは。「仏さまの愛」「認められないという不安」等の短編法話集。 ●—8723-8(2014.3)

引きこもりを克服するための法話

和田真雄 | 96頁 税込 1100円

のびのびとした自分らしい人生を開いていくためには？ 多くの成功例から、具体的支援・解決方法を説明。 ●—8736-8(2015.9)

うつにならないための法話

和田真雄 | 96頁 税込 1100円

ありのままの自分で生きるとは、どういうことか？ 自分の個性を活かした満足のいく生き方とは何かを説く。 ●—8737-5(2015.11)

他力信心を実感するための法話

和田真雄 | 96頁 税込 1100円

仏教を学んでも聞法しても、救いの実感がわからない。「救い」って何だろう？ そんな悩みを抱える人へ。 ●—8739-9(2015.12)

●真宗入門書

並製

日々の糧

寺川幽響 | A6判64頁 税込 209円

生きる指針や反省の手掛かりになる寸言を1カ月の日々の朝夕に配し目標とした。

●—8930-0(1973.5)

日々のことば

鷲澤顯昇 | A6判66頁 税込 286円

元気の出る言葉や励まされる言葉、毎日をはつらつと生きるための支えとなる言葉が満載。

●—8934-8(2006.1)

いのちのよび声 〈ワイド版〉

正信偈同朋奉讃

田代俊孝訳 | 四六判64頁 税込 396円

正信偈・念仏和讃(弥陀成仏のこのかたは次第六首)勤行本に現代語訳と解説を付す。

●—9031-3(2016.3)

正信偈の話

小山乙若丸 | 四六判52頁 税込 330円

聖人のご信念をあらわされた念仏の教えを示す正信偈のあらましをやさしく説明。

●—8921-8(1992.5)

和訳 正信偈

真宗教団連合編 | A6判137頁 税込 385円

待望の復刊。真宗十派が声を合わせて唱和できるよう共通の節符・五線譜付。ワイド版。

●—9236-2(2004.7)

正信念仏物語

親鸞聖人偈頌意訳本

松下雅文訳 | A5判32頁 税込 220円

正信偈の内容を、全文を通し読みできるように、親しみやすくわかりやすい現代語で物語風に意訳。 ●—9034-4(2022.12)

紙芝居

新案立体紙芝居 親鸞さま

上・中・下 各巻9枚

別冊台本2冊・特製舞台付き

37.5×52.5cm

税込 88000円 僅少

解説 菊池政和

親鸞聖人の生涯を、全3巻27場面でたどる。初版は昭和12年。親鸞聖人750回御遠忌を記念して復刻。場面が替わるごとに中の絵が飛び出してくるのが特徴。子どもには新しく、大人にはレトロな絵柄に仕上がっている。法話・児童教化に最適！



●—5617-3(2011.8)

記念品

福田正朗編著

親鸞聖人 御絵伝

A4判16頁 中綴じ

税込 550円

真宗寺院で報恩講の際に掲げられる親鸞聖人の生涯を描いた「御絵伝」。そこに何が描かれているのかをA4判オールカラーでわかりやすく解説した冊子。お配りものに最適。



●—8714-6(2012.5)

親鸞聖人熊皮御影像 色紙

奈良国立博物館蔵

27.2×22.2cm

税込 1100円

畳紙入

硯屏入 税込 7950円

※硯屏は受注制作となり、納品
までにお時間を頂戴します。



重要文化財の親鸞聖人熊皮の御影を色紙に仕上げた。記念品に最適。

商品コード(9901-9)

歎異抄 色紙 解説付

畳紙入 税込 1572円

額縁入 税込 5500円



蓮如上人書写本(西本願寺蔵・重文)を使用し、
第二条の言葉を豪華に仕上げた記念品に最適
の色紙。

商品コード(9905-7, 9906-4)

散華

9.0×7.0cm

税込 136円

1セット4枚入



「眞實信心」「至心信樂」「念佛往生」「教行信證」
の4種類。文字は、法藏館刊行『親鸞聖人真
蹟集成』に掲載の写真を使用。100セットか
らご寺号印刷可。



表面



裏面

商品コード(83180007, 0009, 0010, 0016)

短冊

36.3×7.5cm

税込 2750円

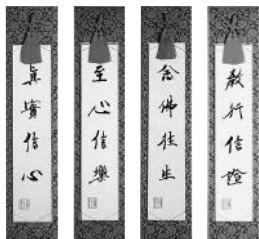
短冊掛付き

額入り

(広幅短冊専用)

各税込 6050円

※短冊額は受注制作となり、納品までにお時間を
頂戴します。予めご諒承ください。



「眞實信心」「至心信樂」「念佛往生」「教行
信證」の4種類。散華と同様の文字を使用。
緞子柄の短冊掛とセット。「宗祖親鸞聖人
七百五十回御遠忌記念」印入り。

商品コード(83180011, 0012, 0013, 0015)

吉田ゆずる

法語絵はがき おかげさま

15.2×11cm

税込 385円

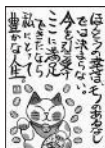
12枚入、ケース付き

心あたまる言葉と絵がたくさん！ 行列ができるほど人気となった佛光寺の絵入り「法語印」の生みの親による、12枚入り絵はがきセット。

●—9908-8(2018.6)



ケース



川島一道

願 〈ねがい〉

11×15.2cm

税込 500円

12枚入、ケース付き

友だち、お世話になったあの人、遠くに暮らすあの人へ——。大切な人への言葉を、かわいいお地藏さんが届けてくれます。12枚入り絵はがきセット。

●—9933-0(2020.7)



ケース



おおき
正親含英

お寺さんの掲示板 観經のころ

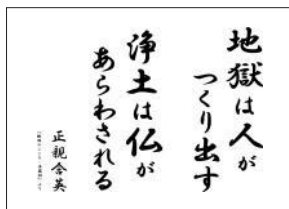
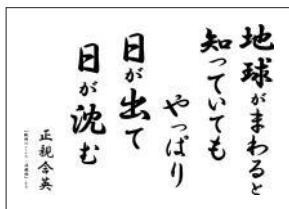
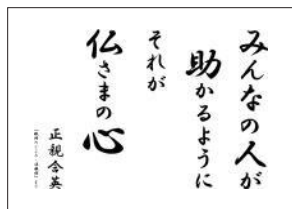
36.4×51.5cm(B3)

税込 4180円

ポスター 12枚、白奉書紙 1枚

雨にも強い耐水性特殊紙を使用した伝道掲示ポスター 12枚セット。自作用白奉書紙 1枚付き。1967年、城端別院での宗意安心講座の法話を収録した書籍『観經のころ』から師の言葉を厳選。

●—9932-3(2020.8)



平澤 興

お寺さんの掲示板 さあ、がんばろう

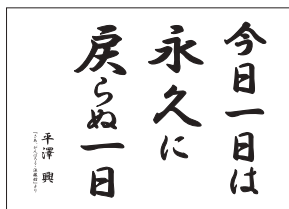
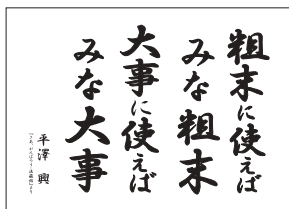
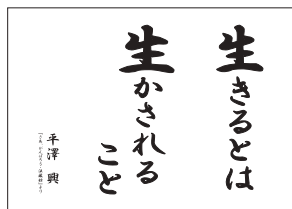
36.4×51.5cm(B3)

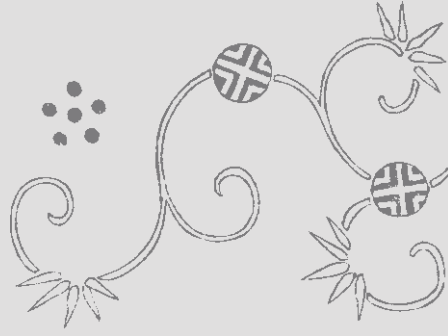
税込 4180円

ポスター 12枚、白奉書紙 1枚

法藏館の伝道ポスター第2弾。耐水性ポスター 12枚と奉書紙 1枚セット。「がんばろう」とは無理な我慢ではなく、情熱の灯を絶やさないこと。引用書籍『さあ、がんばろう』。

●—9934-7(2022.8)





浄土三部經・ 折本
声明集
御文
手引き
表白
CD・カセット・ 楽譜

浄土三部経・折本

川島眞量校閲 立花慧明編

浄土三部妙典

当用読法修正

17.0×7.2cm 折本帙入

税込 4180円



寺院用。振仮名付き。浄土三部経の全文を収載。

【内容】

無量寿経／観無量寿経／阿弥陀経

●—9271-3

川島眞量校閲

昭和法要式

音読平がな附

17.0×7.2cm 折本帙入

税込 2200円



「昭和法要式」とは、昭和31年に在家法事のために制定されたもの。「無量寿経」「観無量寿経」が短くなっている。

振仮名付き。

【内容】

伽陀／表白 第一・二／無量寿経／観無量寿経／阿弥陀経／念仏和讃三淘，回向（三部経が各3段に分かれ，その間に念仏和讃を折り込んでいる）／正信偈 草四句目下／同朋奉讃念仏，和讃48首，回向／御文8通／改悔文

●—9272-0

川島眞量校閲

昭和法要式 大判

音読・朱点平がな附

23.0×8.3cm 折本帙入

税込 6600円



振仮名付き。通常版を，内容はそのままにサイズをひと回り大きくしたもの。文字が大きく読みやすい。

●—9278-2

川島眞量監修

真宗勤行聖典〈ワイド版〉

A5変398頁 上製函入 税込 3630円

昭和法要式，偈文，正信偈，三帖和讃全部，御文全部など勤行のすべてを収録。行事などの付録。寺院・門徒共用。従来のB6変型判をA5変型判に拡大して使いやすさを求めた一冊。

●—9008-5(2002.7)

川島眞量監修

真宗勤行聖典

B6変398頁 上製函入 税込 2750円

昭和法要式，偈文，正信偈，三帖和讃全部，御文全部など勤行のすべてを収録。行事などの付録。寺院・門徒共用。

●—9006-1(1961.6)

川島眞量校閲

浄土三部経(抄) 大型三分冊

読法読み仮名つき

25.0×9.3cm 折本紙函入

税込 6600円



「浄土三部経(抄)」とは、在家での法事のために制定された「昭和法要式」に依用される浄土三部経の経文が、そのまま読誦經典として制定されたもの。

寺院用。読法読み仮名付き。三部経(抄)を、それぞれ分冊にした大型経本。

【内容】

- ・無量寿経(抄)
- ・観無量寿経(抄)
- ・阿弥陀経

●—9279-9

川島眞量校閲

浄土三部経(抄) 小型合本

読法読み仮名つき

19.8×8.5cm 折本帙入

税込 3850円



寺院用。読法読み仮名付き。携帯に便利な一冊本。大型経本と同じ大きさの文字を使用。また、伽陀、表白を別冊に付けた。

【内容】

- ・無量寿経(抄)／観無量寿経(抄)／阿弥陀経
- ・伽陀／表白

●—9280-5

西村七兵衛編

小経集

17.5×6.0cm 折本

税込 770円



門徒用。振仮名付き。阿弥陀経と正信偈の訓読が付いており、その意味までわかる。

【内容】

阿弥陀経／三誓偈／勸衆偈／嘆仏偈／阿弥陀経の訓読／正信偈の訓読／改悔文

●—9274-4

立花慧明編

昭和新刻 仏説 阿弥陀経

平かな付

17.5×6.0cm 折本

税込 528円



寺院、門徒共用。振仮名付き。阿弥陀経のみを取める。薄く持ち運びしやすく、お勤めや稽古本、またお配りものとしても最適。

【内容】

阿弥陀経

●—9275-1

声明集

大谷派宗務所式務部編 大谷声明集 上

16.5×12.0cm 和綴本
税込 7480円



寺院用。振仮名付き。毎日の勤行から年中行事まで、必要な経文を収載。

【内容】

漢音阿弥陀経／正信偈 真読・中読／正信偈 草・行・真四句目下／文類偈 草・行・真四句目下／念仏和讃二淘、三淘、五三淘、五淘、八淘(各六首引)、回向／三帖和讃 全文(三淘)／伽陀12章(八淘)／式間念仏／経後短念仏回向／舌々短念仏回向／三誓偈／願生偈／勸衆偈／路念仏／同朋奉讃

●—9203-4

大谷派宗務所式務部編 大谷声明集 上

15.7×10.5cm 和綴本
寸珍版 税込 5280円
上製寸珍版 税込 7480円

並製寸珍版
上製寸珍版



寺院用。振仮名付き。通常版よりひと回り小さく、収載する経文はそのままに、文字を2段組にすることによって薄くした携帯用小型本。

上製寸珍版は特製和紙を使用しており、より薄く軽い。

●—9204, 9220

大谷派宗務所式務部編 大谷声明集 下

16.5×12.0cm 和綴本
税込 4180円



寺院用。振仮名付き。上巻でもれた、本山で勤められる経文を収載。

【内容】

正信偈 句切付句淘／文類偈 句切付句淘／十淘、十二淘 凡例／伽陀(十淘、十二淘・12章)／往生礼讃／百遍念仏／御早引念仏・和讃・回向／坂東曲念仏和讃

●—9219-5

立花慧明編 大谷声明集成

18.6×13.5cm 和綴本 帙入
税込 33000円



寺院用。大正4年に、真宗大谷派の声明の集成として刊行。節符は、現行の『大谷声明集』以前のもの。2色刷り。

●—9218-8

【内容】

漢音弥陀経／正信偈真讀中讀／同 草四句目下行四句目下／同 真四句目下／同 句切附句淘／文類偈草四句目下行四句目下／文類偈真四句目下／同 句切附句淘／二淘念佛和讃六首回向二章／三淘念佛和讃六首回向三章／五三念佛七遍反回向二章／五淘念佛和讃六首七遍反回向二章／八淘念佛和讃六首七遍反回向二章／十淘十二淘凡例／三帖和讃三淘次第章展轉章／願生偈／往生禮讃偈／経後短念佛回向／舌々後短念佛回向／百遍念佛／路念佛／讃佛偈／十四行偈／早引念佛回向／同和讃／坂東曲念佛讃／式間念佛／伽陀八淘十五章／同十淘十五章附十二淘

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲
報恩講勤行集

15.0×11.3cm 和綴本
税込 5060円



寺院用。振仮名付き。寺院における報恩講勤行および拝読文などを収載。報恩講の荘厳、装束、式次第の説明付き。

【内容】

報恩講一昼夜法要(連夜、初夜、晨朝、日中、登高座の場合、御浚)／正信偈 草・行四句目下・文類偈 草・行四句目下／五夜昼和讃／御文7通／報恩講について(荘厳、装束、勤行式、御浚)

●—9206-5

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲
葬儀中陰勤行集

15.0×11.3cm 和綴本
税込 3080円



寺院用。振仮名付き。付録として葬儀にまつわる次第説明付き。

【内容】

枕勤め(阿弥陀経／正信偈 舌々など)／葬儀式(伽陀／勸衆偈／路念仏／表白／正信偈 中読または真読／念仏和讃三淘)／還骨勤行(正信偈 草四句目下／念仏和讃三淘／御文)／中陰勤行(願生偈／中陰和讃など)／葬儀や前後の行事についての解説

●—9205-8

清澤勝兼・井澤勝什編
舌々二淘三帖和讃

11.0×15.0cm 222頁 和綴本
税込 13200円



寺院用。三帖和讃すべてに二淘を付した唯一の声明本、80年ぶりに待望の復刻。2色刷り。

【内容】

はし書／正信偈 草四句目下／正信偈 墨譜／念仏 二淘三淘／回向 二淘三淘／三帖和讃二淘／短念仏回向

●—9227-0

立花慧明編 川島眞量校訂
昭和声明集 〈改訂〉

15.0×11.3cm 和綴本
税込 3960円



門徒用。振仮名付き。毎日のお勤めだけでなく、主な年中行事にも対応できる経文を収載。

【内容】

正信偈 草四句目下／念仏和讃三淘、回向／正信偈 真四句目下／念仏和讃五淘／三帖和讃 全文／伽陀／式問念仏／文類偈 草・真四句目下／報恩講和讃／願生偈／勸衆偈／嘆仏偈／三誓偈／阿弥陀経／改悔文など

●—9209-6

大谷派式務部編
同朋唱和勤行集 〈新版〉

15.0×11.3cm 和綴本
税込 3850円



門徒用。振仮名付き。毎日のお勤めに必要な経文のほか、三帖和讃の全文を収載。

【内容】

正信偈 草四句目下／念仏和讃三淘(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向(願以此功德／世尊我一心)／三帖和讃 全文(三淘)／同朋奉讃

●—9217-1

川島眞量編

日用在家勤行集

15.0×11.3cm 洋綴本

税込 550円



門徒用。振仮名付き。毎日のお勤めに必要な経文のほか、報恩講和讃などを収載。

【内容】

正信偈 草四句目下／念仏和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向／和讃49首／報恩講和讃(五洵・9首)／阿弥陀経／嘆仏偈／三誓偈／勸衆偈／御文7通／現世利益和讃／改悔文

●—9238-6

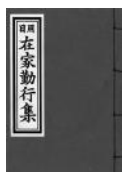
川島眞量編

日用在家勤行集

大判

18.0×12.8cm 洋綴本

税込 880円



門徒用。振仮名付き。通常版を、内容はそのままにサイズをひと回り大きくしたもの。文字が大きく読みやすい。

●—9239-3

法藏館編集部編

平成新刻 同朋奉讃声明集

18.2×12.8cm 洋綴本

税込 418円



門徒用。振仮名付き。毎日の勤行に必要な経文をより勤めやすく収載。大きな文字で読みやすい。

【内容】

正信偈 草四句目下／同朋奉讃念仏、和讃6首(弥陀成仏のこのかたは)、回向／和讃42首／念仏和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向／報恩講和讃(三洵、五十六億七千万・次第六首／五洵、三朝浄土の大師等・次第三首)／御文5通／同朋奉讃式第一・二など

●—9223-2

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

門徒報恩講勤行集

15.0×10.5cm 洋綴本

税込 286円



門徒用。振仮名付き。門徒がお内仏で報恩講を勤めるための経文を収載。

【内容】

正信偈 真・草四句目下／念仏和讃三洵、五洵(弥陀大悲の誓願を・次第六首)／三朝浄土の大師等・次第三首)、回向／三洵、五洵和讃(弥陀成仏のこのかたは・次第六首／五十六億七千万・次第六首)、回向

●—9207-2

法藏館編集部編

大谷派勤行要集

15.0×10.5cm 洋綴本

税込 220円



門徒用。振仮名付き。同朋唱和に使われる経文をコンパクトに薄くまとめた。

【内容】

正信偈 草四句目下／念仏和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向／和讃9首(三洵)／阿弥陀経／御文5通／同朋奉讃式 第一・二／改悔文／三帰依文

●—9212-6

和田真雄編

対訳勤行集 阿弥陀経

18.8×13.0cm 洋綴本

税込 308円



門徒用。振仮名付き。経文を訓読ややさしい意識とともに収載。

【内容】

仏説阿弥陀経／短念仏／御文(末代無知)／懸和讃(十方微塵世界の)／添(萬行の世界)／回向(願以此功德)

●—9225-6

法藏館編集部編

正信偈・念仏和讃

真宗大谷派 意識解説付

18.8×12.7cm 洋綴本

税込 315円



門徒用。振仮名付き。経文、拝読文を意識や解説とともに収載。また、仏事の作法と心得を写真付きで説明。

【内容】

解説／正信偈 草四句目下／念仏和讃三淘(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向／同朋奉讃念仏、和讃6首、回向／御文(末代無知／聖人一流)／仏事の作法と心得

●—9234-8

戸次公正編

同朋唱和 正信偈

意識付

18.8×13.0cm 洋綴本

税込 283円



門徒用。振仮名付き。最もよく勤める経文を、訓読ややさしい意識とともに収載。意味にふれながらお勤めができる一冊。

【内容】

正信偈 草四句目下／同朋奉讃念仏、和讃(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)、回向

●—8951-5

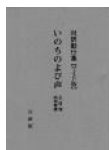
田代俊孝訳

いのちのよび声 対訳勤行集(ワイド版)

正信偈同朋奉讃

18.8×13.0cm 洋綴本

税込 396円



門徒用。振仮名付き。経文、拝読文を意識や解説とともに収載。

【内容】

三婦依文／解説・正信偈とは／正信偈 草四句目下／念仏和讃三淘(弥陀成仏のこのかたは・次第六首／五十六億七千万・次第六首)、回向／同朋奉讃念仏、和讃6首、回向／御文4通／真宗宗歌／恩徳讃

●—9031-3

真宗教団連合著・編

和訳 正信偈

18.2×12.8cm 洋綴本

税込 385円



寺院、門徒共用。振仮名付き。真宗十派がともに勤めできるように制定された、意識の経文集。各経文に、新たに作られた節符と五線譜が付いている。

【内容】

正信偈／念仏／和讃6首／回向／選定和讃72首／真宗宗歌／恩徳讃

●—9236-2

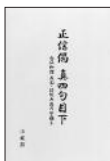
法藏館編集部編

正信偈 真四句目下

念仏和讃五淘・弥陀大悲の誓願を

20.9×14.7cm 洋綴本

税込 220円



門徒用。振仮名付き。報恩講や法要に備えての
稽古本に最適。読みやすい大きな文字を使用。

【内容】

正信偈 真四句目下／念仏和讃五淘(弥陀大悲の
誓願を・次第六首)／五遍反／回向

●—9224-9

御文

立花慧明編

大正新刻 御文 中本 カタカナ版

当用読法修正

18.5×13.0cm 和綴本

税込 4950円



寺院、門徒共用。稽古用中型。一帖目から五帖目までの全編を合本。御文元来のカタカナ遣いを用いた。

【内容】

御文80通(カタカナ)

●—9252-2

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

昭和新刻 御文 中本 ひらかな版

18.5×13.0cm 和綴本

税込 4180円



寺院、門徒共用。稽古用中型。一帖目から五帖目までの全編を合本。大正新刻版をすべてひらかなに改めた新版。

【内容】

御文80通(ひらかな)

●—9253-9

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

御文 五帖目 中本 ひらかな版

18.5×13.0cm 和綴本

税込 2200円



寺院、門徒共用。稽古用中型。五帖目を収めたひらかな版。

【内容】

「末代無智」以下御文22通(ひらかな)

●—9255-3

御文 五帖目 大本 カタカナ版

27.0×19.5cm 和綴本

税込 2860円



寺院、門徒共用。五帖目を大きな文字で収めた。本文は和紙様式で、達如筆。カタカナ版。

【内容】

「末代無智」以下御文22通(カタカナ)

●—9254-6

声明作法委員会・東本願寺式務部校閲

御文 五帖目 大本 ひらかな版

25.5×17.8cm 和綴本
税込 1760円



寺院、門徒共用。五帖目を大きな文字で収めた。
本文は洋紙様式で、活字印刷。ひらかな版。
【内容】

「末代無智」以下御文22通(ひらかな)

●—9256-0

大谷派宗務所式務部編

五帖御文 御俗姓御文 夏の御文

読法所作法 ひらかな版
18.5×13.0cm 洋綴本
税込 1100円



寺院用。振仮名付き。各御文について、読法と
拝読所作法を解説し、稽古本として編集。御文
法話、改悔批判の心得とその形式・作法も解説。

【内容】

五帖御文の読法／五帖御文拝読所作法／御俗姓
御文／御俗姓御文拝読所作法／夏の御文／夏の
御文拝読所作法／御文法話の心得とその形式・
作法／改悔文批判の心得とその形式・作法

●—9240-9

表白

豊原大成

真宗表白集 (一)

19.8×8.3cm 折本
税込 3740円



寺院用。振仮名付き。わかりやすい言葉と一般
的な内容で書かれた表白を、そのまま儀式で拝
読できるように美装折本に収載。

【内容】

元旦法要／彼岸会／盂蘭盆会／永代経法要／永
代経開闢法要／寺院・門徒報恩講／初参式／帰
敬式受式奉告法要／通夜勤行／葬儀／還骨勤行
／中陰法要／仏壇入仏法要／建碑法要／還骨勤
行／墓前納骨勤行／年回法要など

●—9294-2

豊原大成

真宗表白集 (二)

19.8×8.3cm 折本
税込 3740円



【内容】

結婚式／司婚のことは／法嗣得度奉告法要／得
度奉告法要／住職継職奉告法要／住職退任奉告
法要／全戦没者追悼法要／起工式／家屋新(改)
築落成式／寺院修復落成慶讃法要／新寺設立奉
告法要／新寺建立・本堂落成慶讃法要／宮殿、須
弥壇新調慶讃法要／鐘楼落成慶讃法要／歴代住
職、坊守、門信徒総追悼法要／蓮如上人五百回
遠忌法要など

●—9295-9

手引き

川島眞量編

大谷派寺院 年中諸法要行事

18.8×12.7cm 洋綴本函入 税込 4796円

毎月行事、定例法要、年忌法事、御遠忌、臨時特修法要、仏前結婚式、葬儀ならびに葬儀前後の行事に関する諸式。付録として、立花、供笥、焼香、鐘の打ち方についての説明付き。

●—9104-4

川島眞量編

声明作法入門の手引 〈改訂新版〉

真宗大谷派

18.3×13.0cm 洋綴本 税込 419円

真宗大谷派の声明と勤行作法のあらましをわかりやすく解説。勤行作法用語の解説も付いて、とても便利な一冊。

●—9107-5

真宗大谷派宗務所本願部編

登高座作法 〈新訂版〉

21.0×15.0cm 洋綴本 税込 2750円

寺院用。振仮名付き。古来相伝の作法を学ぶための副読本。

【内容】

報恩講私記／嘆徳文／報恩講私記(延べ書)／嘆徳文(延べ書)／式導師・経導師登高座所作法次第／登高座の内陣用意(式導師・経導師の登高座の用意など)

●—9106-8

羽塚堅子

声明考

四六判389頁 和綴 税込 14300円

真宗大谷派の声明作法審議委員会として戦後の儀式法要の制定に尽力した著者による、大谷派の声明の歴史と理論の書。初版は昭和4年刊行。知る人ぞ知る幻の書。待望の復刊となる。

●—9226-3(2016.4)

川島眞量著 川嶋 正編

改訂新版 大谷派本願寺 伝統行事

裏話と風物詩

四六判194頁 並製 税込 2420円

真宗大谷派の本山(東本願寺)伝承の年中行事や勤行、風物詩について、本山堂衆を50余年に亘り勤めた著者が詳しく紹介した貴重な資料を復刊。

●—7922-6(2018.12)

大谷制以知

住職必携

真宗大谷派儀式作法

A5判224頁 並製 税込 2860円

調声・声明の作法、内陣の荘厳、法要の式次第など。お勤めの基礎から住職実務まで、図や写真入りで詳しく説明。住職はもちろん、僧侶も必携の書。

●—8785-6(2023.9)



CD・カセット・楽譜

拝読＝藤原暢信

伽陀＝仁科和志・藤沢善夫

報恩講式・嘆徳文

ひらかな延べ書き卷子本 全2巻

稽古用CD付 特製桐箱入

軸長32.0cm

卷子本 税込 52800円

CDのみ 税込 3300円



●—9805, 9810

野間佳裕拝読・解説

御伝鈔 卷子本全2巻

読法CD・別冊解説付 特製桐箱入

軸長33.0cm

卷子本 税込 79200円

CD(上下2枚組)のみ

税込 5500円



●—9806, 9811

調声・助音＝野間佳裕・仁科和志・本多明広

葬儀中陰勤行集 全2巻

CD版

カセットテープ版

皆さまのご要望にお応えして、ついに実現。待望のCD化!!

寺院用。経本「葬儀中陰勤行集」を、収載順に収録したCD。練習に最適。

カセットテープ版あり。

CD版 税込 5500円

カセットテープ版 税込 5610円



●—9809, 9801

井沢暢宏読唱

大谷派三帖和讃

CD版 全6巻

カセットテープ版 全8巻

CD版 税込 13200円

カセットテープ版

税込 27500円



寺院、門徒共用。三洵、繰り読みによる全325首を取めたCD。独習に最適。解説付き。

カセットテープ版あり。

●—9815, 9803

野田暁春

正信偈同朋奉讃

真宗大谷派声明五線譜1

25.7×18.1cm 洋綴本

税込 2200円



寺院、門徒共用。種々の方法で楽器を使用しながらお勤めができる楽譜集。

【内容】

正信偈／念仏7遍／和讃(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)／回向(願以此功德)／同朋奉讃和讃7組

●—8123-6(1994.11)

野田暁春

正信偈六首引

真宗大谷派声明五線譜2

25.7×18.1cm 洋綴本

税込 2200円



寺院、門徒共用。種々の方法で楽器を使用しながらお勤めができる楽譜集。

【内容】

正信偈 六首引の解説／正信偈 草四句目下／念仏・和讃(弥陀成仏のこのかたは・次第六首)／回向(願以此功德)／報恩講和讃(六首・三首引)／回向2章

●—8124-3(1996.1)

飛鳥寛栗編

うたのおくりもの 仏教童謡名曲100選

I 春・夏

II 秋・冬

A4判各100頁 並製

各税込 2200円



幻の曲も含め、初公開されたおさなごのための楽譜集。保育園・幼稚園での音楽教育の仏教主力教材に！

I わたしとことりとすずと・金子みすゞ／砂の米／成道会のうた／かき／西のお国／ほか。

II 花まつりの歌・渡辺千秋／お坊さま・北原白秋／聖夜・九条武子／野口雨情／ほか。

●—8117, 8118(2003.2)

平田聖子作曲

本願力にあいぬれば

親鸞聖人ご和讃による楽曲集

同声2部 独唱・斉唱

A4判32頁 並製

税込 1650円



寺院、門徒共用。和讃が歌いやすく心に響くメロディーとなって現代によみがえる。心のよりどころとなる曲集。

【内容】

弥陀の本願信ずべし／仏法不思議／弘誓の船／本願力にあいぬれば／南無阿弥陀仏をとனால்ば／弥陀の名号となえつつ／煩惱にまなこさえられて／無明長夜の燈炬なり／願力無窮にましませば／ほか。

●—8126-7(2005.10)

平田聖子作曲

本願力にあいぬれば

混声四部合唱版

A4判48頁 並製

税込 1980円



親鸞聖人の和讃による曲集「本願力にあいぬれば」の混声四部合唱版。仏教青年会の合唱クラブ・宗門系の高校や大学の混声合唱団等向き。

【内容】

弥陀の本願信ずべし／南無阿弥陀仏をとனால்ば／仏法不思議／弘誓の船／煩惱にまなこさえられて／無慚無愧のこの身にて／メドレー本願力にあいぬれば—弥陀の名号となえつつ／清風宝樹をふくときは／ほか。●—8112-0(2010.11)

平田聖子作曲

本願力にあいぬれば

CD版

51分収録 税込 3080円



親鸞聖人の和讃にメロディーが付きしました。

親鸞聖人750回大遠忌・御遠忌 特別記念盤。

【内容】

仏法不思議／弘誓の船／煩惱にまなこさえられて／清風宝樹をふくときは／無明長夜の燈炬なり／本願力にあいぬれば／子の母をおもうがごとくにて／弥陀の本願信ずべし／南無阿弥陀仏をとனால்ば／弥陀の名号となえつつ／ほか。

●—9807-4(2009.5)

平田聖子作曲

親鸞—慶ばしいかな 蓮如—白骨章

CD版

60分収録 税込 3300円



聴くものの心に、聖人の言葉が実に深く届いてくる。

『本願力にあいぬれば』に続く、期待のCD。

【内容】

帰命無量寿如来／ひそかにおもんみれば／大無量寿経 真実の教／如来の光瑞希有にして／大行とは・他力といふは・聞といふは・信心といふは／弥陀の本願信ずべし／ほか。

●—9808-1(2012.5)

平田聖子作曲

親鸞和讃による組曲 いちいちのはな・ いざ！天竺へ

CD版



30分収録 税込 2200円

「娑婆から浄土へ、そして浄土から娑婆へ」。このテーマに沿って組曲は編まれている。親鸞聖人の言葉が、不思議なほどに活き活きとして、心に入ってくるようになる。

【内容】

弘誓の力をかみはずは／正覚の華より化生して
／いちいちのはな／相好ごとに百千の／いざ！
天竺へ／ほか。

●—9819-7(2021.2)

平田聖子作曲

聖人一流章・白骨章

蓮如上人御文による楽曲集

A4判32頁 並製

税込 1650円



寺院、門徒共用。日々拝読されている重要な御文にメロディーが付いた。蓮如上人からの呼びかけを、皆でともに高らかに歌い上げる歌曲集。

【内容】

聖人一流章／白骨章

●—8114-4(2007.4)

平田聖子作曲

慶ばしいかな

親鸞聖人教行信証とご和讃による曲集

A4判48頁 並製

税込 1980円



「正信念仏偈」を冒頭に、総頁・教巻・行巻・信巻・証巻と並べ、教行信証のエキスを荘嚴な調べにのせた混声四部合唱のための楽曲集。

【内容】

帰命無量寿如来／ひそかにおもんみれば／ほか。

●—8113-7(2010.7)

平田聖子作曲

釈迦弥陀は慈悲の父母

親鸞聖人ご和讃による曲集

A4判38頁 並製

税込 1760円



作曲家が、なるべく平易で歌い易いようにと心がけながらも、親鸞聖人の説かれる「仏の世界観」を音でみごとに表現している。同声2部合唱。お寺や宗門関係の高校、大学のコーラス団に最適です。

【内容】

五濁悪世の衆生の／十方微塵世界の／釈迦弥陀は慈悲の父母／金剛堅固の信心の／正覚の華より化生して／本願力のめぐみゆえ／無慚無愧のこの身にて／清風宝樹をふくときは／ほか。

●—8109-0(2017.10)

POD(プリント・オン・デマンド)

プリント・オン・デマンド印刷とは、本の印刷方法の一つです。

製本済の書籍を1度分解し、1頁ずつをコピーして電子化データとして読み取り、それを元に印刷する方法をいいます。プリント・オン・デマンド印刷なら1冊からでも製造は可能となります。取扱いは、Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天のみ。ラインナップはこちら。



機関向け電子書籍

学術研究機関や大学・公共図書館向け電子書籍は、Maruzen eBook Library（丸善雄松堂）・Kinoden（紀伊國屋書店）・LibrariE（JDLS）にて配信中。電子教科書としては、EDX UniText（NTT EDX）にコンテンツを提供しています。詳しくは各社Webページをご確認ください。ラインナップはこちら。



書名索引

—あ—

愛し愛されて生きるための法話…168
哀話の系譜……………118
赤松俊秀著作集……………12
あきらめる勇氣……………35
「悪」と統治の日本近代……………98
悪魔の解剖……………32
アジアの灌頂儀礼……………67
アジアの仏教と神々……………112
足利義満と禪宗……………92
あなたに出会えてよかった…160
あなたよしわたしよしみん なよし……………160
アニミズム時代……………19
増補 アビダルマ教学……………44
安倍晴明の千年……………23
アマテラスの変貌……………18, 86
「天橋立学」への招待……………91
対訳勅行集 阿弥陀經……………179
阿弥陀仏と浄土 親鸞が歩んだ道 (基礎から学ぶ浄土真宗)……………150
A Life of Awakening……………149
安楽庵策伝和尚の生涯……………79

—い—

いきているってふしぎだね…37
生きものたちと仏教のはなし…57
異義をなげく……………131
増補 いざなぎ流 祭文と儀礼…18
石山合戦を読み直す……………94
石山寺資料叢書Ⅰ……………105
石山寺資料叢書Ⅱ……………105
石山寺蔵 靖邁撰「仏地經論疏」 卷一の翻刻と訓読……………46
石山寺の研究 深密蔵聖教篇 上・下……………104
石山寺の美術……………78
維新期天皇祭祀の研究……………24
出雲鰐淵寺旧蔵・関係文書……………104
出雲鰐淵寺文書……………104
遺跡から「聖地」へ……………111
親鸞和讃による組曲 いちいちの はないぞ! 天竺へ(CD版)……………187
一念多念文意講讀……………135
一遍語録を読む……………21

現代語訳 一遍上人縁起絵……………90
一遍仏教と時宗教団……………90
伊藤唯真著作集……………15
いのち いしずえ……………162
いのちに関する5つのレクチャ ー……………38
「いのち」の意味……………154
いのちの音が聞こえますか……………149
生命の声を聞く……………160
いのちの浄土……………159
いのちの大地に樹つ……………150
いのちの確かめ……………158
いのちの出遇い……………131
いのちの願い……………131
いのちの満足……………167
いのちのよび声(田代)……………168, 179
いのちのよび声(藤田)……………132
いのち、見えるとき……………159
異文化理解の原点……………32
今が楽しいんだよ……………35
今、今日を生きる……………165
今、ここに生きる歓び……………163
いまこそ読みたい 歎異抄……………132
いま真宗の信心を戴く……………158
ひとくち法話 いま伝えたい 言葉……………158
今成元昭仏教文学論纂……………15
いま人間を考える……………156
意識 無量寿經……………133
隠元と黄檗宗の歴史……………73
院政期天台教学の研究……………72
隠徳のひじり玄奘僧都の伝説……………118
インド人の論理学……………19
インド新論理学の解説論……………43
インド・チベット曼荼羅の研究……………67
続 インド・チベット曼荼羅の 研究……………67
インド・中国・朝鮮・日本 浄 土教思想史……………53
改訂版 インドネシアの宗教 美術……………76
インドネシアの密教……………67
インド仏教教学……………44
印度仏教固有名詞辞典……………7
インド仏跡ガイド……………52
インド密教儀礼研究……………66

—う—

ウィトゲンシュタイン・文法・

神……………21
ヴァイローチャナ仏の図像学 的研究……………75
ヴェネツィアの石……………42
続・ヴェネツィアの石……………42
宇佐八幡神話言説の研究……………87
歌合の本質と展開……………118
うたのおくりもの 仏教童謡 名曲100選 I 春・夏……………186
うたのおくりもの 仏教童謡 名曲100選 II 秋・冬……………186
新装版 内村鑑三と清沢満之……………42
うつにならないための法話……………168
うつは、治す努力をやめれば 治る……………30
海をこえて響くお念仏……………165
梅原猛と仏教の思想……………42
雲岡石窟造営思想論……………76
雲岡石窟中小窟龕の展開……………75
雲岡石窟文様論……………76

—え—

永遠なるもの……………41
A級戦犯者の遺言……………154
英国の仏教発見……………20
永明延寿と「宗鏡録」の研究……………63
描かれた日本の中世……………88
恵信尼……………154
現代語訳 恵信尼からの手紙……………154
恵信尼さまの手紙に聞く……………154
越後・佐渡の山岳修験……………114
江戸時代の官僚制……………23
江戸初期の四国遍路……………113
江戸のはやり神……………22
絵はがきにみる日本近代 美術100選……………79
絵ものがたり 正信偈……………161
絵ものがたり 正信偈2……………162
エリアーデ・オカルト事典……………9
エリアーデ仏教事典……………9
エロスの国・熊野……………30
縁起に生きる……………156
縁起の思想……………26
延暦寺と中世社会……………89

—お—

老いて出会うありがたさ……………166

老いよドンと来い!	163
往生と成佛	148
新訳 往生要集 上・下	53
建保版『往生要集』翻刻と訳註	105
黄檗禪と浄土教	73
王法と仏法	18, 85
近江商人の魂を育てた寺子屋	96
大阪と蓮如上人の足跡	142
大谷光瑞の構想と居住空間	101
大谷声明集 上・下	176
大谷声明集成	176
大谷派勸行要集	178
大谷派三帖和讃(CD・カセット)	185
大谷派寺院 年中諸法要行事	183
改訂新版 大谷派本願寺 伝 統行事	81, 183
大谷文書集成 3・4	59
史料 大浜騒動	102
春日大社 常住神殿守 大宮 家文書目録	104
岡村圭真著作集	12
岡山県新見の伝説	118
小川一乗講話選集	156
小川一乗仏教思想論集	13
お地藏さんと日本人	115
お釈迦さまより長生きしました	74
お浄土はいのちのふるさと	156
お寺さんの掲示板 観經のころ	172
お寺さんの掲示板 さあ、がんばろう	172
お寺は何のためにあるのです か?	162
お内仏のお給仕	161
昭和 new 御文(中・ひらかな)	181
大正 new 御文(中・カタカナ)	181
御文講座 御正忌の御文	142
御文講座 聖人一流の御文	142
御文講座 末代無智の御文	142
御文 五帖目(大・カタカナ)	181
御文 五帖目(大・ひらかな)	182
御文 五帖目(中・ひらかな)	181
真宗入門 御文に学ぶ	142
お坊さんでスクールカウンセ ラー	35
お盆のはなし	55
お迎えの信仰	53
親のしごと 教師のしごと	33
折口信夫の戦後天皇論	18
陰陽道の神々 決定版	26

—か—

改訂 歴史のなかに見る親鸞	20
改訂 祇園祭と戦国京都	20
改訂新版 大谷派本願寺 伝 統行事	81, 183
改訂新版 歎異抄講義 上・下	132
改訂増補 備中吉備津神社文 書 中世篇	103
改訂版 インドネシアの宗教 美術	76
改訂版 蓮如上人帖外御文ひ もとき	141
戒のある暮らし	53
回峰行と修験道	53
〈増補新版〉戒名	53
戒律文化	107
かえるのぶらんこ	57
雅楽のコスモロジー	80
鏡鑑としての中国の歴史	61
鶴林寺叢書	79
花月のコスモロジー	41
迦才『浄土論』と中国浄土教	62
春日大社 常住神殿守 大宮家 文書目録	104
風になつて下さい	35
風になつて下さいⅡ	35
荷澤神會研究	63
語られた教祖	86
語られた親鸞	86
学校はドラマがいっぱい	33
合掌の道	163
加藤辨三郎と仏教	96
金沢文庫資料の研究	103
金沢文庫資料の研究 稀観資 料篇	103
金沢文庫蔵 国宝 称名寺聖教 の古訓と漢字音	104
悲しみからの仏教入門	37
悲しみをこえる人生	167
金子大榮講話集	147
金子大榮 歎異抄	130
狩野君山の阿藤伯海あて尺牘 集	118
鎌倉新仏教論と寂尊教団	88
鎌倉仏教形成論	86
鎌倉仏教と専修念仏	85
神々の精神史	22
神と仏に祈る山	90
カミとホトケの幕末維新	97
神もも同じで拝みますか	166
ホッとひといき 川村妙慶の	

カフェ相談室	163
観經四帖疏講義	134
新装版 観經疏に学ぶ	134, 135
新装版 観經のころ	135
お寺さんの掲示板 観經の ころ	172
韓国ふしぎ旅	57
漢語仏典における偈の研究	62
顔真卿伝	106
願心荘嚴	148
願心の目覚め	152
完全版 宗教なき時代を生き るために	29
カンタン英語で浄土真宗入門	150
新装版 現代語訳 観無量寿經・ 阿弥陀經	134

—き—

祇園祭千五十年記念 中近世祇園社の研究	88
改訂 祇園祭と戦国京都	20
危機にある子どもたち	32
魏晉清談集	28
奇跡 MIRACULOUS MERIT	57, 155
契丹佛教史の研究	64
気の幸福力	56
九州真福の源流と水脈	101
九州真宗の社会と文化	101
行基と歩く歴史の道	84
教行証文類	127
教行証文類講義	127
教行信証 その構造と核心	128
新装版 教行信証	128
『教行信証』からひととく 浄土真宗の教え	150
教行信証講義	127
『教行信証』『信巻』の究明	129
教行信証 大河流覧	129
教行信証の思想	129
教行信証の宗教構造	127
教行信証の哲学	27, 40, 129
教行信証はなぜ書かれたか	129
新装版 口語訳 教行信証 附録解	128
新装増補 教行信証を読む	128
敬西房信瑞の研究	103
京都・永観堂禪林寺史	91
京都地藏盆の歴史	115
京都大仏殿盛衰記	89
教如	93
教如と東西本願寺	93
唐招提寺第二十八世凝然大徳	

御忌記念 凝然教学の形成 と展開……………90	近代日本の国家と浄土真宗…98	現代語訳 恵信尼からの手紙…154
京の宮絵師 安川如風の描く ころのぬりえ……………78	新装版 近代日本の親鸞…137	新装版 現代語訳 観無量寿経・ 阿弥陀経……………134
京表具のすすめ……………55	近代日本の大学と宗教……………96	現代語訳 在床懺悔録……………146
評伝 清沢満之……………145	近代日本の日蓮主義運動……………99	新装版 現代語訳 親鸞全集 ……………128
清沢満之が歩んだ道……………145	近代日本の仏教と福祉……………38, 98	現代語訳 精神主義……………146
清沢満之 その思想の軌跡……………145	近代日本の仏教思想と 〈信仰〉……………100	現代語訳 大無量寿経……………133
清沢満之と近代日本……………98, 145	近代の仏教思想と日本主義……………99	現代語訳 他力門哲学骸骨……………146
清沢満之と個の思想……………145	新装版 講座 近代仏教 上・下……………97	現代語訳 他阿上人法語……………90
清沢満之に学ぶ生と死……………167	近代仏教教団と戦争……………99	現代語訳 南海寄帰内法伝 ……………22, 49
清沢満之の生と死……………145	増補改訂 近代仏教スタディーズ ……………51, 97	校註解説・現代語訳 麗気記 I ……………103
検証 清沢満之批判……………145	近代仏教のなかの真宗……………110	新装版 現代語訳 蓮如上人 御一代記開書……………141
清滝川……………117		現代思想としての清沢満之……………146
魚山余響略註……………81	—く—	現代社会と浄土真宗の課題……………124
清水寺 成就院日記……………102	空海教学の真髓……………68	現代社会の無明を超える……………41
キリスト教は仏教から何を学 べるか……………31	新装版 空海入門……………68	現代親鸞入門……………153
キリスト者と歩いた禪の道……………74	空海の行動と思想……………65	現代に生きる宮絵師……………78
儀礼と権力 天皇の明治維新……………20	供養世界の変貌……………111	新装版 現代に立つ親鸞……………152
儀礼にみる日本の仏教……………89	俱舎論の研究……………44	現代日本の大学と宗教……………96
儀礼の力……………89	俱舎論の原典解明・業品……………44	現代日本の仏教と女性……………32, 56
岐路に立つ仏教寺院……………56	俱舎論の原典解明・世間品……………44	現代の課題に応える仏教講義……………54
近・現代真宗教学史研究序説……………124	苦悩とけて絶対の信へ……………40	現代の聖典 親鸞書簡集……………139
近現代日本とエホバの証人……………33	苦の探究……………164	現代の聖典 蓮如 五帖御文……………141
近現代日本における日蓮信仰 ……………99	熊野比丘尼を絵解く……………90	現代の聖典 蓮如上人御一代 記開書……………141
近世勸進の研究……………91, 115	暮らしに役立つ真宗カウンセ リング術……………162	現代文明は生命をどう変えるか……………29
近世京都寺社の文化史……………115	暮らしの中に仏教を見つける……………163	顯意上人全集……………15
近世国家における宗教と身分……………95	グラストンベリーの女神たち……………113	原爆と寺院……………39
近世思想と仏教……………95	新発見書簡で読み解く 軍医 森鷗外……………119	建保版『往生要集』翻刻と訳註……………105
近世宗教世界における普遍と 特殊……………109	—け—	権力と仏教の中世史……………85
近世出版の板木研究……………95	競馬にみる日本文化……………119	
近世浄土宗・時宗檀林史の 研究……………95	悔過会と芸能……………89	講解 教行信証〈OD版〉……………127
近世庶民仏教の研究……………143	華嚴教学成立論……………63	新装版 口語訳 教行信証 附領解……………128
増補改訂 近世真宗教団と都 市寺院……………94	華嚴教学の形成と展開……………63	新装版 講座 近代仏教 上・下……………97
近世真宗と地域社会……………95	華嚴経入法界品梵藏漢対照索 引……………47	高昌殘影……………59
近世日本の国家権力と宗教……………27	華嚴法界義鏡講究……………48	考証日本靈異記 上・中……………82
近世の天台宗と延暦寺……………89	けさと坐禅……………54	光定撰『伝述一心戒文』の 基礎的研究……………103
近世仏教の教説と教化……………110	袈裟のはなし……………54	構想力の芸術思想……………42
近世仏教論……………94	解脱房貞慶の世界……………87	皇太子聖徳奉讃講話……………136
近世仏書の文化史……………95	五帖御文 御俗姓御文 夏の 御文……………182	校註解説・現代語訳 麗気記 I……………103
近世民衆宗教と旅……………91	源空とその門下……………84	弘法大師空海と唐代密教……………65
近代化する金閣……………96	健康であれば幸せか……………165	弘法大師空海のことば100……………68
近代火葬の民俗学……………115	検証 清沢満之批判……………145	荒野の白道……………157
近代教育学と浄土真宗……………34	源信撰『阿弥陀経略記』の訳注 研究……………48	講読正信偈……………130
近代西本願寺を支えた在家信 者……………97	現代語訳 一遍上人縁起絵……………90	ゴータマ・ブッダ……………51
近代日本思想としての仏教史 学……………100		誤解された親鸞の往生論……………140
近代日本の思想変動と浄土真宗 ……………98		

国際理解には宗教が	
ほぼ半分	34
国宝 三十帖策子	121
金沢文庫蔵 国宝 称名寺	
聖教の古訓と漢字音	104
志 いまだ老いず	74
心に映る無限	40
京の宮絵師 安川如風の描く	
こころのぬりえ	78
こころも風邪をひくのです	166
高史明親鸞論集	149
五帖御文 御俗姓御文 夏の	
御文	182
御文講座 御正忌の御文	142
後生の一大事	157
牛頭天王信仰の中世	114
コスモロジーの創造	29
古代インドのアングリマラー	
伝承	154
古代インドの神秘思想	25
古代インドの入門儀礼	43
後醍醐天皇と密教	92
古代中世史の探究	83
古代東北仏教史研究	82
古代仏教の中世の展開	84
児玉暁洋選集	14
御伝鈔(卷子・CD)	184
言葉と会う本	117
ことばの出くがわ	38
子どもに聞かせたい法話	166
“このことひとつ”という歩み	135
新装版 古佛	77
続 古佛	77
古墳と壁画の考古学	82
虚妄分別とは何か	44
五来重著作集	14

—さ—

さあ、がんばろう	159
お寺さんの掲示板 さあ、がんばろう	172
西域仏跡紀行	75
雑賀一向一揆と紀伊真宗	94
祭儀と注釈	24
祭祀と供犠	21
三枝充憲著作集	11
最古の世界地図を読む	64
現代語訳 在床懺悔録	146
最澄の思想と天台密教	72
西遊詩巻	119
相模大山御師の「行動文化」	
と身分	114
ザ・グレイトブッダ・シンポジ	

ウム論集	107, 108
親鸞 左訓・字訓・語訓辞典	8
「ささえあい」の人間学	29
悟りと解脱	19
砂漠のノマド	111
差別と宗教の日本史	33
差別の構造と国民国家	33
差別の地域史	33
さわがにのあぶく	58
散華	170
三教指帰と空海	68
「三国志」の知恵	106
国宝 三十帖策子	121
讃仏偈(書写用)浄土真宗本願寺派版	134
三分間法話集	159
三宝院流憲深方四度次第	68
三余統録	60

—し—

GBS論集	107, 108
しあわせの宗教学	33
しあわせをつかむ心得	55
寺院縁起の古層	88
寺院内外伝承差の原理	118
自覚なき差別の心を越える	
ために	157
史学の近代中国	64
信楽峻磨著作集	13
時空を超えたメッセージ	52
四国遍路	113
四国遍路と世界の巡礼	113
四国遍路の宗教学的的研究	113
地獄	18
地獄と極楽	162
死して生きる	152
私釈 蓮如上人御一代記問書	141
寺社史料と近世社会	91
死者の結婚	26
四十八願講義	134
新装版 四十八願講話 上・下	133
自然に学ぶ	33
思想史としての「精神主義」	109
寺檀の思想	23
七高僧撰述	153
実学思想の系譜	27
疾駆する馬上の龍樹	42
死と運命	21
自然法爾	125
死に学ぶ生の真実	158
死の体験	35
釈迦弥陀は慈悲の父母	187

釈雲照と戒律の近代	110
釈尊と十大弟子	51
釈尊と親鸞	51
釈尊の生涯	167
宗教概念の彼方へ	32
宗教学とは何か	40
宗教教育研究	41
増補 宗教者ウィトゲンシュ	
タイン	19
宗教性の人類学	113
宗教組織の人類学	113
宗教と科学のあいだ	41
宗教とは何か	19, 31
完全版 宗教なき時代を生きるために	29
宗教の祈り 親鸞の願い	41
宗教の教学	41
宗教の行方	31
宗教民俗学	23
宗教を問う, 宗教は問う	34
十住毘婆沙論	151
住職必携 真宗大谷派儀式作法	183
浄土真宗本願寺派 宗法改定論	
ノート	125
修験教団の形成と展開	114
修験道	90
修験道小事典	10
修験道歴史民俗論集	114
数珠のはなし	55
修二会 お水取りと花会式	54
修法と布教	68
章安灌頂の研究	63
小経集	175
貞慶撰『観世音菩薩感應抄』の研究	48
貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究 仏道篇	47
貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究 「別要」教理篇・上・中 1	48
貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究 「別要」教理篇・上 解説・索引	48
相国寺史	103
生死の仏教学	38
清水寺 成就院日記	102
正信偈	130
和訳 正信偈	168, 179
正信偈 真四句目下	180
正信偈講義	129
新装版 正信偈講話 上・下	130
正信偈同朋奉讃	185
新装版 正信偈入門	130
正信偈・念仏和讃	179
新装版 正信偈の講話	130

正信偈のころ 限りなきいのちの詩	130	昭和新刻 御文(中・ひらかな)	181	う	157
正信偈の話	168	昭和新刻 仏説 阿弥陀經	175	真宗門徒はどこへ行くのか	
正信偈もの知り帳	161	昭和法要式	174		116, 152
正信偈62講	130	昭和法要式 大判	174	真宗用語辞典 蓮如篇	8
正信偈六首引	185	初期無量寿經の研究	45	信心と利益 救いのよこび	
正信念仏偈	153	植民地近代という経験	99	(基礎から学ぶ浄土真宗3)	150
正信念仏偈講義(OD版)	130	植民地朝鮮の民族宗教	99	新撰 妙好人列伝	144
正信念仏偈講義(宮城)	129	植民地朝鮮の予言と民衆宗教	99	新装版 内村鑑三と清沢満之	
正信念仏物語	168	シリーズ権力者と仏教	92		42
正倉院文書と造寺司官人	83	シリーズ宗教と差別	33	新装版 親経疏に学ぶ	134, 135
正倉院文書を考える	83	シリーズ大学と宗教	96	新装版 親経のころ	135
新装版 正像末法和讃講話	136	史料 大浜騒動	102	新装版 現代語訳 親無量寿經	
正像末和讃聞思録	136	新・願生寺正鑑	152	阿弥陀經	134
インド・中国・朝鮮・日本 浄土教思想史	53	人口減少社会と寺院	56	新装版 教行信証	128
浄土教の十念思想	124	信仰か、マインド・コントロール	23	新装版 口語訳 教行信証	
浄土教の展開	27	か	23	附領解	128
浄土教理史	153	神国論の系譜	87	新装増補 教行信証を読む	128
新装版 浄土高僧和讃講話	136	真言宗小事典	10	新装版 講座 近代仏教 上・下	
聖徳太子と四天王寺	53	真言密教事相概論	69		97
浄土三部經	153	新装版 真言密教の基本	67	新装版 近代日本の親鸞	137
浄土三部經(抄)大型三分冊	175	真実と遇う大地	165	新装版 空海入門	68
浄土三部經(抄)小型合本	175	真実の道 歎異抄のことば	164	新装版 現代に立つ親鸞	152
浄土三部經概説	45	真宗悪人伝	154	新装版 古佛	77
浄土三部經講義	133	真宗大谷派のゆくえ	151	新装版 現代語訳 親鸞全集	128
浄土三部經のころ	158	真宗学概論	153	新装版 親鸞セミナー 浄土三部經	132
浄土三部妙典	174	真宗学シリーズ	153	新装版 大乘仏典のころ	54
浄土宗小事典	10	真宗教学史	153	新装版 大無量寿經	133
浄土宗の展開と総本山知恩院	85	真宗教団史の基礎的研究	102	新装版 歎異抄講話(廣瀬)	131
浄土真宗と部落寺院の展開	95	新版 真宗教団と「家」制度	94	新装版 哲学は何のためにあるか	40
浄土真宗の救い	167	真宗求道学	153	新装版 白隠入門	74
浄土真宗 法名・院号大鑑	9	真宗故事成語辞典	9	新装版 晩年の親鸞	139
浄土真宗用語大辞典 上・中・下	8	真宗勅行聖典	174	新装版 仏教語入門	52
(POD版)	8	真宗勅行聖典 ワイド版	174	新装版 仏教とは何か	52
浄土と阿弥陀仏	133	真宗寺院由緒書と親鸞伝	95	新訂 梵文和訳 無量寿經・阿弥陀經	46, 132
浄土について	129	真宗辞典	8	新装版 密教の学び方	67
浄土のすくい	159	真宗小事典	10	新装版 唯信鈔文意を読む	135
新装版 浄土和讃講話	136	真宗女性教化雑誌の諸相	101	新装版 現代語訳 蓮如上人御一代記聞書	141
浄土和讃のおしえ 上・下	135	真宗新辭典	8	新装版 和讃	136
浄土を生きる	159	真宗人名辞典	8	神智学と仏教	100
聖入楞伽經註	65	真宗聖典	127	真の人間教育を求めて	32
聖人一流章・白骨章	187	真宗と現代葬儀	151	新発見書簡で読み解く 軍医森鷗外	119
御文講座 聖人一流の御文	142	真宗とは何か	148	新・八宗綱要	88
聖人のつねのおおせ	131	真宗入門	149	新版 仏教学辞典	7
正法眼蔵を読む	18	真宗入門 御文に学ぶ	142	新仏教とは何であったか	97
声明考	80, 183	真宗の往生論	125	神仏と儀礼の中心	87
声明作法入門の手引	183	真宗の眼目	148	神仏分離を問ひ直す	97
声明辞典	7	真宗の教学と実践	126	新編 大蔵經	52
南山進流 声明大系	80	真宗の教相	148	新・梵字大鑑	8
声明は音楽のふるさと	80	続・真宗の教相	149	新妙好人伝	144
聖武天皇	22	真宗の大意	149	新訳 往生要集 上・下	53
照林坊史料集	102	真宗の本義	149		
昭和現存 天台書籍綜合目録	71	真宗の学び方	151		
昭和声明集	177	真宗表白集	182		
		真宗民俗史論	115		
		真宗門徒の生活に自信を持と			

親鸞 I・II・III	136
親鸞往生論争と教学の現況	125
親鸞改名の研究	102
親鸞からのメッセージ	148
増補版 親鸞教学	124
親鸞教義とその展開 上・下	137
新築立紙芝居 親鸞さま	169
親鸞 左訓・字訓・語訓辞典	8
親鸞思想 戦時下の諸相	137
親鸞思想の原点	137
親鸞思想の再発見	153
親鸞 宗教言語の革命者	138
親鸞浄土仏教思想論 上・下	140
親鸞聖人熊皮御影像 色紙	170
親鸞聖人 御絵伝	139, 169
親鸞聖人出家得度時の無常詠 歌の謎	154
定本 親鸞聖人全集	137
親鸞聖人に学ぶ新しい老い方	158
親鸞聖人のことば	139
親鸞聖人の生涯	138
親鸞聖人の信念	152
親鸞聖人は何を求められたの か	162
親鸞聖人を讀めることば	161
親鸞・初期真宗門流の研究	93
親鸞 その人間・信仰の魅力	140
現代の聖典 親鸞書簡集	139
親鸞真蹟の研究	101
親鸞・信の教相	138
親鸞・信の構造	138
親鸞伝の史実と伝承	86
親鸞と現代	153
親鸞と差別問題	153
親鸞と浄土教	124
続・親鸞と真宗絵伝	101
親鸞とその時代	86
親鸞と大乘仏教	153
親鸞とマルクス主義	98
親鸞に学ぶ信心と救い	153
親鸞の阿闍世観	152
親鸞の往生思想	125
親鸞のおしえ	139
親鸞の家族と門弟	139
親鸞の華嚴	138
親鸞の還相回向論	125
新装版 親鸞のコスモロジー	138
親鸞の思想	137
新装版 親鸞の宿業観	138
親鸞の生涯	167
親鸞の生涯と教え	140
親鸞の成仏道	124
親鸞の生涯と高田門徒の 展開	101

新装版 親鸞の人生観	139
親鸞の信と実践	138
親鸞の生と死	37
親鸞の生命観	38
新装版 親鸞のダイナミズム	138
親鸞の伝承と史実	139
親鸞の念仏	137
親鸞の名号論	124
親鸞はどこにいるのか	149
親鸞門流の世界	139
親鸞一慶ばしいかな 蓮如— 白骨章 CD版	186
親鸞和讃による組曲 いちいちの はな・いざ! 天竺へ(CD版)	187
心理療法としての仏教	29
人類の誓い	41

—す—

隋唐都城財政史論考	61
隋唐佛教文物史論考	61
隋唐洛陽と東アジア	61
スサノヲの変貌	114
鈴木大拙の妙好人研究	143
図説・死体論	32
新 住岡夜見選集	13
スリランカ 巨大仏の不思議	76

—せ—

現代語訳 精神主義	146
「精神主義」は誰の思想か	110
精神世界のゆくえ	22
聖地の想像力	91
生と死からはじめるマンダラ 入門	67
石山寺藏 靖邁撰『仏地経論疏』 巻一の翻刻と訓読	46
生命の探究	36
世界の宗教から見た親鸞の信仰	140
「世界」へのまなざし	53
世界文学としての方丈記	119
石塔造立	88
舌々二淘三帖和讃	177
世俗を生きる出家者たち	111
説教の歴史的研究	79
絶望のトリセツ	36
善光寺の歴史と信仰	91
戦国期宗教思想史と蓮如	94
戦国期宗教勢力史論	93
戦国期本願寺教団史の研究	93
増補 戦国史をみる目	25
戦国仏教と京都	92

戦後仏教社会福祉事業史年表	9, 38
戦後歴史学と日本仏教	100
戦時下の日本仏教と南方地域	99
戦時日本の大学と宗教	96
禪宗小事典	10
禪宗相伝資料の研究	73
選択集の成立と展開	85
選擇本願念佛集	121
選択本願念佛集私講	49
中世後期 泉涌寺の研究	87
禪と自然	22
禪に学ぶ精神分析	29
禪の贈りもの	74
禪の歴史	73
禪仏教とは何か	19
全編解説 浄土論註	125
全訳 六度集経	52

—そ—

創価学会	33, 56
葬儀中陰勤行集(経本)	177
葬儀中陰勤行集(CD・カセット)	185
総合佛教大辞典	7
葬式のはなし	55
蔵後撰『仏性論文集』の研究	47
増訂 天台教学と本覚思想	71
僧にあらず、俗にあらず	157
増補 アビダルマ教学	44
増補 いざなぎ流 祭文と儀礼	18
増補 宗教者ウィトゲンシュ タイン	19
増補 戦国史をみる目	25
増補 天空の玉座	24
増補 菩薩ということ	21
増補 敦煌佛教の研究	59
増補 久松真一著作集	11
増補 ゆるやかなコースト 社会・中世日本	25
増補改訂 近世真宗教団と都 市寺院	94
増補改訂 近代仏教スタディーズ	51, 97
増補改訂 法然遺文の基礎的 研究	85
増補決定版 脳死の人	35
〈増補新版〉戒名	53
増補新版 仏性とは何か	43
増補版 親鸞教学	124
増補版 妙好人伝の研究	143
曾我量深説教集(CD)	147
曾我量深説教随聞記	147

続 インド・チベット曼荼羅の 研究	67
続・ヴェネツィアの石	42
続 古佛	77
続・真宗の教相	149
続・親鸞と真宗絵伝	101
「ぞめき」の時空間と如来教	95
それからの納棺夫日記	57

—た—

現代語訳 他阿上人法語	90
大瀧「横超直道金剛鉾」の意訳 と翻刻(一)	126
大系真宗史料	16
大黒天変相	49
醍醐寺新要録 上・下	104
大正新刻 御文(中・カタカナ)	181
『大乘莊嚴經論』第Ⅱ章の和訳 と注解	45
『大乘莊嚴經論』第Ⅲ章の和訳 と注解	45
『大乘莊嚴經論』第Ⅳ章の和訳と 注解	45
大乘仏教がひらいた妙好人 の世界	143
新装版 大乘仏典のこころ	54
新編 大蔵經	52
諦忍律師全集	49
台密教学の研究	71
新装版 大無量寿經	133
現代語訳 大無量寿經	133
法蔵菩薩の誓願 第1巻	133
大無量寿經講義 第2巻	133
浄土と阿弥陀仏	133
大無量寿經講義 第3巻	133
人間成就の仏道	133
対訳勤行集 阿弥陀經	179
対話哲学としての道元思想	73
タオ、気のからだを癒す	56
高津正道の僧籍剝奪を問う	98
「たすけたまへ」の浄土教	126
立山地獄谷のあだ討ち	118
立山曼荼羅	91
のこのおじさんの 楽しく わかる阿弥陀經	161
のこのおじさんの 楽しく わかる正信偈	161
のこのおじさんの 楽しく わかる歎異抄 上・下	161
谷口雅春とその時代	27
ためさるる日	119
多屋頼俊著作集	117

墮落と復興の近代中国仏教	63
他力信心を実感するための法 話	168
現代語訳 他力門哲学骸骨	146
短冊	170
いまこそ読みたい 歎異抄	132
金子大榮 歎異抄	130
歎異抄(信楽)	153
歎異抄(田代)	132
歎異抄(内藤)	131
歎異抄 色紙	170
改訂新版 歎異抄講義 上・下	132
歎異抄講義集成	16
歎異抄講話(石田)	131
新装版 歎異抄講話(廣瀬)	131
歎異抄との出会い	149
歎異抄にたずねて	154
歎異抄に学ぶ	131
歎異抄の真実	132
歎異抄はどんな本か	167
歎異抄略註	131
歎異抄を読む	132
嘆仏偈(書写用)真宗大谷派版	134

—ち—

〈小さき社〉の列島史	24
智慧のともしび	142
児灌頂の研究	87
チャットマニターラ	65
千葉乗隆著作集	12
チベット 聖地の路地裏	112
チベットにおける仏教説話図の 研究	77
チベットひとり旅	57
チベット仏教の世界	66
チベット仏教 文殊菩薩の秘 訣	66
チベット密教 心の修行	66
チベット密教の瞑想法	66
チベット密教 瞑想入門	66
チャンドラキールティのデイグ ナーガ認識論批判	49
チャンドラゴーミン研究序説	44
中陰のための法話	168
祇園祭千五十年記念	
中近世祇園社の研究	88
中国浄土教儀礼の研究	62
中国初期禅思想の形成	60
中国隋唐長安・寺院史料集成	59
中国中古の学術と社会	61
中国注疏講義	62

中国道教像研究	78
中国の水の思想	59
中国の水の物語	59
中国佛教史研究	61
中国仏教思想研究	60
中国仏教造像の変容	76
中国仏教の經典解釈と思想研究	47
中国仏教美術の展開	76
中国仏性論	60
中世出雲と国家的支配	85
中世叡尊教団の全国的展開	88
中世勸進の研究	90
中世後期 泉涌寺の研究	87
中世寺院と法会	89
中世寺院の風景	25
中世寺社と国家・地域・史料	84
中世初期 南都戒律復興の研 究	84
中世神祇講式の文化史	87
中世真宗の儀礼と空間	126
中世地域社会と仏教文化	92
中世天照大神信仰の研究	86
中世東密教学形成論	69
中世都市の歳時記と 宗教民俗	114
中世日本紀論考	86
中世の女性と仏教	84
中世の都市と非人	24, 87
中世びとの信仰社会史	88
中世仏教の再編と禅宗	85
中世文芸の地方史	26
『注大般涅槃經』の文献学的研究	46
定本 注法華經	46
注摩訶詰經一字索引 付注維 摩詰經	46, 59
中論講義 上	50
超越のささやき	31
挑戦する仏教	112
朝鮮日々記を読む	94
長楽寺蔵七条道場金光寺文書 の研究	104

—つ・て—

つながりのジャーティヤ	111
綱島梁川の宗教哲学と実践	98
出会い そして別離のいのち	158
定本教行信証	127
定本 親鸞聖人全集	137
定本 注法華經	46
新装版 哲学は何のために あるか	40

書名索引

寺はよみがえる……………	152
寺、再起動……………	56
伝教大師 最澄……………	71
縮刷版 伝教大師真蹟集成 ……	121
増補 天空の玉座……………	24
天狗と修験者……………	23
天台円頓戒思想の成立と 展開……………	72
天台学探尋……………	71
天台学と諸思想……………	72
増訂 天台教学と本覚思想 ……	71
昭和現存 天台書籍綜合目録 ……	71
天台談義所 成菩提院の歴史 ……	89
天王寺舞樂……………	80
天皇制国家と「精神主義」……………	110
天皇制の深層……………	31
天皇制のデザイン……………	31
天平芸術の工房……………	20

—と—

道元禪師のこぼし『修証義』 入門……………	73
登高座作法……………	183
唐招提寺第二十八世凝然大徳 御忌記念 凝然教学の形成 と展開……………	90
道宣と南山律学の形成……………	62
東大寺の思想と文化……………	83
東大寺の新研究……………	83
東大寺の美術と考古……………	83
東大寺要録……………	83
唐代浄土教史の研究……………	62
唐代天台法華思想の研究……………	63
唐代仏教美術史論攷……………	61, 76
唐中期浄土教における善導流 の諸相……………	62
唐・南山道宣著作序文訳註 ……	62
同朋会運動の原像……………	124
同朋唱和 勤行集……………	177
同朋唱和 正信偈……………	179
平成新刻 同朋奉讃声明集 ……	184
東洋の合理思想……………	21
木賊……………	58
読書漫筆……………	60
読本 融通門門章・融通念佛 信解章……………	90
都市祭礼と中世京都……………	92
富山・本法寺蔵 法華経曼荼羅 図の研究……………	77
TRES JOIAS (Blu-ray・DVD・ ブックレット)……………	58
敦煌から奈良・京都へ……………	61
敦煌莫高窟と千仏図……………	76

増補 敦煌佛教の研究……………	59
敦煌 密教と美術……………	67
曇鸞浄土教形成論……………	62
曇鸞『浄土論註』の新研究……………	125

—な—

なごりおしく思えども 娑婆 の縁つきて……………	160
なぜ人はカルトに惹かれるの か……………	29
70人の子どもの母になって…	35
生臭坊主の本願他力よもやま 話……………	160
悩んだら『歎異抄』……………	36
奈良時代の官人社会と仏教……………	110
奈良朝仏教史攷……………	82
奈良・平安彫刻の文化史的 研究……………	77
現代語訳 南海寄帰内法伝 ……	22, 49
南山進流 声明大系……………	80
中世初期 南都戒律復興の研 究……………	84
南部学・北嶺学の世界……………	47
何のために人間に生まれたの か……………	160
何のために法事をするのか……………	163
南北朝隋唐期 佛教史研究 ……	61

—に—

仁左衛門花実抄……………	79
西谷啓治随聞……………	41
二十一世紀のリーダー像……………	55
日用在家勤行集……………	178
日用在家勤行集 大判……………	178
日蓮宗小事典……………	10
日蓮と神祇……………	86
日蓮の女性観……………	23
日韓交流と高麗版大藏経……………	88
入唐求法行歴の研究……………	71
入唐求法巡礼行記の研究……………	71
二度目の真宗入門……………	150
につばん虫の眼紀行……………	117
日本型システムの終焉……………	30
日本近代の仏教女子教育……………	96
日本古代中世の社会と宗教……………	84
日本古代の国家・王権と宗教……………	83
日本古代の僧侶と寺院……………	109
日本史の中の女性と仏教……………	84
日本人と民俗信仰……………	115
日本人の神と仏……………	91
日本人の身体観の歴史……………	22

日本中世の宗教的世界観……………	109
日本中世の地域社会と一揆……………	109
日本的セクシュアリティ……………	32
日本天台浄土教思想の研究……………	72
日本天台における根本思想の 展開……………	72
日本天台の諸研究……………	71
日本と「琉球」……………	118
日本の神と王権……………	30
日本の古代社会と僧尼……………	109
日本の神社と「神道」……………	24
日本のミイラ信仰……………	113
日本仏教史の研究……………	82
日本仏教と西洋世界……………	100
日本仏教と論義……………	48
日本仏教の近世……………	94
日本仏教の形成と展開……………	82
日本仏教の研究法(日本の仏 教Ⅱ-2)……………	17
日本仏教の展開とその造形……………	48
日本仏教の文献ガイド(日本 の仏教Ⅱ-3)……………	17
日本仏教版画史論考……………	77
日本仏教福祉思想史……………	38
日本仏教洋楽資料年表……………	7, 80
日本仏教を変えた 親鸞の独自性……………	152
日本文化の人類学/異文化の 民俗学……………	112
『日本霊異記』説話の地域史的 研究……………	82
女人禁制の人類学……………	113
人間成就の仏道……………	133
人間道……………	163
人間とは何かⅠ・Ⅱ……………	49
「人間」を観る……………	37
仁和寺大観……………	75

—ね・の—

願……………	171
涅槃教入門……………	26
年忌法要のための法話……………	168
念仏往生の教え 南無阿弥陀仏とは 何か(基礎から学ぶ浄土真宗2)……………	150
念仏が開く世界……………	157
念仏者の心得……………	166
念仏者の福祉思想と実践……………	38
念仏者の道……………	153
念仏のきこえる家族……………	160
念仏の音が宝となるととき……………	163
念仏の僧伽を求めて……………	151
念仏は私を変えるエネルギー……………	162
脳が読む 本の解剖学1……………	29

増補決定版 脳死の人	35
のこのおじさんの 楽しく	
わかる阿弥陀経	161
のこのおじさんの 楽しく	
わかる正信偈	161
のこのおじさんの 楽しく	
わかる歎異抄 上・下	161
信長が見た戦国京都	19

—は—

パリー語文法	49
パリー文『テリー・ガーター』	
翻訳語彙典	46
墓のはなし	55
新装版 白隠入門	74
白山信仰の源流	83
場所論としての宗教哲学	31
婆薮槃豆伝	45
幡谷明講話集	14
パッティの美文詩研究	43
流行神	115
『反省会雑誌』とその周辺	101
ハンドブック日本仏教研究	
(日本の仏教Ⅰ-5)	17
般若心経秘鍵への招待	68
新装版 晩年の親鸞	139

—ひ—

比叡山諸堂史の研究	72
比叡山の仏教と植生	54
比叡山仏教の研究	72
比叡山延暦寺僧墓総覧	106
東アジア古代金石文研究	82
東アジア宗教のかたち	57
東アジア仏教思想史の構築	48
引きこもりを克服するための	
法話	168
悲劇の宗政家 前田誠節	96
増補 久松真一著作集	11
備前焼茶道具の研究	78
改訂増補 備中吉備津社文	
書 中世篇	103
秀吉の大仏造立	92
ひとくち法話 いま伝えたい	
言葉	158
ひとくち法話 知っておきた	
言葉たち	158
人はいかにして神と出会うか	40
ビハール往生のすすめ	37
比婆荒神神楽の社会史	116
響き合ういのち	158

日々の糧	168
日々のことば	168
秘密集会タントラ概論	65
秘密集会タントラ和訳	65
白蓮華の道	160
豹軒詩遺稿	118
評伝 清沢満之	145
評伝 小林正盛	97
評伝 J・G・フレイザー	19
馮道	25
平等のいのちを生きる	156
憑霊信仰と日本中世社会	84
平田篤胤	96
平野修講義集 上・下	149
ビルマの民族表象	111
ビルマ仏教	111
広島戦災児育成所と山下義信	39

—ふ—

ファッションと東アジアの	
近代	79
不安を希望に変えた仏教の祈	
り	54
風水講義	24
ブータンと幸福論	112
風流の思想	32
藤原正遠講話集	147
藤原道長	23
舞台の上の難民	111
普通唱導集	102
仏画 十三仏を描く	78
仏教・イスラム・キリスト教	31
仏教英書伝道のあけぼの	100
仏教音楽辞典	7
新版 仏教学辞典	7
仏教からケアを考える	36
仏教からの脳死・臓器移植批	
判	156
仏教からみた「後生の一大事」	156
仏教からみた念仏成仏の教え	157
仏教儀礼の音曲とことば	80
佛教經典史論	44
新装版 仏教語入門	52
仏教史研究ハンドブック	52
仏教思想批判	47
仏教社会福祉辞典	9
仏教社会福祉入門	35
仏教社会福祉論考	37
仏教者の戦争責任	25
仏教図像聚成 上・下	75
仏教的伝統と人間の生	126
うたのおくりもの 仏教童謡	
名曲100選 I 春・夏	186

うたのおくりもの 仏教童謡	
名曲100選 II 秋・冬	186
仏教とカウンセリング	36
仏教と雅楽	80
仏教と看護	36
仏教と心理学の接点	30
仏教と出会った日本(日本の	
仏教Ⅱ-1)	17
仏教と日本 I・II	50
新装版 仏教とは何か	52
仏教とビハール運動	37
仏教と陽明学	27
仏教について	26
仏教に学ぶいのちの尊さ	156
仏教入門 仏陀のおしえ	56
仏教の声の技	80
仏教のこころ 念仏のこころ	150
仏教のさとりととは	157
仏教の生命観	36
仏教の大意	52
仏教美術史展望	77
仏教百人一首	57
仏教福祉のこころ	38
仏教婦人雑誌の創刊	101
仏教文化の原郷	25
佛光寺の歴史と文化	126
仏性とは何か	18, 43
昭和初刻 仏説 阿弥陀経	175
仏神と建築	89
仏像の着衣と僧衣の研究	76
仏壇のはなし	55
ブッダとサンガ	20, 43
仏陀の癒しと心理療法	30
ブッダの教え スッタニパー	
タ	51
ブッダの奇しき事跡 上・下	47
ブッダの小ばなし	51
ブッダの悟り 33の物語	51
ブッダのターミナルケア	37
ブッダの福祉思想	37
ブッダの美貌	100
仏智に転じられて	159
仏典童話全集	120
仏道としての念仏	167
仏法と怪異	117
ブラフマニズムとヒンドウイズム	
1 古代中世インドの社会と思想	43
ブラフマニズムとヒンドウイズム	
2 古代中世インドの宗教と実践	43
文化財の誕生	77
糞掃衣の研究	109
文物に現れた北朝隋唐の仏教	22
文明の衝突を生きる	30

—へ・ほ—

平安人物志 上・下	19
平成新刻 同朋春讃声明集	178
変貌と伝統の現代インド	49
報恩講勳行集	177
報恩講式・嘆徳文(卷子・CD)	184
法語絵はがき おかげさま	171
方丈記を読む	24
法城を護る人々 上	26
法城を護る人々 中	26
法城を護る人々 下	27
法蔵菩薩	148
法蔵菩薩の誓願	133
法然	30
増補改訂 法然遺文の基礎的 研究	85
法然上人真蹟集成	121
法然・親鸞にいたる浄土教思想	125
法然と大乘仏教	53
法然とその時代	23
法然の生涯	167
法然仏教の諸相	85
〈方法〉としての思想史	20
法力とは何か	69
法話のきほん	156
北朝仏教造像銘研究	60
増補 菩薩ということ	21
ポスト・アンペードカルの民 族誌	112
ポストモダンの新宗教	20
法華経に聴く	72
富山・本法寺蔵 法華経曼荼羅 図の研究	77
法華衆と町衆	92
法華とは何か	27
法華仏教の潮流	50
法華文化の展開	92
法身思想の展開と密教儀礼	66
ホッとひといき 川村妙慶の カフェ相談室	163
仏の智慧	165
ボランティアは親鸞の教えに 反するか	151
ホワイトヘッドと西田哲学の 〈あいだ〉	40
本願寺教団展開の基礎的研究	93
本願寺教団と中近世社会	93
本願寺教如教団形成史論	93
本願寺教如の研究 上・下	93
本願寺白熱教室	55
本願と意欲	157
本願とは何か	40

本願力にあいぬれば	186
本願力にあいぬれば 混声四 部合唱版	186
本願力にあいぬれば CD版	186
新・梵字大鑑	8
本朝高僧伝総索引	104
ほんとうの幸せて何ですか	149
梵文『法華経』翻訳語彙典	46
梵文無量寿経・梵文阿弥陀経	46
梵文『維摩経』翻訳語彙典	46
新訂 梵文和訳 無量寿経・阿 弥陀経	46, 132
本法寺蔵法華経曼荼羅図	78

—ま—

御文講座 末代無智の御文	142
マハーバジャーパティ	51
マヌ法典	27
まんが正信偈のおはなし	161
マンダラの新しい見方	78

—み—

見えない世界の覗き方	114
密教概論	68
密教空間史論	68
密教辞典	8
密教図像	70
密教図像と儀軌の研究	66
密教大辞典	8
新装版 密教の学び方	67
密教美術の図像学	67
密教を知るためのブックガイド	66
源隆国編『安養集』の研究	106, 126
宮城顯選集	13
宮坂有勝著作集	12
宮澤賢治の深層	117
宮沢賢治の仏教思想	99
ミャンマー上座仏教史伝	49
明恵と龍になった女	57
明恵の思想的・研究	87
明義進行集 影印・翻刻	103
妙好人	143
妙好人 因幡の源左	144
妙好人研究集成	143
増補版 妙好人伝の研究	143
妙好人の詩	143
妙好人のこぼれ	143
妙好人めぐりの旅	144
新撰 妙好人列伝	144
妙貞問答を読む	94

民間念仏信仰の研究	115
民俗の日本史	24
みんなが安心して生きられる 世界に	162

—む・め・も—

無縁の大悲	162
無神論	22
無明からの目覚め	150
無門関	73
村上尊精と日本近代仏教	100
意訳 無量寿経	133
新訂 梵文和訳 無量寿経・阿 弥陀経	46, 132
室町時代の祇園祭	92
明治維新と宗教	21
明治維新と神代三陵	97
明治前期曹洞宗の研究	73
明治前期の大谷派教団	97
瞑想の心理学	42
目覚めれば弥陀の懐	159
文親房弘真と美術	77
モンゴルにおける浄土思想	64
モンゴル仏教の研究	64
文殊菩薩の研究	47
問答と論争の仏教	31
門徒報恩講勳行集	178
門徒もの知り帳	161
モンパ	112
モンパとプロクパの衣装 民族誌	112
聞法の用意	163

—や—

八坂神社日記	102
やさしい仏教の話	166
やさしい仏像の造り方	78
やさしく語る仏教と生命倫理	165
柳田聖山集	11
闇のなかの光	163
やわらか子ども法話	166
やわらかな眼	163

—ゆ・よ—

「唯識」から浄土教の菩薩像を 問う	45
唯識 これだけは知りたい	52
唯識説の深層心理とことば	44
唯識の真理観	45

唯信鈔文意講義……………	135
新装版 唯信鈔文意を読む ……	135
勇気をくれた子どもたち……………	165
『遊心安楽道』と日本仏教……………	109
融通念佛宗における信仰と教	
義の邂逅……………	90
瑜伽行派のヨーガ体系……………	45
瑜伽師地論菩薩地 随法・究	
竟・次第瑜伽處……………	65
瑜伽師地論菩薩地 菩薩功德品	
ユダヤ・キリスト・イスラ	
ム・親鸞……………	151
豊かな社会の透明な家族……………	30
夢見る日本文化のパラダイム……………	117
増補 ゆるやかなカースト	
社会・中世日本……………	25
楊仁山の「日本浄土教」批判……………	63
よき師を求めて……………	159
吉田久一とその時代……………	98
慶ばしいかな……………	187
よもやま歴史風土記……………	83
読んで観て聴く 日本近代の	
仏教文化……………	100

—ら・り・る—

来迎芸術……………	25
ラクダの文化誌……………	26
ラジオの戦争責任……………	21
ラダック仏教僧院と祭礼……………	112
六朝隋唐仏教展開史……………	60
六朝隋唐文史哲論集 I・II ……	60
龍樹・親鸞ノート……………	43
劉裕……………	21
梁の武帝……………	20
臨床現場の死生学……………	36
涙骨抄……………	56

—れ—

校註解説・現代語訳 麗気記 I ……	103
靈山曼荼羅と修験巫俗……………	114
靈芝元照の研究……………	63
歴史と地域のなかの神楽……………	114
改訂 歴史のなかに見る親鸞……………	20
歴史のなかの東大寺……………	83
蓮如教学の思想史……………	142
現代の聖典 蓮如 五帖御文……………	141
蓮如上人遺文……………	141
新装版 現代語訳 蓮如上人	
御一代記聞書……………	141
現代の聖典 蓮如上人御一代	
記聞書……………	141

私釈 蓮如上人御一代記聞書 ……	141
蓮如上人ご旧蹟ガイド……………	142
蓮如上人五帖お文ころえ……………	142
改訂版 蓮如上人帖外御文ひ	
もとき……………	141
蓮如大系……………	141
蓮如の生涯……………	167
蓮如名号の研究……………	102

—ろ—

臘扇記 注釈……………	145
老年の豊かさについて……………	18
老・病・死の現場から……………	165
六十六部日本廻国の研究……………	114
全訳 六度集経……………	52

—わ—

わが信心 わが仏道……………	160
わがふるさと 浄土……………	54
わかりやすい浄土真宗……………	151
新装版 和讃……………	136
和讃の研究……………	117
忘れられた仏教天文学……………	25
私が生まれてきた訳は……………	155
私でも他力信心は得られます	
か?……………	161
私にとっての仏教……………	54
わたしの浄土真宗……………	151
わたしの放浪記……………	117
和田稠講話集……………	148
和訳 正信偈……………	168, 179

著者名索引

—あ—

フィリップ・C・アーモンド … 20
相澤秀生 … 56
青木 馨 … 16, 35, 93, 154, 155
青木新門 … 57
青木佳伶 … 46
青野正明 … 99
赤田光男 … 14, 114
赤沼智善 … 7, 44, 127
赤松徹真 … 101
赤松俊秀 … 12
秋月龍珉 … 19
暁鳥 敏 … 130
浅居明彦 … 33
浅井成海 … 150, 167
麻田弘潤 … 162
浅野執持 … 161, 162
安嶋紀昭 … 78
飛鳥寛亮 … 7, 80, 186
愛宕邦康 … 109
足立幸子 … 139, 141
R・アッカーマン … 19
阿部貴子 … 45
安部智海 … 38
阿部泰郎 … 87
尼子哲也 … 160
天納傳中 … 7
天橋立世界遺産登録可能性検
討委員会 … 91
荒木見悟 … 27
荒木 浩 … 24, 117
有福孝岳 … 73
ルース・N・アンシェン … 32
安藤 治 … 29
安藤俊雄 … 56
安藤 弥 … 16, 93

—い—

飯田隆夫 … 114
五十嵐隆明 … 91
池口恵観 … 55
井川裕覚 … 38, 98
池田行信 … 125
池田正隆 … 49, 111
池長 澄 … 11

井澤勝什 … 177
井沢暢宏 … 185
石井公成 … 99
石上玄一郎 … 133
石上善應 … 10
石垣明貴杞 … 52
石川琢道 … 62
石川知彦 … 53
石川 肇 … 119
石川力山 … 10, 73
石田慶和 … 40, 129, 131
石田瑞麿 … 18, 27
石橋義秀 … 131
石原 和 … 95
石山寺文化財総合調査団
… 104, 105
泉 武 … 82
泉森 峻 … 84
磯田熙文 … 65
磯前順一 … 32, 33
市川白弦 … 25
市角壮玄 … 161
市野智行 … 125
五木寛之 … 12, 141
『一遍上人縁起絵』現代語訳
研究会 … 90
伊東恵深 … 156
伊藤 聡 … 86
伊藤智誠 … 144
伊藤奈保子 … 76
伊東波津美 … 35
伊藤唯真 … 14, 15, 82, 115
稲城遼恵 … 8, 162
稲田 実 … 40
稲葉昌丸 … 141
稲葉伸道 … 84
井上厚史 … 54
井上一稔 … 77
井上見淳 … 126, 154
井上 迅 … 119
井上善幸 … 31
井上 正 … 77
井上寛司 … 24, 104
井上博文 … 47
井上正子 … 119
井上 靖 … 75
井ノ口泰淳 … 7
猪瀬優理 … 33, 56
伊吹 敦 … 63, 73
今井亮徳 … 57, 155

今井雅晴 … 139, 154
今井幹雄 … 68
今成元昭 … 15
今堀太逸 … 85
彌永信美 … 49
煎本 孝 … 112
岩田慶治 … 19
岩田宗一 … 7, 80
岩田真美 … 97, 101

—う—

植木雅俊 … 23, 46
上田純一 … 92
上田紀行 … 30
上野實英 … 162
上場顕雄 … 16, 94, 141
上村 静 … 33
上山春平 … 31
上山大峻 … 16, 59
宇佐美直八 … 55
潮 弘憲 … 69, 80
宇治和貴 … 138
牛山佳幸 … 24, 91
内田啓一 … 77, 92
撫尾巨津子 … 162
呉 佩遥 … 100
梅谷繁樹 … 21
海谷則之 … 41
海野孝憲 … 45, 154
瓜生 崇 … 29
瓜生津隆真 … 10
上横手雅敬 … 12, 85

—え—

江上琢成 … 109
江島尚俊 … 96
ミルチャ・エリアーデ … 9
遠藤 一 … 101
遠藤祐純 … 12
遠藤暁及 … 56
塩谷菊美 … 16, 86, 94, 95

—お—

老松克博 … 69

横超慧日……………7, 26, 52
大内 典……………80
大内文雄……………61, 62
大角 修……………57
正親含英……………135, 172
大來尚順……………150
大岬 啓……………110
大串純夫……………25
大窪康光……………163
大久保良峻……………71, 72, 88, 103
大久保良峻先生古稀記念刊行会
……………72
大桑 斉……………16, 23, 93, 94
大河内了義……………32
大澤絢子……………100
大澤広嗣……………99
大隅和雄……………16
大住 誠……………30
太田清史……………162
大谷栄一……………51, 97, 98, 99, 100
大谷制以知……………183
大谷大学真宗総合研究所……………124, 145
大谷大学文学史研究会……………103
大谷派式務部……………177
大谷派宗務所式務部……………176, 182
大谷康雄……………57, 58
大谷由香……………87
大塚靈雲……………49
大友昌子……………98
大西磨希子……………61, 76
大羽恵美……………77
大原性実……………8
大原実代子……………16
碧海寿広……………32, 56, 98, 100,
110, 145
大峯 顯……………41, 138
大山喬平……………12, 25, 104
岡島秀隆……………73
岡田正彦……………25
緒方知美……………101
岡西法英……………141
岡野守也……………29
岡村圭真……………12
岡村喜史……………16, 101
岡本法治……………102
岡 亮二……………124, 137
小川一乗……………13, 16, 124,
153, 156, 157, 167
小川善明……………106
奥林 享……………142
奥山倫明……………9, 20
小倉慈司……………33
織田顕信……………102
織田顕祐……………63, 163

小田義久……………59
小田龍哉……………33
小武正教……………153
小谷信千代……………44, 125, 140
越智淳仁……………66, 68
小野勝年……………59, 71
小野功龍……………80
小野真龍……………80
小野嶋祥雄……………46
小野泰博……………27
小山正文……………16, 101

—か—

海邊忠治……………40
戒律文化研究会……………107
何燕生……………60
鰐淵寺文書研究会……………104
刀田山鶴林寺……………79
梯 實圓……………127, 138, 141, 143
梯 信曉……………53, 106, 126
笠原芳光……………117
柏原祐義……………127
柏原祐泉……………8, 143
梶原三恵子……………43
梶山雄一……………21
片岡義道……………7
堅田 理……………109
勝浦令子……………84
勝山清次……………12
桂 紹隆……………19
加藤栄司……………22, 49
加藤 正……………162
加藤智見……………42, 140, 158
加藤朝胤……………52
可藤豊文……………42
加藤弘孝……………62
金井清光……………21
金澤 豊……………34, 47
金谷 治……………21
金子大榮……………8, 128, 130,
134, 136, 139, 147, 148
金子貴昭……………95
狩野直禎……………106, 118
蒲池勢至……………55, 115, 116, 151, 152
鎌田茂雄……………7
鎌田宗雲……………140
亀山隆彦……………48
亀山光明……………110
唐木順三……………22
菊田真司……………33
菊谷定彦 小西日遠 大平宏龍
三先生頌寿記念論文集

刊行会……………50
河内昭圓……………68
河内将芳……………19, 20, 92
川口高風……………49, 73, 74
川口幸大……………113
川崎幸夫……………11
川島一造……………171
川島眞量……………81, 174, 175,
177, 178, 183
川嶋 正……………81, 183
川島弘之……………164
川尻秋生……………103
川添昭二……………26
川瀬和敬……………136
河西瑛里子……………113
河音能平……………89
川端泰幸……………109
川又俊則……………56
川村覚昭……………34
川村覚文……………33
川村妙慶……………163, 168
川村悠人……………43
川本佳苗……………36
願生寺……………152
神田千里……………16, 141
菅野博史……………27, 47
神戸和磨……………131, 145, 163
冠 賢……………10

—き—

アラン・キートリー……………21
季刊「仏教」編集部……………54
菊地章太……………118
菊池政和……………131, 169
菊地勇次郎……………84
菊藤明道……………16, 143
キケロ……………18
木越 康……………151
木越祐馨……………16
義浄……………22, 49
鍛代敏雄……………87
北山正迪……………11
木場明志……………16
金 天鶴……………48
木村清孝……………9
木村宣彰……………60
木村文輝……………38, 112
久馬栄道……………54
久馬慧忠……………54
京都国立博物館……………75
京都市立芸術大学芸術資料館……………75
京都仏教各宗学校連合会……………52

著者名索引

清澤勝兼……………177
清沢満之……………145, 146
清水寺史編纂委員会……………102
桐原健真……………97
金龍 静……………102, 141

—く—

権 東祐……………114
日下 力……………15
草野顕之……………16, 86, 93, 141
草間法照……………125
楠 淳澄……………47, 48, 54, 87
楠元香代子……………76
工藤量導……………62
窪 壮一郎……………97
窪田大介……………82
熊谷宗恵……………13, 160
熊谷博人……………58
熊坂聡美……………75
雲山龍珠……………8
オリオン・クラウタウ……………100
倉澤行洋……………11
倉本尚徳……………60
藏本龍介……………111, 113
訓覇信雄……………152
黒田俊雄……………18, 85

—け・こ—

氣賀澤保規……………61
氣多雅子……………34
顕証寺……………142
源信……………53
小泉義博……………93
香月院深助……………133
河野法雲……………8
高野山真言宗布教研究所……………68
高 史明……………149, 155
古勝隆一……………61, 62
古勝 亮……………60
小嶋博巳……………114
小竹裕一……………57
児玉暁洋……………14
児玉 識……………16, 95, 96
小塚義國……………9
後藤康夫……………48
狐野利久……………151, 165
小林惇道……………99
小林 敬……………34
小林知美……………101
小林正弥……………55

小林真由美……………88
小林光磨……………132
小林隆彰……………72
駒井 匠……………82
駒澤 勝……………159, 165
小松和彦……………14, 19, 22, 117
小松和彦還暦記念論集刊行会……………112
小松邦彰……………10
小峯和明……………15
小山乙若丸……………168
五来 重……………14
ソナム・G・ゴント……………66
近藤俊太郎……………51, 97, 98, 99, 110
近藤辰雄……………160

—さ—

西光義敏……………160
齊藤隆信……………53, 62
斎藤英喜……………18, 26, 96, 114
斎藤史子……………117
齋藤龍一……………78
佐伯徳哉……………85
三枝充恵……………11, 20, 26, 43
坂井祐円……………36
柴原永遠男……………83
佐賀枝夏文……………150
沙加戸 弘……………16
坂本 要……………115
坂本慎一……………21
鷲澤顯昇……………168
桜井俊彦……………52, 166
桜井宗信……………66
桜井鎔俊……………128, 159
櫻井義秀……………23, 26, 33, 55, 56, 57
櫻井唯……………63
桜井好朗……………24
櫻部 建……………7, 44, 151
佐々木恵雲……………36
佐々木 馨……………86
佐々木徹悟……………160
佐々木 徹……………41
佐々木久子……………117
佐々木政文……………98
佐々田 悠……………33
貞包哲朗……………159
佐藤賢昭……………164
佐藤平顕明……………148
佐藤秀人……………152
佐藤弘夫……………18, 86
佐藤 信……………83
佐藤道子……………89
佐野東生……………31

—し—

ローレンス・E・サリヴァン……………9
澤田秀丸……………135, 142
佐和隆研……………8
三業惑乱研究会……………126
GBS実行委員会……………107, 108
諸 点淑……………99
信楽峻磨……………13, 36, 124,
127, 149, 153
信楽峻磨先生傘寿記念論集編
集委員会……………124
繁田真爾……………98
重松宗育……………74
四国遍路と世界の巡礼研究会……………113
静 慈圓……………65
エリック・シッケタンツ……………63
柴佳世乃……………80
柴谷宗叔……………113
渋谷亮泰……………71
島 蘭 進……………20, 22, 34
島田裕巳……………9, 53
島津恵正……………149
清水邦彦……………115
下坂 守……………88
下村奈穂子……………78
釈 徹宗……………51, 162
嘉木揚凱朝……………64
種智院大学密教学会……………8
種智院大学密教資料研究所……………68
ブラット・アブラハム・
ジョージ……………117
相国寺史編纂委員会……………103
浄土宗西山深草派……………15
成菩提院史料研究会……………89
声明作法委員会
……………177, 178, 181, 182
白川英樹……………33
白須淨眞……………154
仁愛大学宗教教育研究センター……………38
新倉和文……………48
真宗大谷派京都教区……………142
真宗大谷派宗務所本廟部……………183
真宗教団連合……………168, 179
真宗史料刊行会……………16
真宗仏事研究会……………9, 161
神仏分離150年シンポジウム
実行委員会……………97
新保 哲……………38
親鸞聖人全集刊行会……………127, 137

—す—

末木剛博……………21
末木文美士……9, 86, 94, 95, 100
末森 薫……………76
菅 純和……………55
菅尾健太郎…………58
菅沼 晃……………51
菅原信隆……………125
菅原 潤……………42
菅原信海……………91
杉村邦彦……………118
鈴木昂太……………116
鈴木耕太郎…………114
鈴木昭英……………14, 114
鈴木晋介……………111
鈴木大拙……………52, 143, 148
鈴木虎雄……………118
鈴木正崇……………113
住岡夜晃……………13

—せ・そ—

関口 寛……………33
関山和夫……………79
芹口真結子……………110
曾我量深……………147, 148
蘭田香融……………7, 8, 12, 16
園田雅春……………33
祖父江文宏……………165

—た—

『他阿上人法語』現代語訳
研究会……………90
大喜直彦……………88
醍醐寺文化財研究所…………104
大正大学総合仏教研究所神仏
習合研究会……………103
大通上人三百回御遠忌奉修局…90
大門照忍……………151
平 雅行……………16, 20, 85, 86
高井隆秀……………8
高木実衛……………144
高木神元……………68
高崎直道……………18, 43
高田信良……………41
高谷紀夫……………111
高津正道の僧籍剝奪を問う会…98
高取正男……………23, 24

高埜利彦……………27
高橋新吉……………73
高橋良和……………167
高松信英……………133, 134, 141
滝沢克己……………40
瀧浪貞子……………22
武 覚超……………72
武石彰夫……………136
武内善信……………94
武内義範……………27, 40, 129
嵩 満也……………31, 49, 100
武田秀章……………24
武田比呂男……………117
武田龍精……………41, 140
竹貫元勝……………73
武邑高邦……………44
竹村牧男……………9
竹元規人……………64
ショバ・ラニ・ダシユ…………49, 51
田代孝孝……………8, 37, 132, 135, 142,
153, 165, 167, 168, 179
多田 修……………51
多田富雄……………29
立川武蔵……………50, 112
立花慧明……………175, 176, 177, 181
田戸大智……………69
ケネス・タナカ……………149
田中公明……………67
田中貴子……………23
田中直子……………77
田中雅一……………111
田中実マルコス……………73
田中陽一郎……………57
田中好三……………132
谷川理宣……………150
谷口幸麿……………55
谷口 匡……………119
谷口義介……………57
谷山俊英……………15
玉井 暲……………19
玉城康四郎……………19
田村圓澄……………23
田村隆照……………8
多屋頼俊……………7, 117, 131

—ち—

柴田哲雄……………159
千葉乗隆……………12
ブラダン・ゴウランガ・チャラン
……………119
張 偉……………165
長久寺徳瑞……………160

朝鮮日々記研究会……………94
張 文良……………48

—つ—

塚本善隆……………121
槻木 裕……………42
柘植蘭英……………152
辻 晶子……………87
土屋昭之……………163
堤 玄立……………132
角田文衛……………19
坪井俊映……………45
鶴岡賀雄……………9

—て—

手嶋英貴……………43
寺井良宣……………72
寺尾敏江……………118
寺川俊昭……………130, 151, 152
寺川幽響……………168
寺川幽芳……………137, 154
寺田 透……………18
寺戸淳子……………33
伝教大師真蹟集成復刊委員会
……………121
天台真盛宗宗学研究所…………105

—と—

東大寺史研究所……………83
藤堂俊英……………36
東方学院関西地区教室…………49
同朋大学仏教文化研究所
……………93, 102
刀田山鶴林寺……………79
徳永誓子……………84
戸次顕彰……………62
礪波 護……………22, 25, 61
富島義幸……………68
富田富士也……………36
友久久雄……………36
豊原大成……………167, 182
鳥山敏子……………30, 33
ルチア・ドルチェ……………89
東 谷日陀……………54

—な—

内藤史朗……………42
内藤知康……………125, 130, 131,
137, 139, 150, 163
内藤正敏……………113
永岡正己……………98
中垣昌美……………37
中川专精……………163
中川正法……………101
永沢 哲……………66
長澤昌幸……………90
中路孝信……………154
瀧 弘信……………102
長谷千代子……………113
中西智海……………167
中西直樹……………96, 97, 100, 101
中野歩美……………111
中野正堂……………96
中ノ堂一信……………90
中野正明……………85
仲野良俊……………130
中前正志……………118
中村生雄……………18, 21, 30
中村 薫……………63, 130, 138, 158,
159, 166, 167
中村 元……………9, 51
中山一磨……………90
那須英勝……………32, 56, 100
名畑 崇……………12, 141
鍋島直樹……………38
奈良市教育委員会……………104
奈良女子大学古代学術研究
センター設立準備室……………89
奈良文化財研究所……………104
成瀬隆純……………62
名和達宣……………99
南山宗教文化研究所……………31

—に—

西川幸治……………25
西口順子……………84
西谷啓治……………26
仁科和志……………184, 185
西宮秀紀……………33
西村恵信……………74
西村公朝……………78
西村七兵衛……………174
西村則昭……………29
西村実則……………44

西村 玲……………94
西山邦彦……………129, 136, 141, 142
西山 克……………91
新田光子……………39
日本仏教会……………49, 50
日本仏教研究会……………17
日本仏教社会福祉学会……………9, 35
仁和寺……………75, 121

—ぬ・ね・の—

沼 法量……………9
根井 浄……………90, 160
根津 茂……………152
祢津宗伸……………92
根本一徹……………36
根本 達……………112
魯 成煥……………54
能仁正顕……………45
納富常天……………103, 104
野田暁春……………185
野々村智剣……………161
延塚知道……………128
延原時行……………40
野間佳裕……………184, 185
N・ノルブ……………66
野呂 靖……………48

—は—

羽賀祥二……………21
朴 光駿……………37
朴 亨國……………75
朴 海仙……………99
橋本芳契……………52
パウロ・バストレロ……………58
長谷岡一也……………47
長谷川岳史……………46
長谷川匡俊……………9, 38, 95, 98
長谷川 遼……………82
長谷川富三郎……………144
長谷正當……………40
幡鎌一弘……………86, 91
畠田秀峰……………113
羽田野伯猷……………65
幡谷 明……………14
蜂屋邦夫……………59
蜂屋賢喜代……………130, 133, 163, 164
羽塚堅子……………81, 183
服部正明……………25
花岡大学……………54, 120
華園真慶……………57

馬場久幸……………88
林 英一……………115
林 淳……………98, 100
林 智康……………16
林 正子……………119
早島鏡正……………130, 141
早島 慧……………45
早島有毅……………16, 139
原 克昭……………86
原口志津子……………77, 78, 79
原田信之……………118
原田正俊……………85, 103
春本龍彬……………85
播磨照浩……………7

—ひ—

東澤眞静……………167
東本願寺式務部……………177, 181, 182
引田悦子……………35
引田めぐみ……………35
引野亨輔……………109
久木幸男……………145
久松真一……………11, 22, 41
菱木政晴……………125
ジョン・ヒック……………40
平井孝男……………30
平岡宏……………65
平岡 聡……………47, 53
平澤 興……………159, 172
平田厚志……………16
平田聖子……………186, 187
平野 修……………148, 149, 157
平松令三……………8, 12, 101
平山郁夫……………75
ひろさちや……………51, 54
広沢隆之……………12
廣瀬 果……………131, 134, 135, 138, 139
デニス・ヒロタ……………139

—ふ—

福井康順……………71
福江 充……………91, 118
福島榮寿……………98, 109
福島和人……………137
福田 晃……………14, 118
福田榮次郎……………89
福田 琢……………51
福田正朗……………139, 169
福田亮成……………10, 12, 68
福田堂礎……………55

福原隆善……………90
 普賢見壽……………16
 藤 秀環……………144
 藤 能成……………30, 41
 藤井譲治……………23
 藤井智子……………162
 藤井正雄……………14
 藤井正人……………43
 藤井 学……………92, 94, 103
 藤枝 晃……………59
 藤木久志……………25
 藤澤信照……………150
 藤沢善夫……………184
 藤島達朗……………7
 藤代聡磨……………147
 藤田和敏……………89, 96
 藤田省吾……………66
 藤田徹文……………131, 132, 151
 藤田宏達……………11, 13, 46, 132
 藤田正勝……………140, 145, 146
 藤波蓮鳳……………81
 藤場俊基……………129
 藤 丸 要……………48
 藤丸智雄……………55
 藤本浄彦……………36
 藤本浄彦先生古稀記念論文集
 刊行会……………85
 藤本透子……………113
 藤善眞澄……………61
 藤原成一……………32
 藤原崇人……………64
 藤原正遠……………147
 藤原暢信……………184
 布施英利……………32
 佛教史学会……………52
 佛教大学文学部……………114
 仏教文化研究会……………161
 『佛光寺の歴史と文化』編集委
 員会……………126
 船木 裕……………32
 船田淳一……………33, 47, 86
 舟橋一哉……………7, 44
 船山 徹……………45, 52, 60
 ジョン・ブリーン……………20
 古坂紘一……………65
 古莊匡義……………98

—へ・ほ—

カール・ベッカー……………35
 戸次公正……………130, 133, 151, 179
 別所裕介……………113
 北條勝貴……………88

法蔵館編集部……………97, 134, 178, 179, 180
 星川啓慈……………19, 21
 星野 哲……………56
 星野元豊……………8, 127, 128, 152
 星野英紀……………97, 113
 星 優也……………86, 114
 細川 巖……………135, 139, 151
 細川行信……………10, 127, 139, 141
 細川涼一……………25
 仏の子を育てる会……………166
 堀内 勝……………26
 本郷真紹……………82, 83
 本多明広……………185
 本多 彩……………32, 56
 本多静芳……………159
 本多弘之……………124, 129, 133,
 135, 137, 153
 本多 恵……………160

—ま—

前川健一……………87
 前島信也……………103
 前島訓子……………111
 前田恵學……………11
 前田願海……………164
 毛 丹青……………117
 牧野 静……………99
 牧 伸行……………109
 真城義磨……………32, 162
 増尾伸一郎……………88
 間瀬啓允……………40
 真溪涙骨……………56
 町田宗鳳……………30
 松井恵光……………159, 168
 松井憲一……………131
 松尾剛次……………24, 88
 松岡 譲……………26, 27
 真継伸彦……………128
 松下雅文……………168
 松田利彦……………119
 松田正典……………165
 松長恵史……………67
 松長有慶……………36, 65, 66
 松永信也……………35
 松野智章……………96
 松村薫子……………109
 デビット松本……………149
 松本郁代……………89
 松本史朗……………47
 松本知己……………72
 松本博基……………153

松森秀幸……………63
 圓日成道……………166
 真鍋俊照……………12, 66, 78
 万波寿子……………95

—み—

三浦國雄……………24
 三浦 周……………96
 三木 英……………34
 水島見一……………124
 三谷真澄……………53, 101
 道元徹心……………48, 54
 三井英光……………67
 満井秀城……………132, 142
 光川豊藝……………47
 密教辞典編集会……………8
 密教図像学会……………70
 源 了圓……………27
 峰岸純夫……………141
 峰島旭雄……………11
 蓑輪顕量……………84
 三明智彰……………132, 152
 三舟隆之……………82
 壬生泰紀……………45
 三村 勉……………11
 宮城 颯……………13, 129, 135, 157
 宮城颯選集刊行会……………13
 宮家 準……………10, 14, 90
 宮坂有勝……………12, 52, 67
 宮崎健司……………83, 84
 宮田 登……………22
 宮辻政夫……………79
 宮戸道雄……………166
 宮林昭彦……………22, 49
 宮本袈裟雄……………23
 三輪是法……………99

—む—

武者小路穰……………20
 棕田知雄……………160
 村井康彦……………103
 村岡 倫……………64
 村上明也……………46, 48, 63
 村上大輔……………112
 村上紀夫……………91, 115
 村上速水……………139
 村上宗博……………139, 141
 村上保壽……………68
 村田真一……………87
 村田典生……………115

著者名索引

村山修一……………84, 89, 102

—め・も—

毛利憲一……………83
望月文子……………58
本林靖久……………112
森 覚……………100
森 雅秀……………67, 78
森三樹三郎……………20
森岡清美……………94
森岡正博……………29, 35
森重一成……………162
森田眞円先生古稀記念論集
刊行会……………126
森村たつお……………161
門田誠一……………82

—や—

八木綾子……………18
八木誠一……………18, 19, 31
八木 透……………114
八木春生……………76
八坂神社文書編纂委員会……………102
矢崎長潤……………44
安井重雄……………118
安川如風……………78
安田理深……………129, 148
安富信哉……………138, 145, 146
安富信哉博士古稀記念論集刊
行会……………126
安丸良夫……………20
矢田了章……………16
柳川啓一……………40
柳澤正志……………72
柳田聖山……………11
柳 幹康……………63
山折哲雄……………56
山川 均……………88
山岸常人……………89
山口 益……………44
山口昌哉……………11
山口瑞穂……………33
山崎浩之……………103
山路興造……………14
山下明子……………32
山下久夫……………96
山田文昭……………82
山田雅教……………126
山田無文……………73
大和を歩く会……………83

山中喜八……………46
山中 裕……………23
山邊習學……………127
山本昭宏……………33
山本和彦……………43
山本殖生……………90
山本 崇……………82, 83
山本達也……………32, 111
山本伸裕……………98, 110, 145
山本幸男……………82, 83
山本幸子……………57

—ゆ・よ—

結城令聞……………133
讓 西賢……………162, 163, 166
養老孟司……………22, 29
横道萬里雄……………7
横山紘一……………45
よしいけ道……………37
吉川真司……………83
吉川忠夫……………21, 28, 60, 106
吉田一彦……………33, 84
吉田久一……………38
吉田宏哲……………12
吉田慈順……………46, 48
吉田ゆずる……………171
吉永進一……………51, 97, 100
吉永岳彦……………63
吉村智博……………33
吉村 怜……………76
吉元信行……………37
四衢 亮……………154

—ら・り・れ・ろ—

頼 永海……………60
ジョン・ラスキン……………42
律宗戒学院……………90
劉 建輝……………79
龍谷大学創立380周年記念書籍
編集委員会……………52
龍谷大学仏教文化研究所……………46, 59
龍谷大学龍谷ミュージアム……………51
マルティン・レップ……………31
六度集経研究会……………52

—わ—

若原雄昭……………45
脇田道子……………112

脇本平也……………145
和宗総本山四天王寺……………53
和田幸司……………95
和田 稠……………148
和田真雄……………142, 161, 168, 179
渡瀬信之……………27
渡辺晃純……………142
渡辺信一郎……………24

取扱書店一覧

※太字の書店は比較的多くの弊社書籍を取り揃えています。

▼北海道

札幌市	コーチャンフォー美しが丘店	011-889-2000
	MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店	011-223-1911
	紀伊國屋書店札幌本店	011-231-2131
	コーチャンフォーミュンヘン大橋店	011-817-4000
	コーチャンフォー新川通り店	011-769-4000
	北大生協クラーク店	011-746-1617
旭川市	コーチャンフォー旭川店	0166-76-4000
	ジュンク堂書店旭川店	0166-26-1120
帯広市	岡書帯広イーストモール店	0155-28-3728
小樽市	喜久屋書店小樽店	0134-31-7077
函館市	函館葛屋書店	0138-47-2600
	函館栄好堂丸井今井店	0138-32-1151
北見市	コーチャンフォー北見店	0157-26-1122

▼青森県

青森市	成田本店しんまち店	017-723-2431
	宮脇書店青森本店	017-721-1080
五所川原市	くまざわ書店五所川原店	0173-33-6757

▼岩手県

盛岡市	ジュンク堂書店盛岡店	019-601-6161
	MORIOKA TSUTAYA	019-613-2588
北上市	東山堂北上店	0197-61-0666
	ブックスアメリカン北上店	0197-63-7600

▼秋田県

秋田市	ジュンク堂書店秋田店	018-884-1370
湯沢市	ブックスモア秋田湯沢店	0183-78-2552
大館市	ブックスモア大館店	0186-44-4577

▼宮城県

仙台市	丸善仙台アエル店	022-264-0151
	ヤマト屋書店仙台三越店	022-393-8541
	くまざわ書店アリオ仙台泉店	022-771-7077

▼山形県

山形市	八文字屋本店	023-622-2150
	こまつ書店寿町本店	023-641-0641
	くまざわ書店山形店	023-615-3266
米沢市	こまつ書店堀川町店	0238-26-1077

▼福島県

郡山市	岩瀬書店富久山店	024-936-2220
	ジュンク堂書店郡山店	024-927-0440
いわき市	鹿島ブックセンター	0246-28-2222

▼茨城県

水戸市	川又書店県庁店	029-301-1811
つくば市	ACADEMIAつくば店	029-868-7407

▼栃木県

宇都宮市	八重洲ブックセンター宇都宮バセオ店	028-627-8588
	落合書店宝木店	028-650-2211

▼群馬県

前橋市	文真堂ブックマンズアカデミー前橋店	027-280-3322
	煥乎堂	027-235-8111
高崎市	文真堂ブックマンズアカデミー高崎店	027-370-6166
	未来屋書店高崎店	027-372-7344
	戸田書店高崎店	027-363-5110
藤岡市	戸田書店藤岡店	0274-22-2469
太田市	文真堂ブックマンズアカデミー太田店	0276-40-1900
	喜久屋書店太田店	0276-47-8723
館林市	宮脇書店アゼリアモール店	0596-55-6267

▼埼玉県

さいたま市	須原屋本店	048-822-5321
	紀伊國屋書店さいたま新都心店	048-600-0830
	BookDepot書楽	048-852-6581
	ジュンク堂書店大宮高島屋店	048-640-3111
	書房すみよし丸広南浦和店	048-767-7405
川越市	ブックファーストルミネ川越店	049-240-6212
	紀伊國屋書店川越店	049-224-2573
三郷市	KaBoSららぽーと新三郷店	048-950-1005
飯能市	MARUZEN丸広百貨店飯能店	042-973-1111
桶川市	丸善桶川店	048-727-1411
戸田市	明文堂書店TSUTAYA戸田店	048-498-6175
南埼玉郡	ACADEMIA菖蒲店	0480-87-1781

▼千葉県

千葉市	三省堂書店そごう千葉店	043-245-8331
	葛屋書店イオンモール幕張新都心店	043-306-7361

取扱書店一覧

柏市	KaBoSららぽーと柏の葉店	04-7168-1760	稲城市	コーチャンフォー若葉台店	042-350-2800
松戸市	喜久屋書店松戸店	047-393-8066	調布市	書原つつじヶ丘店	042-481-6421
習志野市	丸善津田沼店	047-470-8311	▼神奈川県		
印西市	喜久屋書店千葉ニュータウン店	0476-40-7732	横浜市	有隣堂ルミネ横浜店	045-453-0811
茂原市	蔦屋書店茂原店	0475-27-2332		有隣堂横浜駅西口店	045-311-6265
▼東京都				有隣堂本店	045-261-1231
千代田区	丸善丸の内本店	03-5288-8881		有隣堂たまプラーザテラス店	045-903-2191
	丸善お茶の水店	03-3295-5581		丸善横浜みなとみらい店	045-323-9660
	東京堂書店神田本店	03-3291-5181		くまざわ書店ACADEMIA港北店	045-914-3320
	三省堂書店神保町本店	03-3233-3312	川崎市	文教堂溝ノ口本店	044-812-0063
	書泉グランデ	03-3295-0011		丸善ラゾーナ川崎店	044-520-1869
	東陽堂書店	03-3291-0078		KaBoS宮前平店	044-870-1221
	東方書店	03-3294-1001	横須賀市	くまざわ書店横須賀店	046-821-2403
台東区	リプロ浅草店	03-3836-7800	鎌倉市	島森書店鎌倉本店	0467-22-0266
足立区	ブックファーストルミネ北千住店	03-5284-2311	相模原市	ACADEMIAくまざわ書店橋本店	042-700-7020
渋谷区	國學院大學生協渋谷店	03-5466-0166		くまざわ書店相模大野店	042-767-1285
世田谷区	紀伊國屋書店駒澤大学ブックセンター	03-3418-9177		ブックファーストポーノ相模大野店	042-702-3555
大田区	くまざわ書店蒲田店	03-3737-5351	厚木市	有隣堂厚木店	046-223-4111
	ブックファーストアトレ大森店	03-5767-6831	藤沢市	有隣堂藤沢店	0466-26-1411
文京区	山喜房仏書林	03-3811-5361		ジュンク堂書店藤沢店	0466-52-1211
中野区	ブックファースト中野店	03-3319-5161	▼山梨県		
	はた書店	03-3339-7776	甲府市	朗月堂本店	055-228-7356
新宿区	紀伊國屋書店新宿本店	03-3354-0131	▼長野県		
	芳林堂書店高田馬場店	03-3208-0241	長野市	平安堂新長野店	026-224-4550
	ブックファースト新宿店	03-5339-7611		平安堂川中島店	026-286-4545
豊島区	東京旭屋書店池袋店	03-3986-0311	松本市	宮脇書店松本店	0263-24-2435
	ジュンク堂書店池袋本店	03-5956-6111		改造社書店松本店	0263-36-3777
	三省堂書店池袋本店	03-6864-8900		MARUZEN松本店	0263-31-8171
杉並区	サンブックス浜田山	03-3329-6156	▼新潟県		
	今野書店	03-3395-4191	新潟市	紀伊國屋書店新潟店	025-241-5281
練馬区	ジュンク堂書店大泉学園店	03-5947-3955		ジュンク堂書店新潟店	025-374-4411
武蔵野市	ジュンク堂書店吉祥寺店	0422-28-5333		萬松堂古町本店	025-229-2221
三鷹市	啓文堂書店三鷹店	0422-79-5840		本の店英進堂	0250-24-1187
府中市	喜久屋書店府中店	042-306-0013		知遊堂亀貝店	025-211-1858
国分寺市	BOOKS隆文堂	042-324-7770	三条市	知遊堂三条店	0256-36-7171
	紀伊國屋書店国分寺店	042-325-3991	新発田市	コメリ書房新発田店	0254-20-1011
国立市	増田書店南口店	042-572-0262	長岡市	宮脇書店長岡店	0258-31-3700
立川市	オリオン書房ルテ店	042-522-1231	上越市	知遊堂上越国府店	025-545-5668
	ジュンク堂書店立川高島屋店	042-512-9910	柏崎市	コメリ書房柏崎店	0257-20-1230
八王子市	くまざわ書店八王子店	0426-25-1201	▼富山県		
多摩市	MARUZEN多摩センター店	042-355-3220	富山市	紀伊國屋書店富山店	076-491-7031

	文苑堂書店藤の木店	076-422-0155		文光堂書店	052-241-3410
	文苑堂書店富山豊田店	076-433-8150		らくだ書店本店	052-731-7161
	BOOKSなかだ本店	076-492-1192		未来屋書店大高店	052-624-4061
高岡市	文苑堂書店本部福田本店	0766-27-7800		未来屋書店八事店	052-861-3188
	喜久屋書店高岡店	0766-27-2455	豊橋市	精文館書店本店	0532-54-2345
魚津市	BOOKSなかだ魚津店	0765-24-9905	日進市	成文堂日進店	0561-73-3833
砺波市	BOOKSなかだ砺波店	0763-33-6571	一宮市	精文館書店尾張一宮店	0586-26-1660
▼石川県			知立市	正文館書店知立ハッ田店	0566-85-2341
金沢市	金沢ビーンズ明文堂	076-239-4400	▼岐阜県		
	うつのみや金沢香林坊店	076-234-8111	岐阜市	カルコス本店	058-294-7500
	うつのみや金沢百番街店	076-260-3818		丸善岐阜店	058-297-7008
	紀伊國屋書店金沢大和店	076-220-1288	飛騨市	尾賀書店	0577-73-2343
かほく市	BOOKSなかだかほく店	076-289-0671	大垣市	ACADEMIA大垣店	0584-77-6450
七尾市	きくざわ書店ナッピィモール店	0767-53-8812	本巣市	TSUTAYA BOOK STOREモレラ岐阜	058-323-2810
小松市	明文堂書店 Tsutaya Komatsu	0761-23-4280	▼三重県		
	KaBoSイオンモール新小松店	0761-23-2812	津市	別所書店修成店	059-246-8822
鹿島郡	きくざわ書店鹿島店	0767-76-2355		別所書店津駅店	059-226-0200
▼福井県			四日市市	宮脇書店四日市本店	059-359-5910
福井市	SuperKaBoS新二の宮店	0776-27-4678		MARUZEN四日市店	059-359-2340
	SuperKaBoS WASSE店	0776-33-5234	鈴鹿市	コメリ書房鈴鹿店	059-384-3737
大野市	勝木書店大野店	0779-65-0130	伊賀市	コメリ書房上野店	0595-26-5988
敦賀市	SuperKaBoS敦賀店	0770-21-4455	松阪市	小濱書店	0598-67-5943
	KaBoSアピタ敦賀店	0770-24-2766	▼滋賀県		
越前市	山田書店本館	0778-22-1559	大津市	大垣書店フォレオ大津一里山店	077-547-1020
	SuperKaBoS武生店	0778-21-1555	草津市	喜久屋書店草津店	077-516-1118
鯖江市	SuperKaBoS鯖江店	0778-53-1755		ジュンク堂書店滋賀草津店	077-569-5553
▼静岡県			長浜市	サンミュージック長浜店	0749-63-0222
静岡市	戸田書店江尻台店	054-361-3511		いわね書店	0749-82-2226
	谷島屋マークイズ静岡店	054-267-2233	守山市	がんこ堂守山店	077-582-7560
	MARUZEN&ジュンク堂書店新静岡店	054-275-2777	野洲市	がんこ堂野洲店	077-586-3226
	ひばりブックス	054-295-7330	彦根市	ハイパーブックス彦根店	0749-30-5151
浜松市	谷島屋連尺店	053-453-9121	甲賀市	ハイパーブックス水口店	0748-65-1220
	アマノ高丘店	053-439-7223	▼京都府		
藤枝市	戸田書店藤枝東店	054-647-5611	京都市	龍谷大学生協大宮店	075-352-3981
掛川市	明屋書店掛川西郷店	053-725-7330		龍谷大学生協R-UNI	075-642-0103
▼愛知県				百華苑	075-371-5760
名古屋市	ジュンク堂書店名古屋店	052-589-6321		永田文昌堂	075-371-6651
	ジュンク堂書店名古屋栄店	052-212-5360		ふたば書房京都駅八条口店	075-681-0880
	三省堂書店名古屋本店	052-566-6801		ふたば書房御池ゼスト店	075-253-3151
	丸善名古屋本店	052-238-0320		大垣書店イオンモール北大路店	075-491-5500
	丸善イオンタウン千種店	052-715-7911		大垣書店佛教大学書籍部	075-491-2141

取扱書店一覧

大垣書店烏丸三条店	075-212-5050	▼兵庫県	
大垣書店京都本店	075-746-2211	神戸市	ジュンク堂書店三宮店 078-392-1001
大垣書店イオンモール京都店	075-692-3331		ジュンク堂書店三宮駅前店 078-252-0777
大垣書店京都ヨドバシ店	075-371-1700		喜久屋書店西神中央店 078-992-0020
大垣書店イオンモール京都桂川店	075-925-1717		喜久屋書店北神戸店 078-983-3755
くまざわ書店四条烏丸店	075-255-6800		喜久屋書店神戸南店 078-599-7345
丸善京都本店	075-253-1599		喜久屋書店東急プラザ新長田店 078-646-3015
丸善花園大学売店	075-801-0149		ブックファースト六甲店 078-806-2717
丸善大谷大学店	075-802-5288	尼崎市	TSUTAYA 尼崎つかしん店 06-6427-7705
書林其中堂	075-231-2971	川西市	紀伊國屋書店川西店 072-740-2622
朋友書店	075-761-1285	西宮市	ジュンク堂書店西宮店 0798-68-6300
レティシア書房	075-212-1772		ブックファースト阪急西宮ガーデンズ店 0798-62-6103
ホホホ座浄土寺店	075-741-6501	芦屋市	ジュンク堂書店芦屋店 0797-31-7440
京都大学生協ルネ店	075-771-7336	加古川市	紀伊國屋書店加古川店 079-427-3311
相楽郡 ACADEMIAけいはんな店	0774-98-4053	姫路市	ジュンク堂書店姫路店 079-221-8280
福知山市 TSUTAYA/AVIX福知山店	0773-24-4566	明石市	ジュンク堂書店明石店 078-918-6670
福島文進堂	0773-22-2071	加西市	西村書店 0790-42-5008
▼大阪府		豊岡市	喜久屋書店豊岡店 0796-29-0027
大阪市 紀伊國屋書店梅田本店	06-6372-5821	▼奈良県	
紀伊國屋書店本町店	06-4705-4556	奈良市	ジュンク堂書店奈良店 0742-36-0801
紀伊國屋書店グランフロント大阪店	06-7730-8451		啓林堂書店奈良店 0742-20-8001
紀伊國屋書店天王寺ミオ店	06-6776-7091		ベニヤ書店 0742-22-5050
梅田蔦屋書店	06-4799-1800	大和郡山市	喜久屋書店大和郡山店 0743-55-2200
MARUZEN&ジュンク堂書店梅田店	06-6292-7383		とほん 080-8344-7676
ジュンク堂書店大阪本店	06-4799-1090	大和高田市	マツモト書店 0745-22-4110
ジュンク堂書店天満橋店	06-6920-3730	橿原市	喜久屋書店橿原店 0744-20-3151
ジュンク堂書店難波店	06-4396-4771	▼和歌山県	
ジュンク堂書店上本町店	06-6771-1005	和歌山市	TSUTAYA WAY ガーデンパーク和歌山 073-480-5900
ジュンク堂書店近鉄あべのハルカス店	06-6626-2151		宇治書店 073-423-0353
旭屋書店なんばCITY店	06-6644-2551		くまざわ書店和歌山ミオ店 073-421-3880
喜久屋書店阿倍野店	06-6634-8606	伊都郡	小堀南岳堂 0736-56-2324
吹田市 TSUTAYA BOOKSTORE		▼鳥取県	
ららばーとEXPOCITY店	06-4864-8270	鳥取市	今井書店吉成店 0857-51-7020
豊中市 大垣書店豊中緑丘店	06-6855-7576	米子市	本の学校今井ブックセンター 0859-31-5000
高槻市 大垣書店高槻店	072-684-8700	▼島根県	
ジュンク堂書店高槻店	072-686-5300	松江市	今井書店グループセンター店 0852-20-8811
紀伊國屋書店高槻阪急スクエア店	072-686-1195	▼岡山県	
東大阪市 ヒバリヤ書店本社	06-6722-1121	岡山市	紀伊國屋書店クレド岡山店 086-212-2551
泉南市 未来屋書店りんくう泉南店	072-482-0517		丸善岡山シンフォニービル店 086-233-4640
			宮脇書店岡山本店 086-242-2188
			啓文社岡山本店 086-805-1123

倉敷市	喜久屋書店倉敷店	086-430-5450	紀伊國屋書店ゆめタウン博多店	092-643-6721	
	蟲文庫	086-425-8693	丸善博多店	092-413-5401	
高梁市	開進堂書店高梁店	0866-22-8102	中国書店	092-271-3767	
▼広島県			直方市	未来屋書店直方店	0949-29-2280
広島市	紀伊國屋書店広島店	082-225-3232	久留米市	紀伊國屋書店久留米店	0942-45-7170
	ジュンク堂書店広島駅前店	082-568-3000	行橋市	福岡金文堂ゆめタウン行橋店	0930-26-7722
	MARUZEN広島店	082-504-6210	北九州市	喜久屋書店小倉店	093-514-1400
	フタバ図書アルパーク店	082-270-5730		喜久屋書店小倉南店	093-383-8022
	洗心書房	082-232-6309		ブックセンタークエスト小倉本店	093-522-3912
福山市	双人社書店	084-923-3070		ACADEMIA サンリブ小倉店	093-932-7711
	フタバ図書アルティ福山本店	084-973-8780	八女市	TSUTAYA横文館書店八女店	0943-22-5115
	啓文社ポートプラザ店	084-971-1211	糟屋郡	フタバ図書TERA福岡東店	092-939-7200
世羅郡	ブックセンターアオイ甲山店	0847-22-3883	▼長崎県		
安芸郡	フタバ図書TERA広島府中店	082-561-0771	長崎市	紀伊國屋書店長崎店	095-811-4919
▼山口県				好文堂本店	095-823-7171
山口市	明林堂書店フジグラン山口店	083-929-3701	▼佐賀県		
防府市	フタバ図書GIGA防府店	0835-26-0260	武雄市	蔦屋書店武雄市図書館店	0954-20-0300
下関市	くまざわ書店下関店	083-228-0401	▼大分県		
▼香川県			大分市	明林堂書店大分本店	097-573-3400
高松市	宮脇書店本店	087-851-3733		紀伊國屋書店アミュプラザおおい店	097-515-5050
	宮脇書店総本店	087-823-3152	▼宮崎県		
	宮脇書店南本店	087-869-9361	宮崎市	蔦屋書店高千穂通り店	0985-61-6711
	ジュンク堂書店高松店	087-832-0170	▼熊本県		
丸亀市	紀伊國屋書店丸亀店	0877-58-2511	熊本市	蔦屋書店熊本三年坂店	096-212-9111
▼徳島県				メトロ書店熊本本店	096-351-4646
徳島市	紀伊國屋書店徳島店	088-602-1611		金龍堂まるぶん店	096-356-4733
	紀伊國屋書店ゆめタウン徳島店	088-692-0513	▼鹿児島県		
	附家書店国府店	088-643-3233	鹿児島市	ジュンク堂書店鹿児島店	099-216-8838
	カルチャーシティ平惣川内店	088-666-3666		ブックスミスミ オプシア	099-813-7012
板野郡	附家書店松茂店	088-683-4721		未来屋書店鹿児島店	099-210-3121
▼高知県			▼沖縄県		
高知市	金高堂朝倉ブックセンター	088-840-1363	那覇市	ジュンク堂書店那覇店	098-860-7175
	金高堂書店	088-822-0161			
▼愛媛県					
松山市	ジュンク堂書店松山三越店	089-915-0075			
	新丸三書店本店	089-955-7381			
新居浜市	明屋書店西の土居店	0897-36-4455			
▼福岡県					
福岡市	ジュンク堂書店福岡店	092-738-3570			
	紀伊國屋書店福岡本店	092-434-3100			

□ 仏教書販売研究会がホームページを開設・公開 □

<http://bukkyosho.gr.jp/>

仏教書販売研究会（会員社／春秋社・誠信書房・大蔵出版・大法輪閣・東方出版・中山書房仏書林・法藏館・吉川弘文館）は「仏教図書の宣伝・普及を積極的に推進することを目的として活動」している出版社の団体です。当会では最新の仏教書情報、仏教関連情報を読者の皆様にご紹介するため、ホームページを準備してまいりましたが、2024年3月より公開の運びとなりました。ぜひご高覧くださいませようお願い申し上げます。

▶ ホームページの主な項目

- ① 毎月の会員各社の仏教関連書の紹介
- ② 仏教書フェア等のご案内
- ③ 仏教関連展覧会・催事のご案内（会員社関連図書の紹介）
- ④ 仏教基本図書（会員社の仏教基本図書を辞典・宗派・入門などに分類）
- ⑤ 仏教書の探し方（書店、仏教書専門書店、図書館、データベースなどのご案内）
- ⑥ リンク集（仏教系大学・仏教系学会・仏教系団体・宗派・博物館・美術館など）
- ⑦ 活動の経緯・活動概要
- ⑧ 会員社紹介

【仏教書販売研究会】

春 秋 社	https://www.shunjusha.co.jp/
誠 信 書 房	https://www.seishinshobo.co.jp/
大 蔵 出 版	https://www.daizoshuppan.jp/
大 法 輪 閣	https://www.daihorin-kaku.com/
東 方 出 版	https://www.tohoshuppan.co.jp/
中山書房仏書林	http://www.kotobuki-p.co.jp/nakayama/
法 藏 館	https://pub.hozokan.co.jp/
吉川弘文館	https://www.yoshikawa-k.co.jp

□ 歴史書懇話会 ホームページ □

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

書評，新聞記事，講演会，会員各社の新刊・重版案内など最新の歴史書情報や歴史関連情報をお送りするメーリングリストへの登録を申し受けています。

また，歴史書懇話会ホームページには会員各社の最新出版情報として新刊・重版情報，書店フェアの案内や「歴史書通信」などを掲載しています。

ぜひ「お気に入り」にご登録ください。

すぐれた歴史書の普及とその販売を積極的に活動しています。

歴史書懇話会

▶ 出版社情報ボード

最新歴史書情報をこのボードに掲載しました。

▶ メーリング登録

最新歴史書情報・歴史関連情報を，メールで受け取ることができます。登録は簡単，歴史書懇話会ホームページのトップ〈メルマガ登録〉をクリックしていただき，〈登録はこちら〉から登録画面にお進みください。

▶ 『歴史書通信』バックナンバー

『歴史書通信』をPDFファイルで読むことができます。

▶ 本の探し方・テーマリスト

NACSIS，日本の古書など様々な書籍データベースとリンクして本を探すことができます。

【歴史書懇話会会員社ホームページ】

明 石 書 店	https://www.akashi.co.jp/
同 成 社	https://www.akashi.co.jp/
塙 書 房	http://rr2.hanawashobo.co.jp/
法 藏 館	https://pub.hozokan.co.jp/
ミネルヴァ書房	https://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	https://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	https://www.yoshikawa-k.co.jp/



FAX
送信方向

ご注文ありがとうございました

書籍申込書

◆この申込書で、弊社刊行物のご注文ができます。

- ☐ お近くの書店に送本（この用紙にご記入の上、お近くの書店へお申し込みください）
- ☐ 弊社からの直接送本（この用紙にご記入の上、弊社にFAXまたは郵送でお送りください。
代金引換にてお送りいたします。その際税込価格＋荷送料＋代引手数料が加算されます）
※なるべくお近くの書店を指定していただくと、荷送料＋代引手数料がかからず便利です。

書名	定価	冊数
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊
	円	冊

書店番線印

ふりがな
お名前 様
ご住所 〒

TEL () FAX ()

※メールにて新刊情報をお届けいたします。

メールアドレス
通信欄

法藏館

〒600 - 8153
京都市下京区正面通烏丸東入
TEL: 075-343-0458
FAX: 075-371-0458

キリトリまたはコピーしてお使いください